

「綾川町都市計画マスタープラン」  
改訂に関するアンケート調査  
報告書

令和5年2月

綾川町



## 目 次

<b>1 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
(1) 調査の目的 .....	1
(2) 調査の方法等 .....	1
(3) 調査の内容 .....	1
(4) 報告書の見方 .....	2
<b>2 調査の結果</b> .....	<b>3</b>
(1) 回答者の属性 .....	3
(2) まちづくりに対する評価と期待について .....	8
(3) 現在お住まいの地域について .....	19
(4) まちづくりの方向性について .....	25
(5) 南部地域のまちづくりについて .....	48
(6) まちづくりの方法・参加について .....	53
(7) その他：自由意見 .....	58
<b>3 資料編</b> .....	<b>123</b>
(1) 調査票 .....	123



# 1 調査の概要

## (1) 調査の目的

平成 27 年 3 月策定の都市計画マスタープランに基づき進めてきた本町のまちづくり施策の実施状況や社会情勢の変化を踏まえ、地域住民のこれからのまちづくりに関する意向を把握するため、アンケート調査を実施しました。

## (2) 調査の方法等

対象	18 歳以上の住民（住民基本台帳から無作為抽出）
方法	郵送配布、郵送回収及び WEB 入力方式
時期	令和 4 年 8 月 17 日～8 月 31 日
発送数	2,500 票
回収数	951 票（回収率 38.0%）

## (3) 調査の内容

項目	設問内容	
回答者の属性	問 1	性別
	問 2	年代
	問 3	職業
	問 4	居住地域
	問 5	居住歴
	問 6	居住期間
	問 7	住宅の形態
まちづくりに対する評価と期待について	問 8	綾川町がまちづくりにおいて進めている取組についての現状の満足度と将来に向けた重要度
綾川町の将来象について	問 9	綾川町の将来像
	問 10	お住まいの地区の将来象
まちづくりの方向性について	問 11	住宅地の整備について
	問 12	商業のあり方について
	問 13	工場や企業誘致について
	問 14	農地のあり方について
	問 15	道路整備について
	問 16	公園・緑地整備について
	問 17	良好な景観形成について
	問 18	公共交通について
	問 19	防災・減災について
南部地域のまちづくりについて	問 20	南部地域の魅力について
	問 21	南部地域の魅力を生かすために必要な取組
まちづくりの方法・参加について	問 22	住民と行政の役割分担
	問 23	まちづくり活動への参加
その他	問 24	自由記述

## (4) 報告書の見方

- ①集計は小数点以下第2位を四捨五入している。したがって、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- ②2つ以上の回答を可能（複数回答）とした質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- ③図表中における年代別などの属性や、他の質問とのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答（例えば、年代別でクロス集計する場合における年代の無回答者）を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合がある。
- ④図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は図中標記から省略している場合がある。
- ⑤報告書中の図表では、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。
- ⑥集計結果を示すグラフには、まちづくり施策に対する住民評価の動向を把握するため、「綾川町都市計画マスタープラン策定に関する住民アンケート調査(平成27年)」(以下「H27年アンケート調査」という。)の調査結果を表示している。
- ⑦問20・問21「南部地域」及びクロス集計における「居住地域(南北)」は、問4「居住地域」を下表のとおり区分する。

地 域	(問4) 居住地域
北部地域 (綾南地域)	畑田、千疋、陶、萱原、滝宮、北、小野、羽床下
南部地域 (綾上地域)	粉所東、粉所西、山田上、山田下、東分、西分、羽床上、牛川

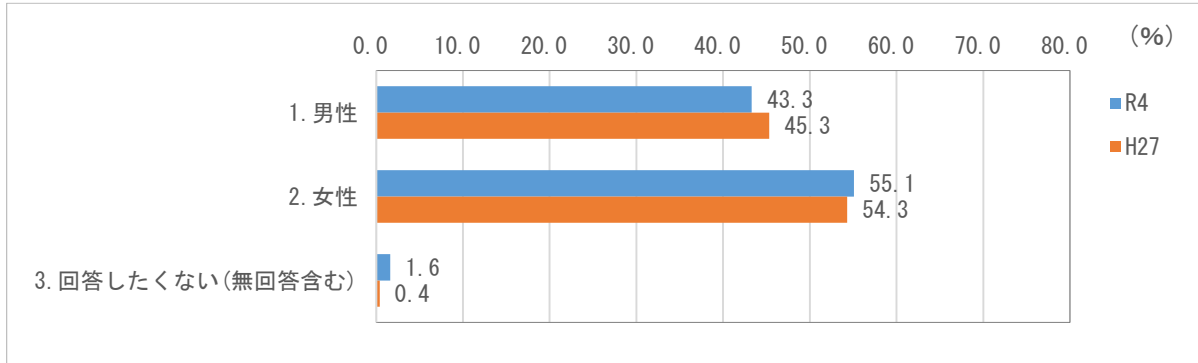
- ⑧綾川町都市計画マスタープラン(令和4年度改訂)の「地域別構想」におけるまちづくり施策の評価を把握するため、問4「居住地域」を下表のとおり区分する。

地域別構想	(問4) 居住地域
昭和地域	畑田、千疋
陶地域	陶
滝宮地域	萱原、滝宮、北
羽床地域	小野、羽床下
綾上地域	粉所東、粉所西、山田上、山田下、東分、西分、羽床上、牛川

## 2 調査の結果

### (1) 回答者の属性

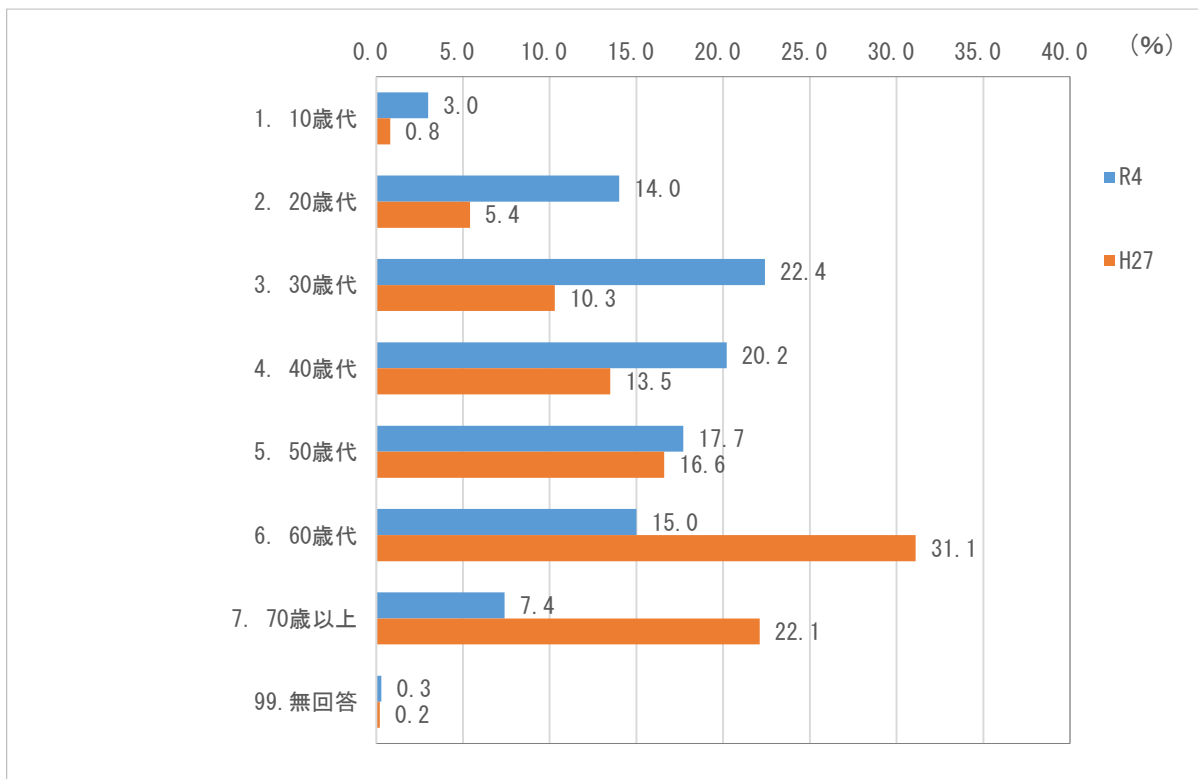
#### ●問1 性別



性別については、「男性」は 43.3%、「女性」は 55.1%と、男性より女性の割合が高くなっている。

H27 年アンケート調査と比較すると、男性の回答数が減少し、女性の回答数が増加していることから、男女の差が大きくなっている

#### ●問2 年代

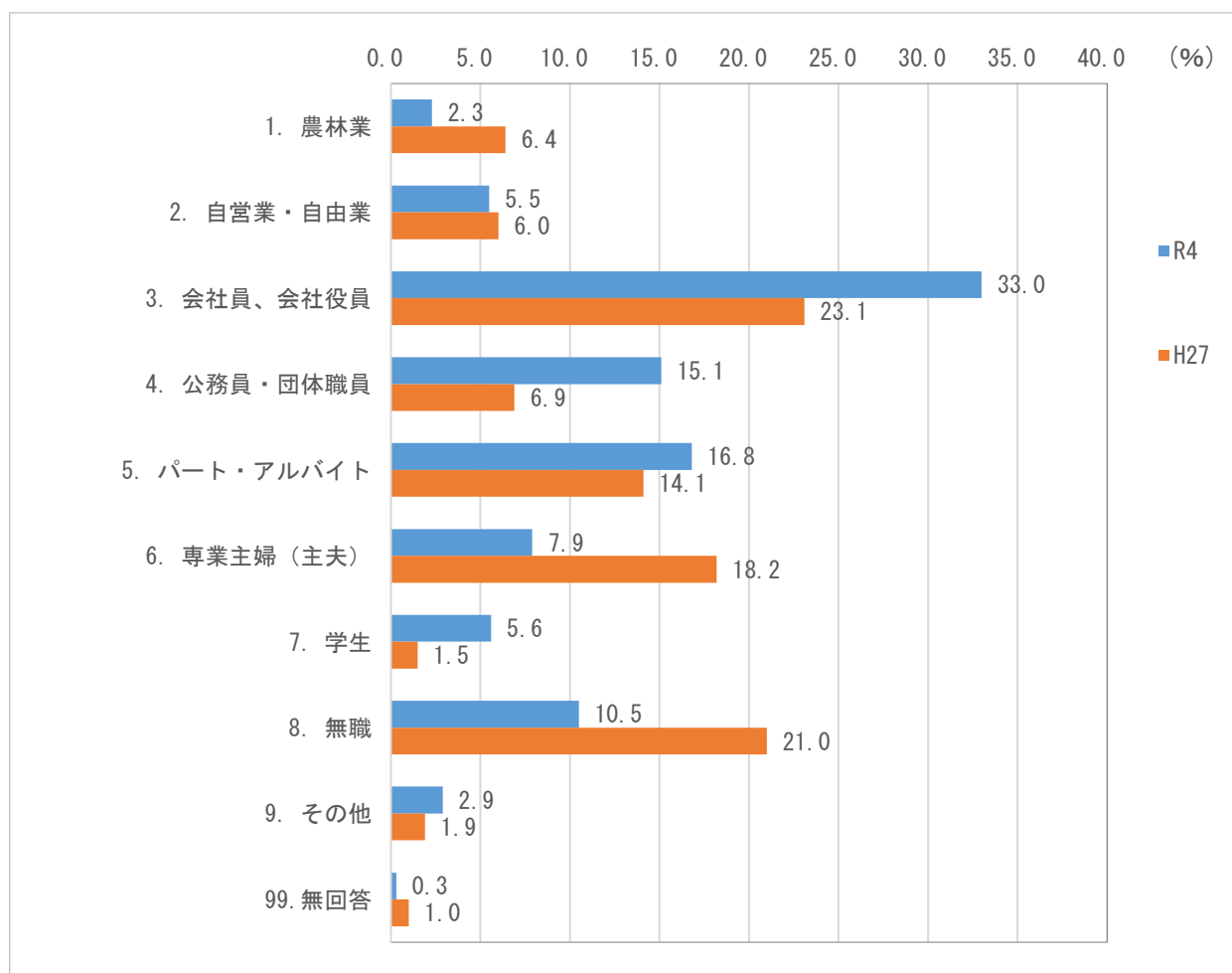


年代については、「30 歳代」が 22.4%と最も高く、次いで「40 歳代」(20.2%)、「50 歳代」(17.7%)、「60 歳代」(15.0%)、「20 歳代」(14.0%)、「70 歳以上」(7.4%)、「10 歳代」(3.0%) の順になっている。

H27 年アンケート調査と比較すると、若い世代の回答数が多くなっていることが分かる。

## 2 調査の結果

### ●問3 職業



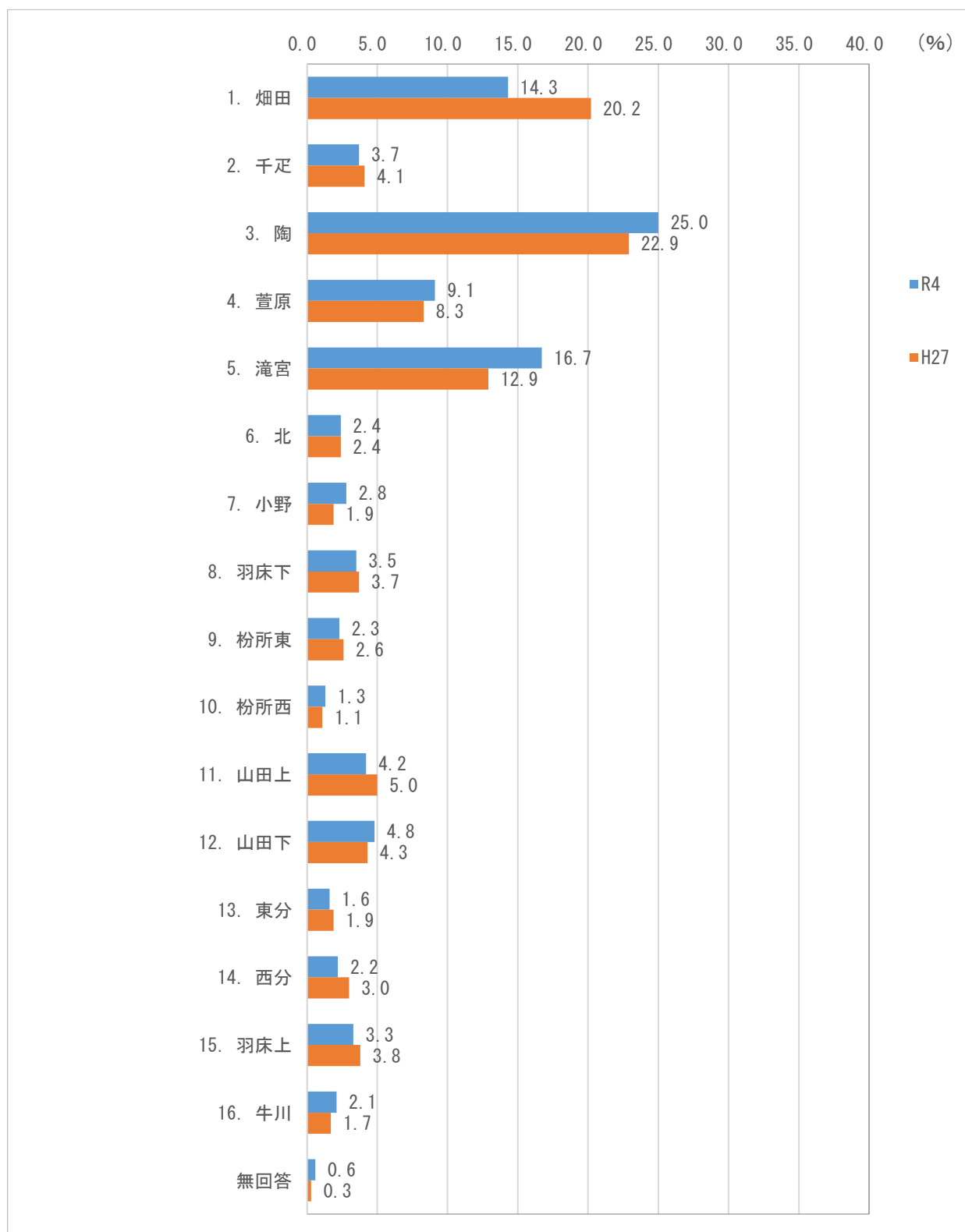
職業については、「会社員、会社役員」が 33.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」(16.8%)、「公務員・団体職員」(15.1%)、「無職」(10.5%)、「専業主婦（主夫）」(7.9%)、「学生」(5.6%)、「自営業・自由業」(5.5%)、「その他」(2.9%)、「農林業」(2.3%)の順になっている。

H27年アンケート調査と比較すると、「会社員、会社役員」が大きく増加し、「専業主婦(主夫)」「無職」が大きく減少している。問2の結果からも分かるように、生産年齢人口の回答が多い結果となった。



## 2 調査の結果

### ●問4 居住地

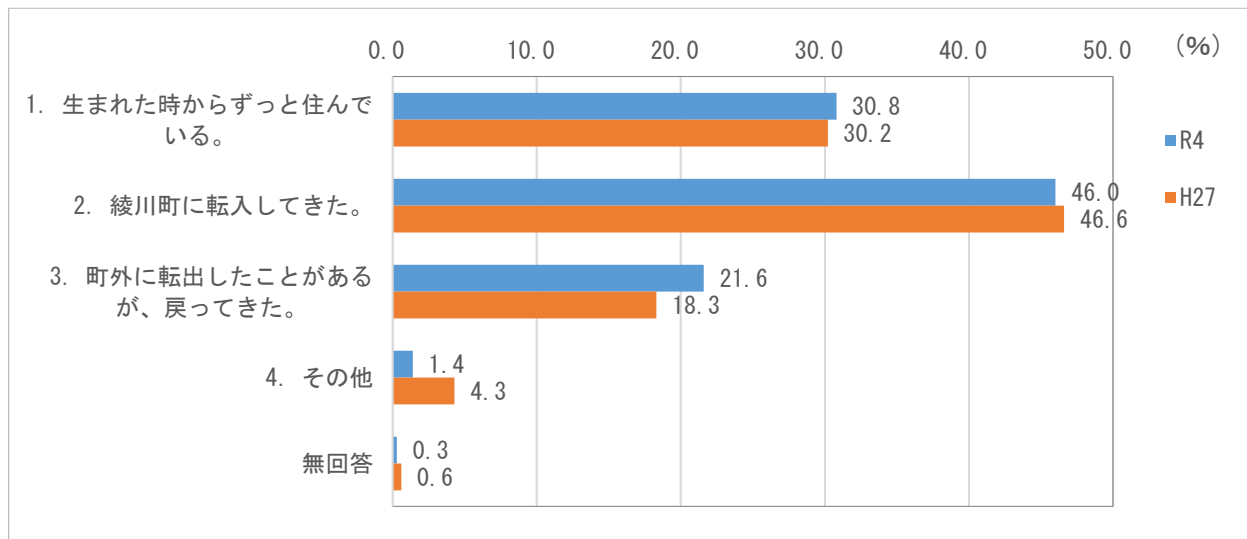


居住地については、「陶」が25.0%と最も高く、次いで「滝宮」(16.7%)、「畑田」(14.3%)、「萱原」(9.1%)、「山田下」(4.8%)、「山田上」(4.2%)、「千疋」(3.7%)の順になっている。

H27年アンケート調査と比較すると、「畑田」「山田上」「西分」が減少し、「陶」「滝宮」「萱原」の割合がわずかに増加している。

## 2 調査の結果

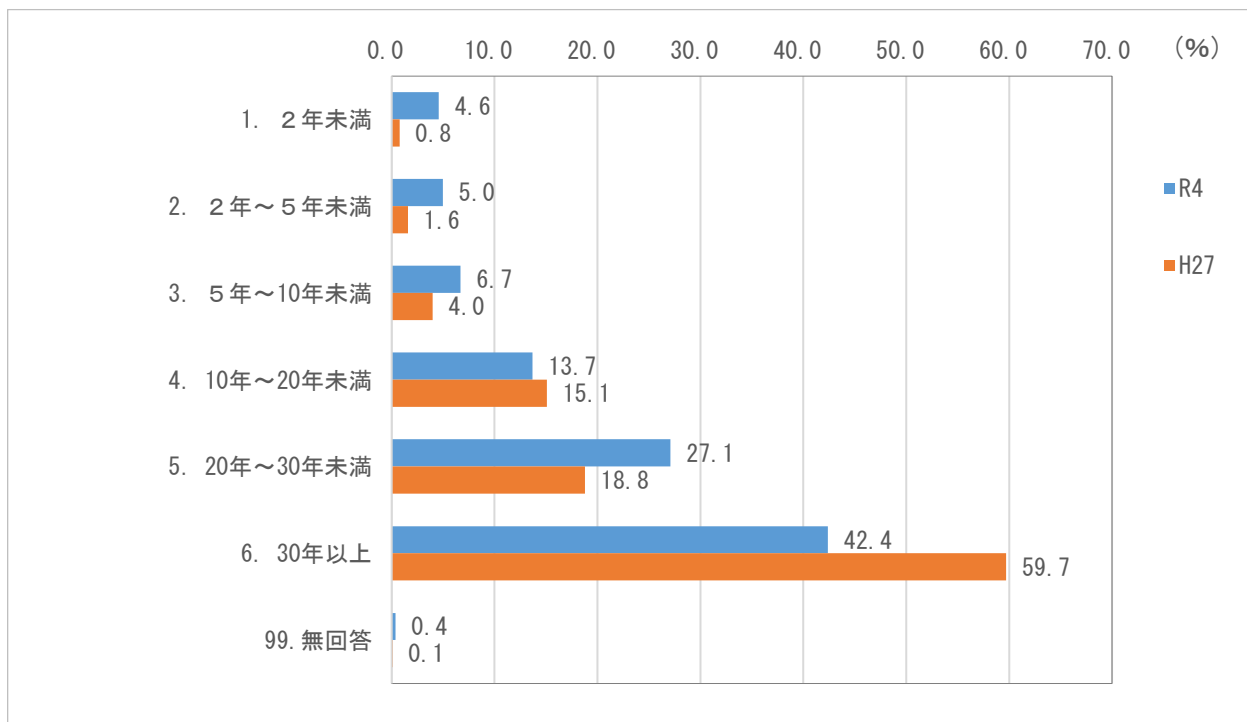
### ●問5 居住歴



居住歴については、「綾川町に転入してきた。」が46.0%と5割を占めており、次いで「生まれた時からずっと住んでいる。」(30.8%)、「町外に転出したことがあるが、戻ってきた。」(21.6%)の順になっている。

H27年アンケート調査と比較しても、大きな差は見られない。

### ●問6 居住期間

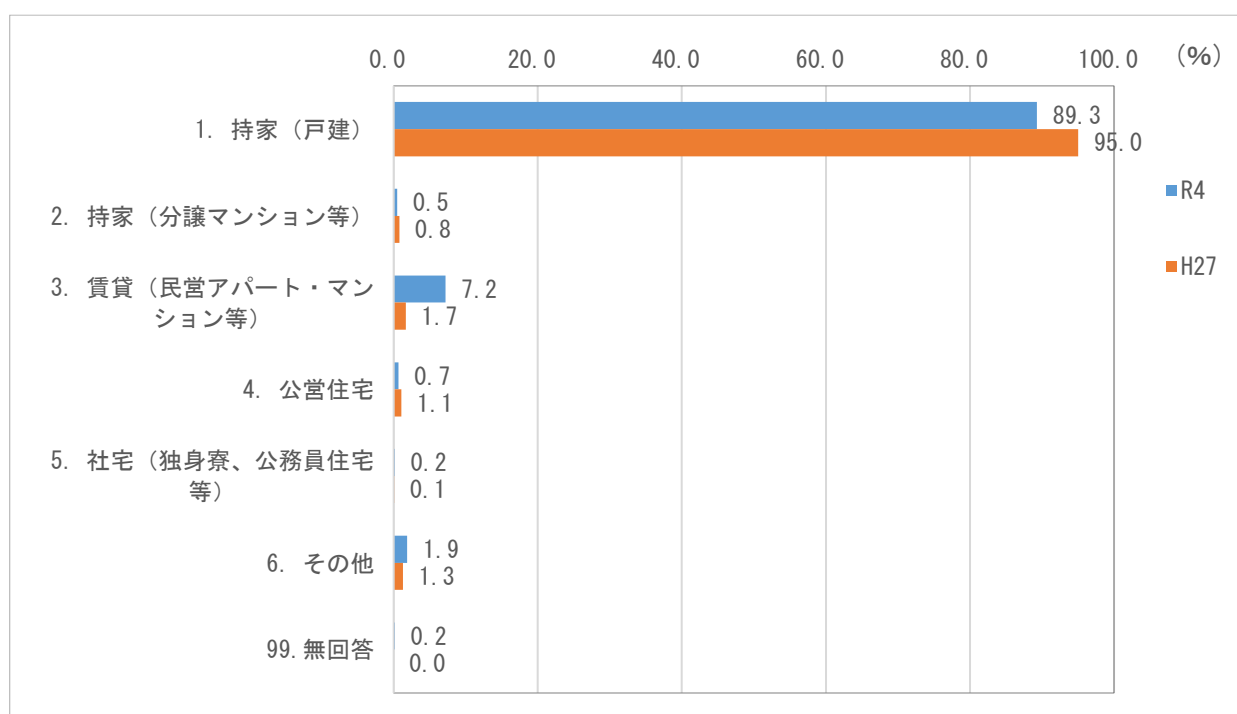


居住期間については、「30年以上」が42.4%と4割以上を占めており、次いで「20年～30年未満」(27.1%)、「10年～20年未満」(13.7%)、「5年～10年未満」(6.7%)、「2年～5年未満」(5.0%)、「2年未満」(4.6%)の順になっている。

H27年アンケート調査と比較すると、居住年数が短くなっている。問2を踏まえると、若い世代の回答が多いことによるとみられる。

## 2 調査の結果

### ●問7 住宅の形態



住宅の形態については、「持家（戸建）」が89.3%と最も高く、次いで「賃貸（民営アパート・マンション等）」(7.2%)、「その他」(1.9%)、「公営住宅」(0.7%)、「持家(分譲マンション等)」(0.5%)、「社宅（独身寮、公務員住宅等）」(0.2%)の順になっている。

H27年アンケート調査と比較すると、「持ち家（戸建）」がわずかに減少し、「賃貸（民営アパート・マンション等）」が増加している。

## (2) まちづくりに対する評価と期待について

問8 現在お住まいの地域の「暮らしやすさ」「安全・安心」「ゆとり・うるおい」「コミュニティ」について、『現状の満足度』と『将来に向けた重要度』それぞれにお答えください。  
※それぞれ該当する番号に「1つだけ○印」をつけてください。

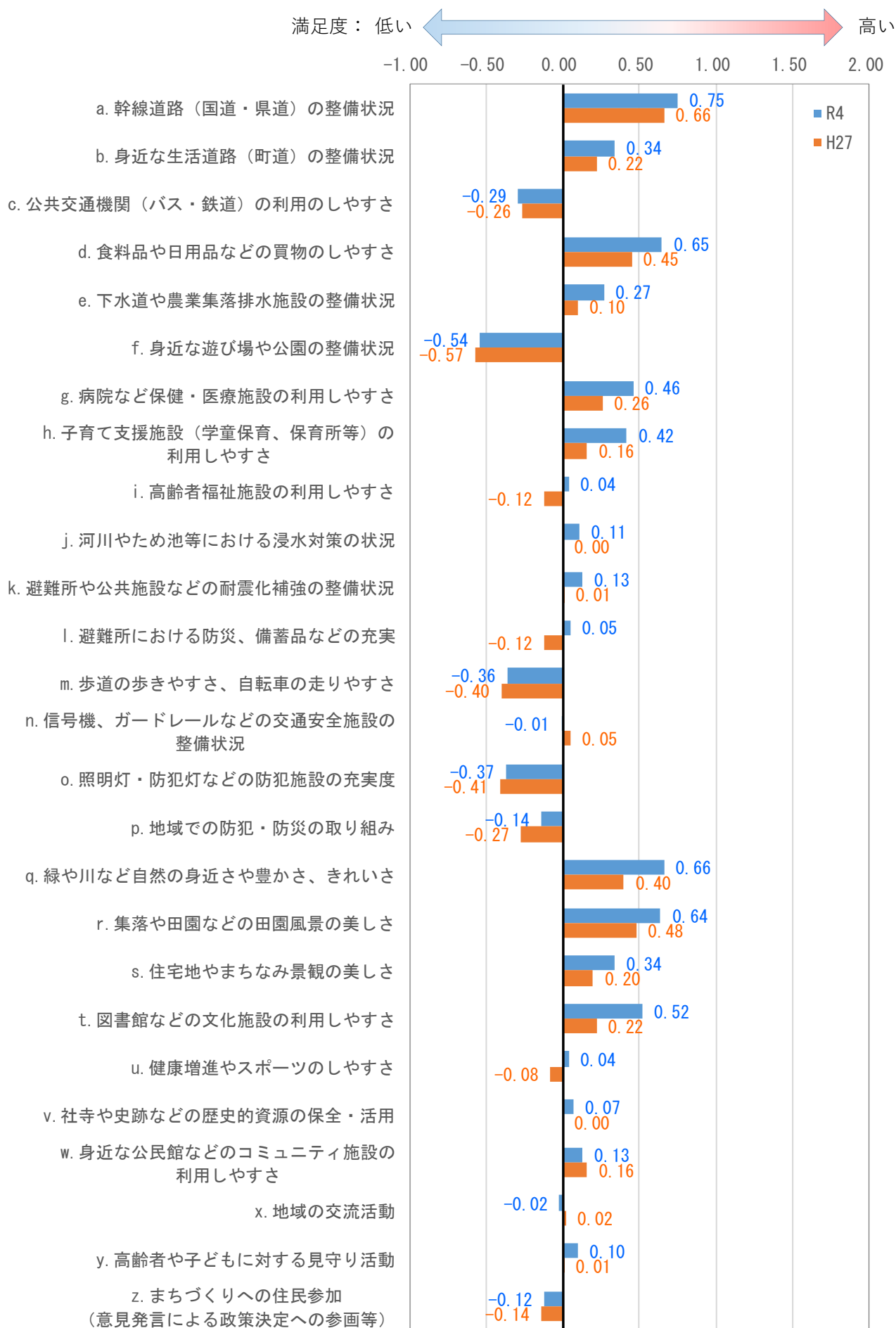
《① 現状の満足度の評価点》については、「a. 幹線道路（国道・県道）の整備状況」（0.75）（「暮らしやすさ」について）が最も高く、次いで「q. 緑や川など自然の身近さや豊かさ、きれいさ」（0.66）（「ゆとり・うるおい」について）、「d. 食料品や日用品などの買物のしやすさ」（0.65）（「暮らしやすさ」について）、「r. 集落や田園などの田園風景の美しさ」（0.64）（「ゆとり・うるおい」について）、「t. 図書館などの文化施設の利用しやすさ」（0.52）（「コミュニティ」について）、「g. 病院など保健・医療施設の利用しやすさ」（0.46）（「暮らしやすさ」について）が続いている。

《② 将来の重要度の評価点》については、「g. 病院など保健・医療施設の利用しやすさ」（1.54）（「暮らしやすさ」について）が最も高く、次いで「d. 食料品や日用品などの買物のしやすさ」（1.47）（「暮らしやすさ」について）、「l. 避難所における防災、備蓄品などの充実」（1.42）（「安心・安全」について）、「o. 照明灯・防犯灯などの防犯施設の充実度」（1.42）（「安心・安全」について）が続いている。「暮らしやすさ」、「安心・安全」についての項目で、比較的重要度が高い傾向となっている。

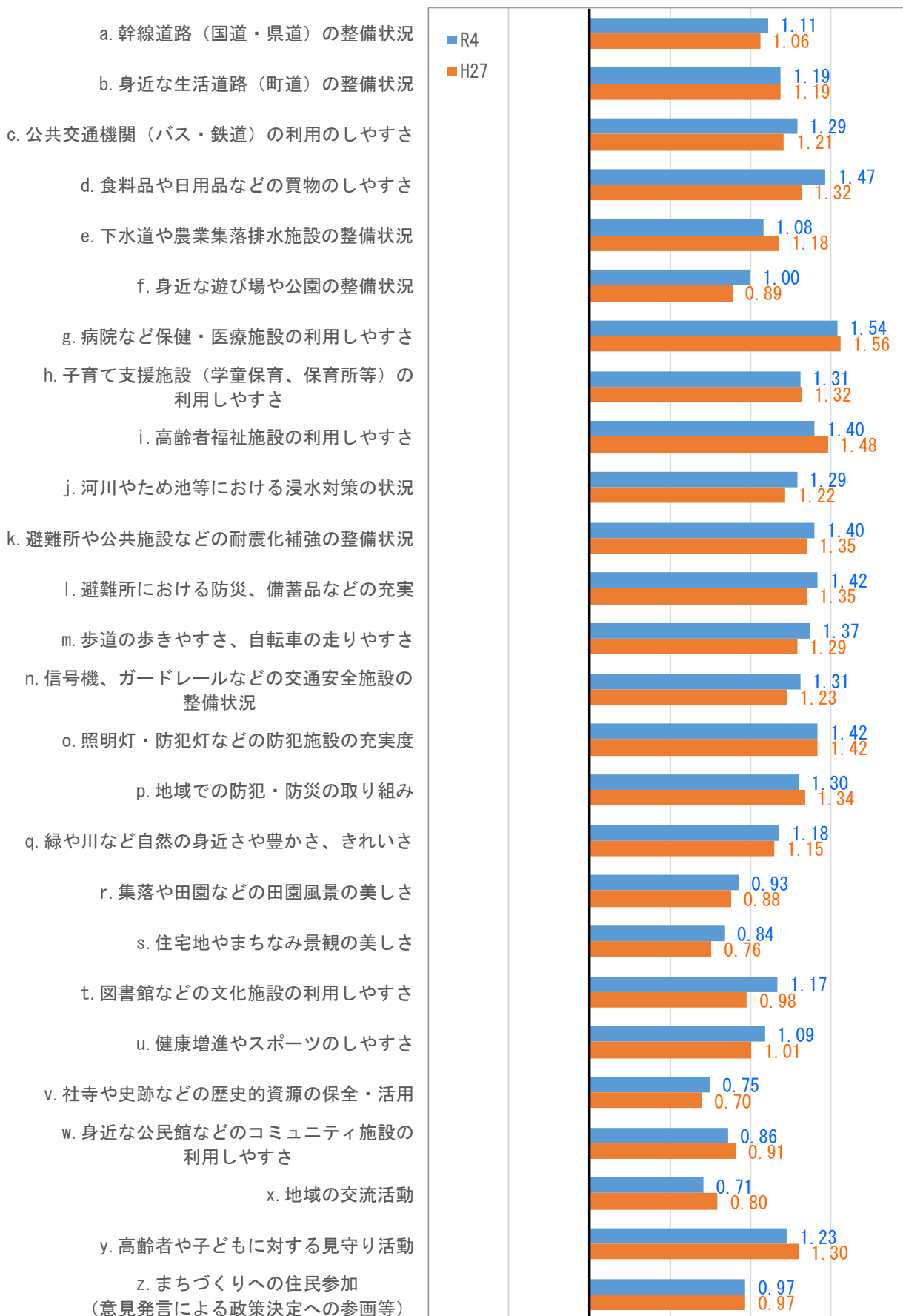
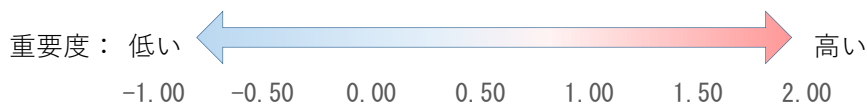
《③ 評価分析》については、A（重点改善分野）やB（重点維持分野）に分類されている項目が多数ある。特に、A（重点改善分野）に分類される「公共交通機関（バス・鉄道）の利用のしやすさ」「照明灯・防犯灯などの防犯施設の充実度」「歩道の歩きやすさ、自転車の走りやすさ」「避難所における防災、備蓄品などの充実」等は、重点的取り組みが必要だと考えられる。

## 2 調査の結果

### 《① 現状の満足度の評価点》



《② 将来の重要度の評価点》



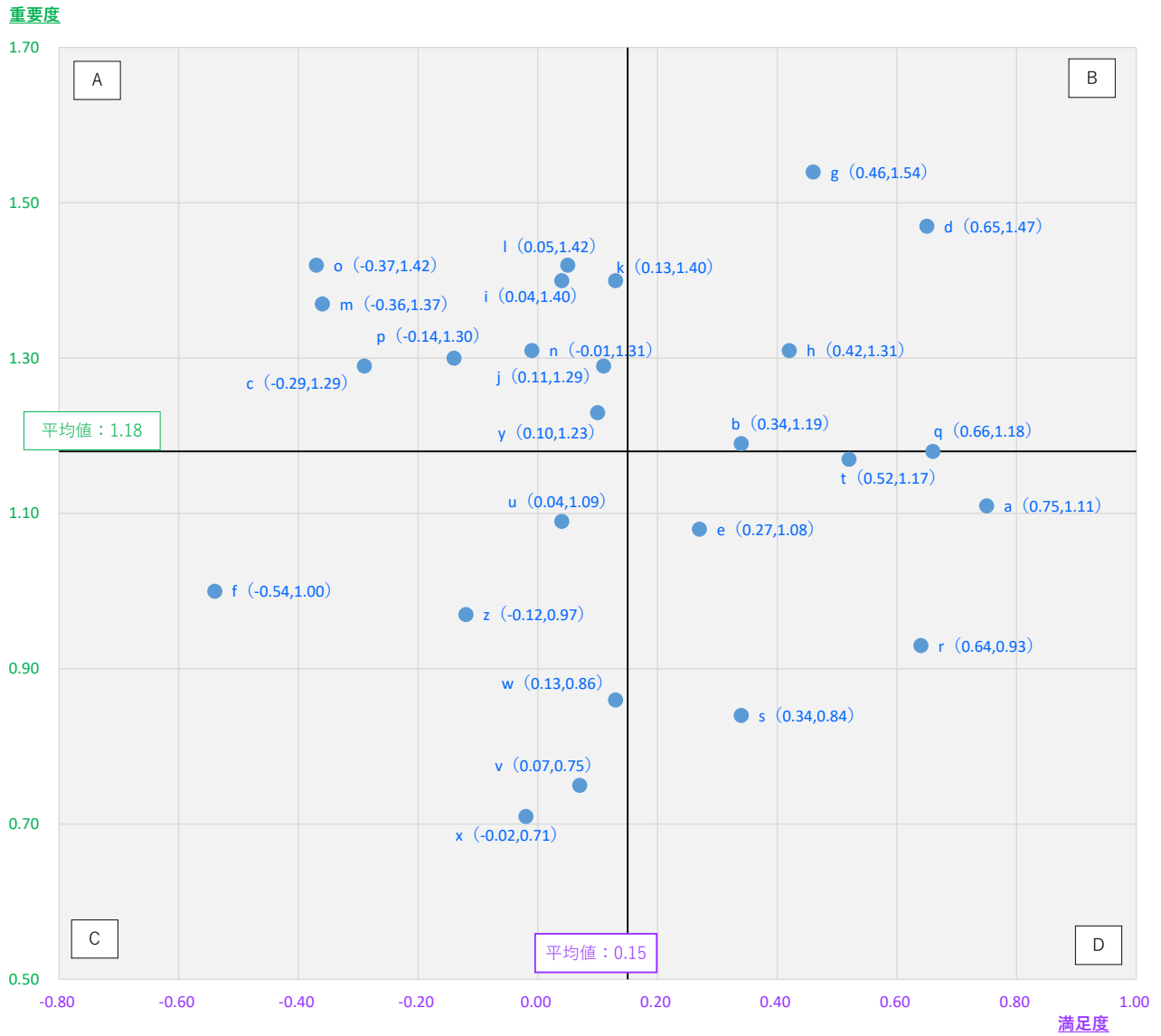
### 《③ 評価分析》

「現状の満足度」を横軸に、「将来に向けた重要度」を縦軸とし、各項目を評価点により表に落とすと下図のとおりとなり、AからDの4つの分野に大別することができる。

A：重点改善分野	B：重点維持分野
<p>満足度が低く、将来に向けた重要度は高いとする意見が多い分野である。該当する項目への重点的取組みにより、町民の満足度を高めることが強く求められている。</p>	<p>満足度、重要度ともに高いとする意見が多い分野である。重点分野として、今後も現在のサービス水準を維持していくことが強く求められている。</p>
<p>c. 公共交通機関（バス・鉄道）の利用のしやすさ i. 高齢者福祉施設の利用しやすさ j. 河川やため池等における浸水対策の状況 k. 避難所や公共施設などの耐震化補強の整備状況 l. 避難所における防災、備蓄品などの充実 m. 歩道の歩きやすさ、自転車の走りやすさ n. 信号機、ガードレールなどの交通安全施設の整備状況 o. 照明灯・防犯灯などの防犯施設の充実度 p. 地域での防犯・防災の取り組み y. 高齢者や子どもに対する見守り活動</p>	<p>b. 身近な生活道路（町道）の整備状況 d. 食料品や日用品などの買物のしやすさ g. 病院など保健・医療施設の利用しやすさ h. 子育て支援施設（学童保育、保育所等）の利用しやすさ q. 緑や川など自然の身近さや豊かさ、きれいさ</p>
C：改善分野	D：維持分野
<p>満足度、重要度ともに低いとする意見が多い分野である。実施方法の改善や町民への周知などにより、できるだけ満足度を高めることが求められている。</p>	<p>満足度は高いが、今後の重要度は低いとする意見が多い分野である。できるだけサービス水準の維持に努めながらも、社会情勢や町の実情に見合った取組みが求められている。</p>
<p>f. 身近な遊び場や公園の整備状況 u. 健康増進やスポーツのしやすさ v. 社寺や史跡などの歴史的資源の保全・活用 w. 身近な公民館などのコミュニティ施設の利用しやすさ x. 地域の交流活動 z. まちづくりへの住民参加（意見発言による政策決定への参画等）</p>	<p>a. 幹線道路（国道・県道）の整備状況 e. 下水道や農業集落排水施設の整備状況 r. 集落や田園などの田園風景の美しさ s. 住宅地やまちなみ景観の美しさ t. 図書館などの文化施設の利用しやすさ</p>

## 2 調査の結果

### 《④ 分布図》





## 2 調査の結果

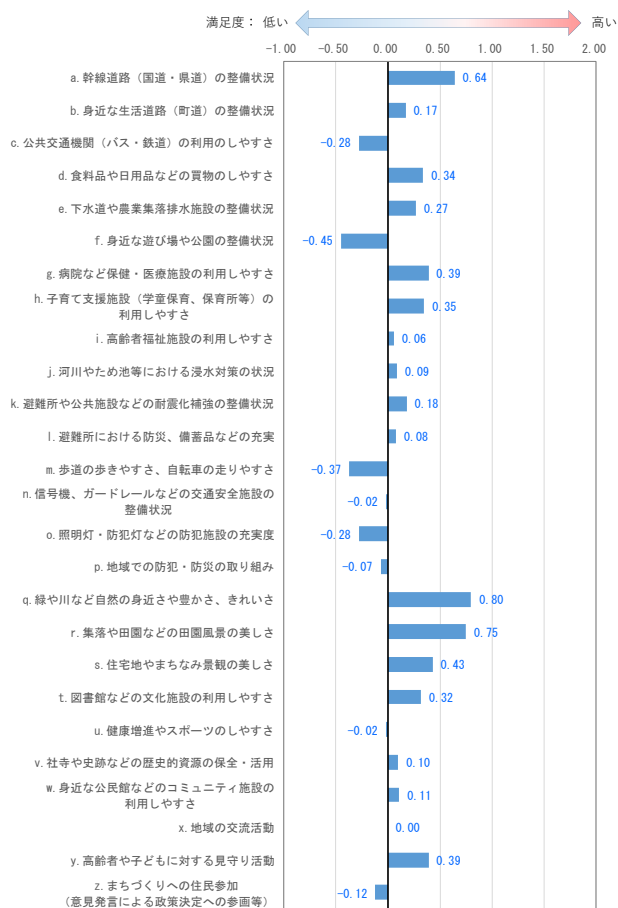
H27年アンケート調査と比較すると、3つの項目のみ評価が変化し、その他はおおむね同じ評価となっている。「e. 下水道や農業集落排水施設の整備状況」は、重要度が低下し、B(重点維持分野)からD(維持分野)になっている。「w. 身近な公民館などのコミュニティ施設の利用しやすさ」は、満足度が低下し、B(重点維持分野)からA(重点改善分野)になっている。「w. 身近な公民館などのコミュニティ施設の利用しやすさ」は、満足度が低下し、D(維持分野)からC(改善分野)になっている。

項目	H27 評価	→	R4 評価
a. 幹線道路（国道・県道）の整備状況	D		D
b. 身近な生活道路（町道）の整備状況	B		B
c. 公共交通機関（バス・鉄道）の利用のしやすさ	A		A
d. 食料品や日用品などの買物のしやすさ	B		B
e. 下水道や農業集落排水施設の整備状況	B		D
f. 身近な遊び場や公園の整備状況	C		C
g. 病院など保健・医療施設の利用しやすさ	B		B
h. 子育て支援施設（学童保育、保育所等）の利用しやすさ	B		B
i. 高齢者福祉施設の利用しやすさ	A		A
j. 河川やため池等における浸水対策の状況	A		A
k. 避難所や公共施設などの耐震化補強の整備状況	A		A
l. 避難所における防災、備蓄品などの充実	A		A
m. 歩道の歩きやすさ、自転車の走りやすさ	A		A
n. 信号機、ガードレールなどの交通安全施設の整備状況	B		A
o. 照明灯・防犯灯などの防犯施設の充実度	A		A
p. 地域での防犯・防災の取り組み	A		A
q. 緑や川など自然の身近さや豊かさ、きれいさ	B		B
r. 集落や田園などの田園風景の美しさ	D		D
s. 住宅地やまちなみ景観の美しさ	D		D
t. 図書館などの文化施設の利用しやすさ	D		D
u. 健康増進やスポーツのしやすさ	C		C
v. 社寺や史跡などの歴史的資源の保全・活用	C		C
w. 身近な公民館などのコミュニティ施設の利用しやすさ	D		C
x. 地域の交流活動	C		C
y. 高齢者や子どもに対する見守り活動	A		A
z. まちづくりへの住民参加（意見発言による政策決定への参画等）	C		C

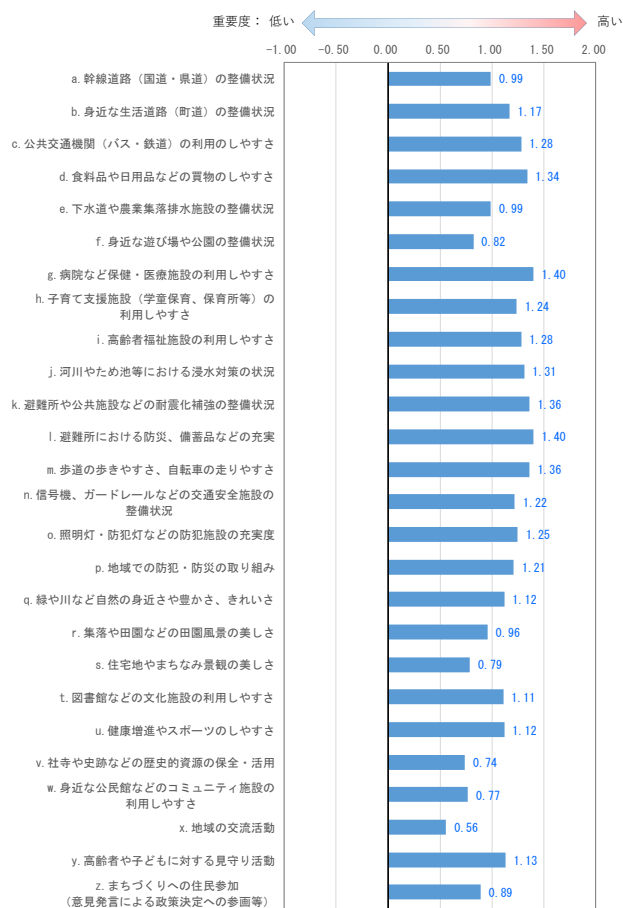
地域別にみると、まちづくりの「満足度」「重要度」は、次のとおりである。

## 2 調査の結果

### 【昭和地域 現状の満足度の評価点】

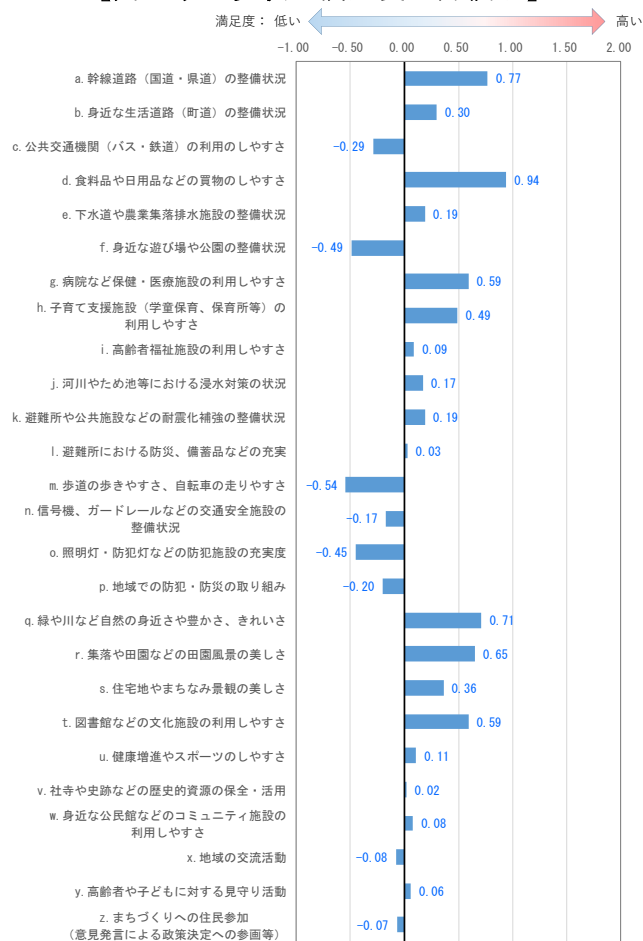


### 【昭和地域 将来の重要度の評価点】

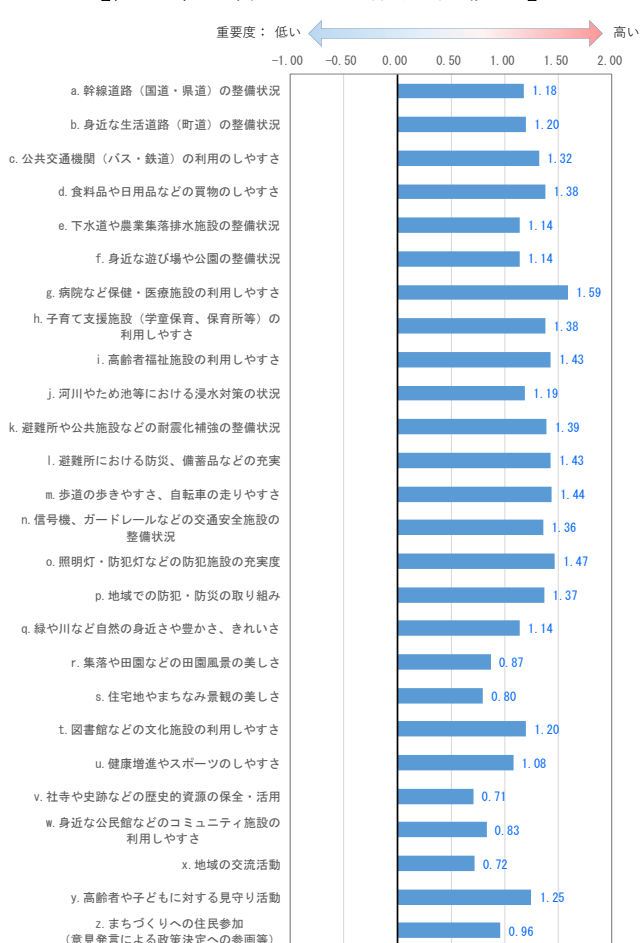


## 2 調査の結果

### 【陶地域 現状の満足度の評価点】

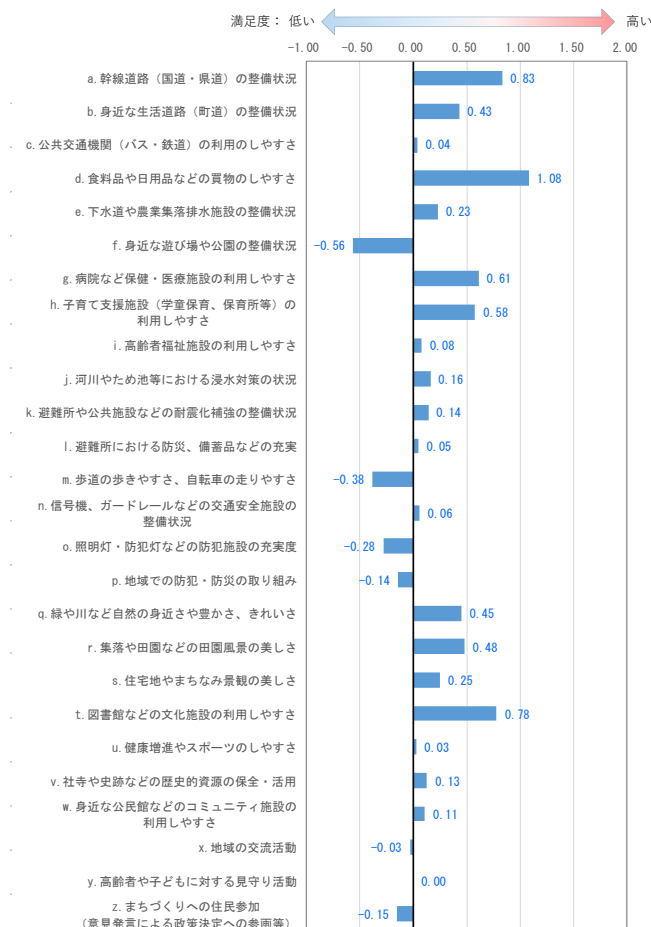


### 【陶地域 将来の重要度の評価点】

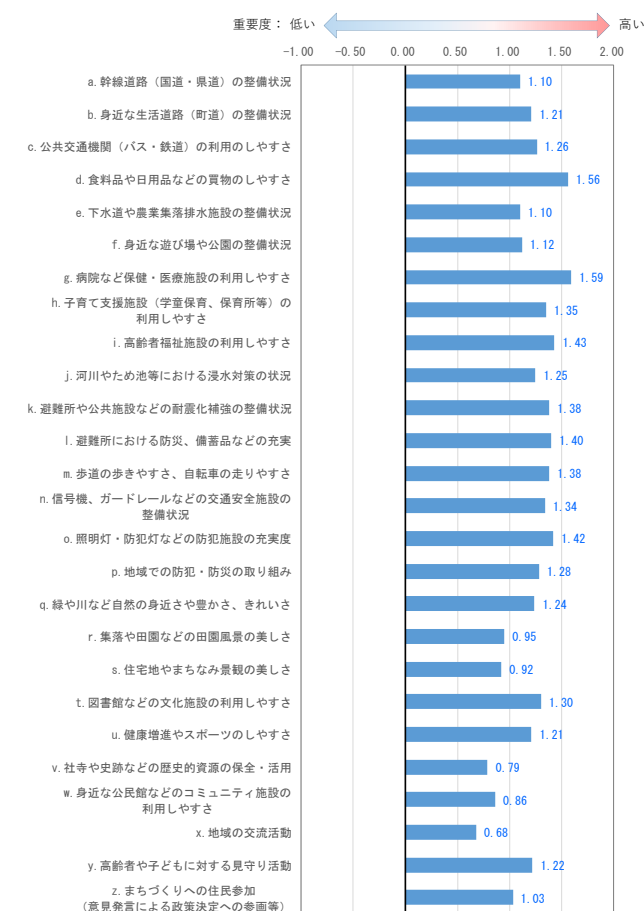


## 2 調査の結果

### 【滝宮地域 現状の満足度の評価点】

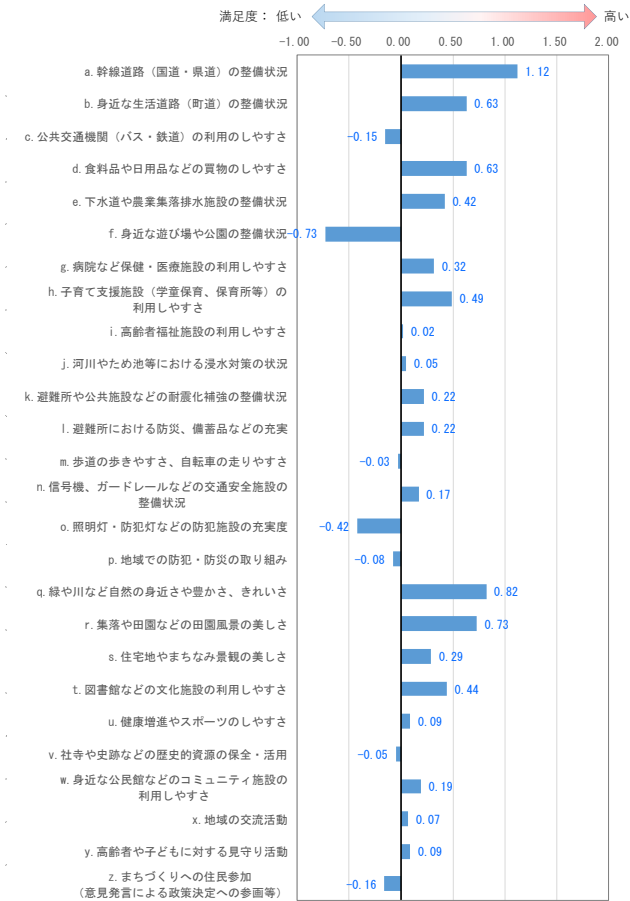


### 【滝宮地域 将来の重要度の評価点】

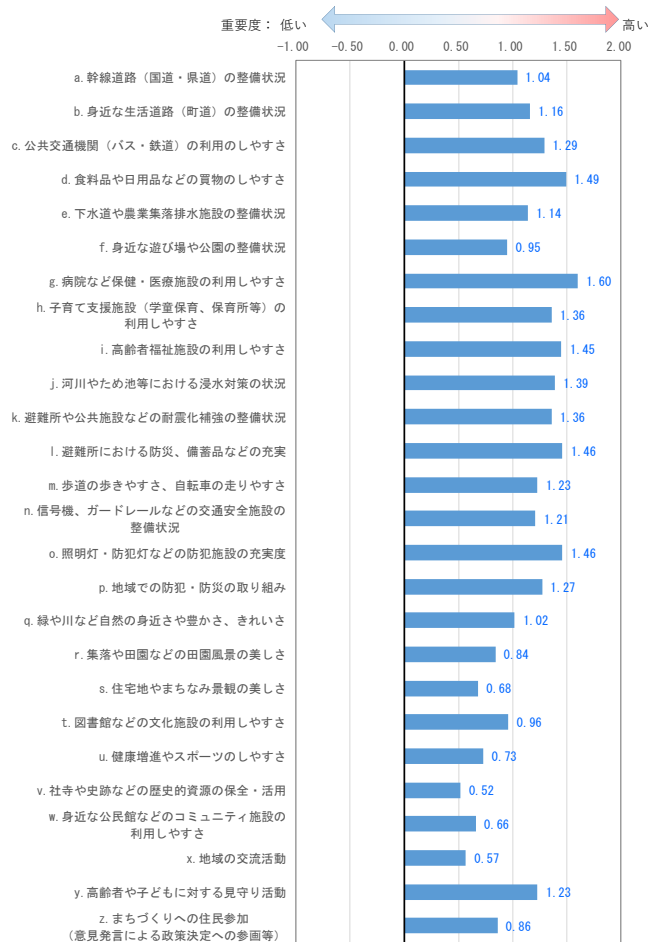


## 2 調査の結果

### 【羽床地域 現状の満足度の評価点】

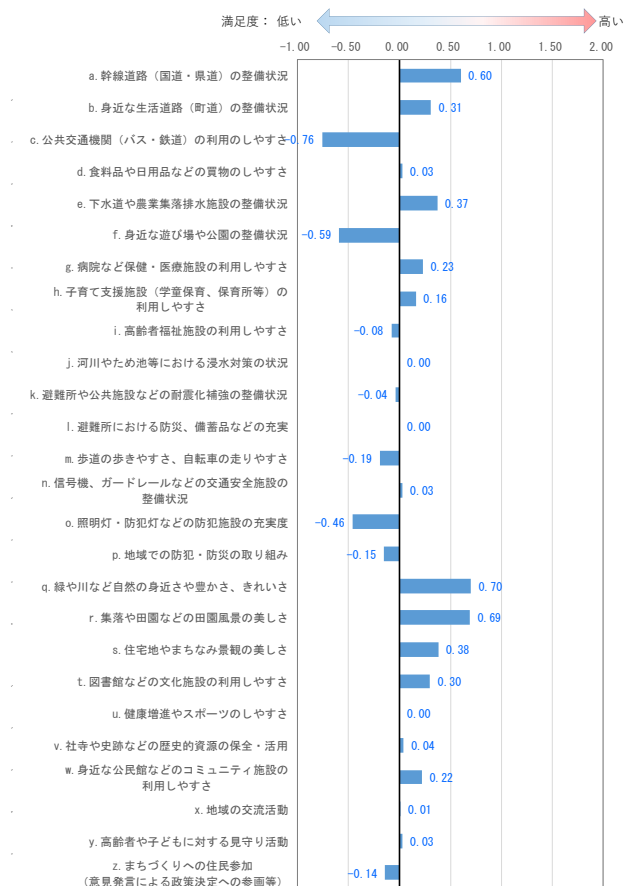


### 【羽床地域 将来の重要度の評価点】

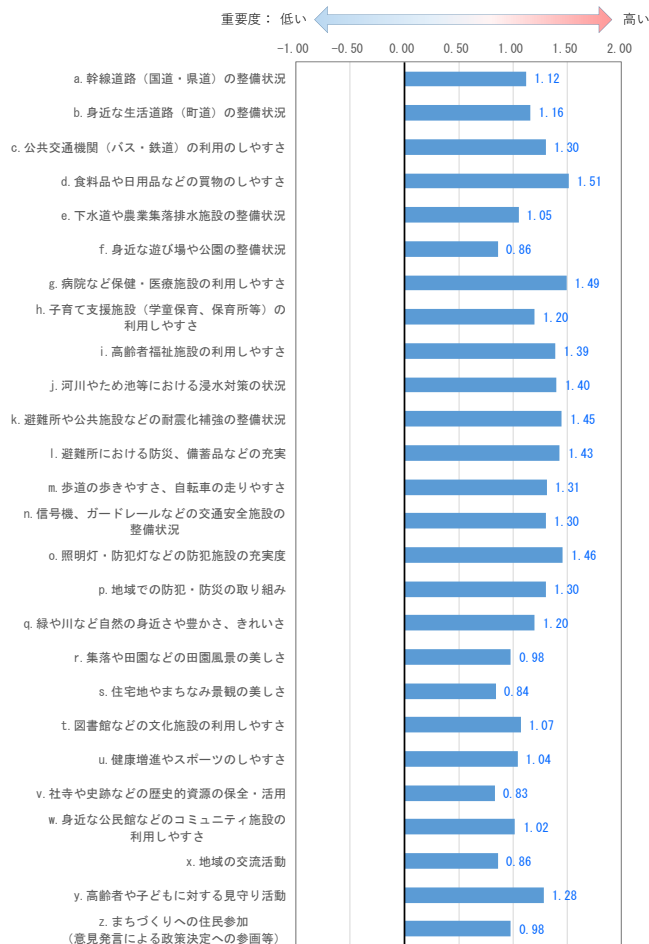


## 2 調査の結果

### 【綾上地域 現状の満足度の評価点】



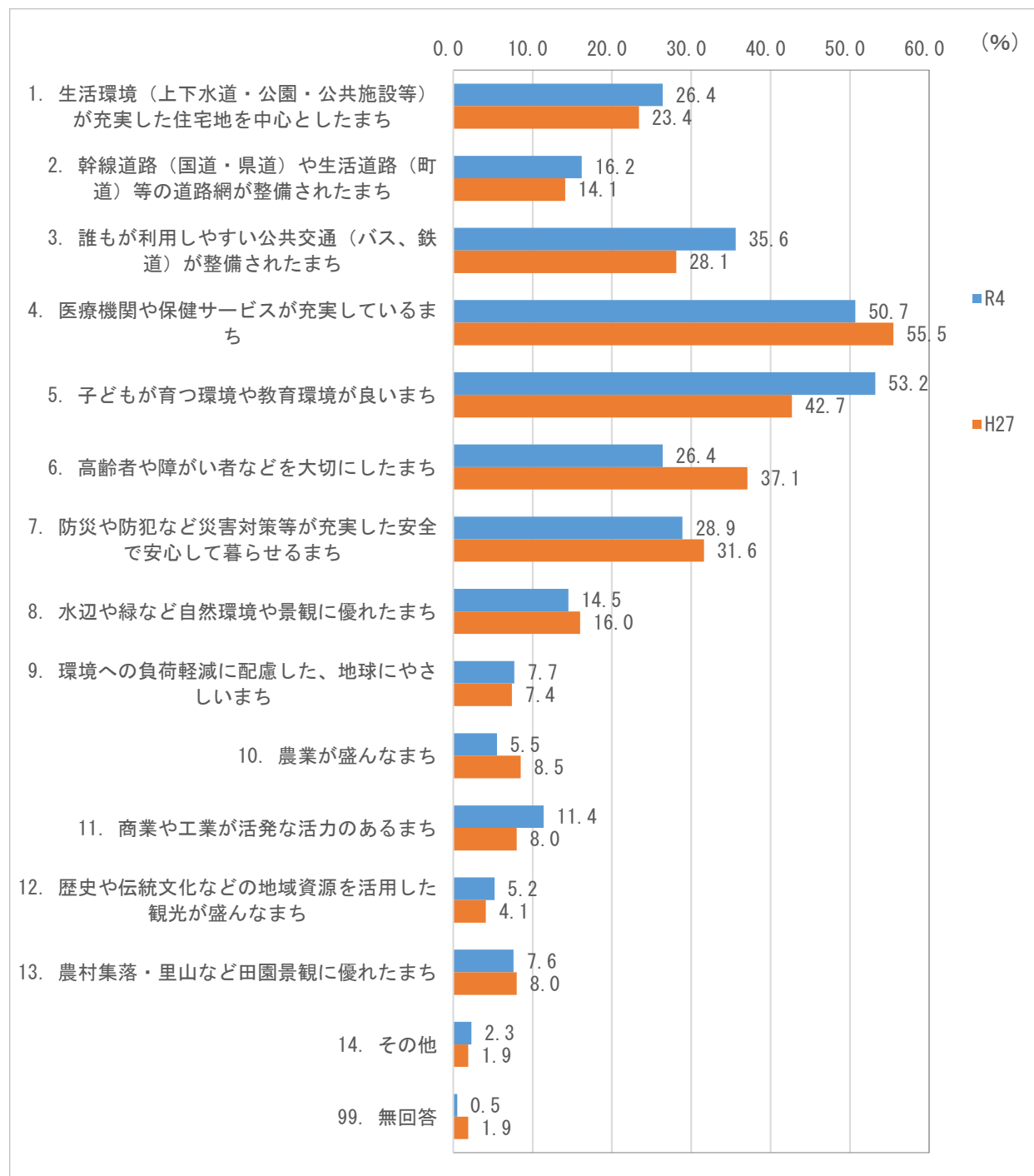
### 【綾上地域 将来の重要度の評価点】



### (3) 綾川町の将来像について

問9 あなたは、綾川町が将来どのようなまちになってほしいと思いますか。あなたのイメージに最も近いものを選んでください。 ※○は3つまで

【全体 n=951】



綾川町が将来どのようなまちになってほしいかについては、「5. 子どもが育つ環境や教育環境が良いまち」の割合が53.2%と最も高くなっており、次いで「4. 医療機関や保健サービスが充実しているまち」（50.7%）、「3. 誰もが利用しやすい公共交通（バス、鉄道）が整備されたまち」（35.6%）、「7. 防災や防犯など災害対策等が充実した安全で安心して暮らせるまち」（28.9%）の順になって

## 2 調査の結果

いる。

H27年アンケート調査と比較すると、「3. 誰もが利用しやすい公共交通（バス、鉄道）が整備されたまち」や「5. 子どもが育つ環境や教育環境が良いまち」の割合が増加し、「4. 医療機関や保健サービスが充実しているまち」や「6. 高齢者や障がい者などを大切にしたまち」の割合が減少している。

性別にみると、特に大きな差はみられない。

年代別にみると、20歳代、30歳代は「5. 子どもが育つ環境や教育環境が良いまち」の割合が約7割と高くなっている。

職業別にみると、農林業は「2. 幹線道路（国道・県道）や生活道路（町道）等の道路網が整備されたまち」が40.9%、「10. 農業が盛んなまち」が31.8%と他の職業より高くなっている。

居住地域（南北）別でみると、「1. 生活環境（上下水道・公園・公共施設等）が充実した住宅地を中心としたまち」の割合は、綾南地域では約3割なのに対し、綾上地域では1～2割程度と低く、「3. 誰もが利用しやすい公共交通（バス、鉄道）が整備されたまち」の割合は、綾上地域が綾南地域よりわずかに高くなっている。

居住歴別にみると、特に大きな差はみられない。

居住年数別にみると、2年未満、2年～5年未満は「5. 子どもが育つ環境や教育環境が良いまち」の割合が、それぞれ72.7%、83.3%と高くなっている。



2 調査の結果

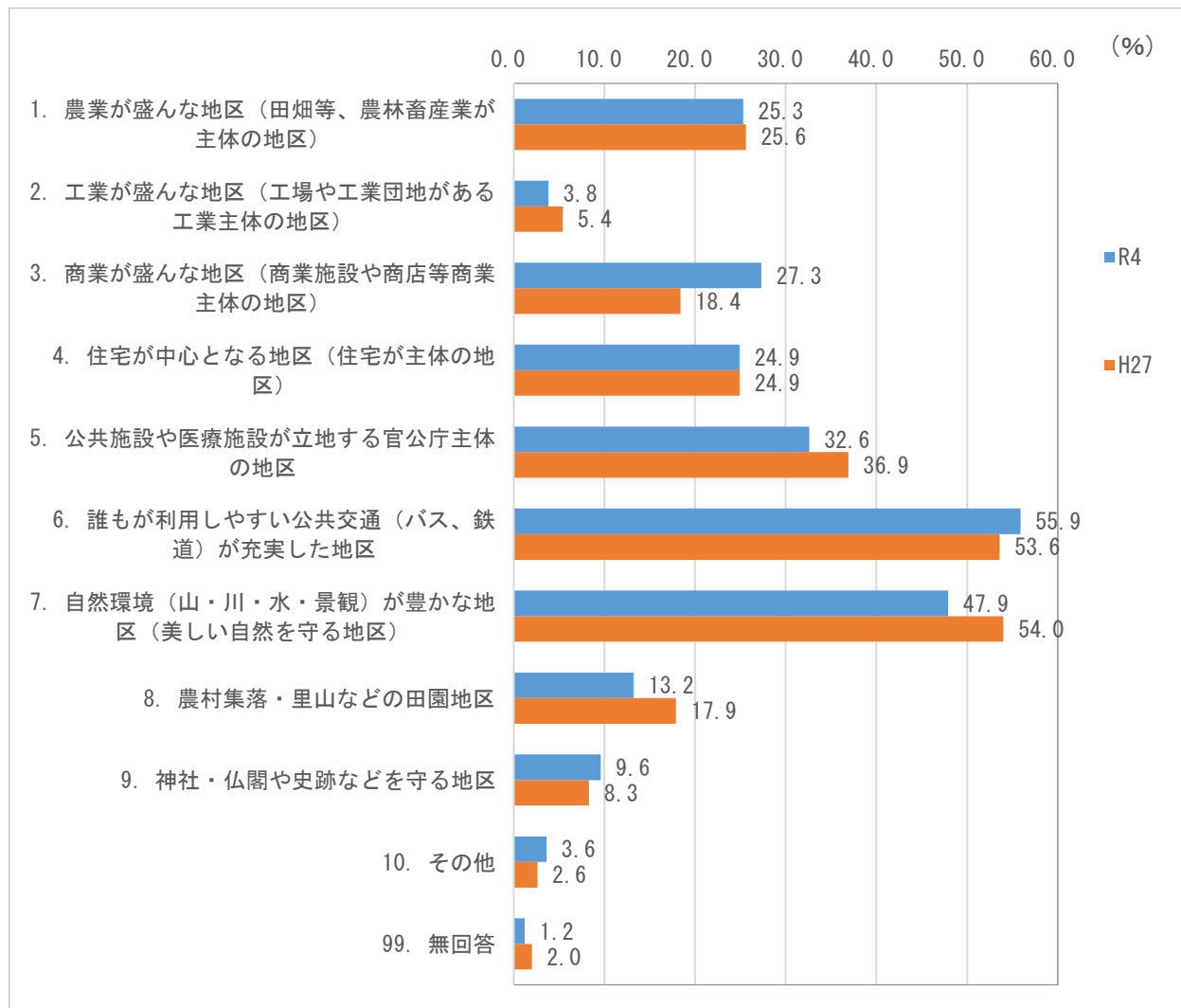
【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	99
		充実した住宅地を中心としたまち	公園・生活環境(上下水道・公共施設等)	幹線道路(国道・県道)や生活道路(市道)が整備されたまち	誰もが利用しやすい公共交通(バス、鉄道)が整備されたまち	医療機関や保健サービスが充実しているまち	子どもが育つ環境や教育環境が良いまち	高齢者や障がい者などを大切にしたいまち	防災や防犯など災害対策等が充実しているまち	水辺や緑など自然環境や景観に優れたまち	環境への負荷軽減に配慮した、地球にやさしいまち	農業が盛んなまち	商業や工業が活発な力のあるまち	歴史や伝統文化などの地域資源を活用した観光が盛んなまち	農村集落・里山など田園風景に優れたまち	その他
全体	951	251	154	339	482	506	251	275	138	73	52	108	49	72	22	5
	100.0%	26.4%	16.2%	35.6%	50.7%	53.2%	26.4%	28.9%	14.5%	7.7%	5.5%	11.4%	5.2%	7.6%	2.3%	0.5%
性別																
男性	412	121	73	131	184	208	98	93	76	33	31	63	30	49	14	2
	100.0%	29.4%	17.7%	31.8%	44.7%	50.5%	23.8%	22.6%	18.4%	8.0%	7.5%	15.3%	7.3%	11.9%	3.4%	0.5%
女性	524	125	78	201	289	293	147	176	62	40	21	44	23	23	8	3
	100.0%	23.9%	14.9%	38.4%	55.2%	55.9%	28.1%	33.6%	11.8%	7.6%	4.0%	8.4%	4.4%	4.4%	1.5%	0.6%
年代別																
10歳代	29	6	4	13	16	15	7	9	5	3	0	3	2	0	2	0
	100.0%	20.7%	13.8%	44.8%	55.2%	51.7%	24.1%	31.0%	17.2%	10.3%	0.0%	10.3%	6.9%	0.0%	6.9%	0.0%
20歳代	133	41	19	54	60	89	21	34	19	13	6	14	10	2	3	0
	100.0%	30.8%	14.3%	40.6%	45.1%	66.9%	15.8%	25.6%	14.3%	9.8%	4.5%	10.5%	7.5%	1.5%	2.3%	0.0%
30歳代	213	71	36	51	94	151	45	67	35	11	12	21	5	8	8	1
	100.0%	33.3%	16.9%	23.9%	44.1%	70.9%	21.1%	31.5%	16.4%	5.2%	5.6%	9.9%	2.3%	3.8%	3.8%	0.5%
40歳代	192	48	30	78	102	90	49	51	25	19	11	31	9	17	3	0
	100.0%	25.0%	15.6%	40.6%	53.1%	46.9%	25.5%	26.6%	13.0%	9.9%	5.7%	16.1%	4.7%	8.9%	1.6%	0.0%
50歳代	168	44	26	65	93	71	57	45	29	14	8	19	8	18	1	0
	100.0%	26.2%	15.5%	38.7%	55.4%	42.3%	33.9%	26.8%	17.3%	8.3%	4.8%	11.3%	4.8%	10.7%	0.6%	0.0%
60歳代	143	26	22	41	76	69	53	44	21	9	9	13	11	19	4	2
	100.0%	18.2%	15.4%	28.7%	53.1%	48.3%	37.1%	30.8%	14.7%	6.3%	6.3%	9.1%	7.7%	13.3%	2.8%	1.4%
70歳以上	70	14	16	36	39	21	18	25	4	4	6	7	4	8	1	1
	100.0%	20.0%	22.9%	51.4%	55.7%	30.0%	25.7%	35.7%	5.7%	5.7%	8.6%	10.0%	5.7%	11.4%	1.4%	1.4%
職業別																
農林業	22	5	9	4	15	10	3	6	0	0	7	1	2	4	0	0
	100.0%	22.7%	40.9%	18.2%	68.2%	45.5%	13.6%	27.3%	0.0%	0.0%	31.8%	4.5%	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%
自営業・自由業	52	11	3	22	28	30	10	13	10	4	3	11	2	4	3	0
	100.0%	21.2%	5.8%	42.3%	53.8%	57.7%	19.2%	25.0%	19.2%	7.7%	5.8%	21.2%	3.8%	7.7%	5.8%	0.0%
会社員・会社役員	314	92	66	99	142	178	68	84	55	22	16	48	17	24	6	1
	100.0%	29.3%	21.0%	31.5%	45.2%	56.7%	21.7%	26.8%	17.5%	7.0%	5.1%	15.3%	5.4%	7.6%	1.9%	0.3%
公務員・団体職員	144	43	20	47	67	94	37	30	18	14	9	13	10	11	5	0
	100.0%	29.9%	13.9%	32.6%	46.5%	65.3%	25.7%	20.8%	12.5%	9.7%	6.3%	9.0%	6.9%	7.6%	3.5%	0.0%
パート・アルバイト	160	41	22	63	93	74	53	56	20	12	8	13	6	9	2	0
	100.0%	25.6%	13.8%	39.4%	58.1%	46.3%	33.1%	35.0%	12.5%	7.5%	5.0%	8.1%	3.8%	5.6%	1.3%	0.0%
専業主婦(主夫)	75	18	9	23	42	35	24	32	11	4	4	8	2	4	0	1
	100.0%	24.0%	12.0%	30.7%	56.0%	46.7%	32.0%	42.7%	14.7%	5.3%	5.3%	10.7%	2.7%	5.3%	0.0%	1.3%
学生	53	10	4	23	25	35	10	14	8	8	2	5	4	1	1	1
	100.0%	18.9%	7.5%	43.4%	47.2%	66.0%	18.9%	26.4%	15.1%	15.1%	3.8%	9.4%	7.5%	1.9%	1.9%	1.9%
無職	100	25	18	48	53	35	34	31	13	5	3	5	5	12	3	2
	100.0%	25.0%	18.0%	48.0%	53.0%	35.0%	34.0%	31.0%	13.0%	5.0%	3.0%	5.0%	5.0%	12.0%	3.0%	2.0%
居住地域別																
畑田	136	37	29	52	69	73	39	33	21	10	9	11	4	10	6	1
	100.0%	27.2%	21.3%	38.2%	50.7%	53.7%	28.7%	24.3%	15.4%	7.4%	6.6%	8.1%	2.9%	7.4%	4.4%	0.7%
千足	35	8	10	15	14	14	8	6	7	5	4	4	2	3	0	1
	100.0%	22.9%	28.6%	42.9%	40.0%	40.0%	22.9%	17.1%	20.0%	14.3%	11.4%	11.4%	5.7%	8.6%	0.0%	2.9%
陶	238	69	35	81	123	132	71	67	27	22	10	29	11	15	3	2
	100.0%	29.0%	14.7%	34.0%	51.7%	55.5%	29.8%	28.2%	11.3%	9.2%	4.2%	12.2%	4.6%	6.3%	1.3%	0.8%
萱原	87	26	19	20	41	48	21	32	18	6	5	11	6	1	0	0
	100.0%	29.9%	21.8%	23.0%	47.1%	55.2%	24.1%	36.8%	20.7%	6.9%	5.7%	12.6%	6.9%	1.1%	0.0%	0.0%
滝宮	159	53	16	52	82	96	33	38	21	9	7	23	14	12	2	1
	100.0%	33.3%	10.1%	32.7%	51.6%	60.4%	20.8%	23.9%	13.2%	5.7%	4.4%	14.5%	8.8%	7.5%	1.3%	0.6%
北	23	8	7	8	7	11	7	5	4	3	2	4	1	1	0	0
	100.0%	34.8%	30.4%	34.8%	30.4%	47.8%	30.4%	21.7%	17.4%	13.0%	8.7%	17.4%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%
小野	27	9	0	9	16	18	6	14	3	2	0	1	0	2	0	0
	100.0%	33.3%	0.0%	33.3%	59.3%	66.7%	22.2%	51.9%	11.1%	7.4%	0.0%	3.7%	0.0%	7.4%	0.0%	0.0%
羽床下	33	8	3	10	16	18	5	17	3	1	4	4	2	4	2	0
	100.0%	24.2%	9.1%	30.3%	48.5%	54.5%	15.2%	51.5%	9.1%	3.0%	12.1%	12.1%	6.1%	12.1%	6.1%	0.0%
粉所東	22	7	6	7	12	10	10	8	1	1	1	4	0	4	1	0
	100.0%	4.5%	27.3%	31.8%	54.5%	45.5%	45.5%	36.4%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	0.0%	18.2%	4.5%	0.0%
粉所西	12	5	3	4	5	3	11	3	3	1	1	1	1	3	0	0
	100.0%	41.7%	25.0%	33.3%	41.7%	25.0%	8.3%	33.3%	25.0%	8.3%	8.3%	8.3%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%
山田上	40	4	4	18	26	18	12	8	2	2	5	5	2	5	1	0
	100.0%	10.0%	10.0%	45.0%	65.0%	45.0%	30.0%	22.5%	20.0%	7.5%	5.0%	12.5%	5.0%	12.5%	2.5%	0.0%
山田下	46	7	6	22	24	22	14	16	9	3	4	2	2	2	3	0
	100.0%	15.2%	13.0%	47.8%	52.2%	47.8%	30.4%	34.8%	19.6%	6.5%	0.0%	8.7%	4.3%	4.3%	6.5%	0.0%
東分	15	2	4	9	6	8	1	5	1	0	0	1	0	3	0	0
	100.0%	13.3%	26.7%	26.7%	60.0%	40.0%	53.3%	6.7%	33.3%	6.7%	0.0%	6.7%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
西分	21	2	5	6	11	6	2	10	2	4	2	2	3	3	1	0
	100.0%	9.5%	23.8%	28.6%	52.4%	28.6%	28.6%	47.6%	9.5%	19.0%	9.5%	9.5%	9.5%	14.3%	4.8%	0.0%
羽床上	31	6	3	19	13	18	5	7	4	0	2	4	0	2	3	0
	100.0%	19.4%	9.7%	61.3%	41.9%	58.1%	16.1%	22.6%	6.5%	0.0%	12.9%	19.4%	0.0%	6.5%	9.7%	0.0%
牛川	20	5	2	10	4	4	1	7	4	1	1	1	2	1	0	0
	100.0%	25.0%	10.0%	50.0%	50.0%	50.0%	20.0%	35.0%	20.0%	5.0%	5.0%	5.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%
居住歴別																
生まれた時からずっと住んでいる	293	67	52	103	143	156	78	88	39	22	19	33	16	18	10	2
	100.0%	22.9%	17.7%	35.2%	48.8%	53.2%	26.6%	30.0%	13.3%	7.5%	6.5%	11.3%	5.5%	6.1%	3.4%	0.7%
綾川町に転入してきた	437	136	69	148	234	234	121	140	60	29	17	39	19	30	8	2
	100.0%	31.1%	15.8%	33.9%	53.5%	53.5%	27.7%	32.0%	13.7%	6.6%	3.9%	8.9%	4.3%	6.9%	1.8%	0.5%
町外に転出したことがあるが、戻ってきた	205	46	32	80	93	108	49	42	36	21	16	34	13	23	4	1
	100.0%	22.4%	15.6%	39.0%	45.4%	52.7%	23.9%	20.5%	17.6%	10.2%	7.8%	16.6%	6.3%	11.2%	2.0%	0.5%
居住年数別																

## 2 調査の結果

問10 あなたがお住まいの地区は、今後どうあるべきとお考えですか？ あなたの考えに近いものを選んでください。※〇は3つまで

【全体 n=951】



お住まいの地区が、今後どうあるべきかについては、「6. 誰もが利用しやすい公共交通（バス、鉄道）が充実した地区」の割合が55.9%と最も高くなっており、次いで「7. 自然環境（山・川・水・景観）が豊かな地区（美しい自然を守る地区）」（47.9%）、「5. 公共施設や医療施設が立地する官公庁主体の地区」（32.6%）と続いている。

「その他」には、「移住者を受け入れる地区」、「女性も働きやすい地区」等の意見があった。

H27年アンケート調査と比較すると、「3. 商業が盛んな地区（商業施設や商店等商業主体の地区）」の割合が増加し、「7. 自然環境（山・川・水・景観）が豊かな地区（美しい自然を守る地区）」、「8. 農村集落・里山などの田園地区」の割合が減少している。

性別にみると、特に大きな差はみられない。

年代別にみると、10歳代は「3. 商業が盛んな地区（商業施設や商店等商業主体の地区）」、40歳代以上は「6. 誰もが利用しやすい公共交通（バス、鉄道）が充実した地区」の割合が他の年代に比べて高くなっている。

## 2 調査の結果

職業別にみると、農林業は「1. 農業が盛んな地区（田畑等、農林畜産業が主体の地区）」や「8. 農村集落・里山などの田園地区」の割合が他の職業に比べて高くなっている。

居住地域(南北)別でみると、陶、萱原、滝宮で「3. 商業が盛んな地区（商業施設や商店等商業主体の地区）」の割合が高くなっている。綾上地域は「6. 誰もが利用しやすい公共交通（バス、鉄道）が充実した地区」「7. 自然環境（山・川・水・景観）が豊かな地区（美しい自然を守る地区）」「8. 農村集落・里山などの田園地区」の割合が、他の地域と比べて高くなっている。

居住歴別にみると、特に大きな差はみられない。

居住年数別にみると、特に大きな差はみられない。

2 調査の結果

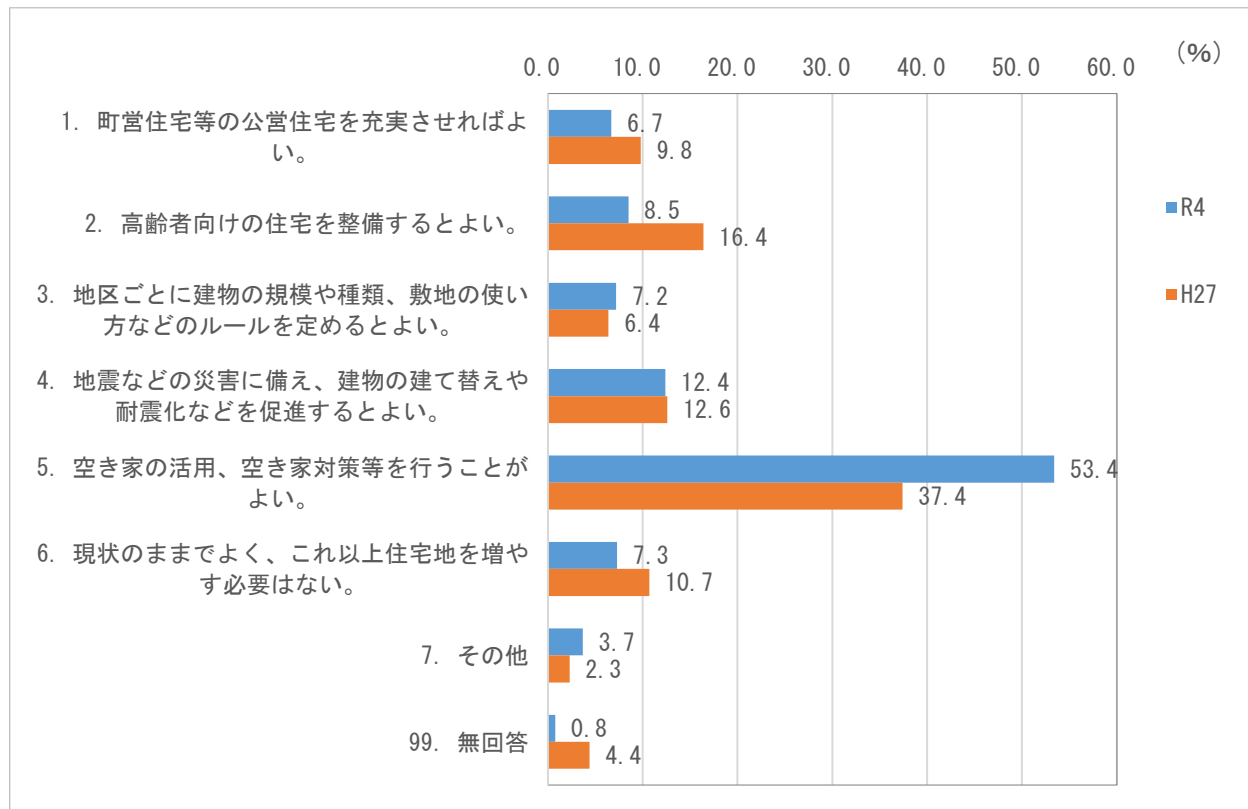
【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99
		畑農 等の盛んな 地区(主田 産区)	業場工 主業盛んな 地区(主工 業区)	体業商 施設盛んな 地区(主商 業区)	(住宅が 中心となる 地区)	地立公 区施設や医 療施設が	が共誰 充通もが 実し利用 た(バス、し 地区、鉄道)	地区水自然 (景観)山・川 (美しい)自然 を豊かな地 守る地	田農 園村集 地区落・里 山など	を社・ 守る区 地区(主 閑や史 跡など)	その他	無 回答
全体	951	241	36	260	237	310	532	456	126	91	34	11
男性	412	117	23	108	123	117	216	209	70	43	14	4
女性	524	121	13	147	111	186	307	243	55	47	19	7
10歳代	29	6	2	13	5	9	19	13	4	1	1	0
20歳代	133	36	5	41	38	39	66	68	14	9	2	1
30歳代	213	53	8	67	65	66	106	101	20	22	11	3
40歳代	192	44	4	49	42	67	110	85	21	23	9	1
50歳代	168	44	8	46	33	62	106	72	26	16	4	1
60歳代	143	36	7	30	39	44	79	78	28	12	7	2
70歳以上	70	21	2	13	15	21	44	39	13	8	0	2
農林業	22	11	1	4	3	7	10	11	8	1	0	0
自営業・自由業	52	10	3	11	11	18	34	26	7	7	2	1
会社員、会社役員	314	81	21	97	84	101	170	135	32	28	12	4
公務員・団体職員	144	40	1	34	37	47	71	75	24	12	5	1
パート・アルバイト	160	41	3	45	35	55	93	79	18	21	5	1
専業主婦(主夫)	75	17	1	20	21	26	43	29	7	3	4	1
学生	53	16	1	20	13	13	29	27	8	4	2	1
無職	100	20	4	20	27	34	65	57	16	10	2	2
畑田	136	42	5	32	45	35	77	65	12	12	8	2
千疋	35	16	4	6	6	10	18	17	8	1	0	1
陶	238	50	11	80	72	80	130	101	22	20	4	3
萱原	87	14	0	37	27	35	49	39	4	10	3	1
滝宮	159	20	2	59	46	75	84	60	14	26	5	2
北	23	13	0	1	3	7	13	13	3	4	0	0
小野	27	3	2	4	7	15	17	11	1	0	2	0
羽床下	83	13	1	9	4	8	14	22	5	4	0	0
粉所東	22	8	1	2	6	11	15	15	8	1	0	0
粉所西	12	3	0	1	2	1	10	10	3	0	0	0
山田上	40	20	4	4	4	6	18	28	14	3	2	0
山田下	46	14	2	8	8	10	29	21	11	3	3	1
東分	15	5	1	2	3	3	8	11	5	1	1	0
西分	21	5	2	2	4	5	12	13	7	2	1	0
羽床上	31	8	2	5	5	7	23	18	4	4	3	0
牛川	20	6	1	2	3	3	14	11	4	2	0	0
生まれた時からずっと 住んでいる	293	84	16	79	67	94	162	145	48	23	6	4
綾川町に転入してき た	437	93	11	122	124	149	251	201	38	42	19	5
町外に転出したこと があるが、戻ってきた	205	59	8	56	44	59	108	101	38	25	8	2
2年未満	44	14	3	11	14	10	20	24	7	6	3	0
2年～5年未満	48	10	1	16	16	22	25	20	4	4	2	0
5年～10年未満	64	12	1	20	19	16	33	27	3	7	7	1
10年～20年未満	130	32	4	42	30	47	74	58	13	14	5	1
20年～30年未満	258	50	9	81	66	85	141	124	24	21	7	3
30年以上	403	122	18	89	91	127	235	202	75	39	10	6
昭和地域	171	58	9	38	51	45	95	82	20	13	8	3
陶地域	238	50	11	80	72	80	130	101	22	20	4	3
滝宮地域	269	47	2	97	76	117	146	112	21	40	8	3
羽床地域	60	16	3	13	11	23	31	33	6	4	2	0
綾上地域	207	69	11	30	27	42	125	127	56	14	12	1
	100.0%	33.3%	5.3%	14.5%	13.0%	20.3%	60.4%	61.4%	27.1%	6.8%	5.8%	0.5%

## (4) まちづくりの方向性について

問 11 定住化の受け皿となる住宅地の確保について、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。※○は1つだけ

【全体 n=951】



定住化の受け皿となる住宅地の確保についての考えでは、「5. 空き家の活用、空き家対策等を行うことがよい。」の割合が53.4%と半数以上を占めており、次いで「4. 地震などの災害に備え、建物の建て替えや耐震化などを促進するとよい。」(12.4%)、「2. 高齢者向けの住宅を整備するとよい。」(8.5%)となっている。

H27年アンケート調査と比較すると、「5. 空き家の活用、空き家対策等を行うことがよい。」の割合が大幅に増加し、「1. 町営住宅等の公営住宅を充実させればよい。」や「2. 高齢者向けの住宅を整備するとよい。」の割合が減少している。

性別にみると、特に大きな差はみられない。

年代別にみると、20歳代未満は他の年代に比べて「4. 地震などの災害に備え、建物の建て替えや耐震化などを促進するとよい。」の割合が高くなっている。「2. 高齢者向けの住宅を整備するとよい。」の割合は、年代が上がるにつれて高くなっている。

職業別にみると、農林業は「1. 町営住宅等の公営住宅を充実させればよい。」、「4. 地震などの災害に備え、建物の建て替えや耐震化などを促進するとよい。」の割合が他の職業と比べて高くなっている。会社員・会社役員及び公務員・団体職員は「3. 地区ごとに建物の規模や種類、敷地の使い方などのルールを定めるとよい。」の割合が他の職業と比べて高くなっている。

## 2 調査の結果

居住地域別で見ると、滝宮地域は他の地域と比べて「4. 地震などの災害に備え、建物の建て替えや耐震化などを促進するとよい。」の割合が高く、「5. 空き家の活用、空き家対策等を行うことがよい。」の割合が低くなっている。

居住歴別にみると、特に大きな差はみられない。

居住年数別にみると、2年未満は「3. 地区ごとに建物の規模や種類、敷地の使い方などのルールを定めるとよい。」の割合が高くなっている。

2 調査の結果

【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

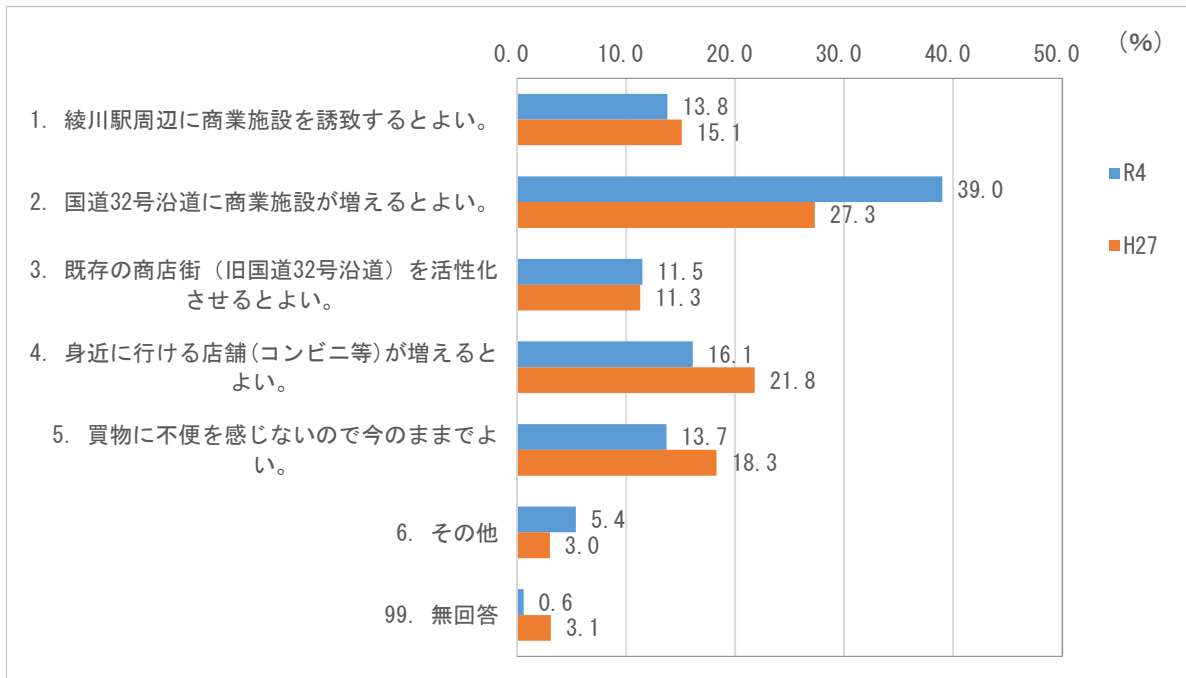
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	99
		を町 充當住 実住宅 させ等 ればの 公官 宅住 宅	備高 する者 ると向 とよけ い。の 住宅 をを 整	とや どの地 の種区 ル類ご をに を定建 め方の物の 規 模	と耐 よ震 い。地 震震 化建 を物の を促建 進替 するに 備	い。空 。家 対策家の 等活 を行用、 う空 こと家 がよ	必現 要状 はの なま 上ま 住で 宅よく 地。こ を増 やす	そ の 他	無 回 答
全体	951	64 6.7%	81 8.5%	68 7.2%	118 12.4%	508 53.4%	69 7.3%	35 3.7%	8 0.8%
性別									
男性	412	22 5.3%	31 7.5%	42 10.2%	58 14.1%	198 48.1%	38 9.2%	18 4.4%	5 1.2%
女性	524	41 7.8%	48 9.2%	24 4.6%	59 11.3%	306 58.4%	30 5.7%	13 2.5%	3 0.6%
年代別									
10歳代	29	3 10.3%	1 3.4%	0 0.0%	5 17.2%	17 58.6%	2 6.9%	1 3.4%	0 0.0%
20歳代	133	8 6.0%	6 4.5%	11 8.3%	29 21.8%	73 54.9%	3 2.3%	3 2.3%	0 0.0%
30歳代	213	17 8.0%	15 7.0%	17 8.0%	26 12.2%	114 53.5%	9 4.2%	12 5.6%	3 1.4%
40歳代	192	13 6.8%	20 10.4%	12 6.3%	18 9.4%	97 50.5%	25 13.0%	7 3.6%	0 0.0%
50歳代	168	11 6.5%	15 8.9%	16 9.5%	15 8.9%	92 54.8%	12 7.1%	5 3.0%	2 1.2%
60歳代	143	7 4.9%	14 9.8%	11 7.7%	16 11.2%	78 54.5%	12 8.4%	5 3.5%	0 0.0%
70歳以上	70	4 5.7%	9 12.9%	1 1.4%	9 12.9%	37 52.9%	5 7.1%	2 2.9%	3 4.3%
職業別									
農林業	22	3 13.6%	2 9.1%	0 0.0%	4 18.2%	10 45.5%	2 9.1%	1 4.5%	0 0.0%
自営業・自由業	52	4 7.7%	3 5.8%	4 7.7%	3 5.8%	29 55.8%	3 5.8%	4 7.7%	2 3.8%
会社員、会社役員	314	17 5.4%	31 9.9%	32 10.2%	45 14.3%	151 48.1%	21 6.7%	14 4.5%	3 1.0%
公務員・団体職員	144	6 4.2%	8 5.6%	17 11.8%	12 8.3%	84 58.3%	10 6.9%	7 4.9%	0 0.0%
パート・アルバイト	160	11 6.9%	17 10.6%	5 3.1%	16 10.0%	92 57.5%	15 9.4%	4 2.5%	0 0.0%
専業主婦(主夫)	75	6 8.0%	5 6.7%	3 4.0%	8 10.7%	45 60.0%	6 8.0%	1 1.3%	1 1.3%
学生	53	7 13.2%	0 0.0%	3 5.7%	7 13.2%	33 62.3%	2 3.8%	1 1.9%	0 0.0%
無職	100	5 5.0%	12 12.0%	2 2.0%	17 17.0%	51 51.0%	9 9.0%	2 2.0%	2 2.0%
居住地域別									
畑田	136	7 5.1%	10 7.4%	5 3.7%	14 10.3%	81 59.6%	7 5.1%	10 7.4%	2 1.5%
千疋	35	3 8.6%	3 8.6%	2 5.7%	2 5.7%	19 54.3%	6 17.1%	0 0.0%	0 0.0%
陶	238	16 6.7%	25 10.5%	16 6.7%	25 10.5%	132 55.5%	18 7.6%	6 2.5%	0 0.0%
萱原	87	8 9.2%	9 10.3%	8 9.2%	17 19.5%	30 34.5%	9 10.3%	4 4.6%	2 2.3%
滝宮	159	14 8.8%	8 5.0%	13 8.2%	23 14.5%	84 52.8%	11 6.9%	5 3.1%	1 0.6%
北	23	2 8.7%	2 8.7%	1 4.3%	4 17.4%	12 52.2%	1 4.3%	1 4.3%	0 0.0%
小野	27	0 0.0%	1 3.7%	2 7.4%	4 14.8%	19 70.4%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%
羽床下	33	2 6.1%	4 12.1%	4 12.1%	3 9.1%	19 57.6%	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%
枹所東	22	0 0.0%	2 9.1%	1 4.5%	3 13.6%	10 45.5%	6 27.3%	0 0.0%	0 0.0%
枹所西	12	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	11 91.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
山田上	40	3 7.5%	4 10.0%	2 5.0%	7 17.5%	21 52.5%	2 5.0%	1 2.5%	0 0.0%
山田下	46	3 6.5%	2 4.3%	7 15.2%	6 13.0%	26 56.5%	1 2.2%	1 2.2%	0 0.0%
東分	15	1 6.7%	5 33.3%	3 20.0%	3 6.7%	5 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
西分	21	3 14.3%	2 9.5%	0 0.0%	1 4.8%	9 42.9%	2 9.5%	2 9.5%	2 9.5%
羽床上	31	1 3.2%	3 9.7%	3 9.7%	6 19.4%	14 45.2%	2 6.5%	2 6.5%	0 0.0%
牛川	20	1 5.0%	0 0.0%	1 5.0%	1 0.0%	16 80.0%	1 5.0%	0 0.0%	1 5.0%
居住歴別									
生まれた時からずっと 住んでいる。	293	19 6.5%	23 7.8%	20 6.8%	48 16.4%	150 51.2%	20 6.8%	11 3.8%	2 0.7%
綾川町に転入してきた。	437	32 7.3%	35 8.0%	27 6.2%	42 9.6%	251 57.4%	32 7.3%	14 3.2%	4 0.9%
町外に転出したことが あるが、戻ってきた。	205	11 5.4%	22 10.7%	19 9.3%	27 13.2%	102 49.8%	13 6.3%	10 4.9%	1 0.5%
居住年数別									
2年未満	44	1 2.3%	0 0.0%	6 13.6%	5 11.4%	27 61.4%	3 6.8%	1 2.3%	1 2.3%
2年～5年未満	48	3 6.3%	2 4.2%	1 2.1%	10 20.8%	28 58.3%	1 2.1%	3 6.3%	0 0.0%
5年～10年未満	64	8 12.5%	4 6.3%	3 4.7%	6 9.4%	36 56.3%	3 4.7%	4 6.3%	0 0.0%
10年～20年未満	130	10 7.7%	7 5.4%	9 6.9%	14 10.8%	74 56.9%	13 10.0%	3 2.3%	0 0.0%
20年～30年未満	258	22 8.5%	26 10.1%	24 9.3%	28 10.9%	133 51.6%	13 5.0%	11 4.3%	1 0.4%
30年以上	403	20 5.0%	41 10.2%	25 6.2%	54 13.4%	210 52.1%	35 8.7%	13 3.2%	5 1.2%
地域別構想									
昭和地域	171	10 5.8%	13 7.6%	7 4.1%	16 9.4%	100 58.5%	13 7.6%	10 5.8%	2 1.2%
陶地域	238	16 6.7%	25 10.5%	16 6.7%	25 10.5%	132 55.5%	18 7.6%	6 2.5%	0 0.0%
滝宮地域	269	24 8.9%	19 7.1%	22 8.2%	44 16.4%	126 46.8%	21 7.8%	10 3.7%	3 1.1%
羽床地域	60	2 3.3%	5 8.3%	6 10.0%	7 11.7%	38 63.3%	1 1.7%	1 1.7%	0 0.0%
綾上地域	207	12 5.8%	18 8.7%	17 8.2%	25 12.1%	112 54.1%	14 6.8%	6 2.9%	3 1.4%

## 2 調査の結果

問 12 商業のあり方について、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。

※○は1つだけ

【全体 n=951】



商業のあり方についての考えでは、「2. 国道32号沿道に商業施設が増えるとよい。」の割合が39.0%と最も高く、次いで「4. 身近に行ける店舗（コンビニ等）が増えるとよい。」（16.1%）、「1. 綾川駅周辺に商業施設を誘致するとよい。」（13.8%）、「5. 買物に不便を感じないので今のままでよい。」（13.7%）、「3. 既存の商店街（旧国道32号沿道）を活性化させるとよい。」（11.5%）と続いている。

H27年アンケート調査と比較すると、「2. 国道32号沿道に商業施設が増えるとよい。」の割合が増加し、「4. 身近に行ける店舗（コンビニ等）が増えるとよい。」や「5. 買物に不便を感じないので今のままでよい。」の割合が減少している。

性別にみると、特に大きな差はみられない。

年代別にみると、10～20歳代は「1. 綾川駅周辺に商業施設を誘致するとよい。」の割合が他の年代に比べて高くなっている。60歳代以上は「4. 身近に行ける店舗（コンビニ等）が増えるとよい。」の割合が他の年代に比べて高くなっている。30～50歳代は「2. 国道32号沿道に商業施設が増えるとよい。」の割合が他の年代に比べて高くなっている。

職業別にみると、学生は「1. 綾川駅周辺に商業施設を誘致するとよい。」の割合が最も高い。農林業及び自営業・自由業は「3. 既存の商店街（旧国道32号沿道）を活性化させるとよい。」の割合が他の職業と比べて高くなっている。

地域別構想をみると、昭和地域及び綾上地域では、「4. 身近に行ける店舗（コンビニ等）が増えるとよい。」の割合が他の地域と比べて高くなっている。陶地域、滝宮地域は「5. 買物に不便を感じないので今のままでよい。」の割合が他の地域に比べて高くなっている。

居住歴別にみると、特に大きな差はみられない。

居住年数別にみると、30年以上住んでいる方は、「4. 身近に行ける店舗（コンビニ等）が増えるとよい。」の割合が高くなっている。



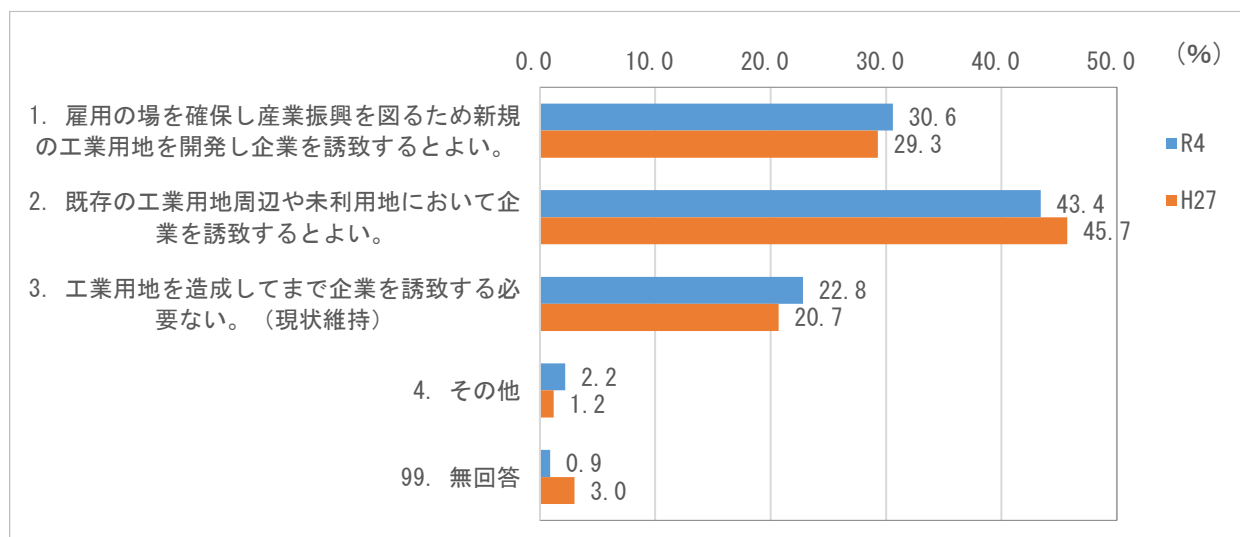
2 調査の結果

【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	99
		綾川駅周辺に商業施設を誘致するとよい。	国道32号沿道に商業施設が増えるとよい。	既存の商店街(旧国道32号沿道)を活性化させるとよい。	身近に行ける店舗(コンビニ等)が増えるとよい。	買物に不便を感じないで今のままでよい。	その他	無回答
全体	951	131	371	109	153	130	51	6
	100.0%	13.8%	39.0%	11.5%	16.1%	13.7%	5.4%	0.6%
性別	男性	412	64	162	44	62	23	5
	女性	524	66	203	64	86	27	1
年代別	10歳代	29	6	6	5	5	2	0
	20歳代	133	37	50	14	15	4	1
	30歳代	213	25	95	25	26	7	2
	40歳代	192	21	86	23	19	18	0
	50歳代	168	16	73	18	29	10	0
	60歳代	143	19	42	17	38	6	0
	70歳以上	70	7	18	7	19	4	3
	職業別	農林業	22	2	6	5	3	1
自営業・自由業	52	6	17	11	7	8	3	0
会社員・会社役員	314	45	141	27	39	44	16	2
公務員・団体職員	144	22	70	16	16	12	7	1
パート・アルバイト	160	14	73	18	27	19	9	0
専業主婦(主夫)	75	6	24	10	19	13	3	0
学生	53	19	9	9	7	5	4	0
無職	100	15	20	11	25	20	6	3
居住地域別	畑田	136	6	48	28	40	6	7
千疋	35	12	4	1	14	3	1	0
陶	238	23	117	26	14	46	10	2
萱原	87	16	31	8	4	19	7	2
滝宮	159	29	70	15	12	26	6	1
北	23	7	6	3	3	3	1	0
小野	27	5	11	5	1	5	0	0
羽床下	33	8	18	2	0	2	3	0
粉所東	22	1	4	2	13	2	0	0
粉所西	12	0	1	2	8	1	0	0
山田上	40	7	11	1	16	0	5	0
山田下	46	4	20	6	8	4	4	0
東分	15	1	5	0	7	2	0	0
西分	21	2	7	2	3	3	4	0
羽床上	31	9	7	3	5	5	2	0
牛川	20	1	11	3	1	3	1	0
居住歴別	生まれた時からずっと住んでいる。	293	40	103	37	45	21	2
綾川町に転入してきた。	437	52	184	43	76	62	17	3
町外に転出したことがあるが、戻ってきた。	205	36	79	28	29	20	13	0
居住年数別	2年未満	44	5	17	6	6	3	0
2年～5年未満	48	6	23	4	4	8	2	1
5年～10年未満	64	7	32	8	7	5	4	1
10年～20年未満	130	28	48	21	11	19	3	0
20年～30年未満	258	42	111	22	39	32	11	1
30年以上	403	43	140	48	83	59	28	2
地域別構想	昭和地域	171	18	52	29	54	8	1
陶地域	238	23	117	26	14	46	10	2
滝宮地域	269	52	107	26	19	48	14	3
羽床地域	60	13	29	7	1	7	3	0
綾上地域	207	25	66	19	61	20	16	0

問 13 工場や企業を誘致することに対して、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。※○は1つだけ

【全体 n=951】



工場や企業誘致についての考えでは、「2. 既存の工業用地周辺や未利用地において企業を誘致するとよい。」の割合が43.4%と最も高くなっており、次いで「1. 雇用の場を確保し産業振興を図るため新規の工業用地を開発し企業を誘致するとよい。」(30.6%)、「3. 工業用地を造成してまで企業を誘致する必要ない。(現状維持)」(22.8%)と続いている。

H27年アンケート調査と比較すると、特に大きな差はみられない。

性別にみると、男性は女性に比べて「1. 雇用の場を確保し産業振興を図るため新規の工業用地を開発し企業を誘致するとよい。」の割合が高く、女性は男性に比べて「3. 工業用地を造成してまで企業を誘致する必要ない。(現状維持)」の割合が高くなっている。

年代別にみると、10歳代では「1. 雇用の場を確保し産業振興を図るため新規の工業用地を開発し企業を誘致するとよい。」の割合が最も高く、「2. 既存の工業用地周辺や未利用地において企業を誘致するとよい。」の割合が他の年代と比べて低くなっている。

職業別にみると、自営業・自由業、会社員・会社役員は「1. 雇用の場を確保し産業振興を図るため新規の工業用地を開発し企業を誘致するとよい。」の割合が他の職業と比べて高くなっている。学生は、「3. 工業用地を造成してまで企業を誘致する必要ない。(現状維持)」の割合が他の職業と比べて高くなっている。

居住地域による大きな差はみられない。

居住歴別にみると、生まれた時からずっと住んでいる方は、「1. 雇用の場を確保し産業振興を図るため新規の工業用地を開発し企業を誘致するとよい。」の割合が高くなっている。

居住年数別にみると、居住年数が浅い方が「3. 工業用地を造成してまで企業を誘致する必要ない。(現状維持)」の割合が高くなっている。

2 調査の結果

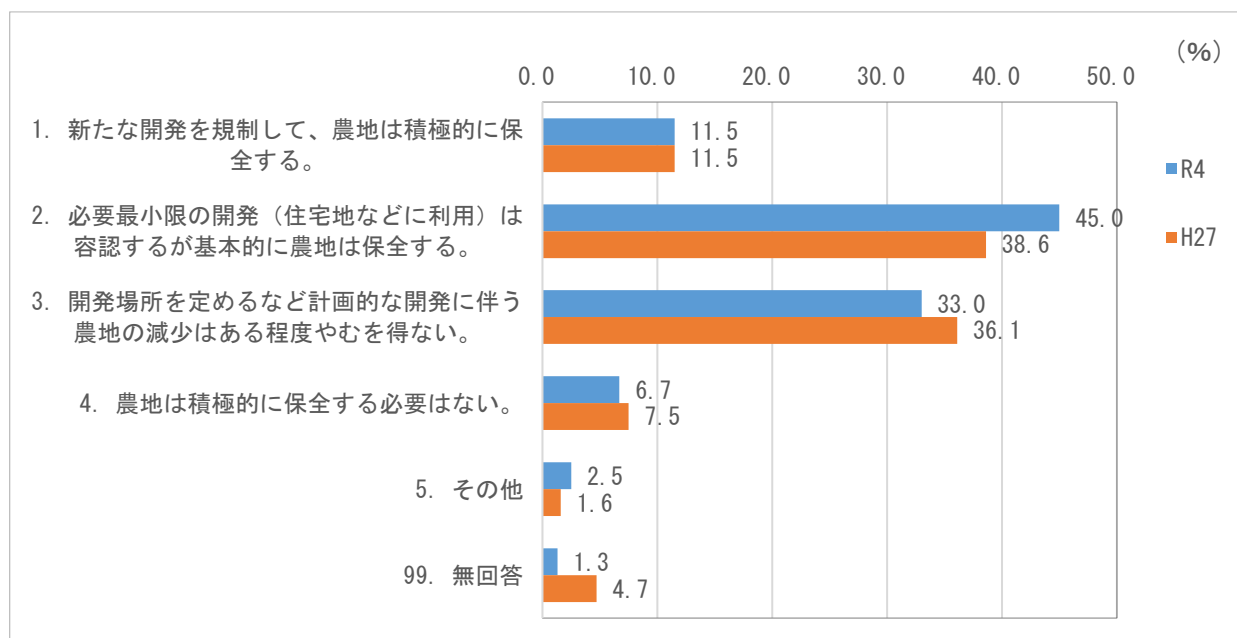
【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	回答者数(人)	1	2	3	4	99
		を工振雇 業興用の場 致致を図るを確 す地用をるため保 るとをを新し産 よ開発し業業	を未既 誘存の 致用業 す地用 るとに地 よお周 いて辺 企業	なで工 い業 。(現用 状地を 維持)造成 するして 必要ま	そ の 他	無 回 答
全体	951	291	413	217	21	9
	100.0%	30.6%	43.4%	22.8%	2.2%	0.9%
性別	412	140	184	73	10	5
男性	100.0%	34.0%	44.7%	17.7%	2.4%	1.2%
女性	524	147	222	141	10	4
	100.0%	28.1%	42.4%	26.9%	1.9%	0.8%
年代別	29	12	5	11	1	0
10歳代	100.0%	41.4%	17.2%	37.9%	3.4%	0.0%
20歳代	133	34	58	39	0	2
	100.0%	25.6%	43.6%	29.3%	0.0%	1.5%
30歳代	213	67	79	64	2	2
	100.0%	31.5%	37.1%	30.0%	0.5%	0.9%
40歳代	192	64	85	36	7	0
	100.0%	33.3%	44.3%	18.8%	3.6%	0.0%
50歳代	168	51	81	30	5	1
	100.0%	30.4%	48.2%	17.9%	3.0%	0.6%
60歳代	143	44	70	23	6	0
	100.0%	30.8%	49.0%	16.1%	4.2%	0.0%
70歳以上	70	17	35	13	4	4
	100.0%	24.3%	50.0%	18.6%	1.4%	5.7%
職業別	22	6	10	5	1	0
農林業	100.0%	27.3%	45.5%	22.7%	4.5%	0.0%
自営業・自由業	52	20	19	12	0	1
	100.0%	38.5%	36.5%	23.1%	0.0%	1.9%
会社員・会社役員	314	112	120	71	8	3
	100.0%	35.7%	38.2%	22.6%	2.5%	1.0%
公務員・団体職員	144	37	72	31	4	0
	100.0%	25.7%	50.0%	21.5%	2.8%	0.0%
パート・アルバイト	160	48	78	32	2	0
	100.0%	30.0%	48.8%	20.0%	1.3%	0.0%
専業主婦(主夫)	75	19	35	19	1	1
	100.0%	25.3%	46.7%	25.3%	1.3%	1.3%
学生	53	15	20	17	1	0
	100.0%	28.3%	37.7%	32.1%	1.9%	0.0%
無職	100	24	45	25	2	4
	100.0%	24.0%	45.0%	25.0%	2.0%	4.0%
居住地域別	136	40	68	23	4	1
畑田	100.0%	29.4%	50.0%	16.9%	2.9%	0.7%
千疋	35	12	13	10	0	0
	100.0%	34.3%	37.1%	28.6%	0.0%	0.0%
陶	238	80	100	52	3	3
	100.0%	33.6%	42.0%	21.8%	1.3%	1.3%
萱原	87	17	38	28	2	2
	100.0%	19.5%	43.7%	32.2%	2.3%	2.3%
滝宮	159	50	67	38	2	2
	100.0%	31.4%	42.1%	23.9%	1.3%	1.3%
北	23	3	13	5	2	0
	100.0%	13.0%	56.5%	21.7%	8.7%	0.0%
小野	27	9	10	8	0	0
	100.0%	33.3%	37.0%	29.6%	0.0%	0.0%
羽床下	33	9	15	8	0	0
	100.0%	27.3%	45.5%	24.2%	3.0%	0.0%
粉所東	22	6	9	7	0	0
	100.0%	27.3%	40.9%	31.8%	0.0%	0.0%
粉所西	12	3	3	6	0	0
	100.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%
山田上	40	14	14	8	4	0
	100.0%	35.0%	35.0%	20.0%	10.0%	0.0%
山田下	46	14	24	7	7	0
	100.0%	30.4%	52.2%	15.2%	2.2%	0.0%
東分	15	5	5	5	0	0
	100.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
西分	21	9	10	2	0	0
	100.0%	42.9%	47.6%	9.5%	0.0%	0.0%
羽床上	31	12	12	5	2	0
	100.0%	38.7%	38.7%	16.1%	6.5%	0.0%
牛川	20	6	11	3	0	0
	100.0%	30.0%	55.0%	15.0%	0.0%	0.0%
居住歴別	293	103	107	71	7	5
生まれた時からずっと住んでいる。	100.0%	35.2%	36.5%	24.2%	2.4%	1.7%
綾川町に転入してきた。	437	126	200	103	5	3
	100.0%	28.8%	45.8%	23.6%	1.1%	0.7%
町外に転出したことがあるが、戻ってきた。	205	60	97	39	9	0
	100.0%	29.3%	47.3%	19.0%	4.4%	0.0%
居住年数別	44	9	18	16	1	0
2年未満	100.0%	20.5%	40.9%	36.4%	2.3%	0.0%
2年～5年未満	48	16	18	14	0	0
	100.0%	33.3%	37.5%	29.2%	0.0%	0.0%
5年～10年未満	64	23	23	18	0	0
	100.0%	35.9%	35.9%	28.1%	0.0%	0.0%
10年～20年未満	130	43	53	32	2	0
	100.0%	33.1%	40.8%	24.6%	1.5%	0.0%
20年～30年未満	258	79	111	62	3	3
	100.0%	30.6%	43.0%	24.0%	1.2%	1.2%
30年以上	403	120	189	74	15	5
	100.0%	29.8%	46.9%	18.4%	3.7%	1.2%
地域別構想	171	52	81	33	4	1
昭和地域	100.0%	30.4%	47.4%	19.3%	2.3%	0.6%
陶地域	238	80	100	52	3	3
	100.0%	33.6%	42.0%	21.8%	1.3%	1.3%
滝宮地域	269	70	118	71	6	4
	100.0%	26.0%	43.9%	26.4%	2.2%	1.5%
羽床地域	60	18	25	16	0	0
	100.0%	30.0%	41.7%	26.7%	1.7%	0.0%
綾上地域	207	69	88	43	7	0
	100.0%	33.3%	42.5%	20.8%	3.4%	0.0%

問 14 農地のあり方について、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。

※○は1つだけ

【全体 n=951】



農地のあり方については、「2. 必要最小限の開発（住宅地などに利用）は容認するが基本的に農地は保全する。」の割合が45.0%と最も高くなっており、次いで「3. 開発場所を定めるなど計画的な開発に伴う農地の減少はある程度やむを得ない。」（33.0%）、「1. 新たな開発を規制して、農地は積極的に保全する。」（11.5%）、「4. 農地は積極的に保全する必要はない。」（6.7%）となっている。

H27年アンケート調査と比較すると、「2. 必要最小限の開発（住宅地などに利用）は容認するが基本的に農地は保全する。」の割合が増加し、「3. 開発場所を定めるなど計画的な開発に伴う農地の減少はある程度やむを得ない。」の割合がわずかに減少している。

性別にみると、特に大きな差はみられない。

年代別にみると、10歳代及び70歳以上では、「4. 農地は積極的に保全する必要はない。」の割合が高くなっている。

職業別にみると、農林業は他の職業に比べて「3. 開発場所を定めるなど計画的な開発に伴う農地の減少はある程度やむを得ない。」の割合が若干低く、「1. 新たな開発を規制して、農地は積極的に保全する」の割合が若干高くなっている。

地域別構想をみると、羽床地域、綾上地域では「4. 農地は積極的に保全する必要はない。」の割合が高くなっている。

居住歴別にみると、特に大きな差はみられない。

居住年数別にみると、2年未満では「1. 新たな開発を規制して、農地は積極的に保全する」、5年未満では「4. 農地は積極的に保全する必要はない。」の割合が高くなっている。

2 調査の結果

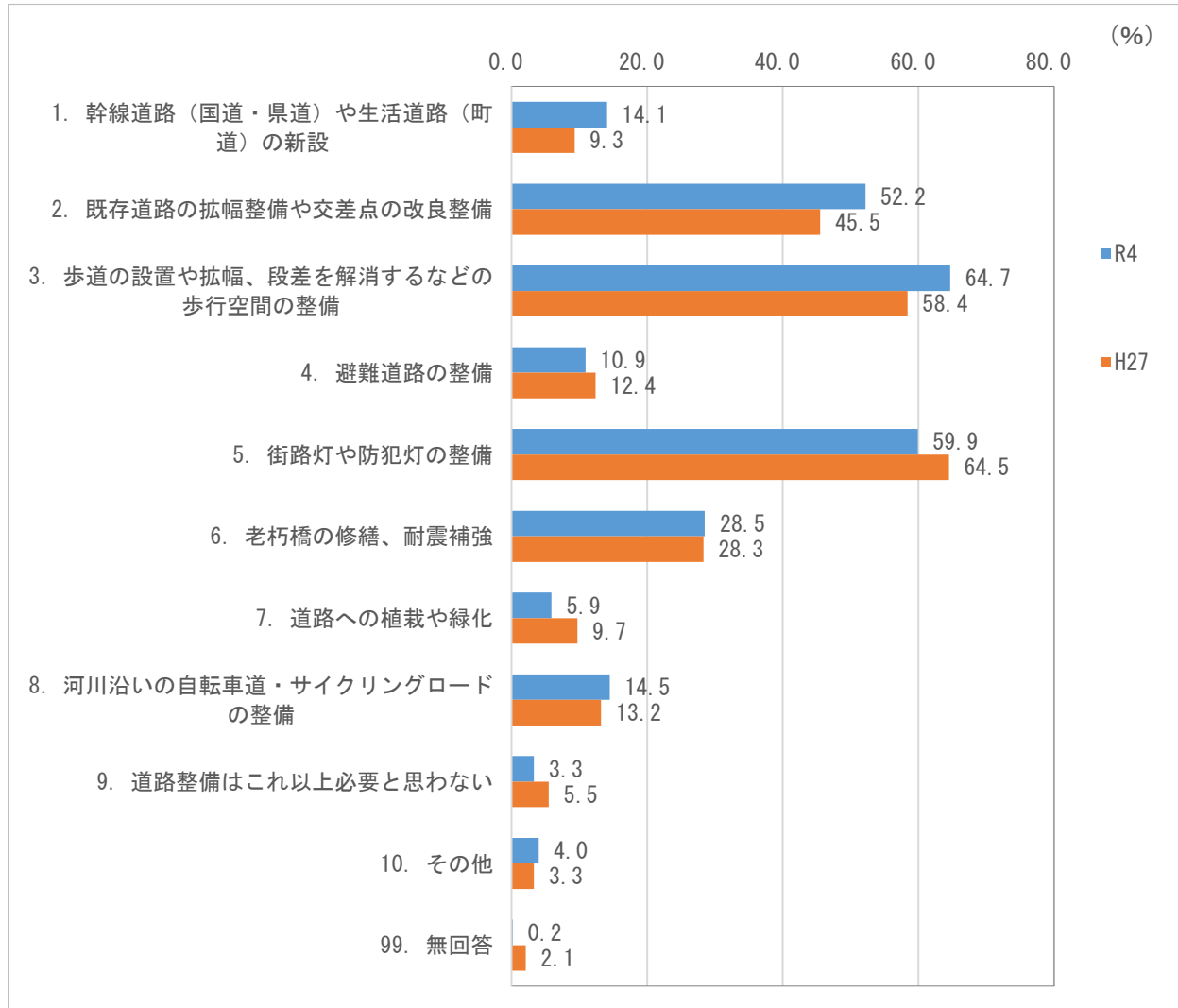
【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

	回答者数（人）	1	2	3	4	5	99
		新たな開発を規制し保	必要最小限の開発は基本的に農地は	開発場所を定めるなど	農地は積極的に保全す	その他	
【表の見方】 上段=回答数（人） 下段=比率（%）							
全体	951	109	428	314	64	24	12
	100.0%	11.5%	45.0%	33.0%	6.7%	2.5%	1.3%
性別							
男性	412	45	168	148	34	11	6
	100.0%	10.9%	40.8%	35.9%	8.3%	2.7%	1.5%
女性	524	63	254	160	30	11	6
	100.0%	12.0%	48.5%	30.5%	5.7%	2.1%	1.1%
年代別							
10歳代	29	4	13	6	5	1	0
	100.0%	13.8%	44.8%	20.7%	17.2%	3.4%	0.0%
20歳代	133	16	71	37	8	1	0
	100.0%	12.0%	53.4%	27.8%	6.0%	0.8%	0.0%
30歳代	213	23	100	67	17	5	1
	100.0%	10.8%	46.9%	31.5%	8.0%	2.3%	0.5%
40歳代	192	19	87	65	12	7	2
	100.0%	9.9%	45.3%	33.9%	6.3%	3.6%	1.0%
50歳代	168	23	72	62	5	3	3
	100.0%	13.7%	42.9%	36.9%	3.0%	1.8%	1.8%
60歳代	143	15	58	53	9	6	2
	100.0%	10.5%	40.6%	37.1%	6.3%	4.2%	1.4%
70歳以上	70	8	26	23	8	1	4
	100.0%	11.4%	37.1%	32.9%	11.4%	1.4%	5.7%
職業別							
農林業	22	3	10	6	2	0	1
	100.0%	13.6%	45.5%	27.3%	9.1%	0.0%	4.5%
自営業・自由業	52	4	28	11	6	2	1
	100.0%	7.7%	53.8%	21.2%	11.5%	3.8%	1.9%
会社員・会社役員	314	41	128	109	25	7	4
	100.0%	13.1%	40.8%	34.7%	8.0%	2.2%	1.3%
公務員・団体職員	144	11	63	57	6	6	1
	100.0%	7.6%	43.8%	39.6%	4.2%	4.2%	0.7%
パート・アルバイト	160	19	77	52	7	3	2
	100.0%	11.9%	48.1%	32.5%	4.4%	1.9%	1.3%
専業主婦（主夫）	75	11	34	24	5	1	0
	100.0%	14.7%	45.3%	32.0%	6.7%	1.3%	0.0%
学生	53	6	25	16	5	1	0
	100.0%	11.3%	47.2%	30.2%	9.4%	1.9%	0.0%
無職	100	8	50	31	6	2	3
	100.0%	8.0%	50.0%	31.0%	6.0%	2.0%	3.0%
居住地域別							
畑田	136	10	64	47	6	6	3
	100.0%	7.4%	47.1%	34.6%	4.4%	4.4%	2.2%
千疋	35	6	16	11	2	0	0
	100.0%	17.1%	45.7%	31.4%	5.7%	0.0%	0.0%
陶	238	31	110	75	16	3	3
	100.0%	13.0%	46.2%	31.5%	6.7%	1.3%	1.3%
萱原	87	10	44	22	6	3	2
	100.0%	11.5%	50.6%	25.3%	6.9%	3.4%	2.3%
滝宮	159	19	70	61	6	2	1
	100.0%	11.9%	44.0%	38.4%	3.8%	1.3%	0.6%
北	23	5	7	7	2	2	0
	100.0%	21.7%	30.4%	30.4%	8.7%	8.7%	0.0%
小野	27	3	12	7	5	0	0
	100.0%	11.1%	44.4%	25.9%	18.5%	0.0%	0.0%
羽床下	33	2	17	12	1	1	1
	100.0%	6.1%	51.5%	36.4%	3.0%	0.0%	3.0%
粉所東	22	1	11	6	3	1	0
	100.0%	4.5%	50.0%	27.3%	13.6%	4.5%	0.0%
粉所西	12	0	4	7	0	0	1
	100.0%	0.0%	33.3%	58.3%	0.0%	0.0%	8.3%
山田上	40	5	14	19	1	1	0
	100.0%	12.5%	35.0%	47.5%	2.5%	2.5%	0.0%
山田下	46	5	20	12	5	4	0
	100.0%	10.9%	43.5%	26.1%	10.9%	8.7%	0.0%
東分	15	3	7	4	1	0	0
	100.0%	20.0%	46.7%	26.7%	6.7%	0.0%	0.0%
西分	21	2	8	6	5	0	0
	100.0%	9.5%	38.1%	28.6%	23.8%	0.0%	0.0%
羽床上	31	3	14	10	2	1	1
	100.0%	9.7%	45.2%	32.3%	6.5%	3.2%	3.2%
牛川	20	3	9	5	3	0	0
	100.0%	15.0%	45.0%	25.0%	15.0%	0.0%	0.0%
居住歴別							
生まれた時からずっと住んでいる。	293	41	130	89	22	9	2
	100.0%	14.0%	44.4%	30.4%	7.5%	3.1%	0.7%
綾川町に転入してきた。	437	44	203	147	26	8	9
	100.0%	10.1%	46.5%	33.6%	5.9%	1.8%	2.1%
町外に転出したことがあるが、戻ってきた。	205	21	88	76	15	5	0
	100.0%	10.2%	42.9%	37.1%	7.3%	2.4%	0.0%
居住年数別							
2年未満	44	10	19	9	5	1	0
	100.0%	22.7%	43.2%	20.5%	11.4%	2.3%	0.0%
2年～5年未満	48	3	27	13	5	0	0
	100.0%	6.3%	56.3%	27.1%	10.4%	0.0%	0.0%
5年～10年未満	64	4	31	24	4	1	0
	100.0%	6.3%	48.4%	37.5%	6.3%	1.6%	0.0%
10年～20年未満	130	13	60	42	10	4	1
	100.0%	10.0%	46.2%	32.3%	7.7%	3.1%	0.8%
20年～30年未満	258	30	118	85	14	7	4
	100.0%	11.6%	45.7%	32.9%	5.4%	2.7%	1.6%
30年以上	403	49	171	140	26	11	6
	100.0%	12.2%	42.4%	34.7%	6.5%	2.7%	1.5%
地域別構想							
昭和地域	171	16	80	58	8	6	3
	100.0%	9.4%	46.8%	33.9%	4.7%	3.5%	1.8%
陶地域	238	31	110	75	16	3	3
	100.0%	13.0%	46.2%	31.5%	6.7%	1.3%	1.3%
滝宮地域	269	34	121	90	14	7	3
	100.0%	12.6%	45.0%	33.5%	5.2%	2.6%	1.1%
羽床地域	60	5	29	19	6	0	1
	100.0%	8.3%	48.3%	31.7%	10.0%	0.0%	1.7%
綾上地域	207	22	87	69	20	7	2
	100.0%	10.6%	42.0%	33.3%	9.7%	3.4%	1.0%

問 15 道路の整備について、どのような取り組みが重要だとお考えですか？

※〇は3つまで

【全体 n=951】



道路整備を進めるうえで、どのような取り組みが重要だと思うかについては、「3. 歩道の設置や拡幅、段差を解消するなどの歩行空間の整備」の割合が64.7%と最も高くなっており、次いで「5. 街路灯や防犯灯の整備」(59.9%)、「2. 既存道路の拡幅整備や交差点の改良整備」(52.2%)、「6. 老朽橋の修繕、耐震補強」(28.5%)と続いている。

H27年アンケート調査と比較すると、「1. 幹線道路（国道・県道）や生活道路（町道）の新設」、「2. 既存道路の拡幅整備や交差点の改良整備」、「3. 歩道の設置や拡幅、段差を解消するなどの歩行空間の整備」の割合が増加し、「5. 街路灯や防犯灯の整備」や「7. 道路への植栽や緑化」の割合がわずかに減少している。

性別にみると、男性は女性に比べて「2. 既存道路の拡幅整備や交差点の改良整備」や「8. 河川沿いの自転車道・サイクリングロードの整備」、女性は男性に比べて「5. 街路灯や防犯灯の整備」の割合が高くなっている。

## 2 調査の結果

年代別にみると、10歳代は他の年代に比べて、「2. 既存道路の拡幅整備や交差点の改良整備」の割合が低く、「3. 歩道の設置や拡幅、段差を解消するなどの歩行空間の整備」や「4. 避難道路の整備」の割合が高くなっている。

職業別にみると、農林業及び公務員・団体職員は「2. 既存道路の拡幅整備や交差点の改良整備」の割合が、他の職業に比べて高くなっている。

地域別構想をみると、昭和地域は他の地区に比べて「2. 既存道路の拡幅整備や交差点の改良整備」の割合が高く、「5. 街路灯や防犯灯の整備」の割合が低くなっている。綾上地域では他の地区に比べて「6. 老朽橋の修繕、耐震補強」の割合が高くなっている。

居住歴別にみると、生まれた時からずっと住んでいる方は、「1. 幹線道路（国道・県道）や生活道路（町道）の新設」の割合が高く、「2. 既存道路の拡幅整備や交差点の改良整備」の割合が低くなっている。

居住年数別にみると、2年未満の「3. 歩道の設置や拡幅、段差を解消するなどの歩行空間の整備」の割合が低くなっている。

2 調査の結果

【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

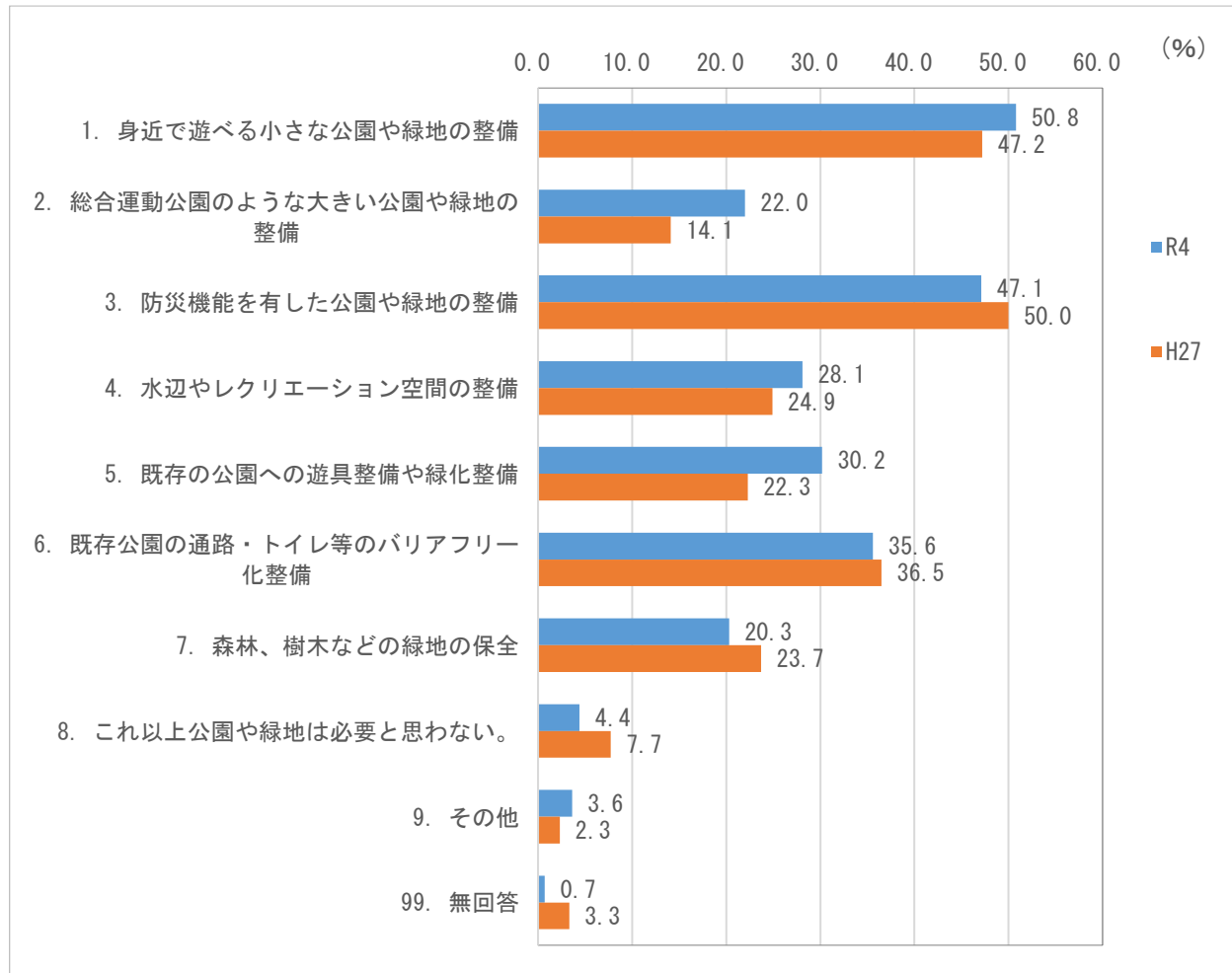
	回答者数(人)	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)										
		1 幹線道路(国道・町道)や新生活道路の設置	2 既存道路の拡幅整備や交差点の改良	3 歩道の設置や拡幅、歩道の解消などの歩行空間の整備	4 避難道路の整備	5 街路灯や防犯灯の整備	6 強老朽橋の修繕、耐震補	7 道路への植栽や緑化	8 河川沿いの自転車道の整備	9 道路整備はこれ以上必要と思わない	10 その他	99 無回答
全体	951	134	496	615	104	570	271	56	138	31	38	2
	100.0%	14.1%	52.2%	64.7%	10.9%	59.9%	28.5%	5.9%	14.5%	3.3%	4.0%	0.2%
性別 男性	412	65	236	269	49	222	108	25	72	15	17	1
性別 女性	524	68	253	342	52	337	157	29	61	13	22	1
	100.0%	13.0%	48.3%	65.3%	9.9%	64.3%	30.0%	5.5%	11.6%	2.5%	4.2%	0.2%
年代別 10歳代	29	6	8	23	6	8	2	1	5	0	1	0
年代別 20歳代	133	22	71	85	8	80	35	11	21	2	3	0
年代別 30歳代	213	27	115	144	21	124	55	19	25	9	6	0
年代別 40歳代	192	24	98	126	20	117	51	9	38	6	12	0
年代別 50歳代	168	24	91	104	23	108	48	7	23	3	5	0
年代別 60歳代	143	18	73	88	18	84	52	6	18	9	8	0
年代別 70歳以上	70	13	38	44	8	36	21	2	7	2	3	2
	100.0%	18.6%	54.3%	62.9%	11.4%	51.4%	30.0%	2.9%	10.0%	2.9%	4.3%	2.9%
職業別 農林業	22	1	14	13	3	12	9	0	4	1	2	0
職業別 自営業・自由業	52	7	16	29	5	25	18	4	11	2	3	0
職業別 会社員・会社役員	314	49	163	200	39	193	78	20	45	10	13	1
職業別 公務員・団体職員	144	21	91	92	10	89	33	12	17	6	8	0
職業別 パート・アルバイト	160	18	81	109	15	97	57	6	23	4	4	0
職業別 専業主婦(主夫)	75	10	38	55	5	49	21	4	6	1	2	0
職業別 学生	53	10	26	35	7	27	15	4	11	1	2	0
職業別 無職	100	13	51	62	13	58	33	4	18	6	3	1
	100.0%	13.0%	51.0%	62.0%	13.0%	58.0%	33.0%	4.0%	18.0%	6.0%	3.0%	1.0%
居住地域別 畑田	136	21	81	98	14	73	31	6	22	3	8	1
居住地域別 千足	35	5	19	18	2	18	8	2	6	3	0	0
居住地域別 陶	238	38	122	164	30	151	55	19	26	8	6	0
居住地域別 葦原	87	10	46	58	4	60	22	7	13	3	3	1
居住地域別 滝宮	159	22	83	108	15	85	56	8	22	2	7	0
居住地域別 北	23	2	9	15	4	14	6	2	9	0	1	0
居住地域別 小野	27	6	15	14	2	19	7	0	2	0	1	0
居住地域別 羽床下	33	4	15	16	4	20	10	4	9	1	1	0
居住地域別 杣所東	22	2	11	12	7	14	11	1	2	0	0	0
居住地域別 杣所西	12	0	6	6	0	8	6	1	2	1	0	0
居住地域別 山田上	40	6	23	21	5	22	16	0	5	2	2	0
居住地域別 山田下	46	6	23	26	4	30	16	0	7	1	5	0
居住地域別 東分	15	3	7	7	3	11	4	1	3	0	0	0
居住地域別 西分	21	3	11	13	3	11	8	0	1	1	1	0
居住地域別 羽床上	31	3	18	23	4	17	6	1	4	3	1	0
居住地域別 牛川	20	3	5	13	3	12	8	2	3	1	1	0
居住歴別 生まれた時からずっと住んでいる	293	54	136	179	38	168	89	20	44	12	11	0
居住歴別 綾川町に転入してきた	437	52	235	297	41	273	122	27	60	11	12	2
居住歴別 町外に転出したことがあるが、戻ってきた	205	26	116	128	23	117	56	8	30	8	15	0
居住年数別 2年未満	44	5	23	24	6	25	13	4	6	1	2	0
居住年数別 2年～5年未満	48	6	22	35	3	31	10	3	7	1	1	0
居住年数別 5年～10年未満	64	9	37	46	6	42	14	2	6	1	1	0
居住年数別 10年～20年未満	130	18	69	92	12	82	34	7	25	2	4	0
居住年数別 20年～30年未満	258	36	134	168	20	164	68	22	40	10	9	1
居住年数別 30年以上	403	60	209	248	57	223	131	18	53	16	21	1
	100.0%	14.9%	51.9%	61.5%	14.1%	55.3%	32.5%	4.5%	13.2%	4.0%	5.2%	0.2%
地域別構想 昭和地域	171	26	100	116	16	91	39	8	28	6	8	1
地域別構想 陶地域	238	38	122	164	30	151	55	19	26	8	6	0
地域別構想 滝宮地域	269	34	138	181	23	159	84	17	44	5	11	1
地域別構想 羽床地域	60	10	30	30	6	39	17	4	11	1	2	0
地域別構想 綾上地域	207	26	104	121	29	125	75	6	27	11	10	0
	100.0%	12.6%	50.2%	58.5%	14.0%	60.4%	36.2%	2.9%	13.0%	5.3%	4.8%	0.0%



問 16 公園・緑地の整備について、どのような取り組みが重要だとお考えですか？

※○は3つまで

【全体 n=951】



公園・緑地の整備を進めるうえで、どのような取り組みが重要だと思うかについては、「1. 身近で遊べる小さな公園や緑地の整備」の割合が50.8%と最も高くなっており、次いで「3. 防災機能を有した公園や緑地の整備」(47.1%)、「6. 既存公園の通路・トイレ等のバリアフリー化整備」(35.6%)、「5. 既存の公園への遊具整備や緑化整備」(30.2%)、「4. 水辺やレクリエーション空間の整備」(28.1%)と続いている。

H27年アンケート調査と比較すると、「1. 身近で遊べる小さな公園や緑地の整備」、「2. 総合運動公園のような大きい公園や緑地の整備」、「5. 既存の公園への遊具整備や緑化整備」などの割合が増加し、「3. 防災機能を有した公園や緑地の整備」、「7. 森林、樹木などの緑地の保全」の割合が減少している。

性別にみると、特に大きな差はみられない。

年代別にみると、10歳代から30歳代は「1. 身近で遊べる小さな公園や緑地の整備」の割合が高く、50歳代から70歳以上では「3. 防災機能を有した公園や緑地の整備」の割合が高くなっている。また、70歳以上では、「6. 既存公園の通路・トイレ等のバリアフリー化整備」の割合がほかの年代に比べて高くなっている。

## 2 調査の結果

職業別にみると、農林業は「6. 既存公園の通路・トイレ等のバリアフリー化整備」が45.5%と最も高くなっている。

地域別構想をみると、綾上地域では「3. 防災機能を有した公園や緑地の整備」が最も高く45.4%となっており、「1. 身近で遊べる小さな公園や緑地の整備」は他の地域と比べて低くなっている。

居住歴別にみると、生まれた時からずっと住んでいる方は「6. 既存公園の通路・トイレ等のバリアフリー化整備」の割合が高くなっている。

居住年数別にみると、10年未満の方は「1. 身近で遊べる小さな公園や緑地の整備」の割合が高くなっており、10年以上の方は「6. 既存公園の通路・トイレ等のバリアフリー化整備」の割合が高くなっている。

2 調査の結果

【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

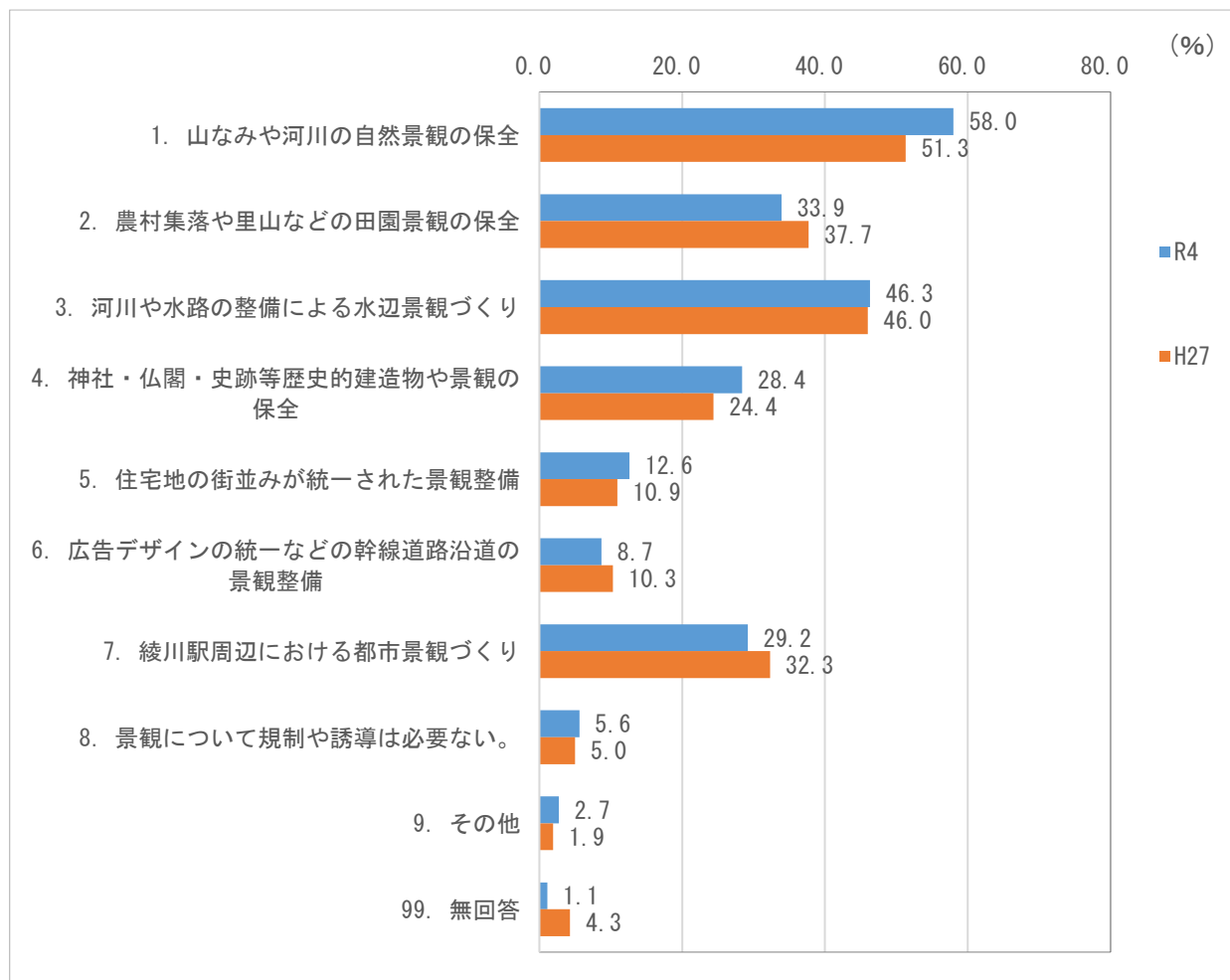
【表の見方】 上段=回答数（人） 下段=比率（%）	回答者数（人）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	99
		園身や緑地の整備 園や緑地の遊べる小さな公園	備大きい総合運動公園や緑地の整備	や防災機能の整備を有した公園	ン水辺やレクリエーションの整備	備既存の公園への遊具整備	整備既存公園の通路・トイレの整備	の森林、樹木などの緑地の保全	必要と これ以上公園や緑地は	その他	無回答
全体	951	483	209	448	267	287	339	193	42	34	7
	100.0%	50.8%	22.0%	47.1%	28.1%	30.2%	35.6%	20.3%	4.4%	3.6%	0.7%
性別											
男性	412	198	102	183	130	105	150	94	17	15	2
	100.0%	48.1%	24.8%	44.4%	31.6%	25.5%	36.4%	22.8%	4.1%	3.6%	0.5%
女性	524	280	103	254	135	177	184	97	23	19	5
	100.0%	53.4%	19.7%	48.5%	25.8%	33.8%	35.1%	18.3%	4.4%	3.6%	1.0%
年代別											
10歳代	29	18	6	11	7	10	12	4	2	1	0
	100.0%	62.1%	20.7%	37.9%	24.1%	34.5%	41.4%	13.8%	6.9%	3.4%	0.0%
20歳代	133	69	41	46	43	43	50	20	4	4	1
	100.0%	51.9%	30.8%	34.6%	32.3%	32.3%	37.6%	15.0%	3.0%	3.0%	0.8%
30歳代	213	142	51	87	61	83	73	30	5	8	1
	100.0%	66.7%	23.9%	40.8%	28.6%	39.0%	34.3%	14.1%	2.3%	3.8%	0.5%
40歳代	192	91	44	77	54	61	64	43	6	13	0
	100.0%	47.4%	22.9%	40.1%	28.1%	31.8%	33.3%	22.4%	3.1%	6.8%	0.0%
50歳代	168	79	36	93	55	37	60	36	7	4	1
	100.0%	47.0%	21.4%	55.4%	32.7%	22.0%	35.7%	21.4%	4.2%	2.4%	0.6%
60歳代	143	58	23	90	39	36	45	41	8	3	0
	100.0%	40.6%	16.1%	62.9%	27.3%	25.2%	31.5%	28.7%	5.6%	2.1%	0.0%
70歳以上	70	25	7	42	8	16	35	18	9	1	4
	100.0%	35.7%	10.0%	60.0%	11.4%	22.9%	50.0%	25.7%	12.9%	1.4%	5.7%
職業別											
農林業	22	5	7	8	4	4	10	6	3	1	0
	100.0%	22.7%	31.8%	36.4%	18.2%	18.2%	45.5%	27.3%	13.6%	4.5%	0.0%
自営業・自由業	52	32	10	21	10	11	15	12	2	3	1
	100.0%	61.5%	19.2%	40.4%	19.2%	21.2%	28.8%	23.1%	3.8%	5.8%	1.9%
会社員、会社役員	314	152	80	128	104	98	110	68	12	17	2
	100.0%	48.4%	25.5%	40.8%	33.1%	31.2%	35.0%	21.7%	3.8%	5.4%	0.6%
公務員・団体職員	144	89	31	58	57	56	45	17	2	3	0
	100.0%	61.8%	21.5%	40.3%	39.6%	38.9%	31.3%	11.8%	1.4%	2.1%	0.0%
パート・アルバイト	160	83	32	90	29	48	57	38	4	5	0
	100.0%	51.9%	20.0%	56.3%	18.1%	30.0%	35.6%	23.8%	2.5%	3.1%	0.0%
専業主婦（主夫）	75	40	11	46	15	30	26	12	5	0	1
	100.0%	53.3%	14.7%	61.3%	20.0%	40.0%	34.7%	16.0%	6.7%	0.0%	1.3%
学生	53	25	12	19	17	14	21	11	4	1	0
	100.0%	47.2%	22.6%	35.8%	32.1%	26.4%	39.6%	20.8%	7.5%	1.9%	0.0%
無職	100	41	19	59	27	18	41	21	9	3	3
	100.0%	41.0%	19.0%	59.0%	27.0%	18.0%	41.0%	21.0%	9.0%	3.0%	3.0%
居住地域別											
畑田	136	75	30	70	37	35	46	27	4	8	2
	100.0%	58.1%	22.1%	51.5%	27.2%	25.7%	33.8%	19.9%	2.9%	5.9%	1.5%
千疋	35	16	7	17	6	4	9	8	5	1	0
	100.0%	45.7%	20.0%	48.6%	17.1%	11.4%	25.7%	22.9%	14.3%	2.9%	0.0%
陶	238	116	51	117	62	80	90	45	7	8	2
	100.0%	48.7%	21.4%	49.2%	26.1%	33.6%	37.8%	18.9%	2.9%	3.4%	0.8%
萱原	87	49	20	37	23	33	31	18	4	5	2
	100.0%	56.3%	23.0%	42.5%	26.4%	37.9%	35.6%	20.7%	4.6%	5.7%	2.3%
滝宮	159	94	36	67	46	56	56	28	6	3	0
	100.0%	59.1%	22.6%	42.1%	28.9%	35.2%	35.2%	17.6%	3.8%	1.9%	0.0%
北	23	13	6	11	8	6	9	5	0	1	0
	100.0%	56.5%	26.1%	47.8%	34.8%	26.1%	39.1%	21.7%	0.0%	4.3%	0.0%
小野	27	20	6	12	9	9	5	5	0	0	0
	100.0%	74.1%	22.2%	44.4%	33.3%	33.3%	18.5%	18.5%	0.0%	0.0%	0.0%
羽床下	33	17	9	20	11	7	10	9	0	1	0
	100.0%	51.5%	27.3%	60.6%	33.3%	21.2%	30.3%	27.3%	0.0%	3.0%	0.0%
枹所東	22	5	5	11	5	5	12	4	4	1	0
	100.0%	22.7%	22.7%	50.0%	22.7%	22.7%	54.5%	18.2%	18.2%	4.5%	0.0%
枹所西	12	6	3	6	3	4	5	4	0	0	0
	100.0%	50.0%	25.0%	50.0%	25.0%	33.3%	41.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
山田上	40	13	8	18	9	6	16	10	2	1	0
	100.0%	32.5%	20.0%	45.0%	22.5%	15.0%	40.0%	25.0%	5.0%	2.5%	0.0%
山田下	46	19	8	19	17	18	18	9	2	2	1
	100.0%	41.3%	17.4%	41.3%	37.0%	39.1%	39.1%	19.6%	4.3%	4.3%	2.2%
東分	15	6	3	8	7	4	6	5	1	0	0
	100.0%	40.0%	20.0%	53.3%	46.7%	26.7%	40.0%	33.3%	6.7%	0.0%	0.0%
西分	21	5	4	12	4	8	12	5	2	0	0
	100.0%	23.8%	19.0%	57.1%	19.0%	38.1%	57.1%	23.8%	9.5%	0.0%	0.0%
羽床上	31	15	9	10	14	5	7	5	3	1	0
	100.0%	48.4%	29.0%	32.3%	45.2%	16.1%	22.6%	16.1%	9.7%	3.2%	0.0%
牛川	20	10	3	10	6	5	6	4	1	2	0
	100.0%	50.0%	15.0%	50.0%	30.0%	25.0%	30.0%	20.0%	5.0%	10.0%	0.0%
居住歴別											
生まれた時からずっと住んでいる	293	124	59	128	69	90	125	62	20	6	3
	100.0%	42.3%	20.1%	43.7%	23.5%	30.7%	42.7%	21.2%	6.8%	2.0%	1.0%
綾川町に転入してきた	437	244	102	219	124	130	146	80	14	20	3
	100.0%	55.8%	23.3%	50.1%	28.4%	29.7%	33.4%	18.3%	3.2%	4.6%	0.7%
町外に転出したことがあるが、戻ってきた	205	105	44	93	70	64	62	46	7	8	0
	100.0%	51.2%	21.5%	45.4%	34.1%	31.2%	30.2%	22.4%	3.4%	3.9%	0.0%
居住年数別											
2年未満	44	32	14	21	16	13	11	7	0	1	0
	100.0%	72.7%	31.8%	47.7%	36.4%	29.5%	25.0%	15.9%	0.0%	2.3%	0.0%
2年～5年未満	48	36	12	19	13	17	14	3	1	3	0
	100.0%	75.0%	25.0%	39.6%	27.1%	35.4%	29.2%	6.3%	2.1%	6.3%	0.0%
5年～10年未満	64	46	15	24	18	19	19	8	2	5	0
	100.0%	71.9%	23.4%	37.5%	28.1%	29.7%	29.7%	12.5%	3.1%	7.8%	0.0%
10年～20年未満	130	65	34	51	46	41	46	26	6	5	0
	100.0%	50.0%	26.2%	39.2%	35.4%	31.5%	35.4%	20.0%	4.6%	3.8%	0.0%
20年～30年未満	258	130	59	111	78	87	89	48	9	7	3
	100.0%	50.4%	22.9%	43.0%	30.2%	33.7%	34.5%	18.6%	3.5%	2.7%	1.2%
30年以上	403	174	74	219	95	109	160	100	23	13	3
	100.0%	43.2%	18.4%	54.3%	23.6%	27.0%	39.7%	24.8%	5.7%	3.2%	0.7%
地域別構想											
昭和地域	171	91	37	87	43	39	55	35	9	9	2
	100.0%	53.2%	21.6%	50.9%	25.1%	22.8%	32.2%	20.5%	5.3%	5.3%	1.2%
陶地域	238	116	51	117	62	80	90	45	7	8	2
	100.0%	48.7%	21.4%	49.2%	26.1%	33.6%	37.8%	18.9%	2.9%	3.4%	0.8%
滝宮地域	269	156	62	115	77	95	96	51	10	9	2
	100.0%	58.0%	23.0%	42.8%	28.6%	35.3%	35.7%	19.0%	3.7%	3.3%	0.7%
羽床地域	60	37	15	32	20	16	15	14	0	1	0
	100.0%	61.7%	25.0%	53.3%	33.3%	26.7%	25.0%	23.3%	0.0%	1.7%	0.0%
綾上地域	207	79	43	94	65	55	82	46	15	7	1
	100.0%	38.2%	20.8%	45.4%	31.4%	26.6%	39.6%	22.2%	7.2%	3.4%	0.5%

## 2 調査の結果

問 17 良好な景観形成について、どのような取り組みが重要だとお考えですか？

※〇は3つまで

【全体 n=951】



良好な景観形成を進めるうえで、どのような取り組みが重要だと思うかについては、「1. 山なみや河川の自然景観の保全」の割合が58.0%と最も高くなっており、次いで「3. 河川や水路の整備による水辺景観づくり」(46.3%)、「2. 農村集落や里山などの田園景観の保全」(33.9%)、「7. 綾川駅周辺における都市景観づくり」(29.2%)、「4. 神社・仏閣・史跡等歴史的建造物や景観の保全」(28.4%)となっている。

H27年アンケート調査と比較すると、「1. 山なみや河川の自然景観の保全」や「4. 神社・仏閣・史跡等歴史的建造物や景観の保全」の割合が増加し、「2. 農村集落や里山などの田園景観の保全」や「7. 綾川駅周辺における都市景観づくり」の割合が減少している。

性別にみると、特に大きな差はみられない。

年代別にみると、「7. 綾川駅周辺における都市景観づくり」は年代が上がるにつれて低くなっている。

職業別にみると、学生、会社員・会社役員は他の職業に比べて「7. 綾川駅周辺における都市景観づくり」の割合が高くなっている。

## 2 調査の結果

地域別構想をみると、綾上地域では「2. 農村集落や里山などの田園景観の保全」の割合が高く、「7. 綾川駅周辺における都市景観づくり」の割合が低くなっている。滝宮地域では、「7. 綾川駅周辺における都市景観づくり」の割合が高くなっている。

居住歴別にみると、町外に転出したことがあるが、戻ってきた方は、「1. 山なみや河川の自然景観の保全」や「2. 農村集落や里山などの田園景観の保全」の割合が比較的高くなっている。

居住年数別にみると、30年以上住んでいる方は、「3. 河川や水路の整備による水辺景観づくり」の割合が52.6%と高くなっている。

2 調査の結果

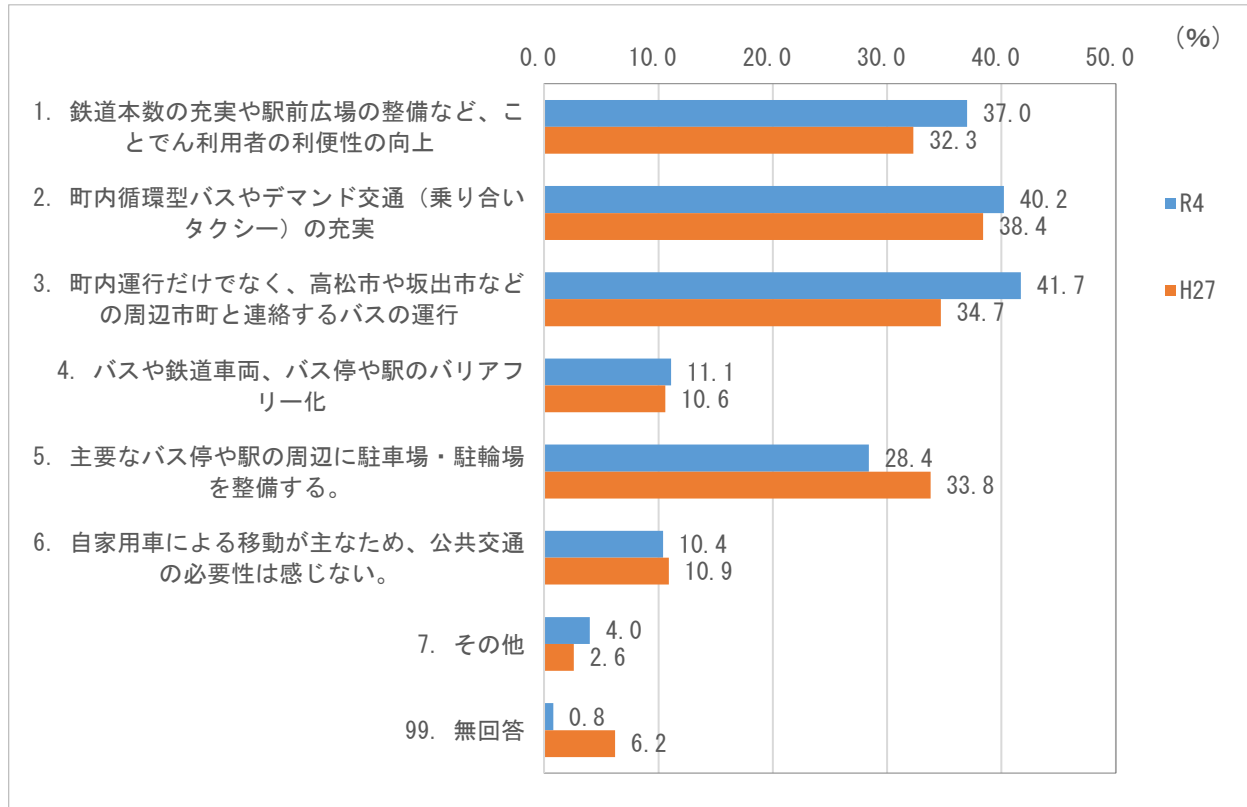
【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	99
		観山 の保 全 な み や 河 川 の 自 然 景 観	農 村 集 落 や 里 山 な ど の 田 園 景 観 の 保 全	河 川 や 水 辺 景 観 の 整 備 に よ る	社 ・ 仏 壇 ・ 史 跡 等 の 保 全	住 宅 地 の 街 並 み が 統 一 さ れ た	景 観 の 整 備 と 景 観 の 保 全	景 観 の 整 備 と 景 観 の 保 全	景 観 の 整 備 と 景 観 の 保 全	景 観 の 整 備 と 景 観 の 保 全	景 観 の 整 備 と 景 観 の 保 全
全体	951	552	322	440	270	120	83	278	53	26	10
性別	100.0%	58.0%	33.9%	46.3%	28.4%	12.6%	8.7%	29.2%	5.6%	2.7%	1.1%
男性	412	235	145	201	124	57	39	131	23	9	3
女性	524	308	172	230	143	63	43	146	29	15	7
年代別	100.0%	58.8%	32.8%	43.9%	27.3%	12.0%	8.2%	27.9%	5.5%	2.9%	1.3%
10歳代	29	14	9	10	8	4	3	14	3	2	0
20歳代	133	84	31	49	27	21	11	44	9	1	1
30歳代	213	134	66	99	58	30	14	69	14	3	0
40歳代	192	112	55	88	61	17	24	61	10	7	0
50歳代	168	88	68	76	53	21	14	48	6	6	3
60歳代	143	81	67	81	38	21	14	29	6	6	1
70歳以上	70	37	24	36	25	6	3	12	5	1	5
職業別	100.0%	52.9%	34.3%	51.4%	35.7%	8.6%	4.3%	17.1%	7.1%	1.4%	7.1%
農林業	22	15	11	11	6	1	2	2	1	0	0
自営業・自由業	52	31	19	21	20	6	8	8	3	3	1
会社員、会社役員	314	174	106	138	86	43	25	120	18	5	2
公務員・団体職員	144	96	59	74	46	16	11	37	1	3	0
パート・アルバイト	160	99	46	74	45	18	13	39	10	5	2
専業主婦(主夫)	75	43	19	36	15	12	7	16	3	3	2
学生	53	29	13	20	13	9	5	20	5	2	0
無職	100	49	35	54	30	11	10	29	11	4	2
居住地域別	100.0%	49.0%	35.0%	54.0%	30.0%	11.0%	10.0%	29.0%	11.0%	4.0%	2.0%
畑田	136	76	41	73	38	13	14	30	6	9	2
千足	35	22	12	20	6	3	2	10	3	0	0
陶	238	139	73	100	72	47	22	71	10	2	2
萱原	87	47	26	30	23	9	5	38	5	2	2
滝宮	159	82	43	70	58	25	22	56	12	1	1
北	23	12	6	9	6	3	2	12	0	3	0
小野	27	17	9	14	4	2	2	9	2	0	0
羽床下	33	23	14	16	8	3	1	12	0	2	0
枋所東	22	14	10	11	7	2	3	7	1	1	0
枋所西	12	9	5	8	0	2	1	1	2	0	0
山田上	40	26	22	18	13	3	2	6	1	0	1
山田下	46	28	20	23	10	2	0	10	4	3	1
東分	15	9	9	10	4	1	1	2	0	0	0
西分	21	17	10	13	7	2	0	2	1	1	0
羽床上	31	16	12	14	9	2	2	9	2	0	0
牛川	20	12	7	8	4	1	4	3	4	1	0
居住歴別	100.0%	60.0%	35.0%	40.0%	20.0%	5.0%	20.0%	15.0%	20.0%	5.0%	0.0%
生まれた時からずっと住んでいる	293	158	90	142	78	40	29	83	24	7	2
綾川町に転入してきた	437	256	137	194	121	50	40	135	23	10	7
町外に転出したことがあるが、戻ってきた	205	129	87	97	68	27	13	54	6	9	0
居住年数別	100.0%	62.9%	42.4%	47.3%	33.2%	13.2%	6.3%	26.3%	2.9%	4.4%	0.0%
2年未満	44	28	18	15	7	5	1	18	1	2	0
2年～5年未満	48	33	15	15	14	7	2	10	4	2	0
5年～10年未満	64	39	18	31	16	9	10	20	2	2	0
10年～20年未満	130	75	35	52	40	14	12	53	8	2	0
20年～30年未満	258	154	82	113	77	37	23	74	14	5	4
30年以上	403	221	151	212	116	48	35	103	24	13	5
地域別構想	100.0%	54.8%	37.5%	52.6%	28.8%	11.9%	8.7%	25.6%	6.0%	3.2%	1.2%
昭和地域	171	98	53	93	44	16	16	40	9	9	2
陶地域	238	139	73	100	72	47	22	71	10	2	2
滝宮地域	269	141	75	109	87	37	29	106	17	6	3
羽床地域	60	40	23	30	12	5	3	21	2	2	0
綾上地域	207	131	95	105	54	15	13	40	15	6	2

問 18 今後の公共交通について、どのような取り組みが重要だとお考えですか？

※○は2つまで

【全体 n=951】



今後の公共交通を進めるうえで、どのような取り組みが重要だと思うかについては、「3. 町内運行だけでなく、高松市や坂出市などの周辺市町と連絡するバスの運行」の割合が41.7%と最も高くなっており、次いで「2. 町内循環型バスやデマンド交通（乗り合いタクシー）の充実」（40.2%）、「1. 鉄道本数の充実や駅前広場の整備など、こととでん利用者の利便性の向上」（37.0%）、「5. 主要なバス停や駅の周辺に駐車場・駐輪場を整備する。」（28.4%）となっている。

H27年アンケート調査と比較すると、「1. 鉄道本数の充実や駅前広場の整備など、こととでん利用者の利便性の向上」、「2. 町内循環型バスやデマンド交通（乗り合いタクシー）の充実」、「3. 町内運行だけでなく、高松市や坂出市などの周辺市町と連絡するバスの運行」の割合が増加し、「5. 主要なバス停や駅の周辺に駐車場・駐輪場を整備する。」の割合が減少している。

性別にみると、特に大きな差はみられない。

年代別にみると、「2. 町内循環型バスやデマンド交通（乗り合いタクシー）の充実」の割合は、年代が上がるにつれて高くなっているが、「1. 鉄道本数の充実や駅前広場の整備など、こととでん利用者の利便性の向上」や「3. 町内運行だけでなく、高松市や坂出市などの周辺市町と連絡するバスの運行」の割合は年代が下がるにつれて高くなっている。

職業別にみると、専業主婦（主夫）や無職の方は「2. 町内循環型バスやデマンド交通（乗り合いタクシー）の充実」の割合が他の職業と比べて高くなっている。また、学生は「1. 鉄道本数の充実や駅前広場の整備など、こととでん利用者の利便性の向上」の割合が高くなっている。

## 2 調査の結果

地域別構想をみると、綾上地域では「2. 町内循環型バスやデマンド交通（乗り合いタクシー）の充実」の割合が約6割と最も高くなっている。

居住歴別にみると、町外に転出したことがあるが、戻ってきた方は、「2. 町内循環型バスやデマンド交通（乗り合いタクシー）の充実」の割合が高くなっている。

居住年数別にみると、「2. 町内循環型バスやデマンド交通（乗り合いタクシー）の充実」の割合は居住年数が長くなるにつれて高くなっている。



2 調査の結果

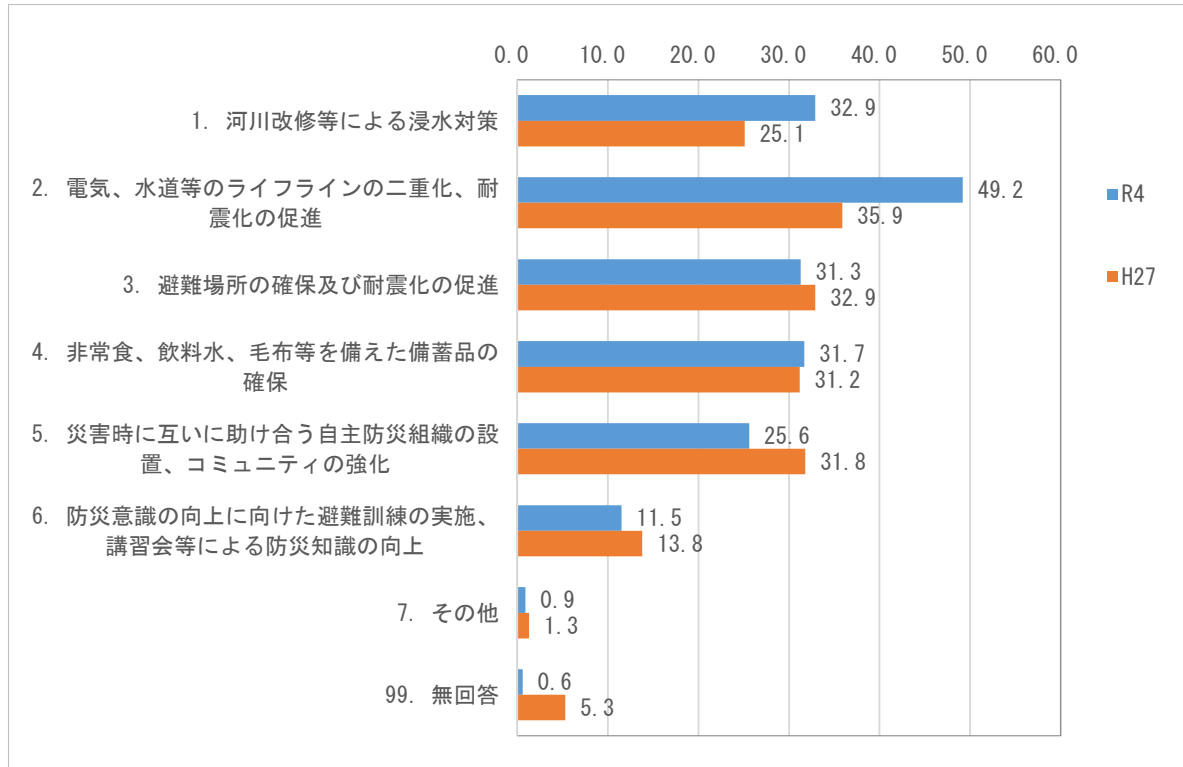
【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	99
		向て広 上 場 の 利 便 性 の 充 実 や 駅 前 の 充 実 な ど、 鉄 道 本 線 の 充 実 や 駅 前 の 充 実 な ど、 町 内 循環 型 バス や デ マ ン ド 交 通 ( 乗 り 合 い タ ク シ ー ) の 充 実	高 松 市 や 坂 出 市 な ど、 周 辺 市 町 と 連 絡 す る バ ス の 運 行	町 内 運 行 だ け で な く、 高 松 市 や 坂 出 市 な ど、 周 辺 市 町 と 連 絡 す る バ ス の 運 行	化 停 や 駅 の バ リ ア フ リ ー	整 備 す る。 主 要 な バ ス 停 や 駅 の 周 辺 に 駐 車 場 ・ 駐 輪 場 を	主 要 な バ ス 停 や 駅 の 周 辺 に 駐 車 場 ・ 駐 輪 場 を	主 要 な バ ス 停 や 駅 の 周 辺 に 駐 車 場 ・ 駐 輪 場 を	主 要 な バ ス 停 や 駅 の 周 辺 に 駐 車 場 ・ 駐 輪 場 を
全体	951	352 37.0%	382 40.2%	397 41.7%	106 11.1%	270 28.4%	99 10.4%	38 4.0%	8 0.8%
性別									
男性	412	150 36.4%	163 39.6%	179 43.4%	47 11.4%	115 27.9%	44 10.7%	15 3.6%	5 1.2%
女性	524	195 37.2%	213 40.6%	213 40.6%	58 11.1%	151 28.8%	54 10.3%	22 4.2%	3 0.6%
年代別									
10歳代	29	20 69.0%	8 27.6%	16 55.2%	5 17.2%	5 17.2%	1 3.4%	0 0.0%	0 0.0%
20歳代	133	63 47.4%	38 28.6%	57 42.9%	16 12.0%	37 27.8%	12 9.0%	6 4.5%	2 1.5%
30歳代	213	81 38.0%	56 26.3%	98 46.0%	23 10.8%	62 29.1%	37 17.4%	6 2.8%	0 0.0%
40歳代	192	58 30.2%	81 42.2%	88 45.8%	21 10.9%	60 31.3%	19 9.9%	13 6.8%	1 0.5%
50歳代	168	58 34.5%	85 50.6%	68 40.5%	18 10.7%	47 28.0%	10 6.0%	7 4.2%	0 0.0%
60歳代	143	47 32.9%	76 53.1%	50 35.0%	13 9.1%	36 25.2%	15 10.5%	4 2.8%	2 1.4%
70歳以上	70	22 31.4%	37 52.9%	20 28.6%	10 14.3%	5 31.4%	3 7.1%	2 2.9%	3 4.3%
職業別									
農林業	22	9 40.9%	4 18.2%	12 54.5%	1 18.2%	5 22.7%	2 9.1%	3 13.6%	0 0.0%
自営業・自由業	52	20 38.5%	22 42.3%	20 38.5%	7 13.5%	12 23.1%	6 11.5%	3 5.8%	0 0.0%
会社員・会社役員	314	122 38.9%	107 34.1%	142 45.2%	33 10.5%	86 27.4%	35 11.1%	13 4.1%	5 1.6%
公務員・団体職員	144	62 43.1%	60 41.7%	59 41.0%	15 10.4%	39 27.1%	10 6.9%	5 3.5%	0 0.0%
パート・アルバイト	160	51 31.9%	69 43.1%	71 44.4%	15 9.4%	47 29.4%	18 11.3%	5 3.1%	0 0.0%
専業主婦(主夫)	75	22 29.3%	39 52.0%	25 33.3%	6 8.0%	31 41.3%	8 10.7%	2 2.7%	0 0.0%
学生	53	33 62.3%	12 22.6%	25 47.2%	9 17.0%	12 22.6%	3 5.7%	0 0.0%	0 0.0%
無職	100	23 23.0%	52 52.0%	36 36.0%	9 9.0%	32 32.0%	15 15.0%	4 4.0%	2 2.0%
居住地域別									
畑田	136	62 45.6%	51 37.5%	54 39.7%	26 19.1%	34 25.0%	9 6.6%	6 4.4%	1 0.7%
千疋	35	12 34.3%	14 40.0%	14 40.0%	1 2.9%	9 25.7%	3 8.6%	2 5.7%	0 0.0%
陶	238	84 35.3%	89 37.4%	93 39.1%	20 8.4%	78 32.8%	29 12.2%	6 2.5%	3 1.3%
萱原	87	28 32.2%	24 27.6%	41 47.1%	12 13.8%	24 27.6%	13 14.9%	4 4.6%	2 2.3%
滝宮	159	77 48.4%	53 33.3%	78 49.1%	20 12.6%	38 23.9%	14 8.8%	3 1.9%	0 0.0%
北	23	6 26.1%	8 34.8%	14 60.9%	2 8.7%	4 17.4%	1 21.7%	1 4.3%	0 0.0%
小野	27	13 48.1%	9 33.3%	7 25.9%	2 7.4%	5 18.5%	4 14.8%	2 7.4%	0 0.0%
羽床下	33	15 45.5%	10 30.3%	13 39.4%	3 9.1%	13 39.4%	4 12.1%	1 3.0%	0 0.0%
枹所東	22	4 18.2%	14 63.6%	10 45.5%	4 18.2%	6 27.3%	4 18.2%	0 0.0%	0 0.0%
枹所西	12	1 8.3%	10 83.3%	5 41.7%	0 0.0%	6 50.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%
山田上	40	13 32.5%	26 65.0%	17 42.5%	3 7.5%	4 10.0%	1 2.5%	4 10.0%	1 2.5%
山田下	46	13 28.3%	25 54.3%	13 28.3%	3 6.5%	18 39.1%	6 13.0%	3 6.5%	0 0.0%
東分	15	2 13.3%	6 40.0%	8 53.3%	3 20.0%	3 60.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%
西分	21	4 19.0%	14 66.7%	6 28.6%	3 14.3%	7 33.3%	2 9.5%	1 4.8%	0 0.0%
羽床上	31	11 35.5%	15 48.4%	15 48.4%	1 3.2%	6 19.4%	2 6.5%	2 6.5%	0 0.0%
牛川	20	3 15.0%	12 60.0%	8 40.0%	3 15.0%	8 40.0%	1 5.0%	2 10.0%	0 0.0%
居住歴別									
生まれた時からずっと 住んでいる。	293	108 36.9%	113 38.6%	124 42.3%	41 14.0%	82 28.0%	28 9.6%	10 3.4%	3 1.0%
綾川町に転入してきた。	437	166 38.0%	160 36.6%	184 42.1%	49 11.2%	125 28.6%	48 11.0%	15 3.4%	4 0.9%
町外に転出したことが あるが、戻ってきた。	205	70 34.1%	101 49.3%	85 41.5%	14 6.8%	60 29.3%	20 9.8%	13 6.3%	0 0.0%
居住年数別									
2年未満	44	19 43.2%	8 18.2%	18 40.9%	7 15.9%	10 22.7%	8 18.2%	2 4.5%	0 0.0%
2年～5年未満	48	20 41.7%	12 25.0%	19 39.6%	3 10.4%	11 22.9%	8 16.7%	1 2.1%	0 0.0%
5年～10年未満	64	28 43.8%	16 25.0%	32 50.0%	8 12.5%	16 25.0%	8 12.5%	3 6.3%	0 0.0%
10年～20年未満	130	52 40.0%	44 33.8%	71 54.6%	20 15.4%	33 25.4%	9 6.9%	3 2.3%	0 0.0%
20年～30年未満	258	102 39.5%	99 38.4%	109 42.2%	21 8.1%	78 30.2%	26 10.1%	11 4.3%	3 1.2%
30年以上	403	129 32.0%	201 49.9%	147 36.5%	45 11.2%	121 30.0%	40 9.9%	17 4.2%	4 1.0%
地域別構想									
昭和地域	171	74 43.3%	65 38.0%	68 39.8%	27 15.8%	43 25.1%	12 7.0%	8 4.7%	1 0.6%
陶地域	238	84 35.3%	89 37.4%	93 39.1%	20 8.4%	78 32.8%	29 12.2%	6 2.5%	3 1.3%
滝宮地域	269	111 41.3%	85 31.6%	133 49.4%	34 12.6%	66 24.5%	32 11.9%	8 3.0%	2 0.7%
羽床地域	60	28 46.7%	19 31.7%	20 33.3%	5 8.3%	18 30.0%	8 13.3%	3 5.0%	0 0.0%
綾上地域	207	51 24.6%	122 58.9%	82 39.6%	20 9.7%	64 30.9%	18 8.7%	12 5.8%	1 0.5%

問 19 今後の防災・減災に対して、どのような取り組みが重要だとお考えですか？

※○は2つまで

【全体 n=951】



今後の防災・減災に対して、どのような取り組みが重要だと思うかについては、「2. 電気、水道等のライフラインの二重化、耐震化の促進」の割合が49.2%、次いで「1. 河川改修等による浸水対策」(32.9%)、「4. 非常食、飲料水、毛布等を備えた備蓄品の確保」(31.7%)、「3. 避難場所の確保及び耐震化の促進」(31.3%)、「5. 災害時に互いに助け合う自主防災組織の設置、コミュニティの強化」(25.6%)となっている。

H27年アンケート調査と比較すると、「1. 河川改修等による浸水対策」や「2. 電気、水道等のライフラインの二重化、耐震化の促進」の割合が増加し、「5. 災害時に互いに助け合う自主防災組織の設置、コミュニティの強化」の割合が減少している。

性別にみると、特に大きな差はみられない。

年代別にみると、60歳代以上は他の年代に比べて「1. 河川改修等による浸水対策」の割合が高くなっている。また、「3. 避難場所の確保及び耐震化の促進」は年代が下がるにつれて高くなっている。

職業別にみると、農林業は「1. 河川改修等による浸水対策」の割合が72.7%と、他の職業と比べて高くなっている。

地域別構想をみると、羽床地域と綾上地域は他の地域に比べて「1. 河川改修等による浸水対策」の割合が高くなっている。

居住歴別にみると、特に大きな差はみられない。

居住年数別にみると、特に大きな差はみられない。

2 調査の結果

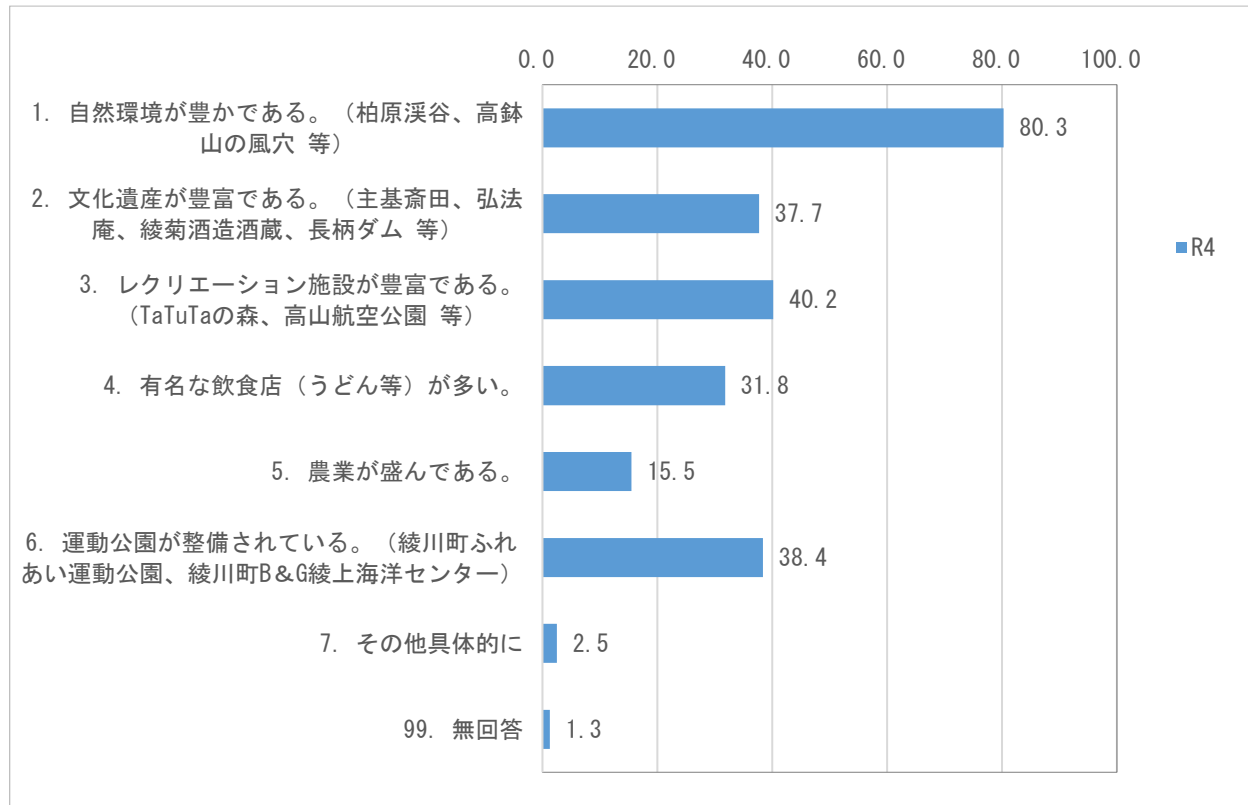
【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

	回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	99
		対河川改修等による浸水	電気、水道等のライフラインの二重化、耐震化の促進	避難場所の確保及び耐震化の促進	非常食、飲料水、毛布等を備えた備蓄品の確保	災害時に互いに助け合う自主防災組織の強化	防災意識の向上に向けた避難訓練の実施	その他	無回答
全体	951	313	468	298	301	243	109	9	6
	100.0%	32.9%	49.2%	31.3%	31.7%	25.6%	11.5%	0.9%	0.6%
性別									
男性	412	144	195	122	122	117	49	8	3
	100.0%	35.0%	47.3%	29.6%	29.6%	28.4%	11.9%	1.9%	0.7%
女性	524	162	262	171	176	125	59	1	3
	100.0%	30.9%	50.0%	32.6%	33.6%	23.9%	11.3%	0.2%	0.6%
年代別									
10歳代	29	9	12	13	13	4	4	0	0
	100.0%	31.0%	41.4%	44.8%	44.8%	13.8%	13.8%	0.0%	0.0%
20歳代	133	37	65	53	51	28	11	2	1
	100.0%	27.8%	48.9%	39.8%	38.3%	21.1%	8.3%	1.5%	0.8%
30歳代	213	69	116	71	78	42	17	1	0
	100.0%	32.4%	54.5%	33.3%	36.6%	19.7%	8.0%	0.5%	0.0%
40歳代	192	62	85	62	64	52	27	1	0
	100.0%	32.3%	44.3%	32.3%	33.3%	27.1%	14.1%	0.5%	0.0%
50歳代	168	50	95	45	44	55	14	1	0
	100.0%	29.8%	56.5%	26.8%	26.2%	32.7%	8.3%	0.6%	0.0%
60歳代	143	55	70	37	36	41	19	3	0
	100.0%	38.5%	49.0%	25.9%	25.2%	28.7%	13.3%	2.1%	0.0%
70歳以上	70	29	24	15	15	21	17	1	5
	100.0%	41.4%	34.3%	21.4%	21.4%	30.0%	24.3%	1.4%	7.1%
職業別									
農林業	22	16	8	4	5	6	3	0	0
	100.0%	72.7%	36.4%	18.2%	22.7%	27.3%	13.6%	0.0%	0.0%
自営業・自由業	52	19	24	11	17	19	4	1	0
	100.0%	36.5%	46.2%	21.2%	32.7%	36.5%	7.7%	1.9%	0.0%
会社員、会社役員	314	94	169	91	105	77	34	2	2
	100.0%	29.9%	53.8%	29.0%	33.4%	24.5%	10.8%	0.6%	0.6%
公務員・団体職員	144	61	69	53	30	39	16	0	0
	100.0%	42.4%	47.9%	36.8%	20.8%	27.1%	11.1%	0.0%	0.0%
パート・アルバイト	160	45	82	52	62	36	18	1	0
	100.0%	28.1%	51.3%	32.5%	38.8%	22.5%	11.3%	0.6%	0.0%
専業主婦(主夫)	75	28	40	21	20	19	7	0	1
	100.0%	37.3%	53.3%	28.0%	26.7%	25.3%	9.3%	0.0%	1.3%
学生	53	13	26	20	20	9	7	2	0
	100.0%	24.5%	49.1%	37.7%	37.7%	17.0%	13.2%	3.8%	0.0%
無職	100	31	36	32	30	28	18	3	3
	100.0%	31.0%	36.0%	32.0%	30.0%	28.0%	18.0%	3.0%	3.0%
居住地域別									
畑田	136	38	60	39	47	39	21	1	1
	100.0%	27.9%	44.1%	28.7%	34.6%	28.7%	15.4%	0.7%	0.7%
千疋	35	11	20	9	12	8	3	0	0
	100.0%	31.4%	57.1%	25.7%	34.3%	22.9%	8.6%	0.0%	0.0%
陶	238	70	122	79	79	65	26	1	0
	100.0%	29.4%	51.3%	33.2%	33.2%	27.3%	10.9%	0.4%	0.0%
萱原	87	22	48	25	33	17	10	2	2
	100.0%	25.3%	55.2%	28.7%	37.9%	19.5%	11.5%	2.3%	2.3%
滝宮	159	45	81	58	53	33	16	1	0
	100.0%	28.3%	50.9%	36.5%	33.3%	20.8%	10.1%	0.6%	0.0%
北	23	9	10	6	9	5	2	1	0
	100.0%	39.1%	43.5%	26.1%	39.1%	21.7%	8.7%	4.3%	0.0%
小野	27	15	10	8	6	6	3	0	0
	100.0%	55.6%	37.0%	29.6%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%
羽床下	33	13	17	9	14	8	4	1	0
	100.0%	39.4%	51.5%	27.3%	42.4%	24.2%	12.1%	3.0%	0.0%
枹所東	22	5	10	5	8	11	2	0	0
	100.0%	22.7%	45.5%	22.7%	36.4%	50.0%	9.1%	0.0%	0.0%
枹所西	12	9	3	4	3	4	0	0	0
	100.0%	75.0%	25.0%	33.3%	25.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
山田上	40	15	24	8	3	15	4	2	1
	100.0%	37.5%	60.0%	20.0%	7.5%	37.5%	10.0%	5.0%	2.5%
山田下	46	22	21	16	11	13	4	0	1
	100.0%	47.8%	45.7%	34.8%	23.9%	28.3%	8.7%	0.0%	2.2%
東分	15	5	10	7	4	2	1	0	0
	100.0%	33.3%	66.7%	46.7%	26.7%	13.3%	6.7%	0.0%	0.0%
西分	21	8	6	7	5	9	4	0	0
	100.0%	38.1%	28.6%	33.3%	23.8%	42.9%	19.0%	0.0%	0.0%
羽床上	31	13	14	10	10	5	3	0	0
	100.0%	41.9%	45.2%	32.3%	32.3%	16.1%	9.7%	0.0%	0.0%
牛川	20	11	8	5	3	3	6	0	0
	100.0%	55.0%	40.0%	25.0%	15.0%	15.0%	30.0%	0.0%	0.0%
居住歴別									
生まれた時からずっと住んでいる。	293	100	141	86	92	76	34	6	2
	100.0%	34.1%	48.1%	29.4%	31.4%	25.9%	11.6%	2.0%	0.7%
綾川町に転入してきた。	437	131	221	148	143	106	42	2	3
	100.0%	30.0%	50.6%	33.9%	32.7%	24.3%	9.6%	0.5%	0.7%
町外に転出したことがあるが、戻ってきた。	205	74	101	58	60	58	31	1	0
	100.0%	36.1%	49.3%	28.3%	29.3%	28.3%	15.1%	0.5%	0.0%
居住年数別									
2年未満	44	15	22	12	17	10	3	0	0
	100.0%	34.1%	50.0%	27.3%	38.6%	22.7%	6.8%	0.0%	0.0%
2年～5年未満	48	20	20	16	17	11	5	0	0
	100.0%	41.7%	41.7%	33.3%	35.4%	22.9%	10.4%	0.0%	0.0%
5年～10年未満	64	21	31	18	18	17	8	0	0
	100.0%	32.8%	48.4%	28.1%	28.1%	26.6%	12.5%	0.0%	0.0%
10年～20年未満	130	38	69	49	51	22	14	0	0
	100.0%	29.2%	53.1%	37.7%	39.2%	16.9%	10.8%	0.0%	0.0%
20年～30年未満	258	60	131	100	85	68	28	2	2
	100.0%	23.3%	50.8%	38.8%	32.9%	26.4%	10.9%	0.8%	0.8%
30年以上	403	158	193	101	112	115	51	7	3
	100.0%	39.2%	47.9%	25.1%	27.8%	28.5%	12.7%	1.7%	0.7%
地域別構想									
昭和地域	171	49	80	48	59	47	24	1	1
	100.0%	28.7%	46.8%	28.1%	34.5%	27.5%	14.0%	0.6%	0.6%
陶地域	238	70	122	79	79	65	26	1	0
	100.0%	29.4%	51.3%	33.2%	33.2%	27.3%	10.9%	0.4%	0.0%
滝宮地域	269	76	139	89	95	55	28	4	2
	100.0%	28.3%	51.7%	33.1%	35.3%	20.4%	10.4%	1.5%	0.7%
羽床地域	60	28	27	17	20	14	7	1	0
	100.0%	46.7%	45.0%	28.3%	33.3%	23.3%	11.7%	1.7%	0.0%
綾上地域	207	88	96	62	47	62	24	2	2
	100.0%	42.5%	46.4%	30.0%	22.7%	30.0%	11.6%	1.0%	1.0%

## (5) 南部地域のまちづくりについて

問 20 南部地域の強みとなる地域資源や将来にわたって大切にしたいと思う魅力は何ですか？※○は3つまで

【全体 n=951】



南部地域の強みとなる地域資源や将来にわたって大切にしたいと思う魅力については、「1. 自然環境が豊かである。(柏原溪谷、高鉢山の風穴 等)」の割合が80.3%と最も高くなっており、次いで「3. レクリエーション施設が豊富である。(TaTuTaの森、高山航空公園 等)」(40.2%)、「6. 運動公園が整備されている。(綾川町ふれあい運動公園、綾川町B&G綾上海洋センター)」(38.4%)、「2. 文化遺産が豊富である。(主基斎田、弘法庵、綾菊酒造酒蔵、長柄ダム 等)」(37.7%)となっている。

性別にみると、特に大きな差はみられない。

年代別にみると、「4. 有名な飲食店(うどん等)が多い。」の割合は、年代が下がるにつれて高く、「2. 文化遺産が豊富である。(主基斎田、弘法庵、綾菊酒造酒蔵、長柄ダム 等)」の割合は、年代が上がるにつれて高くなっている。

職業別にみると、学生は、他の職業に比べて「4. 有名な飲食店(うどん等)が多い。」の割合が高くなっている。

居住地域別でみると、粉所東と粉所西は「3. レクリエーション施設が豊富である。(TaTuTaの森、高山航空公園 等)」の割合が約7割と他の地域に比べて高くなっている。

居住歴別にみると、特に大きな差はみられない。

居住年数別にみると、「4. 有名な飲食店(うどん等)が多い。」の割合は、居住年数が10年未満で高くなっている。

## 2 調査の結果

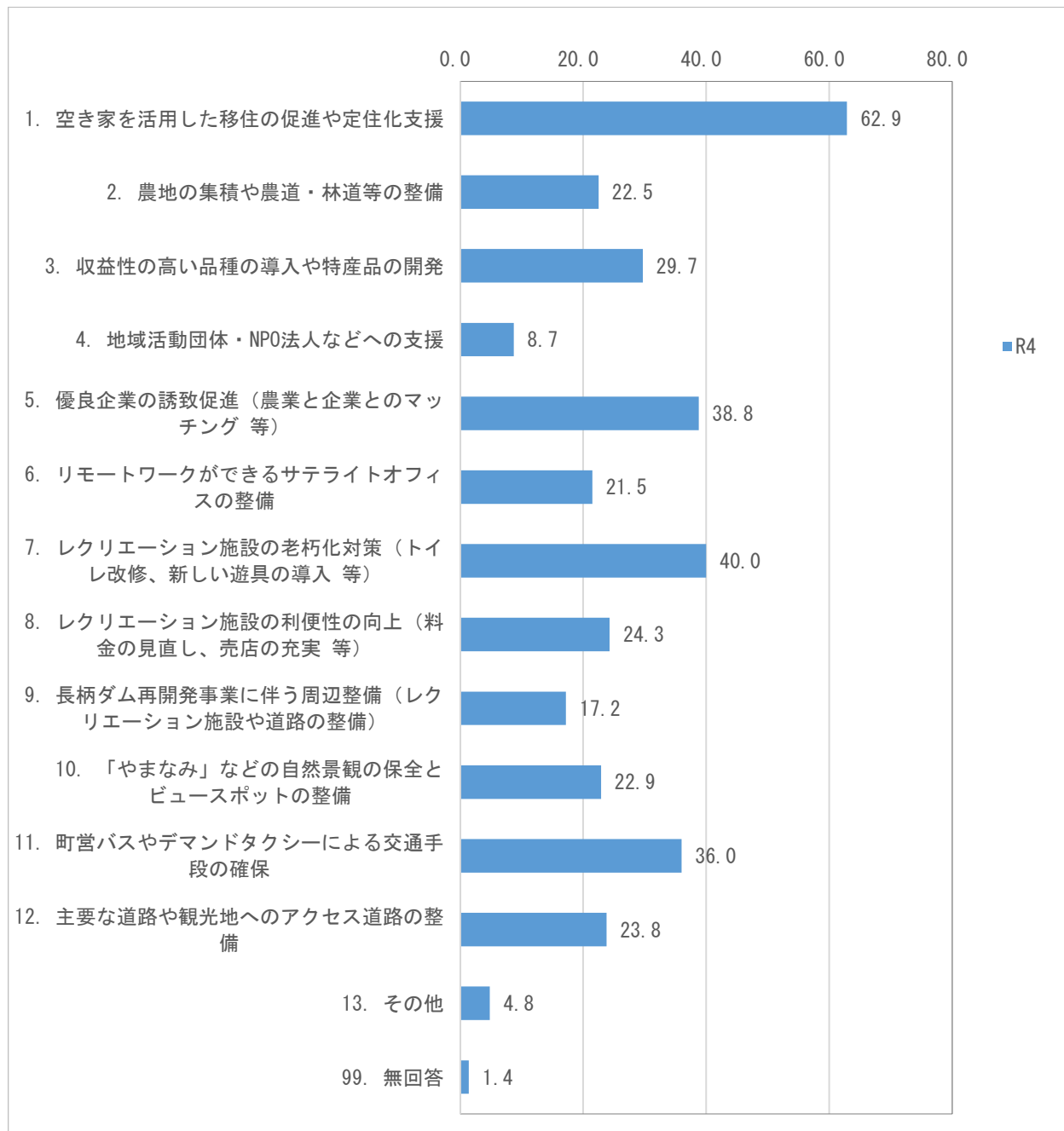
### 【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	99
		自然環境が豊かな山(柏原渓谷、高鉢の風穴等)	文化遺産が豊富な産地(主基斎田、弘法庵、綾菊酒造酒蔵、長柄ダム等)	レクリエーション施設が豊富である(高T a T u t a の森、高山航空公園等)	有名な飲食店(うどん等)が多い。	農業が盛んである。	運動公園が整備されている。(綾川町ふれあ運動公園、綾川町B ター)綾川町ふれあ運動公園、綾川町B ター)	その他具体的に	無回答
全体	951	764	359	382	302	147	365	24	12
	100.0%	80.3%	37.7%	40.2%	31.8%	15.5%	38.4%	2.5%	1.3%
性別									
男性	412	329	162	152	139	73	157	9	7
	100.0%	79.9%	39.3%	36.9%	33.7%	17.7%	38.1%	2.2%	1.7%
女性	524	423	194	223	160	73	201	12	5
	100.0%	80.7%	37.0%	42.6%	30.5%	13.9%	38.4%	2.3%	1.0%
年代別									
10歳代	29	22	8	10	15	1	11	1	0
	100.0%	75.9%	27.6%	34.5%	51.7%	3.4%	37.9%	3.4%	0.0%
20歳代	133	100	42	60	58	13	46	0	1
	100.0%	75.2%	31.6%	45.1%	43.6%	9.8%	34.6%	0.0%	0.8%
30歳代	213	170	64	84	77	44	83	4	0
	100.0%	79.8%	30.0%	39.4%	36.2%	20.7%	39.0%	1.9%	0.0%
40歳代	192	156	76	83	61	22	66	6	2
	100.0%	81.3%	39.6%	43.2%	31.8%	11.5%	34.4%	3.1%	1.0%
50歳代	168	144	73	67	47	25	71	6	0
	100.0%	85.7%	43.5%	39.9%	28.0%	14.9%	42.3%	3.6%	0.0%
60歳代	143	119	61	57	32	30	54	6	2
	100.0%	83.2%	42.7%	39.9%	22.4%	21.0%	37.8%	4.2%	1.4%
70歳以上	70	50	35	20	12	11	32	1	7
	100.0%	71.4%	50.0%	28.6%	17.1%	15.7%	45.7%	1.4%	10.0%
職業別									
農林業	22	16	9	5	8	5	9	0	1
	100.0%	72.7%	40.9%	22.7%	36.4%	22.7%	40.9%	0.0%	4.5%
自営業・自由業	52	38	19	26	17	7	20	3	1
	100.0%	73.1%	36.5%	50.0%	32.7%	13.5%	38.5%	5.8%	1.9%
会社員、会社役員	314	262	120	127	111	38	120	7	2
	100.0%	83.4%	38.2%	40.4%	35.4%	12.1%	38.2%	2.2%	0.6%
公務員・団体職員	144	125	48	63	44	34	55	6	0
	100.0%	86.8%	33.3%	43.8%	30.6%	23.6%	38.2%	4.2%	0.0%
パート・アルバイト	160	121	64	62	50	27	57	3	0
	100.0%	75.6%	40.0%	38.8%	31.3%	16.9%	35.6%	1.9%	0.0%
専業主婦(主夫)	75	60	27	33	19	8	33	0	3
	100.0%	80.0%	36.0%	44.0%	25.3%	10.7%	44.0%	0.0%	4.0%
学生	53	40	13	22	24	4	19	1	0
	100.0%	75.5%	24.5%	41.5%	45.3%	7.5%	35.8%	1.9%	0.0%
無職	100	76	45	36	19	17	45	4	4
	100.0%	76.0%	45.0%	36.0%	19.0%	17.0%	45.0%	4.0%	4.0%
居住地域別									
畑田	136	112	53	55	41	13	54	4	0
	100.0%	82.4%	39.0%	40.4%	30.1%	9.6%	39.7%	2.9%	0.0%
千疋	35	26	13	15	12	8	7	0	1
	100.0%	74.3%	37.1%	42.9%	34.3%	22.9%	20.0%	0.0%	2.9%
陶	238	187	88	102	62	42	106	2	4
	100.0%	78.6%	37.0%	42.9%	26.1%	17.6%	44.5%	0.8%	1.7%
萱原	87	68	20	32	34	7	43	2	2
	100.0%	78.2%	23.0%	36.8%	39.1%	8.0%	49.4%	2.3%	2.3%
滝宮	159	130	51	60	54	30	58	1	2
	100.0%	81.8%	32.1%	37.7%	34.0%	18.9%	36.5%	0.6%	1.3%
北	23	17	8	6	13	5	9	2	0
	100.0%	73.9%	34.8%	26.1%	56.5%	21.7%	39.1%	8.7%	0.0%
小野	27	18	7	8	11	3	9	3	0
	100.0%	66.7%	25.9%	29.6%	40.7%	3.7%	33.3%	11.1%	0.0%
羽床下	33	30	14	16	14	2	12	1	0
	100.0%	90.9%	42.4%	48.5%	42.4%	6.1%	36.4%	3.0%	0.0%
枹所東	22	19	11	15	4	2	5	0	1
	100.0%	86.4%	50.0%	68.2%	18.2%	9.1%	22.7%	0.0%	4.5%
枹所西	12	9	6	9	4	1	4	0	0
	100.0%	75.0%	50.0%	75.0%	33.3%	8.3%	33.3%	0.0%	0.0%
山田上	40	34	24	10	8	11	14	2	0
	100.0%	85.0%	60.0%	25.0%	20.0%	27.5%	35.0%	5.0%	0.0%
山田下	46	35	27	18	13	8	13	3	1
	100.0%	76.1%	58.7%	39.1%	28.3%	17.4%	28.3%	6.5%	2.2%
東分	15	13	5	7	4	4	5	0	0
	100.0%	86.7%	33.3%	46.7%	26.7%	26.7%	33.3%	0.0%	0.0%
西分	21	19	10	6	6	2	7	3	0
	100.0%	90.5%	47.6%	28.6%	28.6%	9.5%	33.3%	14.3%	0.0%
羽床上	31	27	10	12	13	7	8	0	0
	100.0%	87.1%	32.3%	38.7%	41.9%	22.6%	25.8%	0.0%	0.0%
牛川	20	15	11	9	9	2	9	0	0
	100.0%	75.0%	55.0%	45.0%	45.0%	10.0%	45.0%	0.0%	0.0%
居住歴別									
生まれた時からずっと住んでいる。	293	233	114	100	93	43	111	10	4
	100.0%	79.5%	38.9%	34.1%	31.7%	14.7%	37.9%	3.4%	1.4%
綾川町に転入してきた。	437	349	160	183	143	57	181	11	5
	100.0%	79.9%	36.6%	41.9%	32.7%	13.0%	41.4%	2.5%	1.1%
町外に転出したことがあるが、戻ってきた。	205	169	81	94	59	43	65	3	2
	100.0%	82.4%	39.5%	45.9%	28.8%	21.0%	31.7%	1.5%	1.0%
居住年数別									
2年未満	44	32	12	19	18	8	19	0	0
	100.0%	72.7%	27.3%	43.2%	40.9%	18.2%	43.2%	0.0%	0.0%
2年～5年未満	48	33	13	21	21	4	20	2	0
	100.0%	68.8%	27.1%	43.8%	43.8%	8.3%	41.7%	4.2%	0.0%
5年～10年未満	64	51	19	24	27	8	24	2	0
	100.0%	79.7%	29.7%	37.5%	42.2%	12.5%	37.5%	3.1%	0.0%
10年～20年未満	130	107	47	60	46	14	49	2	1
	100.0%	82.3%	36.2%	46.2%	35.4%	10.8%	37.7%	1.5%	0.8%
20年～30年未満	258	212	98	107	84	42	93	3	2
	100.0%	82.2%	38.0%	41.5%	32.6%	16.3%	36.0%	1.2%	0.8%
30年以上	403	326	170	150	106	70	158	15	8
	100.0%	80.9%	42.2%	37.2%	26.3%	17.4%	39.2%	3.7%	2.0%
地域別構想									
昭和地域	171	138	66	70	53	21	61	4	1
	100.0%	80.7%	38.6%	40.9%	31.0%	12.3%	35.7%	2.3%	0.6%
陶地域	238	187	88	102	62	42	106	2	4
	100.0%	78.6%	37.0%	42.9%	26.1%	17.6%	44.5%	0.8%	1.7%
滝宮地域	269	215	79	98	101	42	110	5	4
	100.0%	79.9%	29.4%	36.4%	37.5%	15.6%	40.9%	1.9%	1.5%
羽床地域	60	48	21	24	25	3	21	4	0
	100.0%	80.0%	35.0%	40.0%	41.7%	5.0%	35.0%	6.7%	0.0%
綾上地域	207	171	104	86	61	37	65	8	2
	100.0%	82.6%	50.2%	41.5%	29.5%	17.9%	31.4%	3.9%	1.0%

## 2 調査の結果

問 21 南部地域の魅力を最大限に生かすために、もっと充実したらよいと思うことは何ですか？※○は5つまで

【全体 n=951】



南部地域の魅力を最大限に生かすために、もっと充実したらよいと思うことについては、「1. 空き家を活用した移住の促進や定住化支援」の割合が62.9%と最も高くなっており、次いで「7. レクリエーション施設の老朽化対策（トイレ改修、新しい遊具の導入等）」（40.0%）、「5. 優良企業の誘致促進（農業と企業とのマッチング等）」（38.8%）となっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「9. 長柄ダム再開発事業に伴う周辺整備（レクリエーション施設や道路の整備）」の割合が高く、女性は男性に比べて「1. 空き家を活用した移住の促進や定住化支援」の割合が高くなっている。

## 2 調査の結果

年代別にみると、「12. 主要な道路や観光地へのアクセス道路の整備」の割合は、10 歳代や 20 歳の若い世代が比較的高くなっている。

職業別にみると、農林業は他の職業に比べて「2. 農地の集積や農道・林道等の整備」の割合が高くなっている。

居住地(南北)域別でみると、綾上地域は綾南地域に比べて「11. 町営バスやデマンドタクシーによる交通手段の確保」の割合が高くなっている。

居住歴別にみると、特に大きな差はみられない。

居住年数別にみると、10 年未満の方は「7. レクリエーション施設の老朽化対策（トイレ改修、新しい遊具の導入 等）」が比較的高く、10 年以上の方は「11. 町営バスやデマンドタクシーによる交通手段の確保」が比較的高くなっている。

2 調査の結果

【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	99
		空き家を 活用した移住 の促進や定住化 支援	農地の集積や農 道等の整備	収入や特産品の 開発	地域活動団体・N PO	優良企業の誘致 促進	リモートワークが できる	老朽化対策(トイ レ等)	レクリエーション 施設	利便性の向上(料 金)	長柄ダム再開発 事業	「やまなみ」など の自然景観の保 全とビュー	町営バスやデマ ンド	主要な道路や観 光地	その他
全体	951	598 62.9%	214 22.5%	282 29.7%	83 8.7%	369 38.8%	204 21.5%	380 40.0%	231 24.3%	164 17.2%	218 22.9%	342 36.0%	226 23.8%	46 4.8%	13 1.4%
性別	男性	412 100.0%	236 57.3%	108 26.2%	24 5.8%	165 40.0%	89 21.6%	157 38.1%	101 24.5%	95 23.1%	108 26.2%	135 32.8%	99 24.0%	23 5.6%	7 1.7%
	女性	524 100.0%	355 67.7%	106 20.2%	59 11.3%	200 38.2%	110 21.0%	219 41.8%	126 24.0%	66 12.6%	110 21.0%	122 38.7%	122 23.3%	18 3.4%	5 1.0%
年代別	10歳代	29 100.0%	18 62.1%	4 13.8%	2 6.9%	10 34.5%	5 17.2%	9 31.0%	4 13.8%	2 6.9%	7 24.1%	11 37.9%	10 34.5%	2 6.9%	1 3.4%
	20歳代	133 100.0%	82 61.7%	21 15.8%	10 7.5%	43 32.3%	17 26.3%	58 43.6%	39 29.3%	17 12.8%	24 18.0%	34 25.6%	40 30.1%	6 4.5%	2 1.5%
	30歳代	213 100.0%	122 57.3%	48 22.5%	19 8.9%	79 37.1%	52 24.4%	95 44.6%	60 28.2%	30 14.1%	44 20.7%	56 26.3%	44 20.7%	14 6.6%	1 0.5%
	40歳代	192 100.0%	125 65.1%	38 19.8%	12 6.3%	48 38.5%	39 20.3%	77 40.1%	47 24.5%	28 14.6%	45 23.4%	76 39.6%	45 23.4%	9 4.7%	1 0.5%
	50歳代	168 100.0%	112 66.7%	37 22.0%	14 8.3%	66 39.3%	36 21.4%	63 37.5%	37 22.0%	14 18.5%	31 26.8%	80 47.6%	36 21.4%	6 3.6%	1 0.6%
	60歳代	143 100.0%	97 67.8%	44 30.8%	16 11.2%	49 50.3%	25 17.5%	72 35.7%	35 24.5%	28 26.6%	38 27.3%	51 35.7%	35 24.5%	5 3.5%	1 0.7%
	70歳以上	70 100.0%	39 55.7%	22 31.4%	10 14.3%	24 34.3%	10 14.3%	26 37.1%	9 12.9%	17 24.3%	14 20.0%	33 47.1%	15 21.4%	4 5.7%	6 8.6%
職業別	農林業	22 100.0%	11 50.0%	14 63.6%	6 27.3%	9 40.9%	1 4.5%	10 45.5%	5 22.7%	7 31.8%	4 18.2%	3 13.6%	4 18.2%	1 4.5%	1 4.5%
	自営業・自由業	52 100.0%	31 59.6%	9 17.3%	18 34.6%	13 25.0%	12 23.1%	18 34.6%	9 17.3%	5 9.6%	13 25.0%	17 32.7%	12 23.1%	4 7.7%	1 1.9%
	会社員、会社役員	314 100.0%	188 59.9%	72 22.9%	99 31.5%	67 21.3%	114 36.3%	67 21.3%	87 27.7%	56 17.8%	71 22.6%	100 31.8%	77 24.5%	15 4.8%	3 1.0%
	公務員・団体職員	144 100.0%	90 62.5%	28 19.4%	43 29.9%	23 16.0%	67 46.5%	44 30.6%	33 22.9%	30 20.8%	25 17.4%	51 35.4%	28 19.4%	11 7.6%	0 0.0%
	パート・アルバイト	160 100.0%	111 69.4%	34 21.3%	42 26.3%	13 8.1%	70 43.8%	29 18.1%	60 37.5%	25 15.6%	38 23.8%	64 40.0%	37 23.1%	5 3.1%	2 1.3%
	専業主婦(主夫)	75 100.0%	52 69.3%	14 18.7%	22 29.3%	11 14.7%	24 32.0%	16 21.3%	13 17.3%	12 16.0%	17 22.7%	32 42.7%	17 22.7%	1 1.3%	2 2.7%
	学生	53 100.0%	35 66.0%	7 13.2%	13 24.5%	1 1.9%	21 39.6%	17 32.1%	16 30.2%	11 20.8%	3 5.7%	16 30.2%	20 37.7%	3 5.7%	0 0.0%
	無職	100 100.0%	59 59.0%	29 29.0%	28 28.0%	10 10.0%	40 40.0%	13 13.0%	38 38.0%	26 26.0%	20 20.0%	29 29.0%	44 44.0%	21 21.0%	4 4.0%
居住地域別	畑田	136 100.0%	84 61.8%	25 18.4%	44 32.4%	11 8.1%	48 35.3%	29 21.3%	57 41.9%	35 25.7%	24 17.6%	28 20.6%	47 34.6%	34 25.0%	6 4.4%
	千足	35 100.0%	23 65.7%	10 28.6%	10 28.6%	2 5.7%	12 34.3%	5 14.3%	10 28.6%	5 14.3%	4 11.4%	11 31.4%	15 42.9%	4 11.4%	0 0.0%
	陶	238 100.0%	154 64.7%	49 20.6%	65 27.3%	24 10.1%	93 39.1%	49 20.6%	99 41.6%	60 25.2%	45 18.9%	63 26.5%	82 34.5%	52 21.8%	11 4.6%
	萱原	87 100.0%	55 63.2%	24 27.6%	21 24.1%	8 9.2%	28 32.2%	16 18.4%	39 44.8%	22 25.3%	12 13.8%	26 29.9%	26 23.0%	2 2.3%	3 3.4%
	滝宮	159 100.0%	106 66.7%	34 21.4%	56 35.2%	11 6.9%	66 41.5%	33 20.8%	62 39.0%	43 27.0%	19 11.9%	41 25.8%	50 31.4%	37 23.3%	4 2.5%
	北	23 100.0%	13 56.5%	2 8.7%	7 30.4%	1 4.3%	9 39.1%	6 26.1%	5 21.7%	9 39.1%	4 17.4%	3 13.0%	7 30.4%	5 21.7%	3 13.0%
	小野	27 100.0%	18 66.7%	3 11.1%	7 25.9%	0 0.0%	12 44.4%	6 22.2%	13 48.1%	8 29.6%	4 14.8%	7 25.9%	3 11.1%	1 3.7%	1 3.7%
	羽床下	33 100.0%	16 48.5%	7 21.2%	11 33.3%	5 15.2%	17 51.5%	12 36.4%	13 39.4%	11 33.3%	5 15.2%	7 21.2%	8 24.2%	2 6.1%	0 0.0%
	粉所東	22 100.0%	13 59.1%	10 45.5%	5 22.7%	2 9.1%	9 40.9%	3 13.6%	6 27.3%	5 22.7%	4 18.2%	9 40.9%	11 50.0%	6 27.3%	0 0.0%
	粉所西	12 100.0%	11 91.7%	5 41.7%	2 16.7%	1 8.3%	2 16.7%	2 16.7%	8 66.7%	1 8.3%	4 33.3%	3 25.0%	5 41.7%	5 41.7%	0 0.0%
	山田上	40 100.0%	25 62.5%	9 22.5%	11 27.5%	5 12.5%	18 45.0%	10 25.0%	9 22.5%	6 15.0%	13 32.5%	4 10.0%	23 57.5%	10 25.0%	3 7.5%
	山田下	46 100.0%	30 65.2%	9 19.6%	15 32.6%	5 10.9%	20 43.5%	9 19.6%	21 45.7%	10 21.7%	10 21.7%	10 21.7%	17 37.0%	4 8.7%	1 2.2%
	東分	15 100.0%	8 53.3%	7 46.7%	5 33.3%	1 6.7%	6 40.0%	4 26.7%	5 33.3%	3 20.0%	4 26.7%	2 13.3%	7 46.7%	2 13.3%	0 0.0%
	西分	21 100.0%	10 47.6%	8 38.1%	8 38.1%	1 4.8%	11 52.4%	8 38.1%	8 38.1%	1 4.8%	7 33.3%	2 9.5%	10 47.6%	6 28.6%	2 9.5%
	羽床上	31 100.0%	16 51.6%	9 29.0%	9 29.0%	6 19.4%	10 32.3%	4 12.9%	12 38.7%	6 19.4%	2 6.5%	4 12.9%	12 38.7%	9 29.0%	3 9.7%
	牛川	20 100.0%	14 70.0%	2 10.0%	5 25.0%	0 0.0%	6 30.0%	6 30.0%	11 55.0%	6 30.0%	5 25.0%	10 50.0%	7 35.0%	3 15.0%	0 0.0%
居住歴別	生まれた時からずっと住んでいる	293 100.0%	179 61.1%	77 26.3%	80 27.3%	17 5.8%	120 41.0%	64 21.8%	110 37.5%	64 21.8%	55 18.8%	62 21.2%	104 35.5%	69 23.5%	17 5.8%
	綾川町に転入してきた	437 100.0%	276 63.2%	87 19.9%	137 31.4%	39 8.9%	154 35.2%	84 19.2%	192 43.9%	120 27.5%	64 14.6%	105 24.0%	145 33.2%	101 23.1%	14 3.2%
	町外に転出したことがあるが、戻ってきた	205 100.0%	130 63.4%	48 23.4%	63 30.7%	26 12.7%	87 42.4%	52 25.4%	71 34.6%	43 21.0%	43 21.0%	47 22.9%	86 42.0%	51 24.9%	15 7.3%
居住年数別	2年未満	44 100.0%	24 54.5%	12 27.3%	15 34.1%	4 9.1%	11 25.0%	11 25.0%	23 52.3%	14 31.8%	6 13.6%	7 15.9%	9 20.5%	7 15.9%	1 2.3%
	2年～5年未満	48 100.0%	31 64.6%	6 12.5%	19 39.6%	5 10.4%	15 31.3%	10 20.8%	22 45.8%	13 27.1%	4 8.3%	6 12.5%	8 16.7%	5 10.4%	4 8.3%
	5年～10年未満	64 100.0%	38 59.4%	8 12.5%	12 18.8%	5 7.8%	17 26.6%	11 17.2%	36 56.3%	22 34.4%	10 15.6%	17 26.6%	19 29.7%	2 3.1%	1 1.6%
	10年～20年未満	130 100.0%	85 65.4%	25 19.2%	33 25.4%	6 4.6%	49 37.7%	31 23.8%	51 39.2%	38 29.2%	22 16.9%	33 25.4%	36 27.7%	8 6.2%	2 1.5%
	20年～30年未満	258 100.0%	159 61.6%	44 17.1%	78 30.2%	24 9.3%	92 35.7%	61 23.6%	94 36.4%	70 27.1%	33 12.8%	68 26.4%	100 38.8%	69 26.7%	9 3.5%
	30年以上	403 100.0%	259 64.3%	119 29.5%	125 31.0%	39 9.7%	183 45.4%	78 19.4%	152 37.7%	74 18.4%	86 21.3%	86 42.2%	170 21.6%	87 21.6%	22 5.5%
地域別構想	昭和地域	171 100.0%	107 62.6%	35 20.5%	54 31.6%	13 7.6%	60 35.1%	34 19.9%	67 39.2%	40 23.4%	28 16.4%	39 36.3%	38 22.2%	7 4.1%	2 1.2%
	陶地域	238 100.0%	154 64.7%	49 20.6%	65 27.3%	24 10.1%	93 39.1%	49 20.6%	99 41.6%	60 25.2%	45 18.9%	63 26.5%	82 34.5%	52 21.8%	11 4.6%
	滝宮地域	269 100.0%	174 64.7%	60 22.3%	84 31.2%	20 7.4%	103 38.3%	55 20.4%	106 39.4%	74 27.5%	35 13.0%	70 26.0%	83 30.9%	62 23.0%	9 3.3%
	羽床地域	60 100.0%	34 56.7%	10 16.7%	18 30.0%	5 8.3%	29 48.3%	18 30.0%	26 43.3%	19 31.7%	9 15.0%	6 10.0%	14 23.3%	11 18.3%	3 5.0%
	綾上地域	207 100.0%	127 61.4%	59 28.5%	60 29.0%	21 10.1%	82 39.6%	46 22.2%	80 38.6%	38 18.4%	46 22.2%	39 47.8%	99 30.0%	15 7.2%	2 1.0%

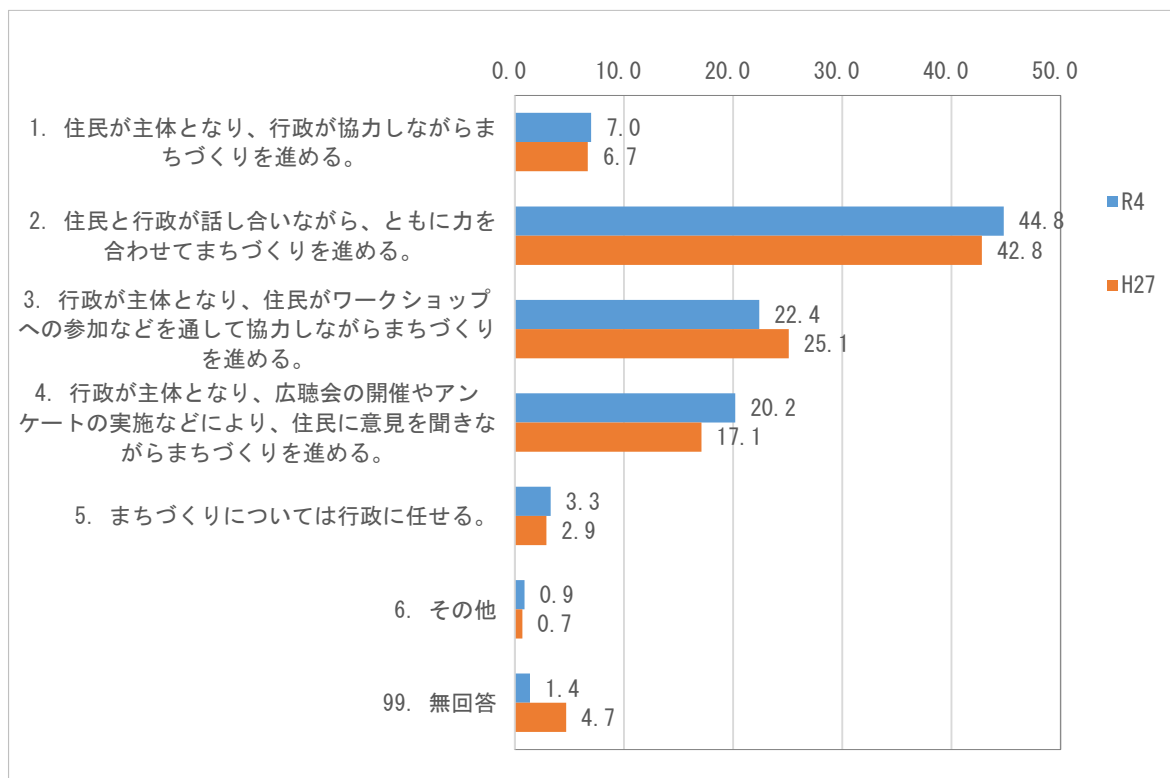


## (6) まちづくりの方法・参加について

問 22 これからのまちづくりで、住民と行政の役割分担は、どのようにお考えですか。

※○は1つだけ

【全体 n=951】



これからのまちづくりで、住民と行政の役割分担をどのように考えているかについては、「2. 住民と行政が話し合いながら、ともに力を合わせてまちづくりを進める。」の割合が44.8%と最も高くなっており、次いで「3. 行政が主体となり、住民がワークショップへの参加などを通して協力しながらまちづくりを進める。」(22.4%)、「4. 行政が主体となり、広聴会の開催やアンケートの実施などにより、住民に意見を聞きながらまちづくりを進める。」(20.2%)となっている。

H27年アンケート調査と比較すると、「2. 住民と行政が話し合いながら、ともに力を合わせてまちづくりを進める。」や「4. 行政が主体となり、広聴会の開催やアンケートの実施などにより、住民に意見を聞きながらまちづくりを進める。」の割合は増加している。

性別にみると、特に大きな差はみられない。

年代別にみると、「1. 住民が主体となり、行政が協力しながらまちづくりを進める。」の割合は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

職業別でみると、学生は他の職業と比べて「1. 住民が主体となり、行政が協力しながらまちづくりを進める。」の割合が高くなっている。

居住地域別でみると、北、山田上、東分は他の地区に比べて「1. 住民が主体となり、行政が協力しながらまちづくりを進める。」の割合が高くなっている。

居住歴別にみると、特に大きな差はみられない。

居住年数別にみると、特に大きな差はみられない。

2 調査の結果

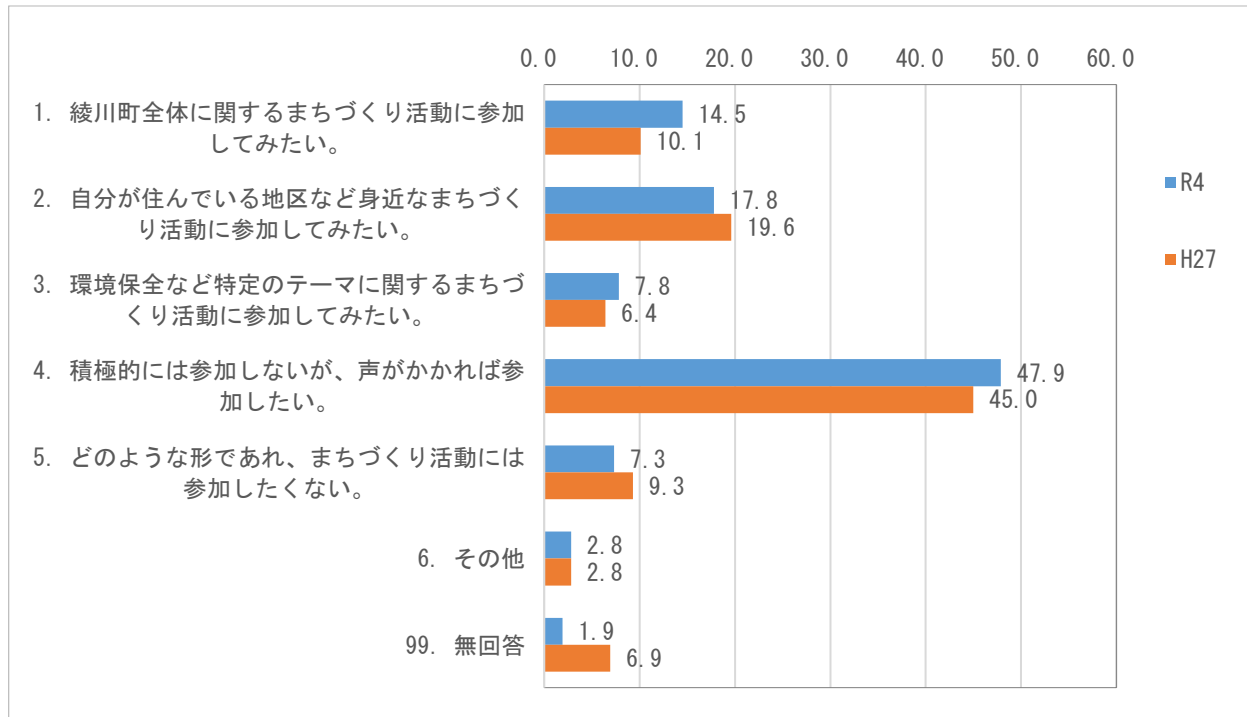
【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

	回答者数(人)	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)							99 無回答
		1 住民が主体となり、行政が協力しながら進める。	2 住民と行政が話し合いながら、ともに力を進め合わせる。	3 行政が主体となり、住民の参加などを通じて力を進める。	4 行政の開催やアンケートの実施などにより、住民に意見を聞きながらまちづくりを進める。	5 行政が主体となり、広聴の実施などにより、住民の意見を聞きながらまちづくりに関しては行政に任せる。	6 その他		
全体	951	67	426	213	192	31	9	13	
	100.0%	7.0%	44.8%	22.4%	20.2%	3.3%	0.9%	1.4%	
性別									
男性	412	37	168	98	80	14	7	8	
	100.0%	9.0%	40.8%	23.8%	19.4%	3.4%	1.7%	1.9%	
女性	524	28	253	113	108	16	1	5	
	100.0%	5.3%	48.3%	21.6%	20.6%	3.1%	0.2%	1.0%	
年代別									
10歳代	29	6	13	6	1	3	0	0	
	100.0%	20.7%	44.8%	20.7%	3.4%	10.3%	0.0%	0.0%	
20歳代	133	11	71	21	23	5	1	1	
	100.0%	8.3%	53.4%	15.8%	17.3%	3.8%	0.8%	0.8%	
30歳代	213	17	92	37	54	8	3	2	
	100.0%	8.0%	43.2%	17.4%	25.4%	3.8%	1.4%	0.9%	
40歳代	192	15	96	41	31	7	1	1	
	100.0%	7.8%	50.0%	21.4%	16.1%	3.6%	0.5%	0.5%	
50歳代	168	11	72	40	39	3	2	1	
	100.0%	6.5%	42.9%	23.8%	23.2%	1.8%	1.2%	0.6%	
60歳代	143	6	52	47	34	2	1	1	
	100.0%	4.2%	36.4%	32.9%	23.8%	1.4%	0.7%	0.7%	
70歳以上	70	0	29	20	10	3	1	7	
	100.0%	0.0%	41.4%	28.6%	14.3%	4.3%	1.4%	10.0%	
職業別									
農林業	22	0	14	4	3	0	0	1	
	100.0%	0.0%	63.6%	18.2%	13.6%	0.0%	0.0%	4.5%	
自営業・自由業	52	4	27	10	8	1	1	1	
	100.0%	7.7%	51.9%	19.2%	15.4%	1.9%	1.9%	1.9%	
会社員、会社役員	314	21	134	72	67	11	6	3	
	100.0%	6.7%	42.7%	22.9%	21.3%	3.5%	1.9%	1.0%	
公務員・団体職員	144	11	74	30	28	0	1	0	
	100.0%	7.6%	51.4%	20.8%	19.4%	0.0%	0.7%	0.0%	
パート・アルバイト	160	15	73	31	34	5	1	1	
	100.0%	9.4%	45.6%	19.4%	21.3%	3.1%	0.6%	0.6%	
専業主婦(主夫)	75	1	29	20	19	4	0	2	
	100.0%	1.3%	38.7%	26.7%	25.3%	5.3%	0.0%	2.7%	
学生	53	9	22	11	8	3	0	0	
	100.0%	17.0%	41.5%	20.8%	15.1%	5.7%	0.0%	0.0%	
無職	100	5	34	28	23	6	0	4	
	100.0%	5.0%	34.0%	28.0%	23.0%	6.0%	0.0%	4.0%	
居住地域別									
畑田	136	8	59	30	32	5	1	1	
	100.0%	5.9%	43.4%	22.1%	23.5%	3.7%	0.7%	0.7%	
千足	35	3	21	3	5	0	1	2	
	100.0%	8.6%	60.0%	8.6%	14.3%	0.0%	2.9%	5.7%	
陶	238	16	102	46	55	15	2	2	
	100.0%	6.7%	42.9%	19.3%	23.1%	6.3%	0.8%	0.8%	
菅原	87	3	40	23	17	2	0	2	
	100.0%	3.4%	46.0%	26.4%	19.5%	2.3%	0.0%	2.3%	
滝宮	159	13	67	41	34	3	1	0	
	100.0%	8.2%	42.1%	25.8%	21.4%	1.9%	0.6%	0.0%	
北	23	4	11	6	1	1	0	0	
	100.0%	17.4%	47.8%	26.1%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	
小野	27	2	13	6	6	0	0	0	
	100.0%	7.4%	48.1%	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	
羽床下	33	0	16	9	6	0	1	1	
	100.0%	0.0%	48.5%	27.3%	18.2%	0.0%	3.0%	3.0%	
粉所東	22	2	9	4	6	1	0	0	
	100.0%	9.1%	40.9%	18.2%	27.3%	4.5%	0.0%	0.0%	
粉所西	12	0	7	2	3	0	0	0	
	100.0%	0.0%	58.3%	16.7%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
山田上	40	6	15	12	5	0	2	0	
	100.0%	15.0%	37.5%	30.0%	12.5%	0.0%	5.0%	0.0%	
山田下	46	4	21	11	5	3	0	2	
	100.0%	8.7%	45.7%	23.9%	10.9%	6.5%	0.0%	4.3%	
東分	15	3	8	3	1	0	0	0	
	100.0%	20.0%	53.3%	20.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	
西分	21	2	8	5	4	0	0	2	
	100.0%	9.5%	38.1%	23.8%	19.0%	0.0%	0.0%	9.5%	
羽床上	31	0	15	8	8	0	0	0	
	100.0%	0.0%	48.4%	25.8%	25.8%	0.0%	0.0%	0.0%	
牛川	20	0	11	3	4	1	1	0	
	100.0%	0.0%	55.0%	15.0%	20.0%	5.0%	5.0%	0.0%	
居住歴別									
生まれた時からずっと住んでいる。	293	24	142	57	49	11	3	7	
	100.0%	8.2%	48.5%	19.5%	16.7%	3.8%	1.0%	2.4%	
綾川町に転入してきた。	437	26	192	105	96	13	1	4	
	100.0%	5.9%	43.9%	24.0%	22.0%	3.0%	0.2%	0.9%	
町外に転出したことがあるが、戻ってきた。	205	16	86	46	44	7	5	1	
	100.0%	7.8%	42.0%	22.4%	21.5%	3.4%	2.4%	0.5%	
居住年数別									
2年未満	44	4	21	6	12	1	0	0	
	100.0%	9.1%	47.7%	13.6%	27.3%	2.3%	0.0%	0.0%	
2年～5年未満	48	5	18	12	12	1	0	0	
	100.0%	10.4%	37.5%	25.0%	25.0%	2.1%	0.0%	0.0%	
5年～10年未満	64	3	30	17	12	1	0	1	
	100.0%	4.7%	46.9%	26.6%	18.8%	1.6%	0.0%	1.6%	
10年～20年未満	130	13	63	27	18	9	0	0	
	100.0%	10.0%	48.5%	20.8%	13.8%	6.9%	0.0%	0.0%	
20年～30年未満	258	19	117	55	53	7	4	3	
	100.0%	7.4%	45.3%	21.3%	20.5%	2.7%	1.6%	1.2%	
30年以上	403	23	175	95	85	12	5	8	
	100.0%	5.7%	43.4%	23.6%	21.1%	3.0%	1.2%	2.0%	
地域別構想									
昭和地域	171	11	80	33	37	5	2	3	
	100.0%	6.4%	46.8%	19.3%	21.6%	2.9%	1.2%	1.8%	
陶地域	238	16	102	46	55	15	2	2	
	100.0%	6.7%	42.9%	19.3%	23.1%	6.3%	0.8%	0.8%	
滝宮地域	269	20	118	70	52	6	1	2	
	100.0%	7.4%	43.9%	26.0%	19.3%	2.2%	0.4%	0.7%	
羽床地域	60	2	29	15	12	0	1	1	
	100.0%	3.3%	48.3%	25.0%	20.0%	0.0%	1.7%	1.7%	
綾上地域	207	17	94	48	36	5	3	4	
	100.0%	8.2%	45.4%	23.2%	17.4%	2.4%	1.4%	1.9%	

問 23 まちづくり活動への参加について、どのようにお考えですか。

※○は1つだけ

【全体 n=951】



まちづくり活動への参加方法として、どのようなものが考えられるかについては、「4. 積極的には参加しないが、声がかかれば参加したい。」の割合が47.9%と最も高くなっており、次いで「2. 自分が住んでいる地区など身近なまちづくり活動に参加してみたい。」(17.8%)、「1. 綾川町全体に関するまちづくり活動に参加してみたい。」(14.5%)となっている。

H27年アンケート調査と比較すると、「1. 綾川町全体に関するまちづくり活動に参加してみたい。」や「4. 積極的には参加しないが、声がかかれば参加したい。」の割合がわずかに高くなっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「1. 綾川町全体に関するまちづくり活動に参加してみたい。」の割合が高く、女性は男性に比べて「4. 積極的には参加しないが、声がかかれば参加したい。」の割合が高くなっている。

年代別にみると、10歳代の「1. 綾川町全体に関するまちづくり活動に参加してみたい。」の割合が、34.5%とほかの年代と比べて高くなっている。

職業別にみると、学生の「1. 綾川町全体に関するまちづくり活動に参加してみたい。」の割合が、34.0%とほかの職業と比べて高くなっている。

居住地域(南北)別でみると、綾上地域は綾南地域地区に比べて「2. 自分が住んでいる地区など身近なまちづくり活動に参加してみたい。」の割合が高く、綾南地域は綾上地域に比べて「1. 綾川町全体に関するまちづくり活動に参加してみたい。」の割合が高くなっている。

居住歴別にみると、綾川町出身者(生まれた時からずっと住んでいるまたは町外に転出したことがあるが、戻ってきた方)は「1. 綾川町全体に関するまちづくり活動に参加してみたい。」や「2. 自

## 2 調査の結果

分が住んでいる地区など身近なまちづくり活動に参加してみたい。」の割合が比較的高くなっている。

居住年数別にみると、2年未満、2年～5年未満の方は「2. 自分が住んでいる地区など身近なまちづくり活動に参加してみたい。」の割合が比較的高くなっている。

2 調査の結果

【性別・年代別・職業別・居住地域別・居住歴別・居住年数別・地域別構想】

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	99
		綾川町全体に 参加してみたい。	自分が住んでいる地区 など身近なまちづくり 活動に参加してみたい。	環境保全など特定の テーマに関するまちづ くり活動に参加してみ たい。	積極的に参加しな い。声がかけられ ない。	まじりのような形であ れ、まちづくり活動に 参加したくない。	その他	無回答
全体	951	138	169	74	456	69	27	18
	100.0%	14.5%	17.8%	7.8%	47.9%	7.3%	2.8%	1.9%
性別	男性	412	85	73	34	172	28	13
	100.0%	20.6%	17.7%	8.3%	41.7%	6.8%	3.2%	1.7%
	女性	524	53	94	37	279	33	13
	100.0%	10.1%	17.9%	7.1%	53.2%	7.3%	2.5%	1.9%
年代別	10歳代	29	10	4	2	11	2	0
	100.0%	34.5%	13.8%	6.9%	37.9%	6.9%	0.0%	0.0%
	20歳代	133	24	19	14	60	10	3
	100.0%	18.0%	14.3%	10.5%	45.1%	7.5%	2.3%	2.3%
	30歳代	213	24	45	8	109	19	5
	100.0%	11.3%	21.1%	3.8%	51.2%	8.9%	2.3%	1.4%
	40歳代	192	31	43	13	88	9	5
	100.0%	16.1%	22.4%	6.8%	45.8%	4.7%	2.6%	1.6%
	50歳代	168	23	26	12	89	12	4
	100.0%	13.7%	15.5%	7.1%	53.0%	7.1%	2.4%	1.2%
	60歳代	143	15	23	16	71	9	8
	100.0%	10.5%	16.1%	11.2%	49.7%	6.3%	5.6%	0.7%
	70歳以上	70	10	9	8	28	7	2
	100.0%	14.3%	12.9%	11.4%	40.0%	10.0%	2.9%	8.6%
職業別	農林業	22	1	6	0	11	1	2
	100.0%	4.5%	27.3%	0.0%	50.0%	4.5%	9.1%	4.5%
	自営業・自由業	52	11	10	3	22	2	3
	100.0%	21.2%	19.2%	5.8%	42.3%	3.8%	5.8%	1.9%
	会社員・会社役員	314	48	58	16	154	22	11
	100.0%	15.3%	18.5%	5.1%	49.0%	7.0%	3.5%	1.6%
	公務員・団体職員	144	26	33	17	64	3	0
	100.0%	18.1%	22.9%	11.8%	44.4%	2.1%	0.0%	0.7%
	パート・アルバイト	160	16	26	17	84	11	2
	100.0%	10.0%	16.3%	10.6%	52.5%	6.9%	1.3%	2.5%
	専業主婦(主夫)	75	6	11	1	45	8	2
	100.0%	8.0%	14.7%	1.3%	60.0%	10.7%	2.7%	2.7%
	学生	53	18	4	7	20	4	0
	100.0%	34.0%	7.5%	13.2%	37.7%	7.5%	0.0%	0.0%
	無職	100	11	16	10	39	15	6
	100.0%	11.0%	16.0%	10.0%	39.0%	15.0%	6.0%	3.0%
居住地域別	畑田	136	20	27	13	59	14	2
	100.0%	14.7%	19.9%	9.6%	43.4%	10.3%	1.5%	0.7%
	千疋	35	4	5	6	12	4	2
	100.0%	11.4%	14.3%	17.1%	34.3%	11.4%	5.7%	5.7%
	陶	238	44	39	9	122	12	7
	100.0%	18.5%	16.4%	3.8%	51.3%	5.0%	2.9%	2.1%
	萱原	87	11	16	7	41	5	5
	100.0%	12.6%	18.4%	8.0%	47.1%	5.7%	5.7%	2.3%
	滝宮	159	25	27	16	78	10	2
	100.0%	15.7%	17.0%	10.1%	49.1%	6.3%	1.3%	0.6%
	北	23	6	0	0	14	2	1
	100.0%	26.1%	0.0%	0.0%	60.9%	8.7%	4.3%	0.0%
	小野	27	4	2	0	16	3	0
	100.0%	14.8%	7.4%	0.0%	59.3%	11.1%	0.0%	7.4%
	羽床下	33	2	7	3	16	3	2
	100.0%	6.1%	21.2%	9.1%	48.5%	9.1%	6.1%	0.0%
	粉所東	22	1	7	0	9	3	2
	100.0%	4.5%	31.8%	0.0%	40.9%	13.6%	9.1%	0.0%
	粉所西	12	0	1	1	8	2	0
	100.0%	0.0%	8.3%	8.3%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%
	山田上	40	8	10	4	15	2	1
	100.0%	20.0%	25.0%	10.0%	37.5%	5.0%	2.5%	0.0%
	山田下	46	6	6	5	22	3	3
	100.0%	13.0%	13.0%	10.9%	47.8%	6.5%	6.5%	2.2%
	東分	15	1	4	1	8	1	0
	100.0%	6.7%	26.7%	6.7%	53.3%	6.7%	0.0%	0.0%
	西分	21	2	5	2	9	1	0
	100.0%	9.5%	23.8%	9.5%	42.9%	4.8%	0.0%	9.5%
	羽床上	31	3	9	3	14	2	0
	100.0%	9.7%	29.0%	9.7%	45.2%	6.5%	0.0%	0.0%
	牛川	20	1	4	2	12	1	0
	100.0%	5.0%	20.0%	10.0%	60.0%	5.0%	0.0%	0.0%
居住歴別	生まれた時からずっと 住んでいる。	293	46	61	25	124	25	8
	100.0%	15.7%	20.8%	8.5%	42.3%	8.5%	2.7%	1.4%
	綾川町に転入してき た。	437	54	66	31	231	32	15
	100.0%	12.4%	15.1%	7.1%	52.9%	7.3%	3.4%	1.8%
	町外に転出したことか あるが、戻ってきた。	205	36	39	16	94	11	4
	100.0%	17.6%	19.0%	7.8%	45.9%	5.4%	2.0%	2.4%
居住年数別	2年未満	44	6	10	2	23	2	1
	100.0%	13.6%	22.7%	4.5%	52.3%	4.5%	2.3%	0.0%
	2年～5年未満	48	7	11	2	23	3	1
	100.0%	14.6%	22.9%	4.2%	47.9%	6.3%	2.1%	2.1%
	5年～10年未満	64	11	11	4	32	1	4
	100.0%	17.2%	17.2%	6.3%	50.0%	1.6%	6.3%	1.6%
	10年～20年未満	130	22	17	14	70	6	1
	100.0%	16.9%	13.1%	10.8%	53.8%	4.6%	0.8%	0.0%
	20年～30年未満	258	38	43	18	122	26	5
	100.0%	14.7%	16.7%	7.0%	47.3%	10.1%	1.9%	2.3%
	30年以上	403	54	77	32	186	30	15
	100.0%	13.4%	19.1%	7.9%	46.2%	7.4%	3.7%	2.2%
地域別構想	昭和地域	171	24	32	19	71	18	4
	100.0%	14.0%	18.7%	11.1%	41.5%	10.5%	2.3%	1.8%
	陶地域	238	44	39	9	122	12	7
	100.0%	18.5%	16.4%	3.8%	51.3%	5.0%	2.9%	2.1%
	滝宮地域	269	42	43	23	133	17	8
	100.0%	15.6%	16.0%	8.6%	49.4%	6.3%	3.0%	1.1%
	羽床地域	60	6	9	3	32	6	2
	100.0%	10.0%	15.0%	5.0%	53.3%	10.0%	3.3%	3.3%
	綾上地域	207	22	46	18	97	15	6
	100.0%	10.6%	22.2%	8.7%	46.9%	7.2%	2.9%	1.4%

## (7) その他：自由意見

問 24 綾川町のまちづくりに関して、ご意見やアイデアがございましたら自由にご記述ください。

## ■お住いの地域について

## 1 市街地整備について 20 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	10 歳代	陶	スポーツジムが欲しい。 イオンの周りも、もう少し充実させて欲しい。 (若者が好きそうな古着とか遊べるところが欲しい。) カラオケやボウリングができる施設欲しい。
2	50 歳代	萱原	綾川イオン周辺にもっと人を呼べる施設を増やすべき。カラオケ、スポーツジム等(琴平町の様に)
3	30 歳代	滝宮	綾川イオン周辺の空き地の活用を。
4	50 歳代	萱原	旧 32 号線は、静かになったので、住宅地として開発(道とか、今の建物(耐震に不安のある物)の整備をしたうえで)すれば、人口増にもつながる。
5	60 歳代	陶	32 号線沿いに、高松のレインボーやサンフラワー通りのような商業施設ができればと思うが、単なる通過点にならない為には・・・どうするかは、わからない。
6	50 歳代	陶	32 号線上に人気のフランチャイズ店がオープンして欲しい。 物価高でも外食したり、女性はランチが好きなので、魅力的なお店が入って欲しい。
7	50 歳代	畑田	イケアやコストコなど若い人に人気のお店の誘致や、住商一体化で、公園や公共施設、学校などが集合している街づくり。
8	30 歳代	萱原	コーナン横の敷地に TSUTAYA が誘致できたらより若い子も集まったりできるし活気は上がると思います。
9	40 歳代	北	綾川駅やイオンができてから、にぎやかになって、家も増えてきました。イオンとコーナンの間に空き地があるのを有効活用できないでしょうか?例えば、スーパーキムラとか、スポーツジムなどできたらうれしいです。もしくはラウンドワンのような娯楽施設やスイミングプールなどあれば、いいかなと。
10	60 歳代	滝宮	綾川駅周辺には、住宅が多く開発されているが、乗降客向けの CAFE や飲食店、キッチンカーの出店スペースなど、集客力のある施設整備も考えるとよいのでは。
11	40 歳代	陶	綾川駅周辺のみが活性化しており、陶地区は 10 年以上前と変化が見られない。新たな商業施設の誘致を希望する。
12	30 歳代	陶	綾川駅付近に大学のキャンパスを誘致できるとベスト
13	40 歳代	滝宮	旧 32 号線に小規模でよいので、スーパーがあると便利だと思う。 親も年をとって買い物が歩いていける距離がよい。 買い物だけの施設だけでなく、そこが核となりコミュニティの中心になればと思う。
14	40 歳代	陶	現在住んでいる地域はスーパー、国道も近く利便性は高いので、空き家や住宅設備(下水道など)の整備、通学路の安全性の見直しを行い、移住者が増える事を願います。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
15	70 歳以上	陶	住宅地の開発を昭和、陶地区で行なう。 滝宮地区のみでは無く町全体で開発する。 農業用地を管理出来なく皆様の意見として土地を売りたい方が多くいます。 農業振興地域の看板を辞める。
16	40 歳代	滝宮	川西地区に在住ですが、安易な新規分譲地を増やさないで欲しい
17	60 歳代	畑田	滝宮地域ばかりが開発・発展していき、周辺の地域は何もなくなっている。
18	50 歳代	陶	陶駅の南側を造成して活用して欲しい。
19	50 歳代	西分	廃校の活用 キャンプ場、香川の絶滅危惧種（植物、虫、爬虫類など）の展示 自然史博物館
20	60 歳代	畑田	畑田地区在住です。 滝宮地区中心のコンパクトシティへの推進は良いことと思いますが、南部地域に限らず、旧綾南地域にも、生活向上を目的とした整備を望みます。道路整備、スーパー誘致、高齢者と子どもが楽しめる施設の建設など望みます。

### 2 綾上地域について 12 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	60 歳代	山田上	旧綾上地区は、人口減少が進み、どのようにしたらよいものかと常々、思っています。「火野正平さんのこころ旅」でも取り上げられ、県外の多くの親類・友人等から電話がたくさんかかってきた喜び・感動・驚き・懐かしさ・・・2年経った今でも、その反響を地域の方々から耳にします。 そんな方々の思いを生かすために、町外へのアピールの手立てが大切だと思えます。風穴・高山航空公園・主基斎田・平家の伝説（地名と共に）・粉所の遊歩道・柏原溪谷（切手にも掲載）・田万ダム等のホテル等を取り上げたらと思えます。 三豊市のカレンダーを以前購入しました。プロのカメラマンによる風景の写真でしたが、アピールの仕方が巧みでした。子どもたちが故郷に誇りを持てるようにしたいものです。
2	50 歳代	山田上	～綾上地区の問題～ 現在、イオン綾川地域、羽床地域は、土地が動き、人口の流入が盛んであるが、綾上地区は、完全に取り残されている。山田、粉所は、空港から近く、企業誘致（ベンチャーも含めて）を行い、税制の優遇などをすれば、活性化するのではないか？ 政府の特区地区の対象には、ならないかも知れないが、旧綾南地区で増える税収入を綾上地区の活性化に使って欲しい。 町外からの転入者目線（お客様目線）で、行政サービスの向上を行えば、自然と既存町民（既存客）の満足度は上がると考える。 今、居る人より、これから来る人のために、綾上地区の再開発を行って欲しい。
3	60 歳代	山田下	綾上地区にも「道の駅」的なものを作って人の集まる場所を作る。「かあさん茶屋」的な食堂も設置して農業地域ならではの品物を売りにしたらどうでしょうか。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
4	60 歳代	山田上	綾上中学校も廃校となり、若い人達、これから子育てをしていく人々の住み良い地域では無くなりました。 それならば、高齢者の方々が、生き生きと学び、語り合える、そして、趣味や家庭菜園などが共同で楽しめる街づくりを目指す。 綾川町ならではの自然をメインにしてはどうか？
5	50 歳代	山田上	綾川町南部は自然、食を中心としたまちづくりをのぞむ。 食には農業も含む。 起業した店舗への助成を強化して欲しい。
6	40 歳代	山田下	旧綾上地区は、これ以上良くなれないだろうと言う意識を無くさないといけない。
7	40 歳代	牛川	旧綾上地区はとても良いところですが、高齢になったら買い物に行けない。子供が少ないから、クラス替えができる人数がいる学校に通わせたい等の希望がある人は、不人気かも知れません。少人数で行き届いた教育（綾上小）を好む方は、若い世代でも綾上に残っている感じがします。アンケートに書きましたが ・定年退職した方が、続けて働ける場所（もちろん給料有） ・高齢になっても買い物に行ける（現在 E-Wa も便利ですけど）交通手段 ・子供達への教育の充実（通学手段も）があれば良いと思います。 あと、綾上の医療は、在宅診療に支えられているところが大きいです。綾上診療所に感謝です。でも、耳鼻科等に交通手段がない方がかかりたい場合は、そうしているだろう。と初めて気が付きました。公共交通手段大切なのは。
8	40 歳代	山田下	旧綾上地区は児童数も減少してきて綾上小学校も全学年が 1 クラスになっています。北部の人口が増加するのはいいことですが、同じ町内で格差（校区の通学距離、学習の環境、教員数）があるのはおかしい。人数が多くても少なくても同じ綾川町の子供の成長発達を保証してほしい。若い人たちが定住できるように住宅環境の整備や補助制度の充実を。空き家をリフォーム、イノベーションして住人を増やしましょう。ブームに乗ってキャンプ場を整備、アピールが足りない。高松中心部から 30～40 分の車移動なら、若い人、静かな田園環境を求める人が住みたくなるはずです。
9	30 歳代	山田下	旧綾上町に住んでいる為、スーパー等が少なく、自身が高齢になった時、不便で住みにくいだらうと思っている。老後のことを考え、引っ越しも検討しているが、出来れば綾川町で住み続けたいと思っている。公園やスーパー等、小さいものでも良いので、自宅近くにあればもっと住みやすいと思う。高齢化が進んでいることもあり、高齢者の制度は良くなったと思うが、若者や子どもの制度もしっかりしてくれと嬉しい。小さい子どもがいるので、リモートワークの仕事等があると良い。
10	50 歳代	山田上	旧綾南と旧綾上の格差(利便性)が大きくなっている。 今は自動車を運転して、買物や病院に行けるが、先を考えると不安である。今のうちに南部の人口を増加させることが大切だと思います。今さら商業施設は難しいので、企業(特に IT 企業等)の誘致をするべきだと思います。身近では、淡路島にパソナが来たように。



## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
11	40 歳代	山田下	<p>南部の綾上地区について、河川敷の整理（キャンプ場、グラウンド）、フォレストアドベンチャーを誘致する（もしくはアスレチック施設を整備する）、廃校を道の駅（産直など）として活用できないか（西分小学校など）。</p> <p>ツーリング使用者が多いことは魅力がある。理由として、①塩江やまんのうに抜ける国道があり交通量が少なく走りやすい、②田園風景が良い（田の法面の草刈りが行き届いている）、③うどん屋が多い、など。</p> <p>道の駅があれば更なる集客につながる。②は住民頼みになっており、10年先が心配。</p>
12	50 歳代	東分	<p>南部地域では「自然環境や地域資源を生かし・・・」など、山、川、田畑がキーワードになるが、高齢化が進む中、田畑周辺の草かりをするのも大変な事になってきている。</p> <p>「美しい自然を守る」「田園環境に優れたまち」を目指すのであれば「予算を組んでいるので地域の高齢者お願いします。」ではなく、定期的なマンパワーを導入して高齢者を助けて欲しい。</p>

### 3 産業について 12 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	50 歳代	山田上	<p>ご指摘のとおり、南部地区において、いきなりの工業化・商業化は難しいと思います。</p> <p>地道に今の長所を活かしながら、活かす方向で進めるべきだと感じました。</p> <p>南部地区と北部地区のコンセプトは異なりますが、共存することも魅力ではないでしょうか。</p>
2	60 歳代	萱原	衣食住、必要品が町内で買物、外食できる商業施設の誘致(ユニクロ、GU、モスバーガー、キムラ、ファミリーレストラン、etc.)
3	40 歳代	牛川	若い人が定住しやすいように、綾川町で働ける場所が増えると良いと思う。若者が住みたい、仕事ができるような場所を作ることが大事。
4	60 歳代	滝宮	イオン周辺の店舗系強化
5	30 歳代	萱原	イオンがもしなくなった時どうするのか。次の一手は考えてあるのか。
6	60 歳代	羽床下	一番のネックは就業の問題。綾川町独自のハローワーク部署の立上げ、企業誘致をお願いします。
7	50 歳代	粉所東	企業誘致をして雇用を増やす。農地の転用をやすくする。国道 377 沿いにコンビニを誘致。雇用先がないと若者が定住しない。
8	30 歳代	滝宮	仕事が少ない。
9	30 歳代	陶	スシローができたのはとてもありがたい。ファミリーレストラン等のチェーン飲食店を増やしてほしい。
10	30 歳代	千疋	千疋に住んでいるので、少し買い物に行く時、もう少し近くにお店があればと思う。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
11	40 歳代	滝宮	滝宮に住んでいますが、スポーツジムとファミレスを誘致して欲しい。 若者の定住の増加をするには、子供の出産 2 人目から 50 万、3 人目から 100 万、4 人目 5 人目は 200 万など、もっと若者にお金をかけるべきだと思います。定住すれば、人口も増加、税収もアップいいスパイラルが出来ます。高齢者にお金をかけるのも大事だが、町の未来は 10 代、20 代にかかっているのもっとお金をそそぐべき。
12	40 歳代	北	農地が多いが、後継者が不足しており、十分な活用ができていない。次世代のことを考えて、農業だけでなく IT 関連、通信産業など、若者が「ここで働きたい！」と思うような地域にしてほしい。

### 4 医療・福祉について 6 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	20 歳代	滝宮	20 年間綾川町に住んできて、医療体制や教育設備に非常に満足しています。
2	50 歳代	畑田	高齢化が進んでいるので、医療体制の充実や施設の増設等、デイサービス等の充実化を進めて欲しい。
3	60 歳代	畑田	高齢者の憩い場づくり
4	50 歳代	滝宮	高齢者や子供に関しては町の取り組みはあるように見えるが 40 才代～60 才代に向けての取り組み（例えば健康増進の為にスポーツ施設を安く利用できる場）等が欲しいです。遠いですがまんのう町まで行っています。
5	50 歳代	陶	高齢世代と子育て世代が交流する場がないように思います。それぞれが使う施設を分けていなければ、自然と交流が促進されるのでは？ 極端な例ですが、助産院と高齢者デイサービスが 1 つの建物になっている場へ行ったことがあります。生まれたばかりの子をお年寄りが抱いたり、あやしたりしていました。コロナ感染の拡大している今は難しいと思いますが。 地域住民は大きな資源です。まだ眠っている資源が多くあるような気がします。
6	10 歳代	滝宮	また、ジムなどのスポーツ施設が増えると嬉しい。都会には数多くあるのだが、やはりこのような施設があると町民の健康を促すことができ、町民同士のコミュニティ活性化にもつながると思う。

### 5 育児・教育・文化・スポーツ・レクリエーションについて 35 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	30 歳代	羽床上	羽床地区に子供が自転車を通える範囲に図書館がほしい。
2	40 歳代	陶	イオン綾川のそばに、フィットネスクラブを誘致して欲しい
3	20 歳代	羽床下	よい温泉施設とスポーツクラブが町内に無いので、作って欲しい。
4	50 歳代	滝宮	人口減少は日本全体の問題でもあるが、綾川町は子育てをしやすい町だという事をアピールして若い世代の住みやすいシステムを考えてはどうだろうか。
5	20 歳代	山田下	どんどん住民が増えるようになって欲しい。子供たちが住みやすい街がいいです。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
6	60 歳代	羽床下	まちづくりは人口を増やすことが必須。子育てがしやすい環境づくり経済の支援が必要。衣食住のうち住は空き家問題もあり、無償で貸与若しくは譲渡できる住宅の提供をする。
7	20 歳代	畑田	綾川町は子育てがしやすいと聞き引っ越してきたが、待機児童が多く子供を預ける保育園が見つからない。 初めての育児で分からないこともあり役場に相談したが対応も冷たく、親身に聞いてもらえなかった。
8	20 歳代	陶	綾川町は住みやすいと思っている。子ども医療者などソフト面でも他の市や町と同じような施策をとってくれているし、問題ないと思う。
9	30 歳代	陶	引っ越ししてきた時は、田んぼや畑も多く自然豊かな場所で、子育てにもいいと感じていたが、ここ1年の間に畑や田んぼが住宅用の土地にかわり残念に感じる。 また、住宅地の出入口は1つしかなく、子どもが小学校へあがる時、登下校時に車との接触がないか心配です。
10	60 歳代	羽床下	羽床の場合 ・羽床城跡、堤山は現在、竹が生えて登りにくい状態である。 何とか整備し人が訪れやすくする。 ・何か月か前、ウォーキングをしていると、高知県の車に道を尋ねられた。聞けば山登りのグループで「高見峰」へ行きたいとのこと。標識が何も無いので、せめてそれだけでも作ってほしい。県外から羽床の山に来る人がいることに驚いた。
11	20 歳代	羽床下	羽床はとって良いところです。 保育所から小学校の教育はよかったです。 山に登り、川に行き自然学習で体験したことが今でも思い出せます。 今の小学校は人数が少ないとお聞きしているので心配ですが、羽床は少人数の学校でよかったなと思いました。 ただ、少し街灯、公園が少ないことが気がかりです。 羽床駅周辺もたくさん新築が建っており元気な子供たちが育つことを期待しています。
12	20 歳代	山田下	結婚や子どもを産んだ時、一軒家の購入など綾川町に定住しようと考えている人にとってずっと住み続けたいと思わせるような特典（例：子ども一人につき〇〇万円支援金、優先的に保育所、幼稚園に入園できるようにする）を開始する。それを広告する。
13	30 歳代	羽床下	結婚を機に綾川町へ転入しました。住みやすい印象を受けますが、これから子育てしていく上で、環境づくりが気になります。地域の活動など参加して、よりよいまちづくりができればと思っています。
14	40 歳代	畑田	高校や専門学校、大学などを増やしてほしい。 香川県に対しては薬剤師を目指す子どもが県外まで行かないと資格を取れないので香川県の子どもが資格を取得できるように学校を作してほしい。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
15	20 歳代	滝宮	<p>子どもの検診の際、聞いておかなければならない事をひたすら聞くだけで、こちら話を聞いてくれない人が多く不快だった。全体の流れも悪くスムーズに進む様にして欲しい。</p> <p>妊娠した際、母子手帳をもらいに行ったが、対応が冷たく適当さを感じた。前に住んでいた地域が母子手帳ではなく、親子手帳だったので、その様に話していたら、ばかにした様な態度をとられた。違う地域と比較して申し訳ないが、前の地域では母子手帳をもらう際、個室に通して話を聞いてくれた。計画的な妊娠では無かったので、他の人がいる場では話しづらかった為、個室だと話がしやすく、不安な事はありませんかという内容にも素直に相談できたので、個室で聞いてあげる様にして欲しい。</p> <p>久しぶりに帰ってきて、支援センターや児童館、図書館が充実していて嬉しかった。前に住んでいた所が、子育て支援が充実していた所だった為、違いに戸惑ったが、私が子供のころより充実して良かった。また、この様に住民の意見を聞いてくれる機会を作ってくれるのもありがたい。</p> <p>コロナ等で色々大変だと思いますが、頑張ってください。意見を聞いて下さりありがとうございました。</p>
16	40 歳代	陶	<p>子育てなのか、お年寄りなのか、テーマを1つに絞り、何かに特化したまちづくりをしてはどうでしょうか。例えば「子育て」に重きを置くのであれば、移住してでも綾川町に住みたい環境作りをする等。子育て世帯への給付金の up、共働き世帯支援のための学童を預けられる施設(18時以降)づくり等。</p>
17	50 歳代	畑田	<p>子育て支援施設に自由に入出入りできたらよい(施設の必要性がわからない)。</p> <p>避難所なのに入れない。</p> <p>せつかく近くにあるのに孫を連れていけない。利用できない。</p>
18	10 歳代	滝宮	<p>文化施設は花丸で、120点です。</p> <p>学生のときにこんなにも町立の勉強施設があったことはとても便利であったし、教育の町としてお手本のような施設、充実度であるように思う。</p>
19	50 歳代	陶	<p>住みやすさについては満足していますが、一つ一つを見ると老朽化していて、若い方が定住する魅力には欠けています。若い方の意見がききたいです。</p> <p>商業施設と医療福祉も若い方が増えないと将来不安です。</p> <p>32号沿いの活性化はぜひ力を入れていただきたいです。</p> <p>「綾川町って田舎だけおしゃれよね」と言われたい。</p> <p>「土・日限定マルシェ」</p> <p>若い子より…カラオケ店がほしいそうです。</p>
20	60 歳代	滝宮	<p>小学校とか子ども園、旧保育園などを、子どもたちの遊び場として自由に解放してあげてほしい。外に出て、体を動かして遊ぶことが少ないし、そういう場所がないのがさみしい(家の中でゲームばかりでは)。これから大人になっていく子どもたちにいろんな経験とか体験を、外遊びを通して学んでほしいです。</p>
21	50 歳代	畑田	<p>生活していく上では、とても静かで良い場所ではあると思います。</p> <p>その反面、これから若い人たちが住むには保育園(学区)も遠くなり買い物も不便…なかなか難しいのかな～と感じます。</p> <p>滝宮地区の発展はうらやましい限りです。</p>

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
22	30 歳代	萱原	滝宮こども園に入れない。 新しく移転したばかりなのにちゃんと住んでいる人は入れるように建ててほしかった。土地の確保等いろいろあるのかもしれませんが住民からしたらよく分かりません。滝宮に新しい住宅いっぱい建ってるの知らないんですか。住民増やしたいならその辺のまちづくりも考えてください。
23	40 歳代	滝宮	教育の町と言いながら、もっと教師のスキルアップ、PC 導入による対応、詫間高専と連携して小学校・中学校で高専の生徒に PC の教育をしてもらう。英語教育もその他の教科も私学の先生を定期的に来てもらって面白い授業をしてもらって、先生のスキルアップにもなる。塾の講師でもいい。
24	30 歳代	萱原	誰でも利用できる運動施設があるとよい。
25	40 歳代	山田上	淡路の「ニジゲンノモリ」や千疋の「千疋の丘」のような、関西圏や都市部からわざわざ田舎に足を運びたくなるような、自然を活用した施設の企画や誘致をすることで、過疎化が進む地域に人の出入りが起きるようにする。 グランピングなどのキャンプ施設に特化した地域など、グランピングできるような田舎であることを、そうでない地域に住む人たちから魅力的に見える、何か特化したものを企画・整備する。
26	40 歳代	陶	地域の小中学校を避難所としてもっと整備して行ってほしい。夏場とても暑くなってきているので体育館にエアコンをつけてほしい。総合運動公園体育館、小中学校体育館とても暑いです。夏場の熱中症対策にも力を入れて行ってほしいです。
27	50 歳代	滝宮	スポーツ施設がない、B&G のプールは老朽化し各地にある体育館も建物があるだけで利用しづらい。琴平町が民間委託しているようなスポーツ施設をイオン等、人が集まる場所に造ってはどうか。
28	30 歳代	牛川	子育てへの支援や移住（戸建）への支援もあり、とても助かっています。
29	30 歳代	畑田	畑田駅のまわりにはお店がなく、「あつあれがない！」と思ったら、車で 10 分ほどかけて買いにいかなくてはいけない。近くにコンビニも無いので、子どもにおつかいも行かせられない。買い物の勉強ができない。 子どもが昭和小学校へ行っているが、見守り隊のおじいさん、おばあさんには、毎日、とってもありがたく思っています。
30	30 歳代	羽床上	保育所（こども園）に入りやすかったり、静かで住みやすかったり良い所はある。 でも買い物や土曜保育に困り、大事なところが残念でもある。 今住宅が増えているけど、良い所がなくなって残念な所が増える…というのはさけてほしい。
31	30 歳代	羽床上	羽床地区に子供が自転車で通える範囲に図書館がほしい。
32	40 歳代	陶	イオン綾川のそばに、フィットネスクラブを誘致して欲しい
33	20 歳代	羽床下	よい温泉施設とスポーツクラブが町内に無いので、作って欲しい。
34	50 歳代	滝宮	人口減少は日本全体の問題でもあるが、綾川町は子育てをしやすい町だという事をアピールして若い世代の住みやすいシステムを考えてはどうだろうか。
35	20 歳代	山田下	どんどん住民が増えるようになって欲しい。子供たちが住みやすい街がいいです。

## 2 調査の結果

### 6 河川・上下水道・ため池について 7 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	40 歳代	畑田	下水道の整備 or 合併浄化槽の整備、補助
2	40 歳代	畑田	ため池の落下防止柵
3	40 歳代	滝宮	農水・雨水の水路が古く、整備されていないので、くずれてきている。
4	40 歳代	畑田	ため池のまわりが、危険な場所が多いので、立ち入り禁止の看板や柵などを危険なところに整備してもらいたい。
5	60 歳代	小野	綾川が直角に曲がる小野地区では、大雨の際、川が氾濫する予想がされている。ここ近年の雨の降り方を考えると、近い将来、災害が起きることも考えられる。 早急に、河川の整備をお願いしたい。
6	30 歳代	滝宮	綾川町なので、綾川をもっときれいにしたいと思う。ダムや排水など課題もあると思うが、昔のように人が入れるくらいになるとうれしいです。
7	30 歳代	陶	下水道を通して欲しい。

### 7 環境・景観について 55 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	60 歳代	枋所東	○道路の維持管理について ・草刈りや伐採などをして欲しい。多額の費用がかかるのであれば、土地の所有者に費用の負担をするなどの道路に隣接する土地の固定資産税をあげるなど・・・して欲しい。 ・路上にトラックを止めたり、路上にドラム缶を置いてゴミを燃やしている家がある（小野深川）注意して欲しい。 ・近所でもゴミ焼却で悪臭がしたりする。家庭でのゴミ焼却ゼロにして欲しい。
2	30 歳代	枋所西	枋所のたま川の草ボーボーの所、刈ってほしい。
3	30 歳代	滝宮	夜になるとゴミを燃やしている人がいるので、取り締まりを強化してほしい。（子供がいるので、異臭もあり迷惑している。）
4	40 歳代	畑田	空き家が増え、人の通行が少なくなると、小さな生活道はすぐ草がはびこり、通りにくくなります。昔は道があったのに、埋もれてしまったところもあり、整備をしてほしいです。 新聞でかえるの鳴き声が聞こえなくなった・・・という記事を読んだのですが、今年特にそう思いました。水田が減っているのでしょうか。都市開発と並行して環境調査もした方がよいのでは。 挿頭丘駅が近いのですが、年々桜の勢いがなくなっているように思います。桜の樹をみてる樹医さんや新しい植林計画をしてくれる人に来てほしいです。春限定で、屋台やお花見場所を作ったら、たくさん人が来てくれる名物になると思うのですがどうでしょうか。
5	70 歳以上	陶	空き家が目立ち、これから人口減少にもなるので空き家活用でUターン、Iターンでの転入者の住居用とし、仕事もリモートワークできる様、環境整備を目ざす。
6	30 歳代	滝宮	住宅地がここ数年でかなり増え、田んぼが少なくなり、緑が減った。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
7	50 歳代	羽床上	竹林が荒れ放題になっているので、電線に接触したり、通行中の車両にあたるなどするので除去して欲しい。 台風などの災害時に増水した時に困るので、道路脇と川の中の草木を除去して欲しい。
8	20 歳代	滝宮	不燃ゴミの日を夏の時期以外も、毎週 1 回は回収してほしい。 有料ゴミ袋を 1 種類だけにしてほしい。 不燃ゴミの袋が大きすぎる。
9	40 歳代	陶	野焼きが迷惑。 野焼き（一般家庭も含む）をしないように草木を回収してほしい。又は処理できる施設があればよい。
10	40 歳代	西分	歩道の草刈りを年に 1 度、夏にしてくれているが、またすぐに背の高い草が出てくるので、定期的にして欲しい。
11	60 歳代	萱原	耕作放棄の田畑を行政より草刈り等の指導をしてほしい。
12	40 歳代	山田下	アンケートの途中で書いたが、耕作しなくなった田畑を早めに町がもう少し声掛けをして、草刈りへの協力依頼をするなり、他人へ貸す、売るなりしてもらい、維持してもらいたい（もったいない）。また、竹林も間引きをすればよいのにとと思う。 農業にうとい世代になってきているので、1 から農業を教える講習（稲とか）、樹木の手入れの仕方とかをする時期になっているのではないか。 せっかくの緑地も荒れ放題では残念。 また、県道（さぬき新道）でも木が掛かっている、大型車も多く通るのに歩道も無いのも同じ。草刈りだけではもう限界だと思う。 まず、既存の所を使いやすい所にしていくことをすべき。用水路の枯れ葉、道にはみ出した樹木のおもい切った伐採。大きな主要な道路から始め、町道へとして行って欲しい。 国道・県道が町で無理なら、町道からでよいのでして欲しい。
13	30 歳代	陶	コンビニがまとまって 3 軒もあるのにローソンしかない。 32 号沿いで草木を燃やす人が多すぎる。県外を含めいろいろな人が通る道なので、煙のせいで綾川町の印象が悪くなっていると思う。
14	50 歳代	陶	まだまだ、小さな田んぼが多いし、雑草だらけな所がある。地主の意見の元、田畑の貸し出しや、住まなくなった家の撤去をおこなってほしい。
15	20 歳代	陶	南の綾上とか綾南でも空き家がめだつので、空き家リフォーム補助金などを用意して活用する。町の景観としては近くの池が緑色でくさい、きたない、亀が大量にいる。なので景観が悪い。
16	40 歳代	萱原	耕作放棄地が増えてきていて、仕事引退した人たち（高齢者）の管理では限界がある為、有益な活用方法があるといいと思う。もしくは、それを知る術を広めて欲しい。 自家消費程度の作物を育てている人でも、消費しきれない分が発生するので、それを近い地域で消費できる流れがあるとよい。（農協や産直に出す程の決まった量を栽培していないといった程度の農家の生涯に渡っての作りがい・生きがい（社会とのつながり）を得るため）
17	30 歳代		外の匂いが臭い時間帯があるのが気になる。 仕方ないと思うが、匂いがあることを家を建てる前に知っていたら、建ててなかったと思う。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
18	40 歳代	陶	<p>各ご家庭の敷地内にある木々の管理をもう少し厳しく呼びかけて頂きたいです。伸び放題で塀を越えてくる、枯葉落ち放題等蜂や虫の発生にもなっています。</p> <p>住宅地の当然の様な路上駐車も厳しく注意喚起して頂きたいです。月極駐車場の少なさもありますが夜間あまりにも路上駐車が多すぎていざ緊急車両が通る時に間違いなく通れません。猫の放し飼いも近隣だけで数軒あります。犬の糞を放置も多すぎます。</p> <p>田舎だから、今までこれで大丈夫だからの住人の考えをまず変えないと道路や自然、施設を整備しても意味が無いように感じます。</p>
19	50 歳代	粉所西	<p>各地区にエコステーション整備して欲しい。</p> <p>町道の草刈りで、道から？mは刈っているが、高さ上の部分（木の枝等）も刈ってもらいたい。</p> <p>ジビエ被害への対策</p>
20	40 歳代	牛川	<p>牛川地区に住んでいます。</p> <p>近所の田んぼが草刈りを行わずそばを車で走ると傷が入ります。田畑の農産者は専業農家で外国人を雇っているくらいの人なのに草刈りひとつしないんです。</p> <p>どうにかして欲しいです。</p>
21	40 歳代	陶	近隣に田畑が多いが、開発転用せずにそのまま続けてもらいたい。
22	50 歳代	畑田	空き家が多いので、更地にする等考えてもらいたい。
23	30 歳代	山田下	<p>空き家が多く見られる。そこを利用してリノベーションしてフリーWi-Fiを置き、誰でもが自由に仕事ができるようにして欲しい。</p> <p>個人で働く場所関係なく仕事ができる時代なので、若い人たちの輪や移住にもつながる。</p>
24	70 歳以上	山田下	空き家も多く、自治会脱会の人も多く、この先どうなるのか心配です。
25	40 歳代	羽床下	<p>空き家が気になります。我が家の隣の家も、空き家で木が伸び放題、猫の家になり、蜂も巣をつくりで、困っています。台風(強風)の際もプレハブが飛んできそうで、こわいです。</p> <p>空き家に大人数で技能実習生が集団生活するのは、少し不安です。生活習慣の違いもありますが、突然、大人数で来られると、実際こわいので、地域や近所の人たちと交流の場を作っていただけたらと思います。</p>
26	70 歳以上	畑田	<p>空き家や耕す畑をセットで借りる人や買う人を町が斡旋したりして活用できるようにしてほしいです。</p> <p>使っていない畑は草が沢山生えて、虫が湧き、布団や洗濯物等について毎年困っております。どうにかありませんか？</p>
27	20 歳代	羽床下	<p>結婚を機に、こちらの綾川町へ参りましたが、地域の方は気さくに話しかけてくれ、環境に恵まれたなのと感じています。</p> <p>一番心配だった買い物便についても、綾川イオンがあり満足しています。</p> <p>今はネットで何でも買えるため、物は充実している（最低限の食料や衣類）と感じています。</p> <p>きれいな形の山々や棚田などが見え、海とは違う魅力がありますね。景観はとても良いと思います。</p>



2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
28	30 歳代	東分	後継者がいない世帯(子が独立して町外へ出ているなど)が増えており、家や土地、田畑の今後に悩む家庭が身の回りにも多い。 週末Uターンや、老後にUターンできる環境づくりをしてほしい。 担い手の不足する山間地域への支援(空き家の見回り、草刈りのサポートなど)を考えてほしい。
29	60 歳代	山田上	耕作放棄地が増えてきている。そうなると景観が悪くなる、野生動物が増える、悪循環になってきている。 高齢化でしかたがない事かもしれないが、皆で協力して、何とかならないものかと思う。 地域の人達も考えがそれぞれなので、まとまらない。 中山間の補助金もいつまで続けられるかわからないし、草刈りの補助金も申し込まない。 元気が出ません。このまま荒地になるかも・・・・・・・・。
30	40 歳代	萱原	高齢化が進み農家の持て余す家ばかり。次世代で兼業農家では生活ができない。税金ばかりかかり負担でしかない。申し出のあった農地は町が米や野菜を作れる業者に頼めるようにして欲しい。
31	50 歳代	東分	高齢化で農業を続けることが無理な地域の対策を考えてほしい。 土地を手放し、工業団地等への転換を案として考えてほしい。
32	60 歳代	萱原	高齢者が増え、団地などの清掃、管理などが難しくなるため、いろいろ対策などを考えてほしい。
33	50 歳代	陶	国道 32 号沿の農地については、規制がかかっている現状の中で 5、10 年先を考えて、農業の継続は困難と思え、休耕田及び耕作放棄地が増加すると思われるため、規制を緩和して農地の有効利用として、店舗等を建設可能となるように検討してほしい。
34	30 歳代	羽床上	今住んでいる地域は保守的で新しいものを受け入れることへの抵抗感を持っている人が多いと感じます。仕事関係で徳島県神山町のまちづくりに関わっているのですが、さまざまな方法で都会からの移住者を集めています。綾川町よりもっと山深い地域ですが、魅力的な企業や人が集まっています。近くに店がなくとも日用品の購入はネット環境があれば解決できる時代です。定住してもらうためには仕事と住むところは必須です。 例えばウィーク神山のようなお試しで住んでもらえる宿泊施設が身近にあれば周りにお勧めしやすい。そして空き家を個人ではなく自治体に管理していただきたい。希望者がいれば町内の空き家情報が確認できるサイトをもっと充実させてほしい。もっと空き家はあるはず。
35	20 歳代	陶	最近、近所の家が売りに出されていました。他にも沢山あると思うので、空き家を上手く使ってリフォームや建て替えの補助金等も多く出すようにし、若い人から高齢の方まで定住してもらえるようにすれば良いのでは、と思いました。(高齢の方にはバリアフリーのリフォームの補助金多めに、等)
36	40 歳代	山田上	山田第 2 団地付近を環境保護整備をお願い致します。 楽しく活性化した地域を目指した活動人の集団かと存じます。 若い力を宜しくお願い致します。(๑・̀ㅂ・̀)ゞ
37	50 歳代	畑田	駅近くに桜を植えて欲しい。
38	30 歳代	羽床下	滝宮から羽床間を電車が通るとき、「くさい」と言われます。 豚の臭い、何とかありませんか・・・・・・・・

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
39	20 歳代	山田上	自然が豊かだが、もっと山などを有効利用してほしい。バスなどがいないため、旧綾上町の田舎などは県外から観光や釣り、山、川遊びなど行きにくい。自然を活かして、星野リゾートなど、リゾートホテルやラグジュアリーホテルの建設などがあると(自然を保全し、体験ツアーなどできるホテル)県内外から人が集まる話題性が作れると思う。高齢化により山の保全なども困難になっていると思うが、それも解決できると思う。
40	20 歳代	山田上	自分が住んでいる地域はここ数年で太陽光パネルが一気に増えたと思う。パネルを設置するのはいいけれど、だいぶ景観が悪くなった気がします。申し訳ないですが、これ以上は増やさないでほしいです。後、野生動物が住んでいる所で木を減少させるのは、やめてほしいです。自分のワガママで申し訳ないですが、自然豊かな人と動物たちが住めたらいいと思う。 綾上中学校は建物そのまま残してほしい。綾上中は野生動物が近辺にすんでいるので、全部そのままにしておきたい。
41	60 歳代	滝宮	自分の地域だけではないと思うが、空き家が多くなってきている。家屋も壊れそうになって、庭木など大きくなり近隣の家に迷惑がかかっていると思う。まず、空き家対策を考えてはどうか。 田んぼを宅地にどんどん変えているが(その方が費用が安いのだと思うが)田んぼを宅地に変えるのは規制して空き家対策を考えて欲しいと思っている。
42	60 歳代	陶	住みやすい地域ではありますが、空き家が多くなってきていると思います。 持ち主があることですので難しいことと思いますが、何か対策はないのでしょうか。
43	50 歳代	畑田	住宅地周辺で、農作業や草刈りをする場合 ☆早朝(まだ睡眠中の人もたくさんいると思われる時間) ☆大きな話し声など 周りの迷惑にならないようにしてほしい ◎今後、改善される事を願っています。
44	40 歳代	千疋	千疋は高齢化が進み、山を誰が管理するかが問題です。また、農地も何とか米を作っている現状です。あと 10 年もすると誰も山を管理できなくなったり、田んぼも荒れてしまったりします。農業については法人化などの意見もあったと思いますが、それがどうなっているのか、また、もし法人化ができないとしたら今後管理を誰がするのか、シルバーなり企業に依頼するのかなどのプランを示していただけるとありがたいです。非常に不安です。
45	30 歳代	無回答	地元の人がボランティアで草刈りをしてきているが、町にも協力してほしい。高齢化や温暖化で、草刈りをするのも大変だと思う。業者に頼んだり対策してほしい。
46	50 歳代	北	町外の知り合いに、綾川に入ると(来ると)「煙の臭いが鼻につく。」といわれることが悲しいです。 パイロットの知り合いにも、綾川から坂出にかけては煙でもやっていることが多いので、下の景色が見えないといわれたことがあります。今までは綾川町に住んでいますと堂々と言えたのが、最近は言えなくなったのが残念です。
47	30 歳代	滝宮	田園が急速に減り、見知らぬ住宅が増えました。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
48	50 歳代	陶	田園景観は良いのだが野焼きはどうか… けむり、においがすごい…
49	30 歳代	牛川	田畑が多く、とても景観がきれいなところだと思います。
50	20 歳代	陶	陶こども園すぐ下の団地の車の駐車マナーがとても悪いです。こども園横の坂を下ってすぐの所はいつも車が路上駐車とても迷惑です。団地内のゴミステーション横に赤い普通車や水色の普通車など数件の家の車が止まっています。小さいこどももいるため外遊びの際など見通しが悪いなど危険な事もあります。
51	50 歳代	東分	道路の端に落ち葉が集まって排水溝をふさいで水が流れない。 毎年草刈りはしてくれるが落ち葉もなんとかしてほしい。
52	50 歳代	陶	農業をする後継者がどんどん少なくなっている。未利用の土地がたくさんあるが決まりごとがあり、転用できない。 できても厳しいことがたくさんある。 土地をもっと活用できるようになればと思います。 空き家もしかりです。
53	40 歳代	山田下	農業を辞めている人が増え農地が荒れている所が多々見受けられます。放棄地をどうにかしてほしい。農地を住宅地に変更しやすくするなど。
54	40 歳代	畑田	農地の耕作放棄地の有効活用 ため池等への子どもたちが入らないようにする注意喚起
55	70 歳以上	山田下	排水路のつまりをなくす。

### 8 観光・イベントについて 10 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	30 歳代	滝宮	滝宮の道の駅にあるレストラン周辺にテラス席などもあれば、道の駅で買ったものをそこで食べながら景色を見たり、春にはお花見もできそうだなと思う。
2	40 歳代	牛川	うどん店のお客さんが来るような場所に、インスタ映えするような芸術作品を展示したり、置くなど（やまなみ芸術祭の作品を山越うどんの近くの旧羽床上小学校のグラウンドに置いて見てもらうなど）何か工夫ができると思う。
3	20 歳代	羽床下	滝宮の道の駅はリニューアルして良くなったが、天満宮あたりまでのゾーンで人が散策してくれるような整備をしたらどうでしょうか。おしゃれなカフェや、レストランとかがあればもっと人が来るはず…。若い人に来てもらえるようなスポットにしたらどうでしょうか。
4	10 歳代	滝宮	若い人が移住しようと思えるように SNS で地域の良い所をどんどん発信していくと良いと思う。
5	40 歳代	陶	海外や県外から評価される町づくり 瀬戸芸やモンスターバッシュなどのイベント
6	40 歳代	山田下	山田下は徳島圏の人流が多い地域であり、そこをターゲットとする考えが不足している。イオンは初期段階からターゲットングしている。粉所等は高松にも近く、東京にも近い。 また柏原溪谷は旧町時代から、全県的に通用する超優良コンテンツであるが、塩江との認識も根強い。 さらなるストーリー発信が必要。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
7	40 歳代	山田下	先進事例の町などを参考にする。 三豊市、徳島の葉っぱの町など。 メディアをどんどん活用する。 将来、カンブリア宮殿などのメディアにできるような町になってほしい。
8	20 歳代	千疋	千疋という地名は、千疋屋と関係あるのか？地元農作物のブランド充実やコラボ展開を期待したい。 千疋の丘の様な体験型観光業はどうか。
9	50 歳代	滝宮	イオンを積極的に活用したイベントの実施。
10	50 歳代	萱原	道の駅は新しくなって随分利用しているが、他の地域の道の駅のようにもっと長時間くつろげる様な遊べるスポット、おいしいスイーツがあればいいなと思う。

### 9 公園・緑地について 36 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	50 歳代	萱原	綾川駅周辺は若い人が多くなっているが、公園が不足。小さい公園でもいいので、もっと作るべき。
2	30 歳代	滝宮	子どもたちが集まって遊べる場を作って欲しい。子供の足でいける範囲内で公園（サッカーや野球など皆で遊べる広さが欲しい）やだがり屋など。
3	20 歳代	陶	子供が遊べる公園や大人とお年寄りも利用できるアスレチックなどがあればいいなと思います。 室内遊び場もどこかにあればなと思います。
4	30 歳代	陶	小さい公園でもいいので増してほしい。 今ある公園の遊具は新しくしてほしい。 子供からお年寄りの方までが屋外で体を動かす場所が必要。
5	30 歳代	陶	ちょっとあそべる公園がなくてつらい。
6	30 歳代	萱原	滝宮公園の土くらの老朽化、新しい土くらうえた方がいい。次の世代の土くらが無い。トイレやばすぎる。
7	20 歳代	陶	0～5 歳の幼児たちが安全に遊べる場所や遊具が少ない。 子供たちがのびのび遊んで楽しめる公園ができると嬉しいです。
8	60 歳代	萱原	公園の整備
9	50 歳代	羽床下	いろいろと問題はありますが、休日の小学校の運動場など自由に遊べる場所があればと思います。 公園（施設）など地区ごとにあれば、憩いの場になって良いのではと思います。 管理など大変だと思いますが・・・
10	60 歳代	羽床下	羽床地区です。子どもが小さい頃は公園がないので、車であちこちの公園へ行っていました。もう 30 年くらい前ですが。今は犬の散歩で R377 を利用していますが・・・木陰とベンチがあれば、散歩も楽しくなるのではと。
11	30 歳代	萱原	運動公園内にランニングマシンや筋トレマシーン等を設置したフィットネスルームを作ってほしい。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
12	30 歳代	萱原	萱原地域に住んでいます。生活に困ることはなく駅や病院やお店も近くにありとても便利なところ。子どもが生まれて感じたのですが、公園で小さな子どもでもゆっくり歩いて自然にふれられるところや遊具で遊べる場所などがあまりなく、あったらよいのになあと思いました。温水プールなど泳げる場所もあったらよいのにともしました。
13	30 歳代	陶	気軽に散歩に行ける距離に公園などが欲しい。
14	40 歳代	陶	極端に公園が少ない。 安全に遊べる場所が必要。
15	30 歳代	牛川	近くに公園など子供が遊べる場所が無いので作ってほしい。
16	30 歳代	陶	公園がない。→バスケットゴールのある身近な公園が欲しい。
17	30 歳代	滝宮	公園がほしいです。
18	30 歳代	滝宮	公園が少ない（全然ない）ので作ってほしい。
19	50 歳代	小野	公園と商業施設が近くにできたら良いと思います
20	40 歳代	萱原	高山航空公園の遊具を新しくしてはどうか？ 高松空港を見渡せて、すごくいい公園なだけに、子どもが遊ぶ遊具が結構錆びついていて、もったいないと思う。いつか遊具が原因で、子どもの事故が起こる前に、綾川町内にある公園の遊具の見直しをしてもらいたい。
21	50 歳代	滝宮	高齢化、核家族化で休耕田や池の周り、道端の雑草の整備・保全がこの先どうなっていくのか危惧している。子供達も大学卒業後、自宅に戻ればやるべき作業が増える事、また将来の地区の保全にも心配があり、地元定着が難しくある。ぜひ行政でも定期的・継続的にお力添えいただき、長く景観が安全かつ整然と保てるよう、よろしく願いいたします。
22	20 歳代	陶	あと、公園を増やしていただきたいのと、元からある公園の整備をお願いしたいです。公園のトイレ（洋式）もつけていただきたいです。
23	50 歳代	滝宮	最近、田んぼが荒れ放題。草ぼうぼう。 夜、街灯多い。電気代高いね！
24	30 歳代	滝宮	子どもが増えているにもかかわらず、公園が少ないので、水辺や遊具や芝生などがある大規模な「綾川公園」をぜひ作っていただきたいです！雨の日でも遊べる室内施設もほしいです！
25	30 歳代	萱原	子どもだけでなく、働く世代やお年寄りのいこいの場所になったり、ウォーキングができるような緑のある公園がほしい
26	50 歳代	萱原	子育てしている時代は車で遠出して遊びに連れて行っていたが、孫ができて近くに遊びに行ける公園がない事に気づかされました。 安心して小さな子供でも連れて行ける公園、年配の人がウォーキングできたりもする公園が身近にあったらいいなと思いました。
27	40 歳代	畑田	子供が安心して遊べる施設、公園が少なすぎる。 高齢者向けの施設も大事だが、子供に対する投資もしっかりして欲しい。
28	40 歳代	萱原	子供が遊ぶ公園がほしい。（かりんの丘公園程度）わざわざ公園求めていつも町外へ行っています。
29	30 歳代	滝宮	子供が遊べる施設が近くにないため、休日に気軽に利用できる施設や公園を整備してほしい。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
30	20 歳代	畑田	小さい子どもがいるので、子連れでも行きやすいように施設の整備がされるとよい。お店や公園等。(授乳室や多機能トイレの充実)(ベビーカーでも移動しやすい通路)
31	30 歳代	陶	身近な所に子どもを連れて遊ぶことができる公園や施設があればうれしい。平日は支援センターを利用させてもらっているが、土日に子どもと遊べる所が少ない。屋内の施設が利用できるとなお良いと感じる。 高松市のおもちゃ美術館や丸亀市のマルタスのような…。
32	30 歳代	羽床下	他の市のように図書館などに子どもが遊べる場所が欲しい。支援センターがありますが、園に入っている子が行けなかったりするので、公園・施設が充実していると喜ばしいです。
33	30 歳代	滝宮	滝宮公園は森林や水辺があり、自然を感じられる場所なので、もっと整備しきれいになるといいと思います。
34	20 歳代	畑田	畑田に住んでいます。 子供が元気に運動できる広い場所がほぼなくなりました。 一番近いのは、2km 先の昭和小です。 子供が、外に出て元気にあそべる場所が近くにあれば、子連れの人に移住しやすいのではと考えています。 また、一番近いスーパーが綾南のマルナカなのですが、3km ほどあります。畑田にコンビニなどの買い物ができる施設があればいいなと考えています。 ご検討ください。
35	20 歳代	滝宮	分譲地の子供が増えたのはいいことだが、道路で遊ぶ子供が多い。ボール遊びが出来る広めの公園が増えれば道路で遊ぶ子供も減って、より安全な町になるのではないか。
36	30 歳代	山田上	北部は商業施設や住宅、南部は自然を生かした交流人口の増加といったテーマをもったまちづくりが求められていると思います。コロナ禍という状況もあり、南部の自然を都会の人に知ってもらい、お金を使ってもらおうチャンスだと思います。 また、綾川町は遊具のある公園が不足していることもあり、子どもたちが気軽に行ける公園が整備されるとそこで交流も生まれると思います。

### 10 都市防災について 6 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	10 歳代	陶	火ノ山の近くは空き家(崩れている)があるので、怖い。
2	30 歳代	陶	防災について ・自然災害が今後起こったときの対応方法について
3	30 歳代	東分	災害や事故にあわないよう安全・安心して暮らせるようにしたい。
4	50 歳代	陶	災害時の緊急避難場所となっている総合運動公園体育館について、夏の室内温度は異常に高く、エアコンの設置が必要と思います。また、南側ガラス張りの外側に遮光遮熱用のルーバー等を設置すれば、室温が下がります。
5	30 歳代	滝宮	災害時にペットと避難可能な避難所はありますか？ハザードマップに記載してほしい。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
6	20 歳代	畑田	災害についても避難場所が少ないことが気になります。住んでいる地域によれば一時避難場所はあっても災害の時しばらく滞在出来るような避難場所までかなり距離があるためもし車が使えなくなったらどうするんだろうと言う不安があります。

### 1 1 道路・交通について 104 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	60 歳代	枋所東	○交通問題について 町営バス停まで行けない家の老人はどうすべきか！デマンドタクシーは老人以外に子どもも使えるのか？ ○学校バスについて 学校バスは廃止して、町営バスに乗せるようにすべき。学校移転当初は、町の都合で通学場所が変わったのかもしれないが、今は、学校の所在地を。納得して入学しているので、学校が通学手段を提供する必要はない。
2	20 歳代	千疋	お年寄りが多い地域なので、町営バスがもう少しだけ回数を増やしてほしい。 町営バスの停留所を増やす。 移動販売の拡張。(イオンなど)
3	60 歳代	萱原	安全な通学路(歩道・自転車)の整備を早急をお願いしたい。
4	40 歳代	陶	陶小への歩道のない通学路が危険
5	30 歳代	枋所西	綾川町営バスの便、増加希望(枋所地区)
6	40 歳代	牛川	駅からのアクセスがもっと良くなって欲しい。そうすれば、もっと利用したいと思う。
7	40 歳代	畑田	飛び出しがこわいので、カーブミラーを増やしてほしいです。あと冬、くもっているのに、くもり止めをしてほしいです。
8	70 歳以上	陶	歩道、自動車道が少なく毎日危ない場面を見る。
9	60 歳代	畑田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 散歩コースの整備</li> <li>・ 街灯の整備</li> <li>・ 町道のガードレール整備</li> </ul>
10	30 歳代	滝宮	交通量が増えた。
11	40 歳代	陶	狭いのに車がスピードを出したり、交通量が多いのに押しボタンもない横断歩道をどうにかしてほしい。 自転車・歩行者が安心して通行できない道が多すぎる！！ 学校の周りだけでも、レインボー通りくらい歩道を整備してほしい。
12	30 歳代	陶	生活道路の歩道、自転車道の整備は、すみやかに始めて欲しい。何度言っても変化がないので困っている。 利用できるバスや電車がなければ誰も利用しなくなる。利用する人がいないのではなくて、利用したい時に利用できないから使われないということを知って欲しい。 修繕費などを集めても、実施しないのであれば必要ない。確定的に目にみえるかたちで成果があるなら、皆んな協力すると思う。
13	40 歳代	畑田	全ての私道農道(?)を町道にして整備 綾川中学校の通学路及び歩道の整備(旧道)

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
14	40 歳代	滝宮	滝宮小学校近くの水路にガードレールがない所が多いので設置してほしい。 小学校のまわりでスピードの速い車が多くみられるのでスピードを規制する看板の設置。
15	30 歳代	陶	陶小学校へ行く道がせまくて車いっばいで危ないからいつか歩道をきちんとつくってほしい。
16	60 歳代	滝宮	琴電停車駅周辺の整備・利活用
17	40 歳代	滝宮	府中から坂出への交通量の多さに対応できていなく、歩道もなく、自転車量も増えているのに危ない。
18	40 歳代	西分	道路のアスファルトが掘れてしまうことがよくある。そのところだけ直すのではなく、全体的にきれいに直して欲しい。トラックの通りも多く、通っている騒音も大きくなるし、ハンドルをとられて危険になる。
19	10 歳代	畑田	32 号までの太い道路を作り、その沿線に企業を誘致して、人口を増やす。
20	50 歳代	畑田	32 号線のように旧道には全て歩道を完備して欲しいです。 児童の通学、高齢者が歩きやすい、中高年の散歩道として歩道があれば誰もが使います。 歩道がないために家から出なくなるといった心理的な影響もあると思います。
21	50 歳代	陶	アイゼンパチンコ屋付近の 32 号の時差信号をやめて欲しい。32 号を直進する車が信号無視するので、曲がる際に危険。(はじめて通行する車も曲がる時に迷う。)
22	20 歳代	陶	コスモス綾川店横の 32 号線と旧 32 号線を繋ぐ道路を拡張してほしい。交通量が多い割に、踏切付近では車がすれ違うことができないため。また、最近 近くに分譲地が増えたことでさらに交通量が増えることが予想されるため。
23	70 歳以上	畑田	コトデン駅の活用を。 我、綾川町には、コトデンの電車の駅が 6 つ有ります。(かざしが丘、畑田、陶、綾川、滝宮、羽床)。綾川町の活性化には、この 6 駅をいかとうまく活用するか?にかかっているとんでもないかと思う。活用しない手はない。今、現在うまくいっているのは、綾川駅だけだと思います。これを手本にして他に生かせる駅はないかと考えてみました。私案ですがどうでしょうか? かざしが丘と畑田駅を合併させ、中間地点の町道の踏切付近(中央線)に新しい駅を作る。同時に通勤者用の大型駐車場設置とスーパーマーケットを誘致する。そうすれば綾上地区、昭和地区の人が駅、スーパーを利用できます。コトデンの利用者が増えます。この地区には、土地は十分にあると思います。又、この案の上にある程度の規模の企業誘致があれば最高です。昭和地区の活性化策をお願いします。
24	60 歳代	陶	ことでん陶駅周辺の整備
25	50 歳代	滝宮	また、綾川駅などの側にバス(長距離)を誘致し、綾川駅を拠点としたバスターミナルを作ることで、香川のハブ基地としていく。



## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
26	50 歳代	陶	コンビニの数と種類が少なく道路の幅のせまさと歩道自動車道等の整備状況が気になります。 コンビニは単なる商業店舗以上の機能があるのでもう少し身近な存在となれば利便性は向上し高齢者も安心して買い物に不自由しなくなるかと思えます。 現実問題として人口数から費用対効果が見合わないのでは難しいかと思えますが「住みやすい町づくり」の条件の1つでもあるので検討する価値はあるかと思えます。
27	20 歳代	陶	ちょっと道が狭いなと思っています。
28	50 歳代	畑田	とにかく旧 32 号へのアクセスが悪い。(南かざし)
29	60 歳代	山田上	とにかく公共交通網の充実、赤字覚悟で日曜、祝祭日の運行。ことでんとのマッチングはもちろん綾川中学校との調整が必要。岡本駅、空港、鮎滝、坂出市、丸亀市等も視野に入れて欲しい。
30	20 歳代	滝宮	ベルモニー会館綾川(旧マルヨシセンター)の西側道路が狭く、対向車とすれ違う際に危険です。住宅が増えたことで交通量も増えているため、より不便に感じます。また、駐車場の埋め立てが道路側から見て垂直になっており、老朽化による崩壊が心配です。
31	10 歳代	滝宮	歩道が狭いと思う。
32	30 歳代	千疋	ロードミラーが少ない気がします。
33	20 歳代	山田下	綾上地域の農業や自然を守ることはいいが、駅から遠いなど交通の便が悪いため、子供の通学や老後のことを心配して若い人の定住が減ってきており、その内、人が減ってきては農業や自然を守る人がいなくなってくると思う。充実した交通の整備と住宅の誘致を綾上地域にもする必要がある。
34	50 歳代	滝宮	綾川イオンが家からみえる距離に住んでいます。 イオンができて何か必要なものがあるとすぐ買いに行ける便利さを感じています。 ただ今後、高齢になってくると歩いて行ける距離にスーパーがないことが気になっています。(以前はマルヨシセンターがありました。) 近くに住む義父母も車の運転をしないので、身内に乗せていってもらうことで生活に必要な食材等購入しています。 町内を走っているバスをまだ一度も利用したことはありませんが、とまる場所や時間を調べたりして今後こそなえようと思っています。 町の広報とかでも今後もチラシ等の配布よろしく願いいたします。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
35	40 歳代	滝宮	綾川駅からマルナカ滝宮店がある通りに向けて大きな道路を何本も通しているが、何故あれほどの数が必要なのか。イオン綾川から帰宅する人達のほとんどは R32 を通るのに。意味の無い道路を増やす予算があるなら、通学路の整備にお金をかけるべき。町長をはじめ役場の人は朝の 7 時～7 時半の間、滝宮や陶小学校近辺や綾南中に通じる道路を視察するべきである。小さな小学生や自転車の中学生在がどれほど狭い道路を歩いて通学しているか。お年寄りを守ることも大事だろうが、この町に来てみて、子供達に対することには全く動こうとはしない所だと思った。ただお金を出しているだけ。年に何回かかかる医療費を負担することよりも、子供達の日々の生活安全を守るべきである。新しい住宅もどんどん増やしているが、20 年後 30 年後はどうなっているのか。造成、造成で将来の空き家ばかり増やしていることに何の疑問も持たないのか呆れる。
36	40 歳代	陶	金毘羅街道の歩道の幅が狭く、小学生の通学時は、危険なケースがあります。歩道の幅の拡張をお願いします。
37	30 歳代	陶	綾川駅周辺は商業施設や交通利便もいいし、分譲地も充実していて移住者も多く、私も移住者なので、同じ境遇の方が近くにいると安心ですし、高齢になっても住みやすそうに感じますが、陶地区は地元の方々が多く、移住者は少し肩身が狭い気持ちがあります。また 32 号線沿いのお店も駐車場も確保されていていいですが、旧 32 号線は道幅も狭いし、郵便局など少し不便に感じます。
38	60 歳代	山田上	綾川町は香川県の真ん中で高松から 30～40 分の位置で空港も近い。立地的に有利と思う。 魅了する綾上町とは何か？
39	40 歳代	山田下	綾川町駅まで車が必要。 車がなくても生活できる地域になってほしい。
40	60 歳代	陶	綾川町全地域にもいえるが、道路の舗装率が悪いように思えます。県道、町道等の舗装はもちろんできているが、農道、生活道は自己負担も発生し、舗装ができない箇所が少なからずあるのではないのでしょうか。 また、ため池の堰堤など十分な道幅もなく舗装もされず、火災も含め万が一の災害時には未整備の農道、生活道は障害になると思われ ます。 拡幅などの用地買収については、当事者にも大きなメリットもあり、無償提供も含めて折衝すべきことかと思えます。 様々な規定があるとは聞きますが、地震災害等の発生確率も高まる中、早急な対応が必要であろうとは思えます。
41	60 歳代	陶	安心して散歩、ジョギングが出来る様道路整備。 道路に花があるといいですね。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
42	70 歳以上	畑田	<p>以前議員さんにも相談したのですが、町道にしてほしい件です。お好みやきあきちゃんから東への道は町道、川の橋から南への道(本津川の横の道です)が、香南町から朝夕と沢山の車がとおります。大型トラックもよく通ります。で、たびたびアスファルトが穴があき、困ってます。綾川町、香南町といわずに是非町道にしてもらえませんか。一度きいたら、町道ではない、と言われました。綾川町にある道なのに不思議でなりません。是非、町長様とも相談して良い結果をまっています。</p> <p>追伸:今回このようなアンケートが届き本当に有難うございました。なかなか町へは敷居が高く、個人では言いにくいものです。この場を借りてお願いでき助かりました。</p>
43	60 歳代	羽床下	町営バスのバス停などをちょっと一工夫すると、ステキになるかも。
44	30 歳代	萱原	家が学区の端の方のため小学校まで 40 分通学時間がかかる。ため池もたくさんあり歩道も整備されていないため心配である。集団登校は期間限定であるし途中で解散になる。通学バスの検討を。(バスも事故があり心配であるが)
45	50 歳代	北	<p>家の前の町道が狭く、車の行き違いが出来ず、且つ数mで行止りになって、用事のある車はバックで入って来たり、バックで出たりするしかなく危険な状態です。道に並行に水路がありますが、使っておらず、そのままなので落下したりする危険性もあります。安全性は保たれてないです。</p> <p>行き違いができる様に水路の上に鉄鋼をつけるか、通り抜けなどできる様にならないでしょうか？(家の前の道は 7 軒連続でたっておりますのでいろんな車がきます)</p> <p>(相談済)</p>
46	50 歳代	陶	幹線道路に続く路で、途中で車一台しか通れないところもあるので、対面走行できるようにしてほしい。
47	20 歳代	小野	<p>丸亀市との境目に住んでいるため、食料品の買い物はどうしても丸亀市でしてしまう。</p> <p>香川県のちょうど真ん中なので、車だとどこに行くにも便利。ただし、近所で「ここへいこう」と思うところは少なく感じる。</p>
48	30 歳代	陶	陶駅の駐輪場に屋根をつけて欲しい。
49	10 歳代	千疋	<p>交通不便</p> <p>店舗が少ないため不便</p>
50	30 歳代	陶	県道 282 号が狭い。
51	40 歳代	萱原	あと、道路の端に草がはえていて、道に侵入してきているので、草刈りをしてほしい。具体的な場所は、勇心酒造から東へ入った旧道の道で、昔の道だけに道幅が狭く、カーブのところたくさん草が生えているから、危ない。
52	70 歳以上	羽床上	高齢になり、車の運転も難しくなってきました。バス停まで歩くこともできず、バスも行きたい所へ行けません。便利な公共交通機関を希望します。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
53	20 歳代	山田下	高齢化が進んでいる中で、免許返納の必要がある町民の割合も高くなっていると思いますが、バスなどの交通機関の整備が十分にされていないように感じます。綾川町駅周辺を商業化して活性化させ、住民の流入促進するのも良いですが、現住民の生活保護、交通機関の整備も重要かと思います。また、無理に商業化するのではなく、特性を活かしたまちづくり（自然の中のサウナ施設、花園など）などもあればいいかと思います。
54	40 歳代	西分	バスなどの充実、一人暮らしの老人の方でも困らないよう生活できるようにしてほしいです。 よろしくをお願いします。
55	20 歳代	畑田	高齢者に対してタクシーの無料チケットなどを配布しているが、回数が決められており、一定の距離が無料になるものなので、食品以外の買い物・病院などでは使いづらいため、改善してほしい。
56	20 歳代	牛川	高齢者や小さな子供が安心して暮らせる町づくりをしたい。 また、どの世代（独身、既婚、シングルマザー・ファーマーなど）でも他の市や町から人が来たくなるような町にするべく、町道や農道の整備をしっかりとしてほしい。
57	40 歳代	北	今は若いので車を運転できるが、高齢になると交通が不便だと思う。中心地から半径〇km とかだけでも、ゆくゆくは自動運転バスなり整備されると良い。
58	60 歳代	山田下	今住んでいる所は、車がないと、買物、病院、その他に不便です。バス停もありません。 今は車が乗れて、大丈夫ですが、年を取って乗れなくなった時、不安です。 それと、私道だと思いますが、もう少し(直そうと思っても)個人の負担金が高すぎるので、町がもう少し負担金を出してもらいたい。(私道でもいろいろな車が通っている為、抜け道として)
59	20 歳代	小野	坂出行きへのバスを増やしてほしい。
60	60 歳代	山田下	山田下は坂が急で年寄 1 人では歩いて出かけられない。バスの利用もむずかしい。 近くに買い物する所もないので、もう少しバスの自由な場所への乗り降りができるとう良い。
61	20 歳代	陶	子供の通学路となっているような道路にもある程度の広さの歩道が無かったり、街灯がない所が多数見受けられます。ご年配の方もよくシニアカーで歩道を通るのを目にするがシニアカーで歩道がいっぱいいっぱいになっており小学生が車道を歩く姿、またその逆も目にします。 まずは、町道や旧 32 号線の整備が必要かと思います。
62	40 歳代	陶	私が住んでいる地域は、国道 32 号線から少し離れたところです。この時期は、中央分離帯に草が生い茂っており、右折する際は、非常に危険を感じています。また、信号機も設置されていない為、道路の渋滞・事故等、今後予想されると思います。 幹線道路の充実はもとより、その近隣に在住されている方は、私と同じ意見をもっている方もいます。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
63	30 歳代	羽床下	自家用車を保有していないと生活しづらいため、両親の運転免許返納を勧めることができない。公共交通機関や乗り合いタクシーなど充実させて欲しい。 羽床から片原町まで琴電通勤しています。
64	30 歳代	山田上	車がないと生活できなくて不便。 高齢の親の免許返納説得が困難である。バスとかタクシーなどが安く活用できるようにして欲しい。通院などは高松なので乗り換えも簡単でしっかりできるようにして欲しい。
65	50 歳代	陶	車が運転できなくなった時、子どもたちも、皆県外で、どのように生活しようかと不安です。町内のバスを充実させるか、高齢者一人暮らしの人も安心して生活できるように考えてほしいです。今、60才、主人が亡くなり、便利な所に移住も考えています。
66	30 歳代	畑田	車をあまり運転したくないので、公共交通機関がもっと充実してくれると、ありがたいです。車が無いと本当に不便に感じます。
67	70 歳以上	畑田	車社会の中、道路整備が出来ていない。整備状況を見直し、対策必要。
68	20 歳代	北	終電が早く、バイト終わりに帰る手段がない。
69	40 歳代	陶	傷んだ道路などを速やかに直して欲しい。町道だの私道だの農道だのと言わずに、住んで利用している住民の立場に立って修繕できるよう町が動いて欲しい。
70	30 歳代	陶	小学校の通学路で、県道中学校付近は歩道がないので危ない。
71	30 歳代	陶	小中学校通学路の歩道や自転車専用道路の確保をしてほしい。 新 32 号と旧 32 号をつなぐ道が増えたが、ドラッグストアコスモスのある南北の道が一部まだ狭いので広げてほしい。
72	30 歳代	畑田	昭和小通学路(町道)の歩道周辺は、車の速度が守られていないため、小学生など歩行者が危険だと思う。一部でもガードレール等あればと思います。道路の舗装も必要かと思います。
73	30 歳代	畑田	挿頭丘駅と畑田駅に駐車場が欲しいです。高松の街中みたいにコインパーキングを設置しては？ 太陽光をこれ以上増やさないで欲しい。見た目も悪いし、すぐ横を子供が通るところもあり危ない。高松に最もアクセスが良い地区なんだから、町営住宅などの誘致には向いてそうなのに何も無い。もったいない。
74	30 歳代	滝宮	滝宮こども園のお散歩で滝宮天満宮に行く機会がなくなったのは残念。小さい時から地域で有名な天満宮を身近なものに感じてほしい。 安全に天満宮まで行ける道がほしい。 32 号沿いに飲食店や商業施設ができることによって、通学路の安全が脅かされることのないようにしてほしい。 32 号線にも歩道橋を。 綾川町役場前の道路が危ない。 信号がほしい。 滝宮小学校の歩道橋をきれいにしてほしい。 冬は滑って危ない。
75	50 歳代	滝宮	滝宮駅周辺に観光バスや長距離バスターミナル整備。 無料駐車場。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
76	50 歳代	滝宮	滝宮公園から府中湖へつながるサイクリングロードの修繕・整備をして欲しいです。 散歩コースとしても安全性も高いのでお願いしたいです。
77	20 歳代	滝宮	滝宮公園で犬の散歩をしている時に、徐行せずに入ってくる車が出て怖いので、徐行を促す看板とか目につくものを設置してほしいです。
78	40 歳代	滝宮	滝宮神社から、道の駅へ行く間を安全に整備、キレイにしたいです。旧 32 号を歩く時、狭くて怖いので、安全にならないかと思いきかなり個人的な事ですが。 ほくろ屋さんで 3 時のおやつを買うのが好きです。量販店に比べるともちろん高いですが、その雰囲気良くて、立ち寄ります。その中で洋菓子もいいのは分かるのですが、昭和堂とかぶりますし、体に優しそうなお菓子をもっと増やして欲しいです。そこから、特産品につながるものがないかとも思います。
79	60 歳代	千疋	地域の町道を、安全に通行できるようにしてもらいたいです。
80	30 歳代	無回答	南部地域は若い人が減っている。綾川町自体はとても子育てしやすい町で満足しているが、スーパーが近くにないのは本当に不便。小学校、中学校がバス通学になったのは、親として本当に助かっている。 イオンやマルナカは南部の人にとっては遠い。まだ若いので車の運転もできるから大丈夫だけど、自分が高齢者になったときには不便を感じると思う。
81	60 歳代	萱原	中学生の学校までの自転車道の整備を早急にしてほしい、こちらに来て 20 年前から危ないままだと思います。
82	50 歳代	滝宮	町の中心部であり、ここが発展しなければ全体がだめになる。歩道が狭い、暗い、木陰がないことから昼夜を問わず人が歩けない。これでは人が集まらない。
83	60 歳代	畑田	町営バスの路線を町全体に広げて欲しい。
84	60 歳代	畑田	町道の傷み等が多く発生している。限られた予算であることは理解するが、実態を良く把握した上で、計画的に対応してほしい。
85	70 歳以上	陶	町道の整備をしてほしい。黒地の町道付近を高松市と話し合って埋立地を見学出来る様にしてはどうか。 (位置図あり)
86	60 歳代	陶	陶サンサン台に住んでいます。とても満足しています。町内会でわざわざうれしいことが何もありません。(そのかわりお祭りなどありませんが…) 買い物もとても便利です。マルナカとイオンで充分です。道路も良いと思いますが、団地入口の餛飩の右折が危ないです。運動公園に入る方、ラーメン屋さんに入る方もいつも同じ思いをしていると思います。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
87	30 歳代	陶	<p>陶駅周辺について、電車を利用している家族の送り迎え等で、線路の手前にもかかわらず車を停車させている光景を度々目にする事があります。道幅が狭くなっているのに車を避けなければならない、駅から出てくる歩行者が見えづらくなって危ないと思います。(駅に横付けしている車)</p> <p>同じく陶駅の周辺で道が二股に分かれている所、一方は綾南中学校につながっていて、もう一方の道から下ってくる車が一時停止がないからか、安全を確認せずにそのまま線路の方にやってきて危ない思いを何度もしました。中学校側の道から通る方が優先なのでは？とってしまいます。</p> <p>駅の周辺をもう少し安全で利用しやすくなれば良いと思います。</p>
88	30 歳代	陶	<p>陶小学校から綾川中へ向けての歩道や自転車道の整備をしてほしい。猿王方面も。</p> <p>大宮八幡宮前の道を通り抜けして使う車が多く、スピードも出て危険な為、時間指定して車両通行止めを早急にしてほしい！！子供たちが危険（歩き、自転車（昭和小からの通学者が多いため））。</p>
89	40 歳代	陶	<p>陶地区に住んでいるが、買い物がほぼマルナカとイオンに限定されるため、車に乗れるうちは良いが、将来、車に乗れなくなった時（あるいは視覚障がい等で運転ができないなど）、買い物難民になるのではと不安がある。そうした不安が高松市への移住につながるのでは。また、コロナ禍の現在は難しいと思うが、陶病院内か、その付近にコンビニ等を誘致することで、病院や老健で働く人たち、デイサービスに来る高齢者、十瓶団地の住民の利便性も良くなるのではないかと思う。</p>
90	40 歳代	山田下	<p>道路のガタガタをどうにかしてほしい。</p>
91	30 歳代	滝宮	<p>道路の歩道を作ってほしい。歩いていて、車がすれすれを通るので、とても危ない。小学生、中学生、高校生も同様である。(危ない)道がとても狭いので・・・。</p>
92	10 歳代	滝宮	<p>道路脇の雑草が多く、歩道が使いにくく、危険な所がある。</p>
93	30 歳代	滝宮	<p>特に年配の方の車の運転マナーが悪い。</p> <p>子育て世代のため、子供の事故が心配になる。</p> <p>年配への方の再教育や免許返納を進めていただきたいです。</p>
94	30 歳代	山田下	<p>独居の老人や、認知症があるのに車を運転している人がたくさんいて、子どもを遊ばせるのに危ない。免許を返納できないのは、ライフラインの整備がよくないのでは？</p> <p>もっと地域包括の人数が必要では？独居の人が危険な状態で暮らしていることが多い。</p>
95	60 歳代	畑田	<p>畑田近傍には、大きなスーパーがなく、今はそこまで車で移動できるが、年をとるとそこまで行けなくなる。</p> <p>無料でスーパーや病院まで行ける交通手段の構築とその財政の確保。</p>

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
96	60 歳代	畑田	畑田地区在住のものです。我が家からは、滝宮へ行くのと円座に行くのと同じ距離です。団地がいくつかあり、高松のベッタタウンという地域でもあります。地元の店舗はなくなり、114 銀行もなくなり、どんどん寂しくなるばかりです。もっと地域が活性化してほしいと思います。そのためには、道路整備と畑田の駅を整備し、住宅地としてもっと発展すべき地域だと思います。町道を広げて下さい。まず道です!!
97	50 歳代	陶	勉強不足の為、意見を言える立場にないと思いますが、免許返納をしても困らない町にしていきたいです。
98	30 歳代	粉所西	歩道、道路に草や木が多いので改善したほうがよいと思う。
99	30 歳代	畑田	歩道が狭くベビーカーで散歩するのが難しい。路面もガタガタで坂が多いため、散歩に出ることが減ってしまった。(4月に他県より転入) 挿頭丘駅から通勤・通学者が多く、皆、旧道(282号高松琴平線、マルナカ綾南店南側を東西に走る道)の狭い歩道を歩いているので、危ない場合がよくある。 民家が多い印象なので、歩道整備の用地買収が難しい箇所もあると思うが、少しずつでも整備をお願いしたい。この道路周辺には、病院も多く、高齢者が歩いている時もよく見るので、切にお願いしたいです。
100	40 歳代	羽床上	歩道が本当に狭い。本当は子どもを歩かせたいと思うが、ほぼ歩道がないのが現状です。よろしくお願いします。
101	30 歳代	粉所西	歩道や農道、綾川町の土地の草が凄く伸び、はえている。ひどい所では、子どもの身長くらい、のびています。子どもが歩道を歩きにくそうに歩いているし、車から死角になっていないか心配になります。
102	40 歳代	陶	歩道整備
103	50 歳代	千疋	矢坪交差点を通る千疋地区においては、子供が小学校への通学路の歩道は危険な状態であり安心できる歩道整備か、通学方法(送迎等)を検討してほしい。
104	30 歳代	萱原	脇道から 282 号線へでる時が危険です。カーブミラーはあるが、雨の日や冬の時期は全然見えず、困ってます。

### 1 2 防犯・治安改善について 30 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	10 歳代	陶	旧 32 号、街灯がもっと欲しいです。
2	50 歳代	萱原	街灯が少ないので、防犯対策をしてもらいたい(安全な街)。
3	30 歳代	滝宮	街灯を増やしてほしい。
4	30 歳代	陶	国道、県道、市道の街灯の数が少ないと思います。夜散歩する際、真っ暗で危ない。
5	30 歳代	陶	・照明をもっと増やす(電柱1個とぼしではなく)。 ・カーブミラーなどの安全設備を劣化している物を交換したらよい。
6	30 歳代	陶	防犯対策を充実させてほしい。
7	30 歳代	萱原	夜の外灯が少ない、増やしてほしい。
8	20 歳代	滝宮	夜間暗くて危険なので、もっと街灯を増やしてほしい。



2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
9	50 歳代	陶	イオンの裏は本当に街灯が少ないです。 夜、車で通っても暗いのに、自転車、徒歩の人などは怖い感じがします。 たくさん設置してくれとはいいいませんが、もう少し、夜でも安心できる道にしてほしいです。
10	10 歳代	滝宮	もう少し住宅地に街灯を設置すると良いと感じる。 →中高生が部活で遅く帰ってくる時に暗いため、防犯上危険だと思う。
11	40 歳代	羽床上	綾上地区の空き家や旧学校等をうまく利用して、人をもっと集める事ができる場にしていきたい。
12	20 歳代	陶	イオンとか大きい商業施設ができて、治安が悪化していると感じる。 夜とか朝夕の通勤時に、ものすごいスピードで速く走る車が出て、とてもあぶないと思う。
13	50 歳代	萱原	安心して住みやすいまちづくりとして、「見守りカメラ」の設置 こどもたちの通学路（公園）やため池・河川等にカメラを設置することで、犯罪防止や災害時の被害確認などができる。 プライバシー等のこともあるので運用規定等をきちんと定めることが重要である。
14	40 歳代	萱原	家の前が農経高校生の通学路なのだが、コンビニができたせいで、ゴミのポイ捨てが増えた。学校で指導してもらいたい。
15	40 歳代	滝宮	家がたくさん建っていて、ここ 10 年で売土地が増えたと思います。 家やアパートが増えていく一方で、安全面は大丈夫だろうか？交通も車の往来が増えてくると大丈夫だろうか？と心配になります。
16	20 歳代	羽床上	街灯が少ないので夜に散歩をしようと思っても出歩くのが怖いと感じる事があります。
17	50 歳代	千疋	街灯が少なく、防犯上、安心出来ない現状です。 防犯ライトなど活用し、努力はしていますが、道路にもう少し街灯を増やして頂けると幸いです。 夜、女性の一人歩きは危険で、控えさせています。
18	60 歳代	滝宮	街灯をもっと増やしてほしい。 暗くて夜不安。 滝宮病院駐車場から東に街灯が少ない。
19	20 歳代	陶	街灯を増やしてほしい。夜はスマホのライトを照らさないと真っ暗で見えない。
20	40 歳代	滝宮	街路灯をもう少し設置してほしい。
21	70 歳以上	陶	街路灯をもっと増やしてほしい。
22	50 歳代	粉所西	街灯の設置
23	50 歳代	畑田	街灯が少ない。
24	20 歳代	山田下	私の住んでいる山田下は、閑静でとても住みやすいです。しかし、夜になると街灯が少ないこともあり、歩くのは怖いです。農地も多ことから、水路も多いので、ガードレールや街灯の設備をしていただくと万が一の事故も防げると思います。
25	10 歳代	滝宮	私の住んでいる地域は綾川町滝宮であるが、防犯に対する対策がなされていないように感じる。駅から家に帰るまでには街灯が少なく、怖い思いをする女性・子供も多いのではないかと思います。 街灯を増やし、「住みやすい」と思える地域になるといいと考える。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
26	30 歳代	羽床下	また、羽床駅から街灯が少なく、防犯上よくないと思います。羽床駅の駐輪場、クモと草が一杯で利用しづらいです。
27	20 歳代	北	帰る時、街灯が無く、真っ暗なのでこわい。
28	30 歳代	畑田	途中にも書きましたが、早急に歩道の設置が必要。交通量が多いのに歩道や街灯がない場所が多すぎる。以前住んでいた町は子供が友達のところに行くのにも安心出来たが、この地域は危険すぎて1人ではなかなか遊びに行かせられない。夜に時間が出来て、健康のために運動したいが、暗くて危険なので家の近くで運動できない。
29	20 歳代	畑田	畑田地区は琴電の駅があるため交通の面では他の地域と比べ便利だと思います。ただ、住んでいて街灯が少ないのが1番気になります。電車を利用していると暗くなった時間に駅から自宅まで徒歩や自転車で帰ることも多いかと思いますが街灯が少なく開いているお店も無く車の交通量も少ないためとにかく暗く、高齢者が多いためか住宅が多い割に明かりが少ないこともあって見通しも悪く帰る道中とても不安になります。
30	20 歳代	山田下	夜になるととても暗いです。街灯をもっと設置して欲しいと思います。外国人の自転車もかなり危ない人もいます。行政で交通ルールを定期的に行う等色々して頂きたいです。老人の車いす(老人車?)の移動も本当にルールを知らせる等して欲しいと思います。しっかり危険なんだと自覚してもらえるように。綾南地区だけではなく綾上地区もしっかり開発して下さい。

### 1.3 その他 53 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	30 歳代	畑田	(かざしが丘桜を守る会について)定期的に話し合いがなされているにもかかわらず、挿頭丘駅住民に、内容が知らされない。 (住民の意見を聞いて進める)との事であったが3回・4回・5回と連絡を取っているが未だに一度もお返事が来ない。限られた住民に連絡している旨伝わって来る。平等・公平でお願いしたい。
2	50 歳代	萱原	イオンの周りに商業施設が出来ているが、綾川町役場の支所等を作って買い物に来た人へのアピール、町の人達への利便性向上を考えられないか。
3	40 歳代	畑田	・庭があるので、野菜(トマトやナス、そらまめ、えだまめ等、日々食べるもの)を作ってみたいのですが、やり方を教えてくれるような講座があるとうれしいです(花でも可)。 ・祖母が亡くなり作り方がわからなくなった料理があります。地域の家庭料理などを継承できるように、本をまとめたり、料理教室があったらよいのと思います。
4	40 歳代	陶	・暑い・寒い時期の町内の掃除が辛い。その時期は無理にしないで良いと思う。(シルバーなどに頼む。お金は払います)。 ・町内会費年2回でなくて年1回にして欲しい。突然集めに来ても困ることがある。振込でもいいです。(逆に集めに行くのも面倒) ・町内会に加入したくない。
5	60 歳代	滝宮	道の駅 充実・強化
6	60 歳代	畑田	畑田地区は JA 昭和支所が規模縮小されふれあいプラザとなり、陶地区にあった産直市場も滝宮に移動するなど、不便を感じています。
7	30 歳代	陶	若い人が住みやすい環境づくり

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
8	70 歳以上	牛川	①高齢化の底上げにより地域の各所に伝統行事（祭典等）の維持が困難化。また、地域の草刈り等の保全活動にも上記同様となっている。過疎地域にあっては特に若者の後継者が身近に居住してなく、年々まちづくり行事にも支障が大である。 ②町のまちづくり協力隊も多面的な発想が大切であると考え、オピニオンボイス集積をマイノリティにも向けるべきと秘かに思う。
9	60 歳代	山田上	1 人 1 人の意見をすいあげてほしい。
10	60 歳代	陶	徒歩で買い物に行ける町運営の安価販売店。コンビニ店の形態 陶の駅他県にはない店舗創り、全国的に注目され県外から訪れる施設 若い世代からシルバー世代まで一緒に生活する町創りと色々な店舗を配置して住みやすい町創り、保育園・小児科を含めた小回りのきく病院 子供が高校生まで、教育費・病院費が無料 全ての世代に住みやすい町創りが重要だと思います。 その為には、大手企業の誘致（EV用電池・蓄電池・半導体製造）により 税込増が必要でしょう！以上、思いつくまま記載しました。難しい点はありませんが、他県で実際にやっている所があり、参考になると思います。出来ない事はありません、悩むより実行するのみです。陶町に住みやすい町づくりの提案させていただきます。
11	30 歳代	羽床上	wi-fi の基地局を増やしてほしい。
12	20 歳代	羽床下	イオン綾川が近いので、良く利用しますが、郵便局があるように、役場の出先機関的なものがあれば良いと思う。
13	20 歳代	畑田	おいしい料理やお菓子が食べられるところが増えたらいいと思う。 （開業店を考えている人に空き家を貸したり、開業（店）資金を援助したり。）
14	60 歳代	滝宮	こういうアンケートもいいと思うのですが、出来れば年代別に無作為抽出し、参加できる人に集まってもらい（事前にこれと同じ様にアンケートを記入してもらい）発表してもらって同年代また行政の人と意識を共有する場があればいいと思う。
15	50 歳代	滝宮	コロナで地域の行事がまったく無くなり住民同士のつながりが減っている。また、農業離れもあり、地域の人が助け合う自助もなくなっている。
16	60 歳代	畑田	コンビニエンスストアが一軒あれば便利かな？と。
17	40 歳代	畑田	コンビニがもう少し増えて欲しい。
18	60 歳代	陶	ご苦労様です。よろしくお願ひします。
19	70 歳以上	羽床下	サンテックがめっちゃうるさいので、しばらくどんだけうるさいか住んでみなさい、町長。 SDGs をしているか説明しろ。 ヒートアイランドをなくして世界一住みやすい町にする。 竹林の??利用法をする。 2025 年までに生態系を基に戻す。 サンテックは電気の無駄遣いをする。午後 11 時頃までつけてる。
20	30 歳代	畑田	スーパーが欲しい。
21	20 歳代	畑田	スーパもコンビニもなく不便 銀行もなくなった。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
22	30 歳代	山田上	とても住みやすい地域・人柄を実感しています。 私自身は結婚を機に綾川町とのご縁がありましたが、もっと多くの人々に綾川町の魅力が伝われば、移住を検討する人は増えるのではと思います。 気軽に移住相談ができたり、移住した先輩方の話が聞ける窓口があれば良いかと考えます。
23	50 歳代	陶	ボウリング場や CD・DVD レンタル店が綾川町にできれば、もっと便利になる。
24	20 歳代	滝宮	綾川町にはカラオケがない…。 バッティングセンター…。 ボーリングがない…。 温泉がない…。
25	70 歳以上	羽床下	綾川町羽床地区軍人墓地遺族会の高齢化での管理が難しくなってきた。行政はより積極的に保持に関与をしてほしい。(戦没者の追悼とは何か)
26	40 歳代	萱原	駅周辺には新しい家が建ち、人が増えてきている実感があるが、その南側の古くからの居住者との交流がほとんど無く、もっと関わりあえる機会があればよい。
27	50 歳代	畑田	開発が進んでいる所は、進んでいるが、忘れられている所は、忘れられている。若い人に(息子、娘、嫁 etc.) に進められない気がする。同じ税金を払っているのに、不公平な気がする。
28	40 歳代	畑田	街灯もたくさんあり、とても満足です。あまりあり過ぎると、夜寝るときに灯りを消して寝るのに街灯が明る過ぎて眠れないこともあるので、それは困ります。 琴電も少し線路から離れた場所に住まない、あまり線路や駅に近い所だと、本当に 1 時間に 8 回も電車が通るので、踏切の音や電車の走る音がうるさすぎて寝れないこともあるし、聴力が悪くなるし、あまり踏切や線路に近いとうるさすぎて生活していけないと思います。以前、線路のすぐ裏に住んでいて耳が悪くなりそうになったし、電車の走る音がとても大きすぎて、暮らしていけないと思いましたので引っ越しました。線路から少し離れると、電車にわずらわされることもなく快適です。 コンビニもたくさんあります。もうこれ以上必要ありません。 山、川、田を保全したほうが良いと思います。すばらしい主基斎田に選ばれた土地です。おいしいお米がとれます。このお米をずっと続けていってほしいです。 自然の緑の中を歩くと心が晴れます。虫や鳥の声を聞くと、心がほっと安らぎ、安心します。鶴の鳴き声も聞きましたが、とても癒されました。バードウォッチングも良いと思います。
29	50 歳代	粉所西	各施設、名所等の案内板の充実
30	20 歳代	牛川	近くにコンビニがあれば、ちょっとした買い物に役に立つと思います。
31	20 歳代	粉所東	近くにスーパーとかがあればいいと思う。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
32	60 歳代	粉所東	近所といっても離れているので、心地いい空間がありよいですが、高齢者の一人暮らしがほとんどで心配。 一日誰とも話していないとの事もあるようです。 公民館もあるのですが、公民館とは別に高齢の方や、一人暮らしのかたが、自由に集える場所が地区内にあればよいと思う。
33	40 歳代	滝宮	犬の散歩をしているだけなのに、田んぼから「道を通るな」「あんた、団地の人間やろ」等と文句を言ってくる男がいる。昔から住んでいる人間だから、という感じで、偉そうに言ってきて、気分が悪い。 野焼きも、いろんなところでしている。農業をしていない人間が我慢しているのが分かっていない。
34	40 歳代	西分	高齢化となるので、老人の方が一人でも病院・買い物できるようハード・ソフト面で充実してほしい。 陶のふれあいセンターは残っている店舗がもったいないです。週1～2回でも出張しての食物（特に）の販売があるとうれしいです。 田舎の方など、出張販売する場所や回数を増やしてほしい。（高齢者の方の意見をきいて…）
35	10 歳代	山田上	高齢者への交通指導 買い物難民救済（E-Wa では足りないものがある。週一回では厳しい）
36	60 歳代	羽床上	今のままがよい。
37	40 歳代	羽床下	最近新しい住宅も増えてきたのでこれからはこの地域も若い世代が増えてくると思います。自治会との絡みなど上手くいけばいいと思います。
38	30 歳代	滝宮	子供会や自治会等、新しい住宅地に入ってきた人は不明なことが多く、地域のコミュニティに参加できない。どうしたらいいの？とよく聞くので、地域の声を聞くためにも自治会や子供会等の整理が必要ではないかと思う。
39	50 歳代	羽床下	自治会や婦人会の役員に当たったり、行事への参加を嫌って若者が出て行く。
40	70 歳以上	畑田	若い人の意見を取り入れて、町の発展を願う。 我々の年齢は静かに見守る。
41	50 歳代	萱原	住みやすい環境なので、特にありません。
42	50 歳代	小野	住民税が高すぎやしませんか。 他の町の人に比べてかなり高いと感じます。 防災マップで、浸水する地域にされています。 どうにかならないですか。
43	30 歳代	千疋	身近な場所になにもない。千疋に店を作ってほしい。
44	40 歳代	東分	盛んな場所（綾川イオン）ばかり手入れする事なく綾川町全体を見て頂きたい！！ 目に見えない場所にも力を入れるべきですよ！
45	20 歳代	無回答	税金を減らせば、若者もくると思う。
46	50 歳代	北	昔より個々が豊かになった結果、田舎ならではの良さが消えてしまった。 豊かさを求めて頑張ったんだから、これが悪いとは言わないが、人情味が無くなったと感じる。 役場の中も同じじゃないですか？まず、役場が変わることから始めて下さい。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
47	20 歳代	滝宮	滝宮に綾川イオンがあるため、高松の方からもよく人が来ている。都市化するなら、綾川イオン周辺をメインにやれば、ある程度成功すると思われるが、取り入れる事業に関しては、熟考が必要だと考える。呼びたい客層（10代～20代の若者なのか、30～50代の親世代なのか）等によって、客足の差が出てしまうと思われる。一番良いのは大人から子供まで楽しめる事業だが、ぱっと思いついたのが、テーマパークであり、土地の広さ的に現実的ではない。いざ考えてみると、都市化といっても何を取り入れるべきか思いつかず、普段から人を呼び入れるために、頑張っている役場の人たちは、すごいなと感じた。
48	60 歳代	陶	地域コミュニティへの会員減少や高齢化による負担増の軽減の為の施策が必要（コミュニティへの参加が重荷になり、去る家庭が増えている。）
49	60 歳代	西分	地域で子供たちの声を聞くことがない。 その子達の親世代も住んでない。 空き家を含めて住宅施設を充実させ企業誘致等、卸し場所の確保、住民を増やす。
50	30 歳代	滝宮	地元議員がしっかりしており、おそらく、町の職員からしたら厳しいとは思いますが、待機についての不満はない。
51	70 歳以上	山田下	町営松熊墓地の件で意見があります。 お盆前に草刈り清掃を行っていましたが、木の剪定もお願いします。木はもう少し短く切り後の木くずの片付けも、もう少し丁寧にしてほしいです。今回は特に悪いです。役場の方も最後まできちっと見守ってください。 水道の所も足場をもう少し使いやすい様、考えてください。バケツと杓の置き場所も使いやすい様、作ってください。今はバラバラで、行くたび横に片付けていますが、横に柵でも作ればきれいに整頓できると思います。年寄せたら足場が悪いのであぶないです。この件考えてくだされば、幸いです。よろしくお願い致します。
52	50 歳代	陶	道幅が広がる事、公民館等皆が集まれる場が増えると子供から高齢者まで交流がはかりやすくなり、活性化につながっていくと思います。 各自治会の公民館が誰でも自由につかえるようになると、他方面につながりを持ち活性化されるのではないかと思います。
53	30 歳代	陶	農地が住宅地となることで、家族層の定住は増えているように思う。一方で、結婚を望まない人間が一生住み続けられるかは不明。 アパート等の賃貸にしても、戸建てにしても、孤独死のリスクがある。シェアハウスなどである程度つながりを持った生活が出来ればよいと思うが、町による運営、もしくは優良な運営会社の誘致は可能か。

## 2 調査の結果

### ■綾川町全体について

#### 1 市街地整備について 12 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	50 歳代	山田上	上述したように、南部地区と北部地区の開発内容を明確に分けてみてはどうでしょうか。 北部地区では、国道 32 号線沿いの開発中心に都市化を図ることに賛成です。
2	40 歳代	北	ことでの各駅を利用できる住宅の誘致
3	70 歳以上	陶	綾川駅周辺をメインにもっと開発してほしい！！
4	30 歳代	陶	・綾川駅周辺を商業施設等で栄えさせようと考えているなら、まだまだ全然足りないと思う。少し離れたら何もないし、偏っている。 ・せっかく、全てが揃っているのだから、全てバランスよく整えて欲しいと思う。
5	30 歳代	陶	・空き家を利用した喫茶店、カフェ、ワークショップの開催。(若者や町内への移住希望者に補助金を出して地域の活性化を促す)住むためだけではなく、若者の活躍の場を提供する。 ・医療施設周辺にコンビニや公園を設置。(必要最低限の内容ではなく、娯楽的な意味合いのもの) 便利さと楽しさをプラスして長く住みたいと思える環境づくりを目指してほしい。
6	30 歳代	萱原	家を建てやすい街がいい。
7	20 歳代	羽床下	32 号沿い、滝宮、陶は商業施設、住宅街としてとても期待できます。
8	20 歳代	羽床下	アンケートの内容にもあるように、綾川駅あたりの商業地域、旧綾上町の自然豊かな地域があり、メリハリの効いたまちづくりができるのではないですか。 自然に囲まれて生活し、買い物はイオンあたりに行き、綾川町から空港バスで旅行に行ける。コンパクトな範囲で、したい事ができる、そんな町になってもらいたいです。
9	50 歳代	山田上	イオン綾川、道の駅、滝宮天満宮を中心とした北部のまちづくりを一層すすめてほしい
10	50 歳代	萱原	綾川町だけでなく、周辺地域の施設等を含めてのまちづくり、道路整備等を行い、綾川町の立地条件を生かした広域的なまちづくりを行うことで、類似した施設整備を行わず、より良い計画として欲しい。
11	60 歳代	羽床上	駅周辺に人を誘導し、コンパクトシティに
12	40 歳代	滝宮	新しい施設ができる場合、駐車スペースをゆとりをもってつくってほしい。(赤ちゃん・子どもがいて、ベビーカーの出し入れがせまいと利用しにくいから。)

#### 2 綾上地域について 15 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	50 歳代	山田上	南部地区では、休耕田を活用した果樹園(いちご、みかん、なし等)を町で運営し、観光目線に特化した取り組み展開はどうでしょうか。
2	30 歳代	滝宮	南部の方には自然の中でも楽しめる場所があるのは知っているけど、運転に自信がない身としては行きづらい道幅のせまい道路が多いので、整備してもらえたら良いと思う。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
3	10 歳代	滝宮	<p>やはり旧綾上地域の発展が課題であると考えます。</p> <p>以前綾川町のホームページで町づくりの取り組みに関するものを拝見したのだが、地域差が少し見られた。(取り組みに)</p> <p>私は学生でカフェが大好きなので、よく綾川町のカフェやレストランの投稿をインスタグラムで見るが、畑田や千疋、綾上などののどかな地域にオシャレなカフェ増えてきていて、いいなと思った。</p> <p>カフェと企業や農家がコラボして、若年層にも集まってほしい。</p> <p>また、前ページにもあったように「リモートワークが出来るサテライトオフィスの整備」はすごくいいアイデアだと思った。のどかな地域だからこそ、落ち着いて癒されながらリモートワークが出来る環境が出来るのは高松にも西讃にも近くて程よい田舎の綾川町ならではだと思う。</p> <p>私なら絶対通います。ぜひご検討をお願いします。</p>
4	40 歳代	滝宮	<p>綾上地域で生まれ育ちましたが、結婚して住まいを探していても、綾上地域は売土地とかななく、結局、綾南地域に家を建てました。</p> <p>綾上地域も売土地を増やしていくことで、人口も少し増えるのではないかと思います。</p> <p>これからの綾川町発展のためにまちづくりを期待しています。</p>
5	40 歳代	畑田	<p>綾上地域は自然豊かなところがとても魅力です。あのような所は他にはありません。自然環境保護をしてほしいです。長柄ダム周辺にウォーキングロードを整備したり、トイレ設置やダムの景観をみれる場所を作ったり、駐車場、公園、ベンチ等を設置すると良いと思います。イオン綾川もあり、買い物はとても近く便利です。また、イオン前の綾川駅も新築され、電車でも行けるようになり、とても利便性が高まりました。</p> <p>私は、この町に心の優しい人が住んでもらいたいです。</p> <p>緑の自然豊かななかで遊んだり、キャンプしたり、歩いたり散歩等するのが良いと思います。他のダムでもしていますが、ダムの上を歩いて通り、そこからダムの流れなどが見えるようにしたらよいと思う。タツタの森のコテージも、もう少し隣のコテージが丸見えでなかったらよいと思った。向きを反対に建てるなどしたら良かった。隣の境がない。タツタの森のコテージの間に仕切りなど、隣が見えないよう壁などを設置するほうが良いと思う。コテージにテレビを1台設置してほしい。今時、テレビのない宿泊施設はない。テレビがなかったら天気予報もニュースも分からない。</p> <p>私は、綾上地域や綾南地域の自然を活かすべきだと思います。</p>
6	60 歳代	畑田	<p>綾上地区 西分、東分、粉所 きれいな田畑だと感じます。 ソーラー設備、施設のない 田園風景を保ってほしいです。</p>
7	40 歳代	山田下	綾上地区に力を入れてほしい。
8	30 歳代	滝宮	<p>綾上地区の空き家の活用。 無料貸与(補助でも)+ 農業 + 遠隔オンラインによるビジネス(ネットワーク環境整備補助)で他の自治体からの若者を定住させる。</p>



## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
9	20 歳代	山田上	綾上地区を過密化するには何か人々があっ！と驚くような建物を増やしてみるとかどうでしょうか？ 逆に自然の環境はそのまま、それを活用して自然スポットを増やすとかどうですか？
10	50 歳代	畑田	綾上町のまちづくりですが、自転車道やキャンプ場などのアウトドア施設への活用を提案します。自然豊かな綾川町の発展を願っています。
11	60 歳代	山田上	綾上町は何もないイメージ？ 既存のもの（有形・無形）の活用、PR、強化。
12	20 歳代	羽床上	綾川駅を中心に、住宅等が整備され、戸建てやマンションが増えてきたという印象があります。だからこそ、旧綾上地域ももっと整備されるべきと思います。綾南地域に住宅等を増やしていくのであれば、綾上地域には若者やファミリー層が遊びに来たいと思うようなスポットやレクリエーション施設を増やしたらいいと思います。その過程で、綾上地域にも〇〇な良いところがあるんだなあと思ってもらえたらいいのかなと思いました。
13	30 歳代	山田上	空き家（空き施設）活用は個人的に興味を持っています。 旧綾上中学校は何か再活用の申出等は無いのでしょうか？あれば、お手伝い等協力したいと考えます。
14	40 歳代	山田下	南部は過疎化が深刻です。増やそうと思っても北部と違って増える事はありません。南部の特徴である自然を生かした施設、タツタの森の他にグランピング等の整備をしてはどうでしょうか。今の流行りにのり県内外から利用してもらい収益を上げることが出来ると思います。
15	40 歳代	陶	役場の人達の意識改革が必須。 何かを聞いても「担当が違います」とか「それは町はタッチしていない」とか対応してくれない。一緒に解決しようとか、一緒に取り組む姿勢がない。たとえ担当外であっても解決策と一緒にさがすという姿勢が全くない。そこが変わらないと何も変わらない。 役場の人達のやる気がない、教科書通りのことしかできない、イレギュラーなことに対応してくれない。 想定外のことに対応できる力をつけるべき。

### 3 産業について 20 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	20 歳代	千疋	イオン以外の大型商業施設の誘致
2	30 歳代	萱原	イオン周辺の空き地がもったいない。防犯の面もあるだろうが、ゲーセンなどを増やして若者をよぶしかない。（昔 20 年前は綾南くそいなかとバカにされていたが、いまはイオンがあるため、高松からも丸亀からも人がきている。）
3	20 歳代	滝宮	コストコのような大型商業施設 メインで使うイオンでもこと足りるが、集客を得られるコストコのような施設があれば地区全体も活性化されるのではと思う。
4	40 歳代	滝宮	レンタル店や温泉施設、マンガ喫茶など、若い人が呼びこめる店があればよい。
5	40 歳代	北	綾川駅を中心とした商業の発展 綾川の自然を活用した魅力ある町づくりに期待しております！！
6	40 歳代	山田上	宿泊施設の誘致

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
7	50 歳代	萱原	農業従事者に対しての支援や、企業による運営を考えないと、南部は空き家、高齢化に対応できていない。 貸農園を展開してみても、有料で以下設備があれば 軽トラのかし出し、 更衣室、ロッカー(長ぐつとか置いていい、1回1回もって帰るのは面倒) 休憩室(家族単位で使える) トイレ シャワー BBQ 場所
8	50 歳代	萱原	農産加工業を中心とした製造業の企業誘致をするべき。食品加工業は景気にあまり左右されないし、綾川町の食材も利用できる。雇用の増加にも寄与。
9	30 歳代	千疋	マクドナルドやスターバックスのような店ができれば、綾川町民、綾川町以外の人々が集まってきやすくなり、より綾川町が活気づくと思う。 お酒を飲める店があまりない。
10	30 歳代	山田上	もっと便利になって欲しい。商業施設がイオンしかないので周辺にいろいろ増やすとか、交通量が多いところにコンビニをもう少し増やすとかして欲しい。
11	50 歳代	畑田	ユニクロ、フィットネスクラブ等の誘致を希望します。
12	50 歳代	小野	綾川イオンができてから、とても活気づいたと感じています。 コストコとかを呼ぶことができれば、さらに勢いがつくと思います。
13	20 歳代	羽床下	綾川駅、滝宮道の駅を中心に商業等が増え、雇用先が増えるとよい。 活気のあるまちにしたい。
14	60 歳代	山田下	綾川町全体は発展していると思いますが、旧綾南町と旧綾上町の格差が開きすぎです。 旧綾上町にも工場か、企業を増やしてほしい。 もう少し、活性化してほしい、土地はたくさんあるのだから。
15	40 歳代	滝宮	企業誘致を率先して営業して欲しい。税金を上げる為に、工場誘致、そして綾上には広い土地があるので、サンリオピューロランドの誘致をしてディズニーみたいに地元出身の子供達が卒業式、卒園式、成人式をサンリオで出来るように夢のような住民一本化となったサンリオランドがみてみたい。「キティちゃんが住む綾川町」みたいなキャッチフレーズ。(成功例-大分県) モンバスのような「綾川フェス」を B&G 球場で野外ライブをする。町と商工会が一体となり、グッズ販売などをして町の収益とする。 大物アーティストを呼び、町のイメージアップ、若者の集客、定住を目的。
16	20 歳代	山田下	香川県で、高松市や丸亀市にアクセスの良い中間地点であると思います。その強みを活かし、商業施設の拡充、香川のベットタウンになっていったら良いなと思っています。徳島もすぐなので、徳島県民がもっと遊びに来る町になれば良いなと思っています。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
17	40 歳代	北	産業に対する支援より農業への支援に力を入れてきた結果、いちごやアスパラなど、綾川町の特産といわれるものができたのはわかるが、時代が変わり変化に柔軟に対応できているとは言い難い。綾川町に帰りたいと思う友人は多いが働くところもないと聞くこともある。(アパレル等、イオンではなく、事務作業等(ホワイトカラー)) 良くも悪くも政治に興味がなく、若い人が「この町を変えよう！」と思えるポイントがなく、淡々と生活しているのがさみしい。 もっと元気な町になってもらいたい！(三豊市のように)
18	40 歳代	滝宮	商業施設の誘致。(IKEA やコストコ、アウトレットパーク)
19	60 歳代	畑田	税金を増やすべく、新たな商業施設や企業等の誘致に力を入れてほしい。税金が増えれば、アンケートに答えたような施策が具現化できるものと期待されます。
20	40 歳代	陶	農業が盛んなので滝宮の道の駅だけでなくふれあいの農産物を売れる施設を旧綾上町に新しく作ってほしいと思います。イオンやうどん以外の観光施設も南の方に充実させてほしいです。

### 4 医療・福祉について 12 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	30 歳代	陶	バリアフリー化を進めて欲しい。公共施設だけでなく、商業施設等にも補助金等の施策を活用して、バリアフリーが充実するように誘導してほしい。
2	40 歳代	羽床上	滝宮病院という大きな病院があるのに、産科がないのが不思議だとずっと思っている(婦人科はあるが・・・)。子育てをしたいという親が増える為にも産科は不可欠だと思います。
3	30 歳代	畑田	健康寿命を延ばしていける活動をしていく 筋力低下予防 歯のクリーニング
4	30 歳代	萱原	産婦人科があればうれしい。近くで子どもをうめるとうれしい。たすかる。
5	50 歳代	陶	高齢者の雇用の場所を充実。
6	70 歳以上	牛川	最後に住む楽しさを豊かに創造する「健康ファースト」の町づくりを!!
7	60 歳代	滝宮	高齢化が進み、国・県・町の予算が高齢者に厚くするのではなく、一定の定住条件を満たせば、出産祝い一人 100 万くらいは支給する制度を作り、移住を進めれば良いと思う。 高齢者においては、これからの社会整備、最低限必要なところだけ整備し、他のところは代替タクシーの利用等で大きな補助事業(道・バリアフリー)は少しがまんしてもらってもいいのではないかと。 行政も限りある収入(税金、補助金)の中で支出を高齢の人にはいろんな形でアピールし、これからの若い人が生活し、綾川町を住んで良かったと思える町にするため、理解を求める必要があると思う。
8	60 歳代	滝宮	高齢化が進んでいることから、高齢者の見守り対策を充実して欲しい。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
9	50 歳代	萱原	滝宮総合病院に産科を。 少子化と言いつ育て世代に給付金と税金をかけるのなら、町内に産科を持ち安心して妊娠・出産できる環境を作ってもらいたいです。 産科での診察にも時間がかかり、妊娠後期には毎週出かけなくては行けないので、町外に行くのは大変です。
10	60 歳代	山田上	町営の病院（総合）を増やしてもらいたい。（医師、看護師の教育もよろしい。） 民営病院では専門病院でもよいのでは。 町で見て専門病院へ依頼する。
11	50 歳代	陶	町内に眼科と皮膚科の病院が少ないので誘致して欲しい。（陶病院にも眼科と皮膚科は無い。）
12	30 歳代	滝宮	陶病院の、小児科が機能するようにしてほしい。休診日が多くなって行きたい時に行けない。インフルエンザの予防接種がとれない。発熱外来との診察を一人の医師でしているので待ち時間が長くなった。医師、スタッフの充実を。

### 5 育児・教育・文化・スポーツ・レクリエーションについて 55 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	30 歳代	滝宮	イオンのような大型施設が近くにあり、自然もたくさんあるので子育てしやすい環境だと思う。その分、最近子どももすごく増えていると思うので学校やこども園でのもう少し少人数クラスにできるようなクラス数の増設や先生方（人員）の確保をもっとして欲しいと思う。
2	20 歳代	滝宮	スポーツジムの設置 健康を気にする世の中だが、綾川町にスポーツジムがないので、体を動かす機会がない。小さくて良いので気軽に使えるスポーツジムがあればと思う。
3	40 歳代	畑田	神社やお寺など好きで見かけると行くのですが、町内の寺社巡りマップや礼拝ツアーなどを作ってみるのはどうでしょう。
4	60 歳代	陶	綾川町はとても住みやすい町だと思います。 香川県の中央にあり、空港も近いです。人に優しい町と感じます。 現在の陶なかよし学校の子供を預かる環境は、電力状況が非常に不安です。早急の改善をお願い致します。この熱中症警戒アラートが連日出ている中、エアコンを消して子供たちへの麦茶を沸かししたり、掃除機をかけたりはありえません！！何かあってからでは遅いと思います。
5	30 歳代	畑田	子育て支援・移住定住支援を充実していく。
6	40 歳代	牛川	図書館やイオンなど、20 年前なかった施設が出来て文化面は、便利になったと思う。 廃校になった施設がどう利用されているのか良く分からないが、うまく活用してほしい。
7	60 歳代	萱原	子育てがしやすい町作りのために、関連施設の充実と保育士の人員確保。 スポーツジム誘致。
8	30 歳代	畑田	住みやすく、良い町だが、その魅力が他所に伝わっていない気がする。 山を使用して、整地するのではなく、自然を生かしたアスレチック施設があれば良い。（温泉等も…）

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
9	40 歳代	陶	滝宮地区や国道 32 号へのアクセスが悪い。(昭和地区や綾上地区) 道路接続が悪い。T 字から T 字、つながっていないから不便(陶アイゼン前)、昭和小近く、農道、等々。
10	30 歳代	萱原	子どもたちがのびのびとすごせる街にしてほしい。
11	50 歳代	陶	定年後に 20 歳未満の子がいる世帯に子育て助成金を予算化して助けて欲しい。
12	50 歳代	萱原	農業系の大学の誘致。農業経営高等学校も有り、農業が学べる町になるし、若い人が増えれば町の活性化にもなる。
13	50 歳代	山田上	歴史的、文化的な綾川町の行政財産を有効活用し町内に人を呼び込む。
14	30 歳代	陶	アスレチックな遊びができる場所をふやす
15	40 歳代	西分	<p>育業する家庭を支援する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手当をだす。育業できる企業を誘致する。</li> </ul> <p>保育所へ行く子ども数が減り、保育所不足は起きない。</p> <p>保育士の待遇の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正規職員が少なすぎる。2/3 は必要。</li> <li>・命を預かり怪我や事故がないよう神経を使うのに給料が安すぎる。</li> <li>・抱っこする時間が多く体に負担がかかるので、体のメンテナンス手当を出す or マッサージ師を配置し休憩時間に施術を受けられる。</li> <li>・年休を取る時の交代職員を配置する。</li> <li>・月に 1～2 回休憩時間を外出して取れるようにする。</li> </ul>
16	30 歳代	陶	<p>1. 学校の給食費等の無償化。せめて 2 人目以降は無料等の措置。</p> <p>2. 学童の利用条件の見直し。祖父母が同じ町に住んでいても、各家庭の事情もある。又、子どもの数が多ければ高齢の祖父母の手に負えなくなることもある。”両親共働き”以外の利用条件はナンセンス。利用料金も無償もしくは 2 人目以降無料等の見直し必要。</p> <p>1. 2. どちらも子どもが多い家庭が損をする仕組みになっている。他にも自動車税、固定資産税等、子どもが多ければ大きい車が必要、大きい家が必要なのに、”贅沢品”と見なされ、税金が増えるシステムに以前から疑問。</p> <p>「子どもがいる程損をする社会」から、「安心して子育てできる社会」への転換を。田舎が生き残っていく為の唯一の道のはず、早急に。</p>
17	40 歳代	山田下	高校があることは良いのだが、農業専門はご時世的にどうか？乗馬部や太鼓部など素晴らしい部活があるが、農業高校の理由から人気がない。→普通科も導入する。農業大学と一貫校にする。企業と協働で特産品を開発する。
18	30 歳代	滝宮	20～30 代の若い世代が多いので気軽に運動やフィットネスのできるジムを作ってほしいです。
19	20 歳代	滝宮	カラオケができれば、毎日でも行きたいです。
20	20 歳代	滝宮	<p>カラオケが欲しい。</p> <p>バッティングセンターが欲しい。</p> <p>ボウリング場が欲しい。</p> <p>温泉が欲しい。</p>
21	20 歳代	小野	キャンプ場など、自然を利用した施設を増やしてほしい。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
22	50 歳代	滝宮	<p>コトデンもあり空港に近い、高松と琴平の間にあり地形的にも有利な場所であるにもかかわらず、これを生かしきれていない。もっと全国にアピールする活動を行って欲しい。</p> <p>既存のもの（うどん、天満宮等）に頼りすぎている。若い人が好むアニメ等新しい文化やスポーツを取り組みアピールして欲しい。</p> <p>南部には、森林を生かしアスレチック施設やキャンプ場、森林を利用したスポーツ施設を造り県外から人を呼び込んではどうか。</p>
23	30 歳代	陶	<p>こども園が増えて子供を預けやすい地域だと思います。（普通に仕事をしている人にとっては）私も町内のこども園を利用させていただいているのですが、家庭の事情があり私自身働いてはいるのですが、子供は1号認定として園に通っています。夏休みなど長期の休みがあると祖父母に預けたり、どうしても家で子供を見れない場合は一時保育を利用しています。収入が減っている中で一時保育を利用するのは、月に何日か利用するだけでも負担になっています。子供を二人目、三人目…と希望したい思いはあっても不妊治療やその後の事を考えると金銭面、精神的な面で不安があります。</p> <p>子育てしやすい町＝子供を預けて働く、というだけでなく、子育ての様々な負担を減らすような施設であったり、施策があればありがたいと思っています。</p>
24	30 歳代	滝宮	<p>ジムやレンタルビデオショップなどのレクリエーションが少ないと思います。</p>
25	40 歳代	陶	<p>綾川中学校の部活動改革について、教員だのみでは無く、町としての考えを公表してほしいです。</p>
26	50 歳代	陶	<p>綾川町には、遊べる場所が少ないと思っています。</p> <p>以前 Tatuta の森を利用しましたが、そこへ到る道が狭く、もっと広ければ気軽に来やすいのにと残念でした。</p> <p>柏原溪谷で遊ぶにも道が狭い所が多い上に駐車場がなく、ちょっと広い道端に停めて川原に降りて遊ぶことになるので、もちろん無料で遊べるのは嬉しいのですが、川遊びのスポット付近に駐車場があれば良いのにと思いました。</p> <p>道路を拓げるにも駐車場を作るにも、それだけの場所を切り開く訳ですから自然は壊されます。今ある自然の景観は大切だと思いますので、景観は残しつつ整備できないものではないでしょうか。</p> <p>道路の拡張や川遊びスポットの近くに駐車場を作るのは地形的に難しいのかもしれませんが、整備されれば香川県では数少ない水辺のレジャーとして重宝されるのではないかと思います。</p> <p>キャンプが流行っている昨今、自然を楽しめるレジャーは夏だけでなく需要が見込めそうですし、他にももっと何か遊べる施設を増やせば、子供を持つ若い世代の方が増え、それが綾川町の発展につながると嬉しいと思います。</p>

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
27	30 歳代	滝宮	綾川町には子育て世代にとって、支援センターや学童保育が充実している点等ありがたい部分がたくさんあると思う。 個人的には公園整備等まちづくりの上でそこをさらに充実させ、さらに町外に積極的に発信することで若い世代にとって魅力的な町であることをしっかりアピールしてほしい。 自分が綾川町に住居を構えるにあたり、その辺りの情報が少なく不安に感じていたが、住んでみて初めて他市町に比べて制度の充実等を知った。子育て世代の定住にもっと力を入れることで、綾川町の少子高齢化に少しでも歯止めをかけてほしい。
28	60 歳代	滝宮	綾川町周辺にスポーツジムがないので、高齢者の交流、健康のためにも誘致してほしい。
29	30 歳代	羽床上	一般の方が借りられる文化的な展示施設がほしい。21 世紀館さんがわのような手頃なもの。 0 歳から 6 歳くらいの未就学児が安全に遊べる屋内施設が欲しい。
30	60 歳代	滝宮	音響効果の良い音楽ホールの新設。
31	40 歳代	滝宮	教育施設、知性を磨ける施設、お茶、生花、着付け、アートなどを身近に身につけられる施設が、より増えるとうれしいです。
32	20 歳代	滝宮	支援センターも多く利用しやすいが、古い考え方を持っている人も多く、今の世代のママ達の為に若い人もやとって欲しい。 雨の日や土日に遊べる室内施設が欲しい。
33	20 歳代	牛川	また、小児科をもっと増やしてほしい。小児科があっても休診の日が多くて、働いている母親としては非常に利用しづらい。また、待ち時間が長く子どもが疲れてしまうので、先生や看護師の人数も増やしてほしい。 もっと子育てのしやすい綾川町にしてください。
34	30 歳代	萱原	コロナ禍というのがありますが、未就学児等小さい子供が天気や季節を問わず遊べる施設ができるとありがたいと思います。
35	30 歳代	萱原	町営住宅に住んでいるのですが、役場の方があまり親身になってくれないとよく聞き私自身もそう思うので、これではいくら安いと言ってもこれから子育てをする世代の人にはあまり魅力的でないのかなあと思った。
36	40 歳代	萱原	高齢者向けばかりではなく子育て支援などを手厚くしてほしい。
37	30 歳代	千疋	今でも、子育て面で色々補助があるので、助かっていますが、もう少しだけ補助してもらえると助かります。中小企業の助けがもう少しあると助かります。コロナで本当に困っています。
38	30 歳代	牛川	子育てへの支援や移住（戸建）への支援もあり、とても助かっています。 商業施設が近くにあるので、生活がとてもしやすい地域だと思います。
39	40 歳代	羽床下	子育てをしている中で、綾川町の子育てに対する取り組み、感謝しかありません。小学校でも熱心に授業をしていただき、子どもも、授業、学校が、大好きです。
40	70 歳以上	滝宮	子育て支援の充実を計り、もっと広める。 綾川町への移住の一因になるかもしれない。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
41	20 歳代	滝宮	私が高校生の頃より、子どもは住みやすい環境になりつつあると感じた。私のころは、中学まで医療費無料だったが、今は高校まで拡張していたり、滝宮子ども園を作ったりと、少子化対策をある程度取っていることが伝わった。確かに、子どもより高齢者の方が人数は多く、政治的意見を述べ、行政へ声を上げており、高齢者が住みやすい社会になりつつある。しかし、未来を見据えるのであれば、子ども達に投資する方が、圧倒的利があるのではないだろうか。今後、町を支えていくのは子どもたちや若者である、その者たちが、住みづらい町にしてしまうと、どんどん人口減少が進むと考える。ただし、綾川町は、前述したように、ほかの県に比べると、子どもたちへの政策を行っていると感じているため、他の地区よりは未来を見据えているのではないだろうか。今後も様々な政策で綾川町の都市化、定住化計画を進めていってほしい。さいごに、提出がおそくなってしまい、申し訳ありません。
42	30 歳代	滝宮	私が暮らしていた 20 年前に比べると、住宅地も商業施設も増え、子供支援も充実しとても住みやすい街になったと思います。公園も整備中とのことで綾川町は本当に住民に寄り添う街だと感心しております。 住宅地を増やすことは必要だけれど、綾川駅前や滝宮小学校付近など雑多で街並みがあまり綺麗ではないと感じます。 条例等設けたほうがもっと魅力的な街になるのではないのでしょうか。田畑がどんどん住宅地になり、道路整備や幼稚園の定員等追いついてないと思います。 【子育て世代とて】 新しく滝宮こども園ができ、人気で他の地区からも入園希望が出ていると聞きます。 地元が好きで、自分の育った場所で子育てをしたいと思う人は多いと思います。 私もその一人です。ぜひ改善頂けると嬉しいです。
43	20 歳代	小野	自分自身が妊婦になったので、「陣痛タクシー」や「産救車」などの存在について考えた。 綾川町には無いと知ったので、あると嬉しいのに・・・と思った。核家族・頼れる親・兄弟が近くにおらず、何かあった時は、ものすごく心細い。夫もすぐ帰ってこれないし、自分で運転するのも危険。普通のタクシーも断られ、救急車を呼ぶと迷惑といううわさも聞き、町が力になってくれたらなあと思った。お年寄りに優しい町かもしれないが、若い世代や子供にも優しい町だともっと人口が増えると思う。
44	30 歳代	枋所西	小学生が利用できる支援センターがあるとよい
45	50 歳代	畑田	上手に開発が進んでいると思う。 子育て世代が住みやすい町づくりをお願いします。
46	60 歳代	陶	図書館が好きでよく利用させていただいています。 コロナ禍で制限されることが多いですが、もっと活用できるのではないかと思います。 それと蔵書を増やして欲しいです。



## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
47	20 歳代	山田下	大きい公園がない。これでは子供を安心して遊ばせません。産婦人科がない。子育ての町とは決して言えません。産婦人科・小児科を充実させ、介護等も安心して出来る年代差別のない町を作って頂きたいです。
48	20 歳代	滝宮	町に人をひきつける特化した魅力がない。他の市や町にないような施設や、専門学校、大学といった若者があつまれるようなものが必要だと思います。
49	30 歳代	陶	図書館はとても充実していて良いと思います。
50	60 歳代	萱原	町民の健康づくりとして、運動公園の体育館等の屋内施設でスポーツジムのマシン（ランニング・ウォーキングマシン、ウェイトトレーニングマシン等）を設置していただきたい。
51	20 歳代	山田上	子育て支援（医療費補助・保育園の充実など）は県内でも一番整っていると思う。全国的に見てもすごくいい。ありがとうございます。転勤族の人と結婚しても、一時的でもまた綾川町に住みたい。
52	20 歳代	山田下	土地単価の高騰に応じて手当を増やしてほしい。子供手当を増やしてほしい。
53	30 歳代	滝宮	放課後児童クラブの夏休みの朝の開始時間を料金がかかってもいいので7:30からにしてほしい。 民間の放課後児童クラブもあるといい。 スイミングスクールがあるとうれしい。 登下校の見守りをしてほしい。 子ども園の園庭を開放してほしい。
54	60 歳代	滝宮	子どもたちがこれからのまちを創っていくので。
55	40 歳代	西分	流行りは今だけですが、ソロ専用キャンプ場できないですか？

### 6 河川・上下水道・ため池について 5 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	30 歳代	滝宮	綾川周辺河川敷の整備をして、ウォーキングやランニング、運動できるようにになるといいと思います。
2	50 歳代	小野	河川氾濫を予防する堤防の設置。
3	40 歳代	滝宮	管理されていない池の整備。
4	30 歳代	畑田	池が多いが、まわりを囲むようなガードレールが無い池もあるので、危ない。
5	30 歳代	陶	川沿いの雑草はキレイに見えないので整備したほうが美しく見えると思います。

### 7 環境・景観について 25 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	30 歳代	萱原	空き家をどうにか人に貸したい人は多くいるが、どうしたらいいかわからないのを、行政が導くべき。コロナで都会の人は田舎へのあこがれがつよい。安く借りれる。空き家の人も少しお金になる WinWin な策を考えるべき。そうすると人口もふえることで手数料をとるのは、タブー。田舎のモデル事業として日本へ発信するべき。
2	30 歳代	陶	例えば、綾上地区などで「環境特区」などの形でテーマをしぼって街づくりにとりくんではどうか。利害関係者の少ないことを生かして、先進的な試みを展開しやすいのではと思う。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
3	40 歳代	北	狭い土地でも利益の出る農業の誘致
4	20 歳代	山田上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家、空き地を利用した宿泊施設をつくる。</li> <li>・綾上中学校を利用したカフェを作る。→綾上中学校の給食は、先生方からも評判がよかったため。</li> </ul>
5	60 歳代	陶	<p>100 年後も評価される住宅開発、建築物、モニュメント、道路、用水路、緑地計画、自然環境。</p> <p>景観にも優れた「心の落ちつく」都市計画。</p> <p>綾川町って何か良いね。来町される方、住んでいる方に満足できる町づくりをお願いします。</p> <p>美術館、博物館などデザイン性のある建築物を創る。</p> <p>田園風景と斬新モニュメントの融合。</p> <p>古民家アートと最新建築物を合わせた町、綾川町など。</p>
6	40 歳代	山田下	SDGs への取組を推進する。自然を活かした循環型社会を官民で協力してシステムを構築する。(モデル例) ごっくん馬路村のプロジェクト、室戸廃校水族館など。
7	60 歳代	羽床下	<p>①いつだったか、東かがわ市のある川沿いの河津桜を見に行ったことがある。結構人が来てにぎわっていた。町名の元となった綾川…境を整備し何キロにも渡って桜をうえれば、何年か先には香川県でも有数の桜の名所になる。</p> <p>②空き家 町が調査をする。それをホームページか何かで公表。 業者が中に入り、価格を決め、欲しい人に販売する。 全国を相手にする。 ※綾川町独自の方法で行う、何をするにしても他の町から視察に来るようなことをしないと将来はないと思う。</p>
8	60 歳代	西分	<p>32 号線沿い、綾川駅周辺は活気があるが、車で数分で僻地 美しい里山の風景ではなく荒れていってしまっている。 上記 地区と同じく町全体で住民を増やす活気のある町へ</p>
9	50 歳代	陶	いい方向に進んでいるように見える。状況を生かして、きれいなで魅力的な生活空間のあるまちづくりが進んで欲しい。
10	30 歳代	羽床上	綾川をキレイにして有効活用してほしい。(綾川が草だらけできたなすぎる)
11	40 歳代	千疋	綾川駅周辺の充実の考えはよくわかりますし、その政策には賛成です。しかし千疋の住民にとっては農地や山林の管理方法も大切です。今後農地や山林、水路の整備をどうしていくのか…。個人的には水路については公共事業で整備してほしいですし、農地や山林は企業誘致または若い方が請け負ってしてほしいです。町としてそれを支援する体制を作ってはどうかと思います。
12	50 歳代	萱原	<p>綾川町は、生活に便利ではあるけど緑や自然が多くて住みやすく良い町であると思う。</p> <p>まちづくりも綾川町の良い所は残しておいて欲しいと願ってます。</p>

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
13	40 歳代	陶	過疎化が進む旧綾川地区は自然豊かな場所なので、景観を損なう工場等の誘致には反対です。 今ある自然と景観を活かしたサイクリングロードの充実、スケートボードパークやボルダリング施設など県内外問わず人が集まる場所になれば良いと思います。 四国瀬戸内は外国からの注目も高いので、インバウンドも見据えた取り組みをしていただきたいです。
14	60 歳代	滝宮	空き家そのまま残っているのが目立ち、危険な家もある。ご近所の方も困るだろうと思う。
15	30 歳代	畑田	空き家の活用でリフォームして住む若い世代には補助金を出したり、県内全地区通勤通学圏内テレワーク向きの説明をもって PR すべき、空港も近いから東京 UIJ ターンを狙えるのに。
16	60 歳代	陶	空き家が目立つようになった。 他県でも多く見られるが、空き家を利用し、他の市や町や県からも足を運んでもらえるような施設があればいいと思う。 又、徳島にあるような自然を利用した大人向け、子供向けのアスレチック的なものもよいのでは。
17	60 歳代	滝宮	荒地の対策（田、畑）
18	30 歳代	畑田	高齢化や身体の具合でタクシーでしか外出できない方が増えていきます。 タクシーは車にキズがつくのを嫌がり、空家等で樹木が道に張り出した場所は来てくれません。 タクシー無しでは通院もお買物も考えられない方がいます。他人の生活を脅かす樹木の張り出しに、役場の横のつながりをフルに活かし本腰を入れて欲しい。
19	50 歳代	陶	私の職場にいる 40 代女性が、ある日「綾上町みたいな所へ将来は引っ越しして、自給自足したい」と話していました。彼女は今、野菜を育てて真剣にそのことを考えています。 IT やリモートワークは素晴らしいですが、電気がなければ何一つ使えません。そして、大きな災害が起これば、私たちが享受している便利、快適も失ってしまう可能性があります。私は綾川町で生まれ育ち、この町の素晴らしさを大切にしたいと思います。 山や川、田園の風景は美しくかけがえのないものです。開発（破壊）してしまうと取り戻すことはできないでしょう。今の子ども達、その子ども達が人間らしい生活を営めるよう、自然と共存した現代の都市計画が進められることを願っています。
20	30 歳代	東分	自然な環境と良い町を過ごせるようにしたい。
21	50 歳代	滝宮	自然豊かな美しい田園風景を残して欲しいです。
22	40 歳代	陶	実家は高松市内ですが、昔からこの辺りの田園風景が好きで、家を建てました。発展と保全がバランスよくできればよいのではないかと考えています。
23	50 歳代	萱原	高齢者家庭の田畑の管理ができていないところが多いので、代理で作物を作るなど、個人的にでなく、まちが働きかけて仲介していただけるといいかと思っています。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
24	40 歳代	陶	南部地区の若者総の流出について関係することかもしれないが、養鶏や養豚、焼却灰の臭いがひどい地区があり生活するのが難しい所もある。どの産業も生活する上では大切である。共存するには匂いを少なくすることが必要だと思う。 地方行政の方々と若者が生活しやすい環境を創っていかねばならないと思う。
25	30 歳代	滝宮	北部は綾川駅中心に商業を発展させて、南部は大きな施設か企業誘致をしつつも、自然を大切にしていけたら良いです。綾川駅前は、住宅が乱立するのではなく、もっと行政主導で計画的に開発できたらよいです。

### 8 観光・イベントについて 11 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	40 歳代	畑田	以前、文化講座に参加したいと思って、町誌をみていたのですが、土日や夜にある講座がなくて断念しました。平日の昼間だけでなく、働く 20~50 代の人もいけるような時間帯に開いてくればいけるのにと思いました。 坂出や国分寺など花火大会があって、良いなと思います。綾川町はしないのですか？
2	60 歳代	畑田	町ではうどん発祥の地、綾川をもっと PR したらどうでしょうか（先日、琴平町がうどん発祥の地は琴平との報道を目にしましたが・・・。）
3	30 歳代	羽床上	AEON や駅のおかげ？で栄えてきて嬉しい。 だけど、それに頼りすぎないように、町全体で各所にいろんなスポットがあると良いかなと思う。
4	50 歳代	滝宮	綾川町にはいろいろな伝承があるので（特に綾上地区）、アニメ（マンガ化）化をして、アニメの聖地を作る。アニメは世界的になっているので、SNS などを使って発信し、外国人の観光誘致として利用する。（日本人でもアニメ巡礼は多い。） ※君の名はのように、アニメになると何度も巡礼してくれる。 ・京アニなどに依頼する。 ・東京コミックマーケットなどに店出し、話題性を作る。
5	40 歳代	滝宮	話題になるような観光誘致的な物を考える。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
6	60 歳代	小野	<p>観光名所の創設等に関するプラン</p> <p>現在、綾川町にはいろいろな観光名所（柏原溪谷・高鉢山の風穴・西分のしだれ桜・道の駅滝宮）等がありますが、どれも他の地域にいけばよく似たものがあり目玉的要素がないように思えます。綾川町が発生となるような観光スポットを創作してみてはいかがでしょうか。たとえば、観音寺市にある寛永通宝（通称：銭形砂絵）、三豊市の父母ヶ浜、東かがわ市の湾岸アートプロジェクト、坂出市のシャッターアートプロジェクト等、自然を生かした人工アートや、多くの人が目視できるアートプロジェクト等の創作を考えてみたら面白いと思います。</p> <p>私の突飛なアイデアとして、山をひとつのガバンと見立ててアートしてみてはどうでしょう。たとえば、羽床富士として名のある堤山にアートする。堤山を顔と見立てて、桜の木を目・口のように植える（下記参照）。春になり花が咲けば堤山に顔が浮き出るアートです。</p> <p>&lt;図&gt;</p> <p>また、滝宮の横山ですが、あの山もアートしやすい山だと思います。プロジェクターによるマッピング（念仏踊り等の映像を映し出す）または、木や草の刈込や伐採により凹凸をつくりその光と影を利用してのアートを考えてみても良いかと思えます。とにかく目立つものを創作してみてはいかがでしょうか。しかし、心配なのはこれらの大掛かりなアートにより交通事故が増える可能性があるということです。</p>
7	20 歳代	萱原	<p>昨年転入してきました。</p> <p>綾川町のうどん店めぐりのマップ（経済課発行？）を見ながら1店ずつめぐっています。</p> <p>このマップのような綾川町の観光スポットやお店のマップ（パン屋やカフェ、風穴、しだれ桜、ミモザ並木など）良いところ探しマップがあれば嬉しい。</p>
8	30 歳代	滝宮	<p>讃岐うどん発祥の地、綾川町をもっと全国の讃岐うどん好きにアピールし、綾川町の商業施設を活性化。また、SNSなどを活用して綾川町の魅力を全国に発信することで綾川町をより多くの方々に知ってもらうことで移住を促進のきっかけにする。</p>
9	10 歳代	畑田	<p>四国新幹線の駅を作り、本州からの観光客を入れ、賑わいを見せる。</p>
10	20 歳代	牛川	<p>小さな子どもたちを対象にして、里山の中をネイチャーゲームをしてみ、自然に興味を持ってもらうとか。ハイキングもあり。</p> <p>いろんな世代が接することができるイベントを開催する。</p>
11	20 歳代	滝宮	<p>詫間町のように、インスタで映えるような場所をSNSで発信していく事も大事だと思う。</p> <p>スケートボードの施設やファミリーが週末にあつまれるような公共の施設があればいいと思います。</p>

### 9 公園・緑地について 17 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	40 歳代	畑田	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園整備</li> </ul> <p>全てのスポーツが町内いずれかの公園にいけば楽しめるようにする。例えば、バスケットコートがない。</p>
2	40 歳代	畑田	<p>高齢の両親は、トイレが近いのですが、公園や公衆トイレがもっとあると助かります。</p>

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
3	30 歳代	畑田	子供がのびのび遊べる施設 環境を整え子育て世代に魅力を感じられる町にしていく アンデルセン公園(千葉県) 清水公園(千葉県)
4	40 歳代	牛川	高山航空公園の長いすべり台がなくなり残念。どこかで子供のアスレチックなど工夫してできたらもっと、利用が増えると思う。町内に公園が少ないと思いました。
5	30 歳代	畑田	大きい公園があれば… 大人から子供まで楽しめる施設。
6	30 歳代	萱原	イオン以外で子どもたちが遊べる場が少ない。 広い公園を整備し、安全なアスレチックや多くの遊具を設置してほしい。
7	30 歳代	滝宮	こどもの国など大きな公園へは行きやすいが、近くにある小さめの日常的に行ける公園があると助かります。 滝宮公園を安全に遊具を増やして、充実した公園への整備を希望します。 例：如意輪公園、橋ノ丘公園（国分寺）等
8	60 歳代	陶	運動公園が身近にあって、とても住み良い町だと感謝しています。 運動公園に関し、一点お願いですが、どうして入口の一方をいつも閉めているのですか？自動車がすれ違えなくて危険です。何か理由があるのことで存じますが、それを克服する工夫をもって車線どおりに開けておいてください。 よろしくお願いします。
9	30 歳代	陶	各地区ごとに子供がたのしめる公園が必要
10	20 歳代	滝宮	近くに公園が少なく、子どもが遊べる場所が少ないので、公園を増やしてほしい。また、今ある公園の遊具も老朽化が進み遊びにくいので改善してほしい。
11	30 歳代	陶	公園がない。→バスケットゴールのある身近な公園が欲しい。
12	50 歳代	滝宮	公園が少ない。小さい子供だけでなく大人の健康づくりを目的とした健康遊具があるような公園があるといい。水遊びができるような公園も望ましい。
13	20 歳代	牛川	公園の整備が進んでいると広報で見ました。子どもが遊べる公園がないので待ち遠しいです。
14	40 歳代	北	子育てをして思ったのは、公園が少ない。せっかく緑豊かな町なので、それを活かした場所があっても良いと思う。公園が少ないため、町外へ行くことが多い。町民が利用できる、年中通えるジムやプールがあると健康促進につながると思う。 TaTuTa の森なども行ったことがなく、行ってみようと思うが、ホームページなど分かりにくい。 農業はめずらしい果物なり、野菜に特化しても良いと思う。
15	30 歳代	陶	町全体に対しての公園の数がとても少ないと思います。まず遊具がある公園も少ないし、遊具があっても劣化していて危ないです。子どもメインの公園と大人が楽しめる公園の両方があれば賑やかになると思います。
16	30 歳代	萱原	南部に緑や山を活かした大きめの公園だったりウォーキングコースのようなものがほしい（屋島の上のような）
17	40 歳代	萱原	仏生山公園のように町外からも人が集まるような子どもを遊ばせる楽しい遊具などがある、明るい公園があればいいなと思います。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
1	20 歳代	羽床下	防災についても、いざという時、住民の安全と安心を守ってくれるような体制づくり、機能づくりに期待しております。 宜しく申し上げます。
2	40 歳代	小野	移住がトレンドになり、移住先の選定に特に災害に対する住環境の整備が大きなウエイトを占めていると思う。町全体を完全に防災対応するのは難しいと思うが、住宅地を選定して安心安全を PR していくことが良いと思う。
3	50 歳代	陶	経験した事のない自然災害が多くなってきている中で、災害に強い町づくりを強化してほしい。
4	50 歳代	滝宮	防災—ものだけでは備えられない。日ごろからイベント、スポーツなどで顔見知り、つながりをふやす取り組みを。
5	40 歳代	畑田	武力攻撃事態等有事を想定した避難訓練を実施していただきたい。町が主になって軍人墓地等の整備を若い人で実施し、正しい歴史の教育。 町おこしは役人が考えてはならない。税金を投入してプロを雇ったほうが良い。
6	70 歳以上	畑田	防災無線を活用して、情報を多く知らせてほしい。 火災情報も詳しく、又、消火情報も。

### 1 1 道路・交通について 54 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	20 歳代	千疋	道路清掃
2	30 歳代	萱原	J R へのコネクションがバスがあってもうすい。駅ができればベストだが。坂出-綾川間なかなか難しい。
3	40 歳代	畑田	・ことでの有効活用 6 個の駅が存在する。まずは各駅の老朽化対策とバリアフリー化。 各駅の特徴をアピールし、若者移住促進。 そのためには運行本数充実は必要。 綾川町独自のことでん乗り放題パス等、新しい企画検討を。(6 駅間は定期より安くなる)
4	40 歳代	羽床上	綾川駅の駐輪場をもう少しキレイにできないかなと思います。
5	40 歳代	畑田	綾川駅以外も、清掃活動や備品の取替え等をすすめて、きれいにしてほしいです。 坂出・丸亀方面に出るための交通手段を充実させてほしいです。雪で車が出せない時、通勤にもものすごく時間がかかります。JR との連結をしてほしいです。
6	60 歳代	陶	今はまだ老後ではありませんが、この先車に乗れなくなると大丈夫なのかと心配です。よろしく願い致します。
7	20 歳代	陶	交通マナーが悪い。 一旦停止、歩行者優先等が守られていない。
8	40 歳代	牛川	車が運転出来なくなったら、住みにくいだらうと思う。 車がない人でも住みやすいようにしてもらえたらありがたい。
9	40 歳代	陶	小学校区外とのかかわりが少ない。
10	30 歳代	萱原	歩道をもう少し広げてほしい。
11	10 歳代	滝宮	電車の本数を増やしてほしい。 終電の時間をもっと遅くしてほしい。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
12	30 歳代	滝宮	職業柄、ご高齢の方と接することが多いのですが、免許返納後、交通の便が悪く不自由をしているとおっしゃっていたので、バスの本数増便やタクシー利用の自由など、取り入れていただきたいです。イオン前の萱原の交差点（ミニストップ前）、踏切がふさがると渋滞してしまい危険です（特に土日）。見直していただきたいです。引っ越して来て、綾川町の住みやすさに大変感動しています。より良い町になるよう、心から願っています！
13	20 歳代	陶	イオンが出来て駅が増え、交通量が増えた。子育て世代、子供連れて交通量が増えてあぶないなと思うことが前より増えた。
14	10 歳代	滝宮	ことでんの本数を増やしてほしい。（特に朝の通勤・通学の時間帯）
15	60 歳代	畑田	コミュニティバスのルート充実
16	40 歳代	陶	タツタの森はいいところだと思います。もっと町民が利用できればと思いますが、道が悪すぎて利用できません。道を整備してください。 又、お年寄りが増える今後のためにも、道路や歩道は車いすや歩行器でも通行できるようにこれから整備する時には、配慮してください。
17	50 歳代	羽床下	とても住みやすく、子育て支援など、よくなっていると思います。年配の方の為には、バスの本数など（駅に遠い地区の方）もう少しあればと思いますが、利用する人数にもよると思うので・・・役場の方々も、親切で、とても良い町だと思います！！
18	20 歳代	小野	綾上地区の交通の不便さを解消したらもっと住みやすい町になると思う。
19	30 歳代	千疋	綾川駅を中心としたコンパクトシティ化が進むなかで、その他の地区から中核地区へのアクセスのしやすさも求められると思う。どんなに中核地区が便利になっても、高齢の方が多き地区からは、利用しやすい公共交通が無ければ行きづらい。また、農村地区であっても、各地区の生活のしやすさ(子育て世代も含めて)や文化は維持できるようにまちづくり(公的な支援)をしてほしいと思う。
20	30 歳代	枹所西	綾川駅周辺はとてもキレイで便利です。
21	30 歳代	山田下	綾川駅周辺は都市化？に近づいて活気があるが、他の場所は住むには不便な印象がある。
22	40 歳代	滝宮	綾川町は高等学校が少なく、西か東に行くしかない。 バスとかを充実させたらもっと住みやすくなると思う。 あと、水道料金が高い!!何とかしてほしい。
23	40 歳代	滝宮	羽床方面から国分寺のB&Gの前を通り、車で毎日通勤しています。国分寺B&Gの前になると歩道がありますが、陶からB&Gまでの道は歩道もなく狭く、自転車通学している学生や歩いている人にはとても危険だと毎日思います。
24	20 歳代	陶	駅までが遠く車が必要不可欠な町であると思うのでもっとバスで様々な所に行けるようになるとさらに住み良い町になると思います。
25	60 歳代	滝宮	町内循環路線バスの停留所に、綾川町全体図にコースをカラー別にするなどして、初めてでも分かりやすく利用しようと思える案内図を設置してほしい。また、近くにバス停あり、という看板があると便利。



2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
26	30 歳代	畑田	旧道は道が悪くガタガタしていたり、穴がある所が多く、運転している時に少しこわい。自転車やバイクも大変だと思う。
27	20 歳代	滝宮	前、岡山に住んでいたのだが、瀬戸大橋の代金が高く大変だった。瀬戸大橋の代金が安くなれば、岡山や他の地域とのいききもしやすく、地元へ帰る選択をする人も出てくると思う。また、岡山の人もテレビで香川のニュースが見れる為、行ってみたいという人も多いが橋が高いので行けないという人も多く、お互いの地域の活性化の為、直接関係ないと思うが、働きかけてくれると嬉しい。 JR に送ってくれるバスか JR に乗れる路線が欲しい。
28	40 歳代	陶	現在町営バスが運行されているが、本数やルートが少なく利用しづらい。具体的には、現在、北山田東公民館までの畑田・千疋線が橋ノ丘総合運動公園まで延長されると、高松市のコミュニティバスと接続されるため、国分駅・端岡駅に出ることができるようになり、JR への乗り継ぎが可能になる。現状では、綾川町から JR に載るためには、滝宮～岡田の駅からことごとくに乗り、高松まで出る必要があるため、JR へのアクセスを何とかしてほしい。 現状、綾川町だけでなく、都市部以外の多くの地域は車社会だが、高齢化が進むとともに車での移動は事故のリスクが拡大する。そのため、車が必要な地域において車を出してくれる家族と同居の者以外は、県庁所在地への移住を余儀なくされる面が大きい。 綾川町は運動公園や子ども園、図書館もあり、子育てには適した環境と感じる。その利点を活かしつつ、最期まで綾川町を離れなくても良いよう、公共交通機関の充実、高齢者への福祉サービス等の充実を図ってほしいと思う。
29	30 歳代	滝宮	交差点で右折時の拡幅工事をしてほしい。交通渋滞の回避になる。
30	30 歳代	陶	県道 282 号が狭い。
31	50 歳代	畑田	公共の無料バスをもっと多くの路線を走らせる。
32	50 歳代	陶	公共交通の充実を可能にしたら、もっと人口増加を望めると思います。又、自然の豊かさを強みに、キャンプ場等、アウトドア施設の充実により、来客数を増加できると思います。
33	10 歳代	山田上	公道の除草作業をして欲しい。 陶駅周辺の駐車場を設置して欲しい。 公共施設の誘致。
34	50 歳代	滝宮	香川は道がせまく歩道、自転車道がほとんどスペースがなく危険。年に何回かは道路の草を刈ってくれるが（地元の好意も含めて）、とくに春～夏は草が生いしげって子どもの通学に危険。道をふやすよりは、安全面（歩道をつくる、草を刈る、なおすこと）に力を入れてほしい。車を運転しなくなっても困らないまちにしてほしい。
35	30 歳代	萱原	高校選びが通学の有無でできるだけ制限されないような交通手段が作れたらいいと思います
36	30 歳代	萱原	高速の IC やイオンができて車が増えてきているのにも関わらず信号のない交差点があったり、青が短かったりと危ないところが多い。横断歩道がなかったり、歩道と車道の間にある縁石が交差点なのに切れ目がなかったりなど、気になる所がある。あと道路の草木が伸びすぎていて真ん中をはみ出して運転しないといけない場所もあり、危ないなあと思う。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
37	30 歳代	陶	国道 32 号の中央の植栽（草刈り含む）の手入れをしっかりとしてほしい
38	50 歳代	北	国道 32 号線の滝宮役場上の 2 カ所と陶交差点が右折しにくい（わかりにくい）ので改善していただきたい。 また役場入口の変則 T 字路もややこしいので役場の入口を変えるなりしたら、快適で町役場にふさわしい町の玄関になると思います。 あと、綾川が好きですが、風景がどんどん壊れていくのがさみしいです。
39	40 歳代	羽床下	私世代がシニアになった時に、自分の体が動ける間は問題ないですが、車の運転ができなくなると不便だなと思っています。近くのシニアも、バスの時刻が少ないので、買い物しにくいって言われていました。もう少し近くに、スーパーがあればな・・・と思っています。
40	40 歳代	牛川	自分の住む地域にばかり目がいきますが、車の運転ができない方には、公共交通手段はとても大切だと思います。車なしでは生活できないから、免許を返納できない方が多いのではないのでしょうか。現役でずっと農業やっているから、免許が手放せない人もたくさんいらっしゃると思います。
41	10 歳代	萱原	車がないと行けない場所が多い。（特に南部地域）
42	70 歳以上	畑田	車社会の中、道路整備が出来ていない。整備状況を見通し、対策必要。
43	40 歳代	羽床下	住みやすいと思う。 香川ならやはり綾川町が Good!! JR 利用には遠いと思うけど、車があれば、今の所は・・・
44	70 歳以上	羽床上	昔と違い、町内で何でもすまることができ、便利になったと感じますが、そこに行くまでの交通手段がありません。もし、あったとしても使い方も分かりません。分かりやすくして便利な移動手段を考えて欲しいです。
45	40 歳代	陶	素朴なイメージがあり、自然と住民がバランスよく共存していると思う。 商業化も町には必要かと理解しているが、基本的にはベットタウンとして落ち着いた場所であってほしい。 また車が無いと高齢者には不利なので、バスやタクシー等気軽に移動できる手段は作ってもらえたらと思います。 子供、お年寄りに寄り添ったまちになるといいなと思う。
46	30 歳代	山田下	足がない人達の買い物がとても不便。
47	50 歳代	陶	町営バスなんとか使いやすい（便利なようでは利用しにくい。ガソリン代がもったいないと感じます。）変えて走らせて欲しい。
48	50 歳代	滝宮	通学路の歩道の整備、子ども達の安全確保。
49	20 歳代	山田上	電車・バスの本数を増やすと高松⇨綾川でごはん（お酒）を食べに行くのに公共交通機関を利用しやすい。Co2 削減にも繋がる。
50	30 歳代	萱原	自動運転でスマートフォン等でシェアできるバスが町内にいつかできるとうれしい（無印良品「GACHA」のような）

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
51	50 歳代	萱原	南部地域は町のバスが走っているものの、バス停が遠い、バス停まで電動車いす（自転車）で行っても置けない（置き場がない）、買い物バスが来ても時間が短くゆっくり見て買うことができないなど、高齢者・障がい者には不便なところもたくさんあると思います。近くの公民館や集会場でゆっくり買い物ができる（60分くらいは開店している）などあれば良いのではないかと思います。また、バス停に安心して自転車（電動車いす等）を駐輪できるスペースの確保もお願いできたらと思います。
52	10 歳代	陶	歩道や自転車が通れる幅をきちんと確保してほしい。 （特に中学生や小学生が多く通るところ） 例）32号のローソンが道を挟んで2つあり、ENEOSがある陶の交差点の小学生が通るところ。
53	60 歳代	陶	歩道や中学生の自転車道の整備 町営バスの土日運行検討
54	60 歳代	萱原	緑豊かなままでいて欲しいですが、歳を重ねると交通の便は、重要ですね。

### 1.2 防犯・治安改善について 6 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	50 歳代	陶	街灯など、夜が暗いので安全面での心配
2	30 歳代	陶	国道、県道、市道の街灯の数が少ないと思います。夜散歩する際、真っ暗で危ない。
3	30 歳代	萱原	滝宮小学校や児童館の前の道の外灯をつけてほしい。
4	20 歳代	羽床下	とにかく山の方に行くにつれて、灯りが少なく、本当に危ないと思う。もう少し見直してほしいです。
5	40 歳代	滝宮	高松市と綾川町の境界もあると思いますが、山側の道の方まで伸びた枝を切る、街灯をつけるなど、車から歩行者や自転車がよく分かるように何か対策をお願いします。
6	60 歳代	山田上	町の人口は減ってるのに新しい家がどんどん建っている。空き家がどんどん増える。治安が悪くなるかな。

### 1.3 その他 104 件

No.	年代	居住地域	意見内容
1	60 歳代	山田上	現在の状況は、コンパクトシティを目指しているのだろうと推察されます。中心部（滝宮地区）は栄え、周辺部（滝宮地区以外）は廃れるという感じがしています。 また、滝宮地区には、県農業試験場があるのにもかかわらず、現在、農地が住宅地が変わっていく様子を眼のあたりにし、複雑な思いにもなります。 とはいえ、先日のニュースで、県下で住みたいまち市町の第3位に綾川町が輝き喜ばしいことだと思っています。 これからも益々発展していくことを心より願っております。
2	40 歳代	畑田	・ SNS 活用 綾川町公式 Line、Twitter 等住民からの質問に即レスできる体制、仕組みの整備。
3	20 歳代	滝宮	スーパーをもっと増やしてほしい。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
4	30 歳代	陶	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツジム</li> <li>・ゲオ</li> <li>・セブンイレブン</li> <li>・ユニクロ</li> <li>・キャンプ場</li> <li>・サイクリングロード</li> </ul>
5	40 歳代	畑田	<p>ケーキ屋焼き菓子など、手土産を買っていけるお店がなくて不便だなと思います(イオン以外で)</p> <p>ランチやカフェでお茶と思ってもあまりありません。そういう店を開きたい人を補助してあげれば開店してくれるのでは？</p> <p>友人が子どもと一緒にカブトムシやクワガタがとれるところを探していました。どこかあれば、紹介パンフレットを作ってほしいです。</p>
6	30 歳代	滝宮	飲食店を増やしてほしい。(ドライブスルー、テイクアウトが可能)
7	50 歳代	陶	できれば TUTAYA が来てくれるとうれしい。
8	50 歳代	山田下	高齢者や学生等が生活しやすい町 町外から人が訪れ活性化する等、いきいきと住みやすい町になってほしい。
9	60 歳代	畑田	今回のアンケートでは、北部地区と南部地区についてでしたが、細分して、東部地区や西部地区のまちづくりの考え方について知りたいと思いました。
10	60 歳代	萱原	町役場の適切な人員配置。
11	30 歳代	陶	町役場の人員が足りていなくて病気になってしまう人が多い。もう少しサービス向上のために人手を増やすべきだと思う。 いつもありがとうございます。
12	60 歳代	陶	様々な年齢や立場の人たちごとの話し合いの会を持ち、幅広い意見を拾う。町民と行政が一緒になって考えていく。 綾川町の町作りに適した専門家(大学教授やその他)などにリーダーになってもらい進める。
13	50 歳代	山田上	空き家、空き地を活用し移住定住の具体的な政策を充実、促進させ、町内に若い世代の人を呼び込む。
14	70 歳以上	牛川	各団体、各委員、各任用職員等々・・・、余にも、固定化しすぎていると思う。もう少し公平に人材起用すべきと考える。 笑顔をもう少し見たいです。お互いに!!町のスタッフ等々にも・・・です。
15	20 歳代	滝宮	Net 回線「ピカラ」が低料金で良いと思うのですが、StNet 側から、綾川町には繋げないという返事がありました。StNet 側の事情ではありませんとの事です。なぜでしょうか？
16	20 歳代	陶	pikara 等インターネット設備を充実してほしい。 カラオケ等娯楽施設がもう少しあるとうれしい。
17	70 歳以上	羽床下	SDGs はどこでしているか？ 脱 CO2 世界一住みやすい町に 2026 年までにする。 非課税に救済金を制

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
18	50 歳代	陶	SNS の発達により町の宣伝の類は各個人レベルで行える時代となったので、まずは SNS を使いこなせている層にターゲットを絞った施設やアミューズメントスポット等を誘致し「町に足を運んでもらう事」が魅力を発信する第一歩かと思えます。 大型商業施設「イオン」ができ少々活気づいたものの休日遠くから足を伸ばしたいと言った町であるかと言われると疑問です。「便利になったが面白みのない町」と言う評価をされても致仕方がない現状なので、ここに来ればこう言った事（者）があるといったスポットが増えると口コミで拡散され町の知名度が上がり活気づくかと思えます。 香川県のちょうど真ん中に位置するので県内であればどこからでも足を運びやすいと言う地理的優位と利便性を最大限に生かすべきかと思えます。
19	40 歳代	陶	SNS を利用して住みたいや行きたいを配信してほしい
20	20 歳代	千疋	Web 等を活用して、幅広い意見収集や住民と行政が一体となったまちづくりをしていければよいと思う。
21	40 歳代	山田下	いいとたくさんありますので、町民、行政ともに前向きにえがおで、いい町に、していきましょう。
22	40 歳代	畑田	イオンに依存している面があるので注意して欲しい。
23	30 歳代	萱原	イオン綾川周辺は住宅地になっており大変賑わいがある地域だと思います。私は住み続けるなら昭和や山田地区など少し静かな場所がいいなあと考えていましたが、なかなか住宅用地など見つからず、田んぼの農地転用も難しいことを聞き諦めました。とても子育てにいい町なので滝宮周辺だけでなく他の地域にも新しい住宅地が広がるといいなあと願います。
24	70 歳以上	畑田	イオン付近は住宅も増えて賑やかになっているが、畑田はスーパーもなくなり、だんだん不便になって来ます。 先行き不安です。
25	50 歳代	滝宮	うどん会館 3 店だから（藤井前町長）にまけないでね！ りんごちゃんががんばってください！ JA いっぱい借金あるようで、がんばって借金ちょっとずつ返そうね！（ホワイトフーズぶどうさん）もがんばってね！
26	40 歳代	山田下	コンパクトで静かな町であってほしい。日常の買い物ができて病院があって安全な町であれば十分。町おこしとか祭りとかイベントは不要。
27	30 歳代	滝宮	スーパーがマルナカ、イオンしかないのでも他にも色々増やしてほしい。24 時間スーパーなど。
28	50 歳代	畑田	たくさんの人に移住してきてもらいたいです。
29	40 歳代	陶	ちょっとズレますが、問 1 の「3. 回答したくない」は、よくないかなと。端から、うしろめたいと決めつけてるように思いました。
30	60 歳代	畑田	ピカラ（電力系）のネット環境を利用しているが、綾川町はピカラが来ていないので、電気代の割引がきかず、今後綾川町はデジタル分野の充実を図っていただきたい。（徳島県神山町） 高齢者社会における高齢者の生きがいの充実と高齢者を活用できるまちづくり。（徳島県上勝町） 若者が都会に出ても、将来年をとって綾川町を終の住処としてもらえるまちづくりが必要。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
31	30 歳代	畑田	ピカラ光を対象エリアにして欲しい。
32	50 歳代	陶	みんなで支え合い助け合えるまち。 「やさしい 居心地のいいまち」づくりを行政中心に推進して行ってほしい。 綾川町民誰もがぐらしやすい、くらしてよよかったと思える町づくりをお願いしたい。
33	50 歳代	畑田	ムダなバラマキやめましょう。 ムダな箱ものやめましょう。 変な宗教とは距離をおきましょう。
34	30 歳代	滝宮	メディアを最大限に活用した広報活動や他企業、団体、県、住民と協力した活動が重要ではないかと感じる。
35	40 歳代	畑田	もっとアピール出来る所は、どんどんアピールして、SNS 等でどんどん発信してもらいたい。
36	60 歳代	陶	綾川イオンが 2008 年？に開店して 14 年になりますが、住宅地が増え、琴電綾川駅も実現し、それなりの変化はあったかと思いますが、十分な結果とはいいいがたいように思います。 綾川町より少し大きな町、熊本県菊池郡菊陽町にも 2004 年にゆめタウン光の森が開店しました。国勢調査ではこの町の人口も、平成 2 年には 2 万 4154 人でしたが、令和 4 年 7 月には約 4 万 3,621 人に達し、今後も遡増するとの予測です。 綾川町は 2005 年の 2 万 5,605 人から 2022 年 8 月 1 日現在で 2 万 3,438 人であり、今後も遡減していくとの予想です。菊陽町とは全く逆の姿です。 前述の菊陽町は熊本市のベッドタウンにもなり、高松市の 2 倍近い人口を有し、人口構成も違っており、そのままの比較は困難ですが、イオン綾川店誘致効果が十分発揮できているかということには疑問を感じます。借地契約満了後のイオン綾川店の存在がどうなるのかも心配です。人口減少、琴電等の廃線ともなれば、通勤通学の手段もなくなり綾川町の魅力は大きく低下します。 菊陽町に限らず、発展している地方自治体には便利な大型商業施設、交通機関、子育てに優しい制度やインフラがあり、幹線道路沿いの土地区画整備、生活道路等の基盤整備、ゆめタウン周辺の大規模な住宅開発があったとのこと。住みやすい住空間を作ること成功したということのようです。 綾川町もいくつかの共通項を持ち合わせており、ベースになる項目はあるかと思えます。 高松の一翼を担う町になる意識からの脱却も必要かもしれません。
37	50 歳代	陶	綾川は本当に良い町だと思っています。 でも県外からの友人を観光に案内したいと思っても、すぐに良い場所が町内で思い浮かばない。 旅館もない、町の特徴が言えない。 子供が遊べる公園と建物の色や素材の統一、河川敷の遊歩道、宿泊できる温泉施設、飲食街… 人が増えないと難しいですね。滝宮公園がバリアフリーならいいですがやはり老朽化 とても高齢者を連れていけないし… ※発掘費用って今どうなってるのか知りませんが、発展の妨げになっているのでしょうか？

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
38	10 歳代	千疋	綾川駅ばかり盛んにしないでまわりももっと良くするように考えてほしい。 昭和のあたり。
39	60 歳代	山田下	綾川駅周辺ばかりが発展しており、うるおっている感がある。他の地域でも特色を活かした町づくりが必要だと思う。
40	20 歳代	畑田	綾川町に綾川イオンが出来てから、その周辺を中心にとっても栄えてきていて気軽にショッピングが出来たり映画を見れたりと言うのはとても有難いことだと思います。あの通りはお店も増えてきて一気に車通りも多くなり活気を感じます。折角なので綾川イオンの近くに綾川町としての名所のようなものがあればもっと県外から来る人たちが立ち寄りたいたいと思えるのではと思います。例えばカフェなどはわざわざそれを目当てに県外から足を運んで来たり写真に撮って SNS で共有したりと若い世代を動かす力があると思いますし、綺麗な景色や珍しいものがあるとフォトスポットとしても人が集まるのではと思います。 綾川イオンと言う大きな施設があるからこそ、その近辺にもっと話題になるようなポイントを作れば更に生かせるのではと感じます。
41	30 歳代	陶	綾川町に宅配サービスがない。ウーバーイーツみたいに来てくれない。綾川町に店が少ない。コロナの時に困った。イオンの宅配はよかったけどそれだけ。町に店が増えれば宅配サービスが増えるのかな。 32号線上の陶地区の農地を転用できるようにしたら店舗ができてええんちゃいますか？
42	30 歳代	羽床下	綾川町の人口を増やすことは、税収のため必要であるが、新しく来た人の意見だけでなく、長く住んでいる人の意見を大切にしたい。 (例) 火事の時のアナウンス、廃止には納得できない(屋外にいたらわからない)。なによりも命。身の安全の確保の方が大切。
43	30 歳代	陶	綾南地区も綾川地区も全てを見ていないのに、わかるわけがない。
44	40 歳代	萱原	移住者に対する援助の活動は、今後も続けていただきたい。綾川町はイオンができて、琴電の駅もできてから、移住者は増えてきたと思うが、何もしなくても人は集まるという考えだけは持たないでほしい。イオンがなければ、ここまで移住者は増えていないと思うので。 ゴミ袋の燃えるごみ以外の袋も大きさを選べるようにしてくれたらありがたい。賃貸物件に住んでいるとゴミ袋でキッチンが占領されてしまって困る。
45	無回答	無回答	移住目的の為広く全国にアピールできる綾川町としての提案を検討してほしい。金銭的条件のみではなく地域住民の理解を広める事から始めてほしい。
46	60 歳代	陶	移入→定着→コミュニティへの参加をどう進めていくか、専門家による綾川町の都市計画を住民とともに具体化してみる。
47	50 歳代	西分	何に力を入れている町か明白に出来ればいいのかなと思います。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
48	50 歳代	山田上	<p>旧綾南地区での税収入増を図り、旧綾上地区の再開発に取り組んで欲しい。</p> <p>綾川町の立地条件は、県外から来た人が見れば、非常に優れている。&lt;空港から 10 分、高松・坂出から 30 分&gt;</p> <p>自分達が住んでいる、働いている綾川町に自信を持って、役場の皆さんには頑張ってもらいたい。私達住民も町の税収入が増えるよう努力します。</p> <p>とにかく、人口と企業を増やして税収を（増加）上げましょう。</p>
49	30 歳代	東分	<p>旧綾南町と旧綾上町の間の活気の差が広がっているように思う。それぞれ地の利は異なっているので、それぞれのニーズ、それぞれの特色に合ったまちづくりをしてほしい。</p> <p>中学校も合併し、子どもたちにとっても、地元=綾川全体という意識が強くなっていくと思うが、各地域らしさや、それぞれの行事、人とのつながりも残して欲しい。</p>
50	40 歳代	東分	<p>見直しを行うのであれば中途半端に行うのではなく、きちんと住民が納得できる様にする事！！</p>
51	40 歳代	羽床下	<p>現在のところ特に住みにくさは感じていません。このままいろいろなところが少しずつでも良くなって行けば、なお嬉しいです。</p>
52	30 歳代	陶	<p>高松に実家があり結婚と共に転入したが、中学校合併など子どもの数が少なそうなので子育ては高松でしたいと思うが、大人だけで住むには暮らしやすく、すごく気に入っている。</p>
53	40 歳代	陶	<p>高松市や丸亀市と合併することなく、綾川町単独で今後も運営していただきたい。町を南部、北部で魅力を分けることで、定住者も増えると思う。南部(レジャー施設、キャンプ場)、北部(商業施設の誘致)、高松市内、丸亀市内ともに綾川町からはアクセスがいいことから、町としての魅力を高めることで、人口は増加すると感じている。</p>
54	50 歳代	羽床上	<p>高齢者や若い世代に優しい町だと思えますが、50代～60代にもメリットがあるような、システムを作ってください。年金が危うい年代なので、補助金などあれば、良いと思います。</p>
55	50 歳代	畑田	<p>今のところ、綾川町はとても住みやすい町だと思っています。これからは行政に期待しつつ、住民として、自分も、何か地域のためにできることがあれば協力したいと思います。(主に定年退職後に)</p>
56	40 歳代	陶	<p>今は車でどこへでも行けるので特に不便は感じないが、歳をとり、車の運転ができなくなった時が不安。ちいさなスーパーが近くにない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動販売、デリバリーなど充実してほしい。</li> <li>・町内のバスやタクシーも充実してほしい。</li> <li>・子供からお年寄りまでのんびりできる広い広場のある、花や緑が美しい公園(朝活イベント、ヨガ、体操など)をつくってほしい。(土日はキッチンカーやうどんの屋台、マルシェ、イベントなど開催)</li> <li>・空き家活用。おしゃれなカフェ、ショップを誘致してほしい。</li> <li>・綾川町の特産品を増やす。(クラフトビール、クラフトジンなどお酒など。)</li> <li>・綾川町のお米(野菜も)のブランド価値を高める。(パッケージ、ロゴをおしゃれに。)</li> </ul>
57	40 歳代	山田下	<p>根強く残る「綾南」「綾上」の壁を無くさないといけない。</p>



## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
58	30 歳代	陶	坂出市のようにコンパクトなところにいろいろなお店があり、駐車場も確保されているとすごく住みやすくなると思います。高松市のようにお店などが充実していても、駐車場がないとやはりバス停も少ないですし車がないと生活はできませんので不便だと思います。
59	40 歳代	山田上	山林農林水産業を活性化したいです。 清らかな綾川町を目指したいかと存じます。 そして健康推進スポーツの推進をお願い致します。 特にソフトバレーボール等に期待しております。(お・ほ・ほ)地域福祉かと存じます。
60	30 歳代	滝宮	仕事(正社員)が少ない。まちづくり自体にあまり期待感もない。 仕事帰り、遅い時間でも買い物できる場所がない。住み続けようと思っていない。 24 時間営業のスーパー等を誘致してほしい。仕事で遅くなった時など不便に感じている。イオンやマルナカもあるが、基本的に値段が高い。わざわざ町外のスーパーまで、買い物に行っている。町内であれば、町内でも買い物もできるし、日用品などの店はある程度揃っているの、町内で用事が済ませられる。 イオン周辺の店がない。全く誘致していないのかと思う。イオンの中以外の飲食店も少ない。32 号線沿いに 24 時間営業スーパー、飲食店を誘致することを希望。
61	70 歳以上	滝宮	選挙公報(立候補者の政策、最高裁判官の選挙)が選挙前日に届いたことがあった。不在投票が終わっているのに。 プラゴミ、資源になっているのか疑問。
62	50 歳代	畑田	子供が小学校入学あたりに綾川町に引っ越してきました。 そのころから比べると今の綾川町はものすごい発展を遂げていると思います。 このアンケートにより「まだまだ自分の知らない綾川町があるんだなあ…」と思いました。 その反面私の住んでいる周りでは若い人たちが少なくなり何となく寂しさを感じています。今はまだ車での移動が可能ですが「もしも…」と思うと不安もあります。 高齢化も進んである今「都市計画」で人口を増やしていただいてもっともっと生活できる綾川町になれば…と心から願っております。
63	50 歳代	山田上	市町村といえど、これから先、不透明な時代が来ます。前例にとらわれず、大胆なことを行って、ゆかねばならないと思います。それには、町民の意見を聞く前に、専門的な知識を持った企業に、コンサルティングしてもらい、びっくりするような？アイデアが必要だと思います。
64	60 歳代	小野	自然の美しさを保持しつつ、医療、商業の充実した町づくりが大切だと思う。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
65			既存の商店街があることを知らなかった。私は旧 32 号線もどこか知らない。 自然を守りつつ、新たなまちづくりをするのであれば、あるものを最大限に活かすのが良いのではないかと思った。思い付きで理想論でしかないが、店を開く夢を持った人への支援があれば「綾川町で新しいことをやってみよう！」という人が増えるのではないか。空き家やシャッター街があるのであれば、リフォームし、活かせるのではないかと思った。
66	10 歳代	萱原	コロナ禍で地域行事が中止になっているということもあり、住民間のつながりが希薄になっていると思う。町外から移住してきた人にも、行事や集まりに参加してほしい。 在日外国人やその子どもへの生活的、教育的配慮が必要だと思う。同じ地域に住む人と良い関係を築くために、交流の場がほしい。
67	40 歳代	羽床上	若い人達がずっと住み続けてくれるような町にしていってほしい。
68	50 歳代	陶	若者が U ターンできる様な町づくり、定住しやすい環境をつくってほしい。
69	50 歳代	陶	集いの場が増え、互いに意見交換できる関係が築かれていくと、地域の活性化につながっていくように思います。
70	50 歳代	畑田	住み易い町の上位に入っていて誇らしいです。
71	20 歳代	山田下	住宅の補助金について 新築や建て替え、中古住宅の購入、リフォームには補助が出るのに、親の家を贈与してリフォーム、改修して住もうとする場合は補助が出ないのはいかがなものか。
72	40 歳代	滝宮	住宅を作り過ぎている。今既存する団地の高齢化、空き家などをふまえそこをリノベーションして貸出したり、安く土地を売るなりしていかないと空き家が増え火災や防犯上の問題でとても苦労しそうな気がする。
73	20 歳代	畑田	親が自治会長をしているのを見て思ったのですが、高齢者が多く、なかなか回覧板が回らなかったり、シングルな家庭と連絡が取れなかったり、従来の制度では自治会の運営が難しくなっていると感じます。多様化に合わせた制度の改正が必要だと思います。
74	40 歳代	滝宮	辛辣かもしれませんが、旧綾上地区の開発に重点を置かずに既存の住民が住みやすいようにすれば少しずつでも人口減が防げるのではないかと考えられます。
75	30 歳代	山田上	人口減少に伴い、税収は年々減少が見込まれます。ふるさと納税の額が香川県 TOP 5 に入るくらい目標で、そこからのお金を獲得する取り組みが必要でしょう。ふるさと納税は数億円単位で金が動く巨大大業に発展しています。よく使われるインターネットサイトは、全て網羅するくらいの発信力が求められています。
76	30 歳代	滝宮	水泳教室ができたらいいなと思います。
77	30 歳代	滝宮	昔の良さも残しつつ、新しい生活も受け入れていってほしい。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
78	30 歳代	陶	<p>前田町長が今期もすることになり、何が変わるのか、もっと町民のためになることをしてほしい。綾上の高齢者の方は交通の便が悪く困っていると聞いた。</p> <p>ワクチン接種会場（とかめ）への送迎バス、綾川中遠方の子供たちの送迎バスが町内の観光バスを利用しないのはなぜか。町内の住民のためにそういう場合は町内の商工所を利用していくべきだと思う。</p> <p>町民の声が届かない。</p> <p>移動スーパーの利益を上げるため、滝宮、陶を回っているのでは、綾上の人が困っていると思う。</p>
79	30 歳代	滝宮	<p>全体としては、全国でもトップレベルの住みやすさだと思う。</p> <p>欲を言えば、例えば、運転免許返納時の手数料（返納を促しながら手数料を後出しジャンケンのように取るのは詐欺だと思うが、それ）を綾川町は負担するとか、不妊治療は全額助成とか、老若男女問わず、本当に細かい部分に配慮があれば（かつ、それを、とりあえず防災無線で言いましたよ。聞いてない人が悪いんですよ。ではなく、本当に実効性のある方法で広報すれば）、綾川町は本当に素晴らしい町になると思う。</p> <p>難しいけど、行政とはそういうものだと思うし、国や県などと違って、小さな規模だからこそ一人一人に寄り添う政策こそ実施すれば、究極論としては、このようなアンケートは必要なくなり、このアンケートにかかる経費、人件費を真に必要なところに割けると思うため、どうか、このアンケートが無駄にならないように、町民として行政をいい意味で監視したい。</p>
80	60 歳代	山田下	<p>全体に静かで、すてきな町です。</p> <p>地域のコミュニケーションが、もう少し活発なら 1 人暮らしにも優しい、すみやすい町になれるかも。</p>
81	10 歳代	北	<p>全体的に質問がよく分かりませんでした。</p> <p>もう少しわかりやすい言葉で書いてほしいと思いました。</p>
82	30 歳代	萱原	<p>滝宮の定住促進補助金減らして綾上の方増やしたらどうですか。</p>
83	50 歳代	畑田	<p>滝宮地区に公共の施設・商店・金融機関等全てが集中し過ぎている。他の地区は生活に不便であるため、過疎化が進んでいるように思う。</p>
84	10 歳代	滝宮	<p>地域の活性化を図るために移住・定住支援があるのは、とても良いことだと思う。</p> <p>毎日、私たちのために頑張ってください、ありがとうございます。</p>
85	60 歳代	萱原	<p>地域の特性を活かした開発・整備を計画的に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ことடன்駅周辺の住宅地・通学路の整備をする。</li> <li>・緑豊かな農地の保全対策を考える（綾川町特産品の開発・企業の参入・空き家の活用）</li> <li>・工業用地周辺の開発・企業の誘致</li> <li>・自然環境を活かしたレクリエーション施設に町外からの利用者が増えるよう発信していく。</li> </ul>

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
86	60 歳代	滝宮	町づくりプランには直接な関係は無いと思うが、町内へのケーブルテレビ局の導入を希望する。現在、円座町、府中町、綾歌町と隣接地区は全てケーブルテレビ局が導入されている。綾川町だけが谷間のように孤立化している。このため各個人でテレビアンテナを設置している状況である。町内各戸にアンケート調査をし、多くの賛同が得られれば、ケーブルテレビ事業者に働きかけて綾川町内への導入を目指すべきである。
87	40 歳代	山田下	町の主軸が見えません。
88	60 歳代	陶	町営墓地の設立をぜひ検討して下さい。(駐車場や水道設備の整ったもの)
89	40 歳代	滝宮	町議のレベルが低い。 あと学校の行事で、来賓席に座って堂々と自分の子どもを応援している人間もいる。親として来ているのか？町議で来ているのか？だからその子どもは自分の親のことを「政治家だ」と言って威張っている。町議で政治家？
90	20 歳代	畑田	町内に規模の大きいカラオケ BOX が欲しいです。 (BIG エコー、バンバン、ラウンドワンなど)
91	20 歳代	滝宮	町民が住みやすい町だと思う。
92	60 歳代	萱原	ST-Net が綾川町は対象外エリアとなっている。「リモートワークができるサテライトオフィスの整備」(9 枚目に表示)を目指すのであれば、ST-Net を綾川町で使えるようにするべきです。
93	20 歳代	粉所東	定住者を増やすためにも、高齢者や子供たちを支える中間層の人たちにメリットを増やすべき。 住民税額を減らしたり、子供を増やすには、助成金額を増額すべき。その他助成金についても、手厚くしないと定住者が増えるどころか減ると思う。 綾川町は、住みやすいのにもったいない。 中間層のためにもっと考えてほしい。
94	30 歳代	羽床下	転入してまだ 1 年未満ですが、地域が活性化していくことがとても大事だと思っています。空き家、既存の物を有効に活用して行ってほしいです。
95	20 歳代	山田上	空き家を積極的に使いやすくしてほしい。 県外から U ターンしやすい。 海外赴任や転勤がある人も一時的にでも綾上町に住めるようにしてほしい。
96	50 歳代	陶	道の駅がリニューアルされて良くなりましたが、中途半端な感じもします。いちごが売りなのにそこまで前面に出てないように見えます。飲食店をもう少し他県のように推しの店があればいいと思います。 32 号線沿いに店が全然できませんが、何故でしょうか。誘致すればいいのにとおもいます。 活性化するように考えてほしい。

2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
97	20 歳代	陶	南部地域に限りませんが、地方の過疎化は問題になっていますね。徳島県上勝町は「はっばビジネス」で成功し、有名になりました。葉っぱは無理でも、果物等をブランド化し、収益を上げたり、都市部からの希望者を優遇し、住みやすくしたり、IT インフラを整えたり…と色々するのも良いかもしれません。農家さんに ICT の販売ネットワークを導入する等、果物等のブランド化が成功すればそれもアリかと。(でも 1 億円位かかるそうです。)ただ、導入し、成功した上勝町は高齢者の「負けん気やプライドの高さ」の特性を引出し、モチベーションも上がり、さらなる売り上げへとつながったようです。町の収益もかなり上がっています。
98	60 歳代	山田上	南部地域の平地は基盤整備が既に大部分完了している為に農地転用が制度上難しくなっている。その為に住宅地の確保が出来ない。北部は都市計画地域で新たな住宅地が増えて来ている。しかし、現在の昭和地域のように古い団地が多く、高齢者が主となり若い世代が少なくなっている。現在出来ている住宅も数年後には同様な状態になりそうです。それまでに綾川駅、陶、滝宮周辺は宅地化が増えて行くと思う。 交通、ショッピング、医療等の関係でもその傾向が顕著で北部はやはり不便なまま過疎化が進むばかり、昭和、下羽床地域も同様ではないでしょうか？ ことごとくと言う交通機関がなければ北部地域も同様に過疎化が進んでいると思う。そのメリットが今顕著に現れている。そして、南部からことごとくの駅までの交通網が中途半端な為に若者が町外もしくは北部地域に移っている。 綾川町の道路整備は高水準ですけど自歩道の整備は全く出来ていない。幹線道路の防犯照明も同様。
99	60 歳代	滝宮	農地の売買の単位が他の自治体より厳しいと聞く。 移住を推進している自治体の中には、宅地と続きの農地は、面積にかかわらず購入できる場所もあるらしい。それが決め手になったという話も聞く。いろいろアイデアを絞ってみるのもいいのではないか。
100	40 歳代	滝宮	買い物・病院・銀行などどこに行っても老人ばかりで、正直なところ気分が落ちる。駐車場ではもたつく車。スーパーでは怒鳴るおじいさん。自分も 40 代になり、もうすぐ老人の仲間入りをする身ではあるが、20 km 程のスピードでのらりくらりと走る車も多くて、何故こんな所に住んだのだろうと後悔している。町内を走るバスや無料又は割安タクシー等を活用してもらえるとかが。みんなで知恵を出せば、いい案も浮かびそうなものなのに。以前、綾川町は県内一高齢者が多いと学んだことがあるが、AEON や大きな店をいくら迎えてもそこに住む人間を大切にしない町はいつかすたれる。未来ある子供達より高齢者を優遇するような街に明るい未来は無いと思う。
101	40 歳代	陶	保護犬・猫に係る費用(エサ、ワクチン代、保護施設代等)の補助金制度を設けてほしい。

## 2 調査の結果

No.	年代	居住地域	意見内容
102	60 歳代	羽床上	北部地域は、アンケートにあるように商業施設充実・交通機関の利便性等で活発化し、住宅等の建築があるが、南部地域 旧綾上町は、空き家の増加、人口の減少があり、何らかの対策が必要と思われる。山なみ芸術等をアピールして、人を呼び、金盛さんが進めている空き家の民泊等を推進する。自然の豊かさをアピールして、期間限定での居住(夏の時期、別荘として)促進し、将来の居住者を確保。空き家リフォーム補助、コミュニティータクシーの充実。
103	30 歳代	無回答	本当に子育て世帯にやさしい町だと思う。だからこそ若い人にたくさん住んでほしい。 北部と南部の違いは商業施設だと思う。スーパーが南部にあれば、南部にも人が増えてくれるかなあ。お年寄りも多いので、スーパーなど買い物できるお店が必要です。コンビニではなく、野菜や果物、食料品のお店ができてほしい。
104	40 歳代	羽床下	毎年耕作放棄地が増えているように感じます。特産品の開発、コラボ等で販売促進。 空き家廃墟が今後増えると思われるので解体、リノベーションの対応準備が必要。

## 3 資料編

### (1) 調査票

#### ～ 住民アンケート調査 ～

「綾川町都市計画マスタープラン」の改訂に向けて  
将来のまちづくりについてご意見をお聞かせください

住民の皆さまへ

平素は町政運営に格別のご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

綾川町では、まちづくりの手引書である総合振興計画と、将来にわたって暮らしやすいまちづくりの基本方針を定めた「綾川町都市計画マスタープラン」に基づき、まちづくりを進めています。平成27年3月の計画策定以降、綾川町を取り巻く環境が大きく変化しているため、このたび見直しを行うこととなりました。

このアンケート調査は、これからの綾川町のまちづくりの指針となるよう、住民の皆さまのご意見やご要望をお聞きし、「都市計画マスタープラン」の改訂に役立てるものです。

町内にお住まいの18歳以上の方の中から、無作為抽出した2,500人の方にお送りしています。お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、アンケート調査は無記名方式ですので、個人が特定されることはありません。また、回答は統計的に処理し、計画改訂のための目的以外で使用することは一切ありません。

令和4年8月 綾川町長 前田 武俊

#### ご記入にあたってのお願い

- アンケート票にはお名前のご記入は必要ありません。
- アンケートは、対象とさせていただいた（宛名の）ご本人がご回答ください。
- ご回答は、回答用紙の該当する番号に○印をつけ、記入すべきところは、具体的内容をご記入ください。
- ご記入後のアンケート調査票は、同封しました返信用封筒（切手不要）に入れて、令和4年8月末までに郵便ポストに投函してください。
- また、インターネット上でもご回答いただけます。下記URLまたはQRコードからアクセスしてください。その場合は、調査票の返信は必要ありません。  
(インターネット回答) <https://arcg.is/0v0WPv>
- ご不明な点、ご質問等がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。



#### 【問合せ先】

綾川町役場 建設課 〒761-2392 香川県綾歌郡綾川町滝宮299番地  
TEL : 087-876-5280 FAX : 087-876-1948  
担当 : 渡邊、伊賀





## 「綾川町都市計画マスタープラン」改訂に関するアンケート調査【2枚目】

### II. あなたがお住まいの地域についてお聞きします。

問8 現在お住まいの地域の「暮らしやすさ」「安全・安心」「ゆとり・うるおい」「コミュニティ」について、『現状の満足度』と『将来に向けた重要度』それぞれにお答えください。  
※それぞれ該当する番号に「1つだけ○印」をつけてください。

評価項目	現状の満足度					→	将来に向けた重要度			
	満足できる	まあ満足できる	どちらとも言えない	あまり満足できない	満足できない		とても重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない
(例) 幹線道路(国道・県道)の整備状況	5	4	③	2	1	→	4	③	2	1
<b>1) 「暮らしやすさ」について</b>										
a. 幹線道路(国道・県道)の整備状況	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
b. 身近な生活道路(町道)の整備状況	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
c. 公共交通機関(バス・鉄道)の利用のしやすさ	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
d. 食料品や日用品などの買物のしやすさ	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
e. 下水道や農業集落排水施設の整備状況	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
f. 身近な遊び場や公園の整備状況	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
g. 病院など保健・医療施設の利用しやすさ	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
h. 子育て支援施設(学童保育、保育所等)の利用しやすさ	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
i. 高齢者福祉施設の利用しやすさ	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
<b>2) 「安全・安心」について</b>										
j. 河川やため池等における浸水対策の状況	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
k. 避難所や公共施設などの耐震化補強の整備状況	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
l. 避難所における防災、備蓄品などの充実	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
m. 歩道の歩きやすさ、自転車の走りやすさ	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
n. 信号機、ガードレールなどの交通安全施設の整備状況	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
o. 照明灯・防犯灯などの防犯施設の充実度	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
p. 地域での防犯・防災の取り組み	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1

## 「綾川町都市計画マスタープラン」改訂に関するアンケート調査【3枚目】

- 問8 「2枚目からの続き」  
 現在お住まいの地域の「暮らしやすさ」「安全・安心」「ゆとり・うるおい」「コミュニティ」について、『現状の満足度』と『将来に向けた重要度』それぞれにお答えください。  
 ※それぞれ該当する番号に「1つだけ○印」をつけてください。

評価項目	現状の満足度					→	将来に向けた重要度			
	満足できる	まあ満足できる	どちらとも言えない	あまり満足できない	満足できない		とても重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない
(例) 幹線道路(国道・県道)の整備状況	5	4	③	2	1	→	4	③	2	1
<b>3) 「ゆとり・うるおい」について</b>										
q. 緑や川など自然の身近さや豊かさ、きれいさ	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
r. 集落や田園などの田園風景の美しさ	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
s. 住宅地やまちなみ景観の美しさ	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
t. 図書館などの文化施設の利用しやすさ	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
u. 健康増進やスポーツのしやすさ	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
v. 社寺や史跡などの歴史的資源の保全・活用	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
<b>4) 「コミュニティ」について</b>										
w. 身近な公民館などのコミュニティ施設の利用しやすさ	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
x. 地域の交流活動	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
y. 高齢者や子どもに対する見守り活動	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1
z. まちづくりへの住民参加(意見発言による政策決定への参画等)	5	4	3	2	1	→	4	3	2	1

### Ⅲ. 綾川町の将来像についてお聞きします。

問9

あなたは、綾川町が将来どのようなまちになってほしいと思いますか。あなたのイメージに最も近いものを選んでください。 ※○は3つまで

1. 生活環境(上下水道・公園・公共施設等)が充実した住宅地を中心としたまち
2. 幹線道路(国道・県道)や生活道路(町道)等の道路網が整備されたまち
3. 誰もが利用しやすい公共交通(バス、鉄道)が整備されたまち
4. 医療機関や保健サービスが充実しているまち
5. 子どもが育つ環境や教育環境が良いまち
6. 高齢者や障がい者などを大切にされたまち
7. 防災や防犯など災害対策等が充実した安全で安心して暮らせるまち
8. 水辺や緑など自然環境や景観に優れたまち
9. 環境への負荷軽減に配慮した、地球にやさしいまち
10. 農業が盛んなまち
11. 商業や工業が活発な活力のあるまち
12. 歴史や伝統文化などの地域資源を活用した観光が盛んなまち
13. 農村集落・里山など田園景観に優れたまち
14. その他 具体的に

問10

あなたがお住まいの地区は、今後どうあるべきとお考えですか？ あなたの考えに近いものを選んでください。 ※○は3つまで

1. 農業が盛んな地区(田畑等、農林畜産業が主体の地区)
2. 工業が盛んな地区(工場や工業団地がある工業主体の地区)
3. 商業が盛んな地区(商業施設や商店等商業主体の地区)
4. 住宅が中心となる地区(住宅が主体の地区)
5. 公共施設や医療施設が立地する官公庁主体の地区
6. 誰もが利用しやすい公共交通(バス、鉄道)が充実した地区
7. 自然環境(山・川・水・景観)が豊かな地区(美しい自然を守る地区)
8. 農村集落・里山などの田園地区
9. 神社・仏閣や史跡などを守る地区
10. その他 具体的に

## 「綾川町都市計画マスタープラン」改訂に関するアンケート調査【5枚目】

### IV. 綾川町のまちづくりについてお聞きします。

綾川町では、少子高齢化、人口減少の進展が見込まれており、税込減少、福祉費用等の増加によって、今後の財政状況は厳しさを増すと考えられています。その一方で、様々な世代が長く綾川町に住み続けるには、町の魅力を高めるまちづくりを進める必要があります。

こうした状況を踏まえて、綾川町のまちづくりをどのように進めたらよいか、皆様のお考えを回答してください。

**問11** 定住化の受け皿となる住宅地の確保について、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。  
※○は1つだけ

1. 町営住宅等の公営住宅を充実させればよい。
2. 高齢者向けの住宅を整備するとよい。
3. 地区ごとに建物の規模や種類、敷地の使い方などのルールを定めるとよい。
4. 地震などの災害に備え、建物の建て替えや耐震化などを促進するとよい。
5. 空き家の活用、空き家対策等を行うことがよい。
6. 現状のままでよく、これ以上住宅地を増やす必要はない。
7. その他具体的に

( )

**問12** 商業のあり方について、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。  
※○は1つだけ

1. 綾川駅周辺に商業施設を誘致するとよい。
2. 国道32号沿道に商業施設が増えるとよい。
3. 既存の商店街(旧国道32号沿道)を活性化させるとよい。
4. 身近に行ける店舗(コンビニ等)が増えるとよい。
5. 買物に不便を感じないので今のままでよい。
6. その他具体的に

( )

**問13** 工場や企業を誘致することに対して、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。  
※○は1つだけ

1. 雇用の場を確保し産業振興を図るため新規の工業用地を開発し企業を誘致するとよい。
2. 既存の工業用地周辺や未利用地において企業を誘致するとよい。
3. 工業用地を造成してまで企業を誘致する必要ない。(現状維持)
4. その他具体的に

( )

## 「綾川町都市計画マスタープラン」改訂に関するアンケート調査【6枚目】

**問14** 農地のあり方について、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。  
※○は1つだけ

1. 新たな開発を規制して、農地は積極的に保全する。
2. 必要最小限の開発（住宅地などに利用）は容認するが基本的に農地は保全する。
3. 開発場所を定めるなど計画的な開発に伴う農地の減少はある程度やむを得ない。
4. 農地は積極的に保全する必要はない。
5. その他具体的に

)

**問15** 道路の整備について、どのような取り組みが重要だとお考えですか？  
※○は3つまで

1. 幹線道路（国道・県道）や生活道路（町道）の新設
2. 既存道路の拡幅整備や交差点の改良整備
3. 歩道の設置や拡幅、段差を解消するなどの歩行空間の整備
4. 避難道路の整備
5. 街路灯や防犯灯の整備
6. 老朽橋の修繕、耐震補強
7. 道路への植栽や緑化
8. 河川沿いの自転車道・サイクリングロードの整備
9. 道路整備はこれ以上必要と思わない
10. その他具体的に

)

**問16** 公園・緑地の整備について、どのような取り組みが重要だとお考えですか？  
※○は3つまで

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 身近で遊べる小さな公園や緑地の整備 | 2. 総合運動公園のような大きい公園や緑地の整備  |
| 3. 防災機能を有した公園や緑地の整備  | 4. 水辺やレクリエーション空間の整備       |
| 5. 既存の公園への遊具整備や緑化整備  | 6. 既存公園の通路・トイレ等のバリアフリー化整備 |
| 7. 森林、樹木などの緑地の保全     | 8. これ以上公園や緑地は必要と思わない。     |
| 9. その他具体的に           |                           |

)

## 「綾川町都市計画マスタープラン」改訂に関するアンケート調査【7枚目】

問17 良好な景観形成について、どのような取り組みが重要だとお考えですか？  
※○は3つまで

- |                       |                            |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. 山なみや河川の自然景観の保全     | 2. 農村集落や里山などの田園景観の保全       |
| 3. 河川や水路の整備による水辺景観づくり | 4. 神社・仏閣・史跡等歴史的建造物や景観の保全   |
| 5. 住宅地の街並みが統一された景観整備  | 6. 広告デザインの統一などの幹線道路沿道の景観整備 |
| 7. 綾川駅周辺における都市景観づくり   | 8. 景観について規制や誘導は必要ない。       |
| 9. その他具体的に            |                            |

（

問18 今後の公共交通について、どのような取り組みが重要だとお考えですか？  
※○は2つまで

1. 鉄道本数の充実や駅前広場の整備など、ことடன்利用者の利便性の向上
2. 町内循環型バスやデマンド交通(乗り合いタクシー)の充実
3. 町内運行だけでなく、高松市や坂出市などの周辺市町と連絡するバスの運行
4. バスや鉄道車両、バス停や駅のバリアフリー化
5. 主要なバス停や駅の周辺に駐車場・駐輪場を整備する。
6. 自家用車による移動が主なため、公共交通の必要性は感じない。
7. その他具体的に

（

問19 今後の防災・減災に対して、どのような取り組みが重要だとお考えですか？  
※○は2つまで

1. 河川改修等による浸水対策
2. 電気、水道等のライフラインの二重化、耐震化の促進
3. 避難場所の確保及び耐震化の促進
4. 非常食、飲料水、毛布等を備えた備蓄品の確保
5. 災害時に互いに助け合う自主防災組織の設置、コミュニティの強化
6. 防災意識の向上に向けた避難訓練の実施、講習会等による防災知識の向上
7. その他具体的に

（

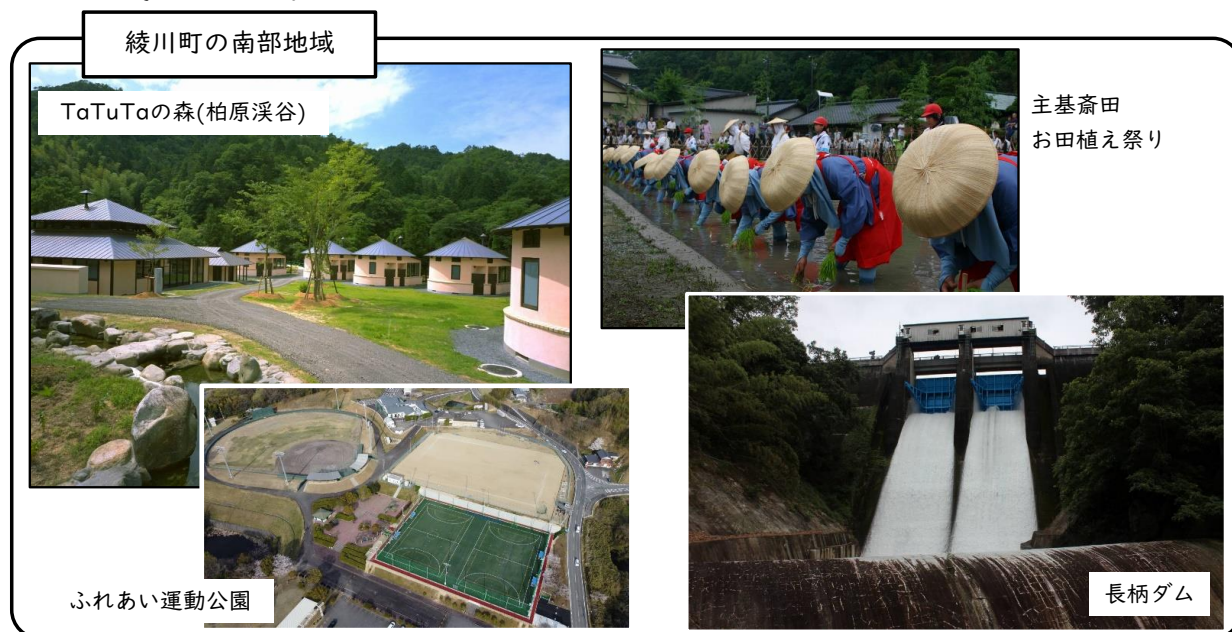
## 「綾川町都市計画マスタープラン」改訂に関するアンケート調査【8枚目】

### V. 今後のまちづくりについてお聞きします。

本町の北部地域（旧綾南地域）では、「綾川町都市計画マスタープラン」に基づき、官公署や福祉医療施設、商業施設など都市機能の集積、綾川駅開設による利便性・快適性の向上、民間活力の誘導による市街地形成などコンパクトで暮らしやすいまちづくりを実践しています。便利で快適な市街地整備の効果により、若者の移住・定住が増加し、本町の人口維持に貢献しています。

一方、南部地域（旧綾上地域）では、若年層の流出や産業の停滞等の課題を抱えおり、地域経済の活性化対策を検討しているところです。

今後は、北部地域の市街地整備を継続するとともに、南部地域の自然環境や地域資源を生かし、魅力と活力ある地域づくりに取り組むことで「いいひといいまちいい笑顔～住まいるあやがわ～」を実現していきたいと考えています。



**問20** 南部地域の強みとなる地域資源や将来にわたって大切にしたいと思う魅力は何ですか？  
※〇は3つまで

1. 自然環境が豊かである。(柏原溪谷、高鉢山の風穴 等)
2. 文化遺産が豊富である。(主基斎田、弘法庵、綾菊酒造酒蔵、長柄ダム 等)
3. レクリエーション施設が豊富である。(TaTuTaの森、高山航空公園 等)
4. 有名な飲食店(うどん等)が多い。
5. 農業が盛んである。
6. 運動公園が整備されている。(綾川町ふれあい運動公園、綾川町B&G綾上海洋センター)
7. その他具体的に

## 「綾川町都市計画マスタープラン」改訂に関するアンケート調査【9枚目】

問21

南部地域の魅力を最大限に生かすために、もっと充実したらよいと思うことは何ですか？  
※○は5つまで

1. 空き家を活用した移住の促進や定住化支援
2. 農地の集積や農道・林道等の整備
3. 収益性の高い品種の導入や特産品の開発
4. 地域活動団体・NPO法人などへの支援
5. 優良企業の誘致促進（農業と企業とのマッチング等）
6. リモートワークができるサテライトオフィスの整備
7. レクリエーション施設の老朽化対策（トイレ改修、新しい遊具の導入等）
8. レクリエーション施設の利便性の向上（料金の見直し、売店の充実等）
9. 長柄ダム再開発事業に伴う周辺整備（レクリエーション施設や道路の整備）
10. 「やまなみ」などの自然景観の保全とヒュースポットの整備
11. 町営バスやデマンドタクシーによる交通手段の確保
12. 主要な道路や観光地へのアクセス道路の整備
13. その他具体的に

## VI. まちづくりの参加についてお聞きします。

問22

これからのまちづくりで、住民と行政の役割分担は、どのようにお考えですか。  
※○は1つだけ

1. 住民が主体となり、行政が協力しながらまちづくりを進める。
2. 住民と行政が話し合いながら、ともに力を合わせてまちづくりを進める。
3. 行政が主体となり、住民がワークショップ※への参加などを通して協力しながらまちづくりを進める。

※ワークショップ：様々な立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめていく場です。

4. 行政が主体となり、広聴会の開催やアンケートの実施などにより、住民に意見を聞きながらまちづくりを進める。
5. まちづくりについては行政に任せる。
6. その他具体的に

問23

まちづくり活動への参加について、どのようにお考えですか。  
※○は1つだけ

1. 綾川町全体に関するまちづくり活動に参加してみたい。
2. 自分が住んでいる地区など身近なまちづくり活動に参加してみたい。
3. 環境保全など特定のテーマに関するまちづくり活動に参加してみたい。
4. 積極的には参加しないが、声がかかれば参加したい。
5. どのような形であれ、まちづくり活動には参加したくない。
6. その他具体的に



「綾川町都市計画マスタープラン」改訂に関するアンケート調査【10枚目】

問24 綾川町のまちづくりに関して、ご意見やアイデアがございましたら自由にご記述ください。

■お住いの地域について

■綾川町全体について

以上でアンケートは終了です。 ご協力いただき、ありがとうございました。  
たいへん恐れいますが、記入後の調査票は、同封の返信用封筒に入れて、8月末までに、郵便ポストに投函してくださいますようお願いします。